

令和 6 年度

河 川 水 辺 の 国 勢 調 査 結 果

〔河川版〕

(河川空間利用実態調査編)

令和 8 年 3 月

国 土 交 通 省
水 管 理 ・ 国 土 保 全 局
河 川 環 境 課

目 次

I. 河川空間利用実態調査について	1
II. 令和6年度全国の河川空間利用実態調査の概要	2
1. 調査概要	2
1-1. 河川編	2
(1) 調査対象河川と調査実施日	2
(2) 調査方法	2
2. 調査結果の概要	6
2-1. 各調査日の利用者数	6
2-2. 令和6年度年間河川空間利用者総数	8
(1) 全国での利用者総数	8
(2) 利用形態別利用状況	10
(3) 利用場所別利用状況	15
(4) 河川空間利用者総数の多い水系	19
III. 水系別河川空間利用実態	28
III-1. 北海道の河川空間利用実態	28
(1) 北海道の河川空間利用実態の概要	28
(2) 北海道における河川空間利用実態の状況	29
(3) 北海道における各水系の河川空間利用実態	30
1. 天塩川	30
2. 渚滑川	31
3. 湧別川	32
4. 常呂川	33
5. 網走川	34
6. 留萌川	35
7. 石狩川	36
8. 尻別川	37
9. 後志利別川	38
10. 鹉川	39
11. 沙流川	40
12. 釧路川	41
13. 十勝川	42

Ⅲ－２．東北地方の河川空間利用実態	43
(1) 東北地方の河川空間利用実態の概要	43
(2) 東北地方における河川空間利用実態の状況	44
(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態	45
14. 岩木川	45
15. 高瀬川	46
16. 馬淵川	47
17. 北上川	48
18. 鳴瀬川	49
19. 名取川	50
20. 阿武隈川	51
21. 米代川	52
22. 雄物川	53
23. 子吉川	54
24. 最上川	55
25. 赤川	56
Ⅲ－３．関東地方の河川空間利用実態	57
(1) 関東地方の河川空間利用実態の概要	57
(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況	58
(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態	59
26. 久慈川	59
27. 那珂川	60
28. 利根川	61
28-1. 利根川本川	62
28-2. 常陸利根川	63
28-3. 小貝川	64
28-4. 鬼怒川	65
28-5. 江戸川	66
28-6. 中川・綾瀬川	67
28-7. 渡良瀬川	68
28-8. 烏川・神流川	69
29. 荒川	70
30. 多摩川	71
31. 鶴見川	72
32. 相模川	73
33. 富士川	74

Ⅲ－４．北陸地方の河川空間利用実態	75
(1) 北陸地方の河川空間利用実態の概要	75
(2) 北陸地方における河川空間利用実態の状況	76
(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態	77
34. 荒 川	77
35. 阿賀野川	78
36. 信濃川	79
37. 関 川	80
38. 姫 川	81
39. 黒部川	82
40. 常願寺川	83
41. 神通川	84
42. 庄 川	85
43. 小矢部川	86
44. 手取川	87
45. 梯 川	88
Ⅲ－５．中部地方の河川空間利用実態	89
(1) 中部地方の河川空間利用実態の概要	89
(2) 中部地方における河川空間利用実態の状況	90
(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態	91
46. 狩野川	91
47. 安倍川	92
48. 大井川	93
49. 菊 川	94
50. 天竜川	95
51. 豊 川	96
52. 矢作川	97
53. 庄内川	98
54. 木曽川	99
54-1. 木曽川本川	100
54-2. 長良川	101
54-3. 揖斐川	102
55. 鈴鹿川	103
56. 雲出川	104
57. 櫛田川	105
58. 宮 川	106

Ⅲ－ 6．近畿地方の河川空間利用実態	107
(1) 近畿地方の河川空間利用実態の概要	107
(2) 近畿地方における河川空間利用実態の状況	108
(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態	109
59. 由良川	109
60. 淀川	110
60-1. 淀川本川・桂川	111
60-2. 猪名川・藻川	112
60-3. 木津川	113
60-4. 瀬田川	114
60-5. 野洲川	115
61. 大和川	116
62. 円山川	117
63. 加古川	118
64. 揖保川	119
65. 紀の川	120
66. 新宮川	121
67. 九頭竜川	122
68. 北川	123
Ⅲ－ 7．中国地方の河川空間利用実態	124
(1) 中国地方の河川空間利用実態の概要	124
(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況	125
(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態	126
69. 千代川	126
70. 天神川	127
71. 日野川	128
72. 斐伊川	129
73. 江の川	130
74. 高津川	131
75. 吉井川	132
76. 旭川	133
77. 高梁川	134
78. 芦田川	135
79. 太田川	136
80. 小瀬川	137
81. 佐波川	138

Ⅲ－ 8． 四国地方の河川空間利用実態	139
(1) 四国地方の河川空間利用実態の概要	139
(2) 四国地方における河川空間利用実態の状況	140
(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態	141
82. 吉野川	141
83. 那賀川	142
84. 土器川	143
85. 重信川	144
86. 肱 川	145
87. 物部川	146
88. 仁淀川	147
89. 渡 川	148
Ⅲ－ 9． 九州地方の河川空間利用実態	149
(1) 九州地方の河川空間利用実態の概要	149
(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況	150
(3) 九州地方における各水系の河川空間利用実態	151
90. 遠賀川	151
91. 山国川	152
92. 筑後川	153
93. 矢部川	154
94. 松浦川	155
95. 六角川	156
96. 嘉瀬川	157
97. 本明川	158
98. 菊池川	159
99. 白 川	160
100. 緑 川	161
101. 球磨川	162
102. 大分川	163
103. 大野川	164
104. 番匠川	165
105. 五ヶ瀬川	166
106. 小丸川	167
107. 大淀川	168
108. 川内川	169
109. 肝属川	170

IV. 資料編	171
1. 各調査実施日の利用者数一覧表	172
2. 年間の河川利用者数一覧表	182
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	185
〈参考資料〉	193
・平成30年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案） （河川空間利用実態調査編）（抄）	194

I. 河川空間利用実態調査について

国土交通省では、国が管理する一級河川（水系）並びに、国及び独立行政法人水資源機構が管理するダム湖において、環境に関する基礎情報の収集・整備を図ることを目的として、河川・ダム湖に生息する生物の調査、河道の瀬と淵の調査、河川及びダム湖の利用実態等の調査を行う「河川水辺の国勢調査」を平成22年度から実施している。

「河川水辺の国勢調査（河川版）」は、図I.1に示すように、基本調査としての生物調査（6項目）及び河川環境基図作成調査と、河川空間利用実態調査等の調査項目から構成されている。

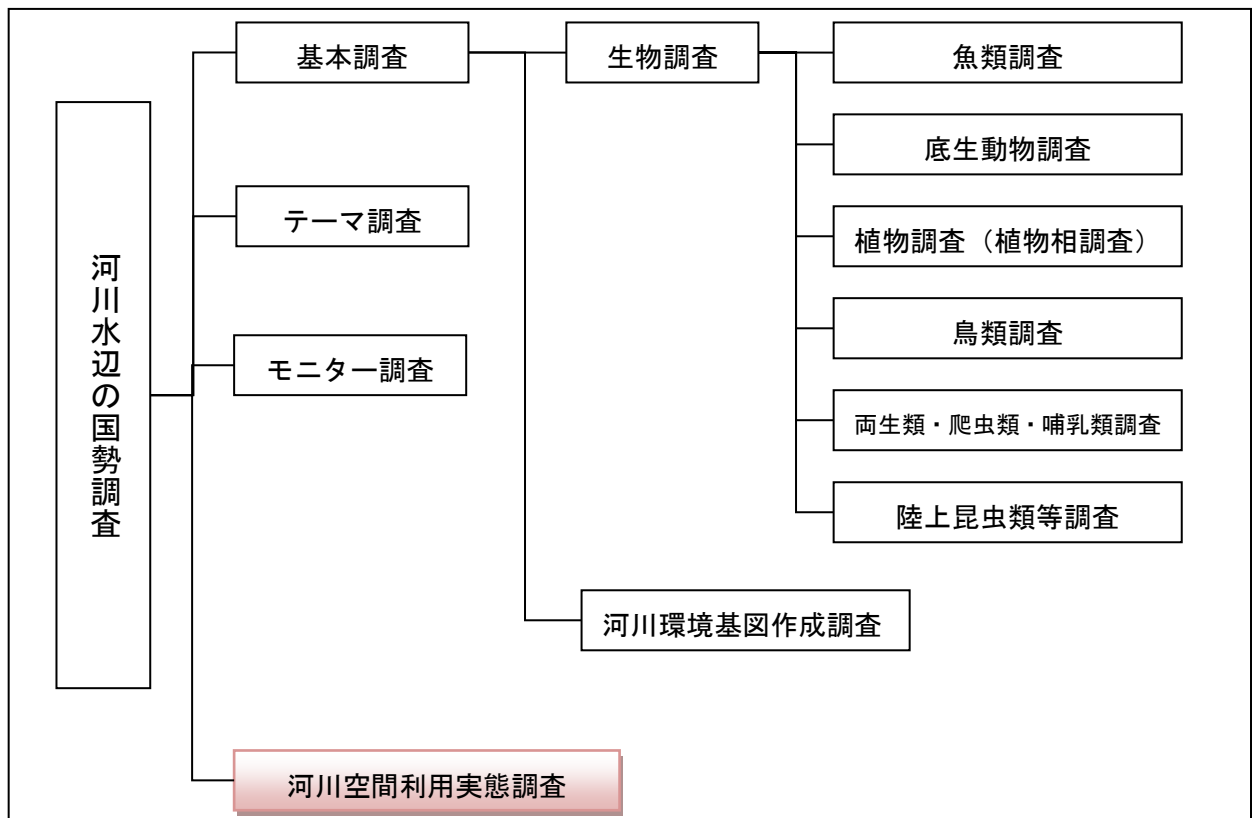


図 I.1 河川水辺の国勢調査体系

このうち、河川空間利用実態調査は、良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、当初は概ね3年に1回、平成22年度からは5年に1回、調査を実施している。

河川は、地域の身近な自然空間であり、うるおいのある自然環境を提供し、散策やスポーツ、イベントなどのレクリエーションの場として多くの国民に利用されるとともに、昔から、地域社会の歴史・文化・産業を育んでおり、地域共有の公共財産となっている。近年は、環境教育の場、高齢化社会に向けた健康増進の場、市民団体活動の拠点の場等、様々な利用形態、利用目的があり、こうした要請に対して良好な河川空間の保全、整備が求められている。

このような要請に対応するため、定期的・継続的に河川空間利用実態調査を行い、地域が望んでいる河川空間の把握を行い、良好な河川空間の保全・整備を図っていきたいと考えている。

Ⅱ．令和6年度全国の河川空間利用実態調査の概要

1．調査概要

1－1．河川編

(1) 調査対象河川と調査実施日

調査水系は、図Ⅱ.1.1、表Ⅱ.1.2に示す全国一級水系であり、そのうちの国土交通省直轄管理区間（ダム湖区間を除く、約8,851.5km）を対象として実施している。

河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日・平日2日の合計7日（原則として表Ⅱ.1.1に示す日）に実施した。ただし、一部の河川については、天候等の事情により、調査実施日が若干ずれている。具体的な実施日については、資料編に記載している。

表Ⅱ.1.1 調査実施日

	休 日	平 日
春季	令和6年4月29日（昭和の日） 令和6年5月5日（こどもの日）	令和6年5月20日（月） （5月第3月曜日）
夏季	令和6年7月28日（日） （7月最終日曜日）	令和6年7月29日（月） （7月最終日曜日の翌日）
秋季	令和6年11月3日（文化の日）	－
冬季	令和7年1月13日（成人の日）	－

※一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしている。

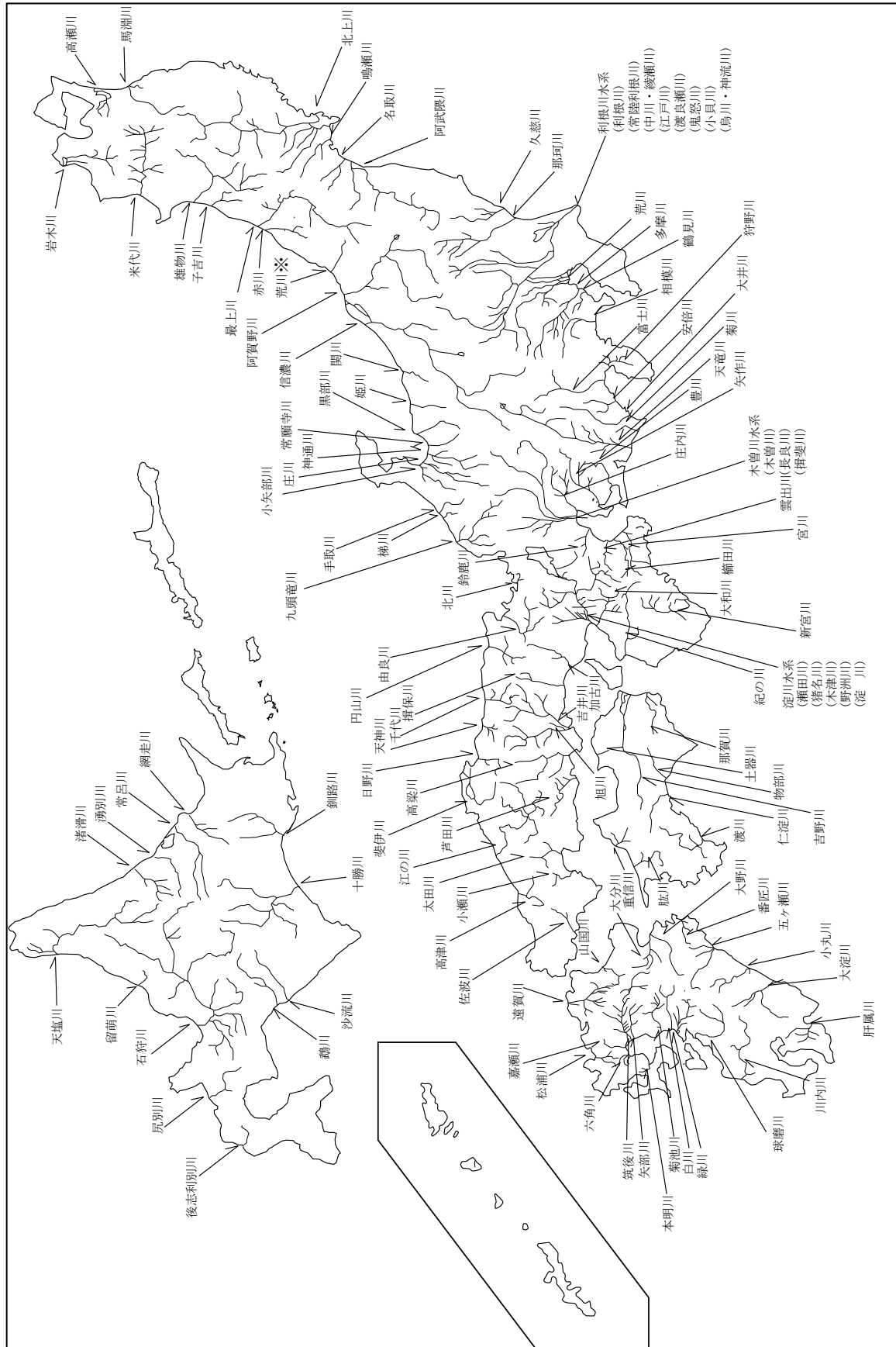
※荒川（北陸）は令和7年度に調査を実施しているためとりまとめの対象外。

(2) 調査方法

調査の方法は以下のとおりである。詳細は参考資料に示す『平成30年度版河川水辺の国勢調査マニュアル（案）河川空間利用実態調査編』（p.193～204）を参照されたい。

〈調査の手順〉

- ①各河川を数ブロックに分割する。
- ②ブロック内を自然的利用区域と施設的利用区域に区分する。
- ③各ブロックの利用区域ごとに平均的利用状況を代表する定点（1km程度の距離）を設定する。
- ④定点観測：定点において、日の出から日没までの間を2時間ごとに利用者数の観測を行う。
利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、定点での1日の利用者総数を各観測時刻の利用者数の合計とする。
- ⑤区間観測：定点以外の区間については、1日1回、調査員が移動しながら観測する。定点とその他の区間との1日の利用者数の時間区分が同じと考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値との比より区間観測1日の利用者総数を推計する。
- ⑥その他、他の区域に比べて、特に利用者の多い特定利用区域や有料施設区域についてはそれぞれ1日の利用者数を集計する。
- ⑦以上の定点観測、区間観測等の調査結果の値を合計し、各ブロック各河川の利用者数を求める。



※荒川（北陸）は令和7年度に調査を実施しているためとりまとめの対象外

図Ⅱ.1.1 調査対象水系並びに調査実施区間

表Ⅱ.1.2 調査対象水系・河川の諸元

令和6年度 河川水辺の国勢調査〔河川版〕とりまとめ対象水系名一覧

地方	水系名（河川名）	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	直轄管理 区間延長(km)
北海道	1 天塩川	55,417	8,490	284
	2 渚滑川	21,949	700	24.5
	3 湧別川	25,885	1,290	31.5
	4 常呂川	117,745	2,850	93.6
	5 網走川	59,832	4,360	65.7
	6 留萌川	18,695	232	31.3
	7 石狩川	2,996,914	21,313	851.6
	8 尻別川	4,496	578	24.2
	9 後志利別川	11,146	934	51
	10 鶴川	8,914	1,280	42.9
	11 沙流川	15,646	1,050	20.8
	12 釧路川	189,800	2,960	102.8
	13 十勝川	532,487	14,040	268.4
東北	14 岩木川	287,344	4,849	80.6
	15 高瀬川	172,499	6,441	40.1
	16 馬淵川	215,080	330	10
	17 北上川	1,128,092	10,179	336.5
	18 鳴瀬川	232,138	1,800	85.6
	19 名取川	452,906	730	18.9
	20 阿武隈川	1,010,551	5,095	189.4
	21 米代川	144,318	2,800	75.6
	22 雄物川	530,259	5,726	146.4
	23 子吉川	71,723	119	26.4
	24 最上川	837,027	7,729	283.8
	25 赤川	208,498	1,140	37.5
	26 久慈川	464,000	1,347	47.8
関東	27 那珂川	1,135,000	3,312	99.5
	28 利根川	14,212,937	52,325	801.2
	28-1 利根川本川	4,195,649	16,960	-
	28-2 常陸利根川	739,817	21,063	-
	28-3 小貝川	862,293	1,720	-
	28-4 鬼怒川	1,381,788	5,690	-
	28-5 江戸川	3,532,065	2,860	-
	28-6 中・綾瀬川	2,097,674	380	-
	28-7 渡良瀬川	897,607	1,722	-
	28-8 烏・神流川	506,044	1,930	-
	29 荒川	7,737,814	9,219	144.3
	30 多摩川	5,447,747	2,960	78.6
	31 鶴見川	5,282,105	370	22.7
北陸	32 相模川	553,776	370	6.6
	33 富士川	1,060,478	5,106	122.1
	34 荒川	-	-	19.2
	35 阿賀野川	937,983	4,085	79.6
	36 信濃川	2,750,034	13,748	310.2
	37 関川	180,207	210	13.8
	38 姫川	37,829	406	11
	39 黒部川	61,414	970	20.7
	40 常願寺川	434,349	1,100	21.5
	41 神通川	406,483	1,520	48.1
	42 庄川	302,074	1,290	26.1
	43 小矢部川	283,406	730	37.4
	44 手取川	163,637	630	17.3
中部	45 梯川	103,845	150	11.2
	46 狩野川	608,186	661	36.8
	47 安倍川	677,736	1,602	31.6
	48 大井川	402,275	2,161	24.9
	49 菊川	162,305	335	36.8
	50 天竜川	1,523,353	5,801	221.8
	51 豊川	568,065	917	39.1
	52 矢作川	1,171,520	1,502	43.6
	53 庄内川	3,092,328	1,662	69.5
	54 木曽川	2,549,980	12,520	252.2
	54-1 木曽川本川	1,265,139	5,280	-
	54-2 長良川	807,357	3,220	-
	54-3 掛漕川	477,484	4,020	-
近畿	55 鈴鹿川	541,192	970	41.2
	56 雲出川	421,496	765	28.5
	57 櫛田川	189,111	641	24.4
	58 宮川	168,407	915	22.6
中国	59 由良川	206,246	1,050	56.4
	60 淀川	5,544,866	7,546	224.0
	60-1 淀川本川・桂川	3,418,243	5,757	-
	60-2 猪名川・藻川	1,323,305	363	-
	60-3 木津川	197,984	700	-
	60-4 瀬田川	343,916	120	-
	60-5 野洲川	261,418	607	-
	61 大和川	4,614,958	890	48.3
	62 円山川	76,329	1,078	40.5
	63 加古川	506,926	1,093	41.4
	64 揖保川	667,234	992	66.7
	65 紀の川	576,574	2,750	68.4
	66 新宮川	36,641	270	12.7
四国	67 九頭竜川	362,835	1,540	42.1
	68 北川	85,567	180	16.5
	69 千代川	181,203	870	40.4
	70 天神川	78,407	809	41.9
	71 日野川	169,352	565	27.9
	72 斐伊川	617,427	19,754	127.9
	73 江の川	123,766	2,250	164.2
	74 高津川	43,708	460	20.0
	75 吉井川	822,690	1,522	36.6
	76 旭川	698,671	1,031	30.4
	77 高梁川	545,645	1,780	36.4
	78 芦田川	864,303	1,133	48.9
	79 太田川	1,111,072	2,120	121.4
九州	80 小瀬川	151,868	210	13.4
	81 佐波川	297,304	570	27.9
	82 吉野川	567,464	6,578	114.5
	83 那賀川	68,969	950	28.7
	84 土器川	125,762	434	18.9
	85 重信川	619,689	720	20.5
	86 脇川	39,867	558	24.5
	87 物部川	104,718	350	10.5
	88 仁淀川	372,420	950	28.5
	89 渡川	31,936	1,190	39.7
	90 遠賀川	535,331	2,312	133.8
	91 山国川	215,429	371	29.0
	92 筑後川	955,296	5,277	198.8
	93 矢部川	204,469	537	23.2
	94 松浦川	165,911	710	60.5
	95 六角川	238,485	822	57.8
	96 嘉瀬川	272,301	580	18.7
	97 本明川	131,063	657	18.3
	98 菊池川	168,094	1,316	79.1
	99 白川	591,026	384	17.3
	100 緑川	1,127,315	1,159	55.2
	101 球磨川	257,587	1,960	100.3
	102 大分川	472,267	533	26.8
	103 大野川	472,267	975	32.3
	104 番匠川	51,081	610	33.8
	105 五ヶ瀬川	115,847	793	28.5
	106 小丸川	24,315	372	12.7
	107 大淀川	584,267	2,290	86.1
	108 川内川	163,856	2,300	113.2
	109 肝属川	116,430	540	51.1

※沿川市区町村人口 本調査様式D-4

調査対象河川区域面積(ha) 本調査様式D-4

直轄管理区間延長(km) 河川データブック2024

水系別・指定年度別・地方整備局等別延長等調

(令和5年4月30日現在)

注) 荒川(北陸)は令和7年度に調査を実施しているためとりまとめの対象外

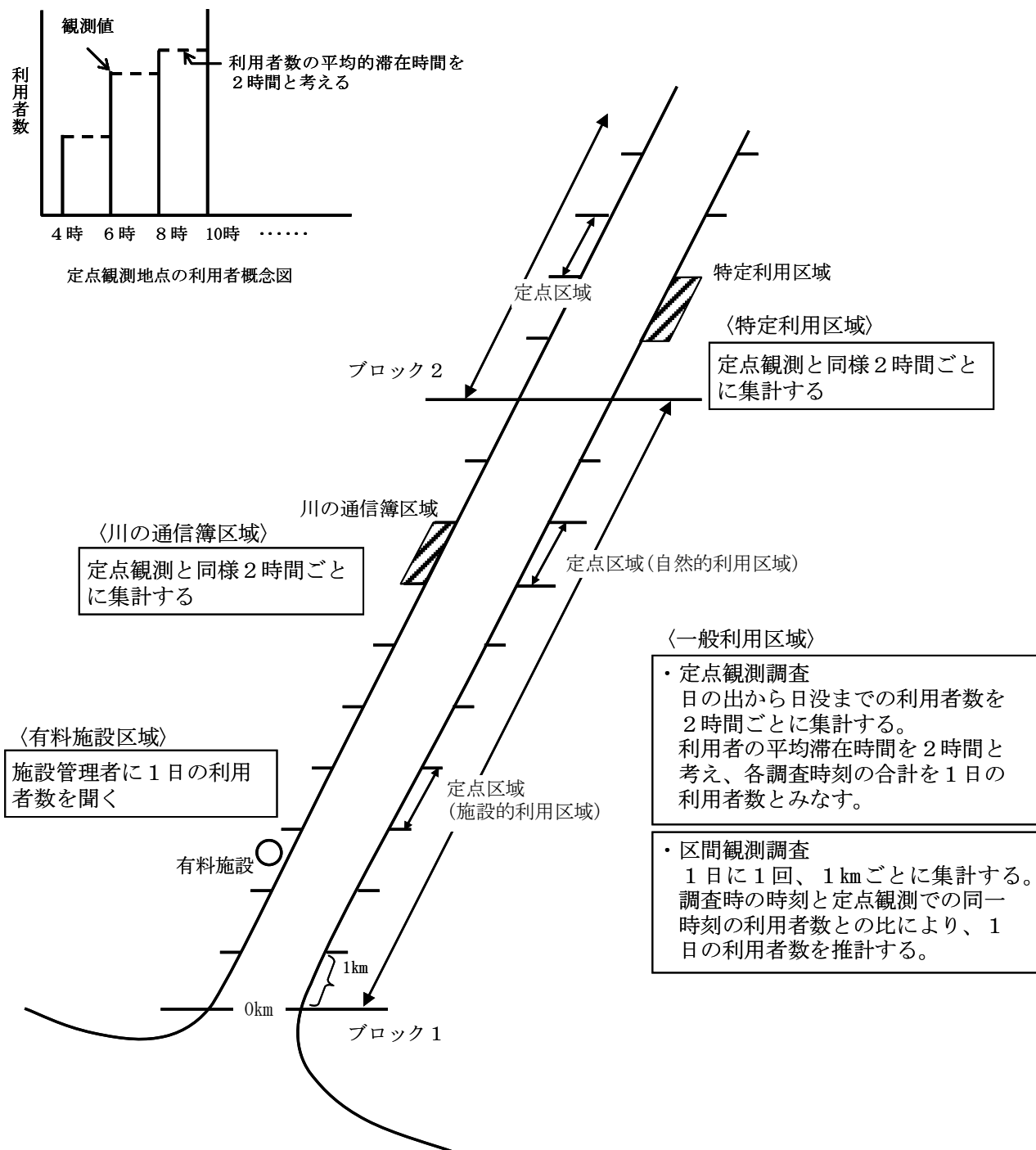
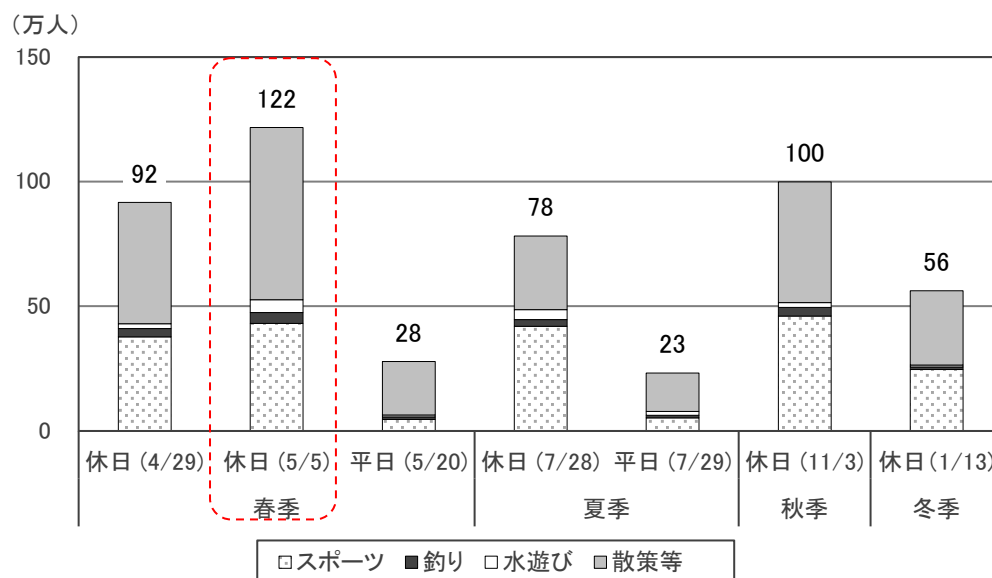


図 II. 1. 2 調査方法概要

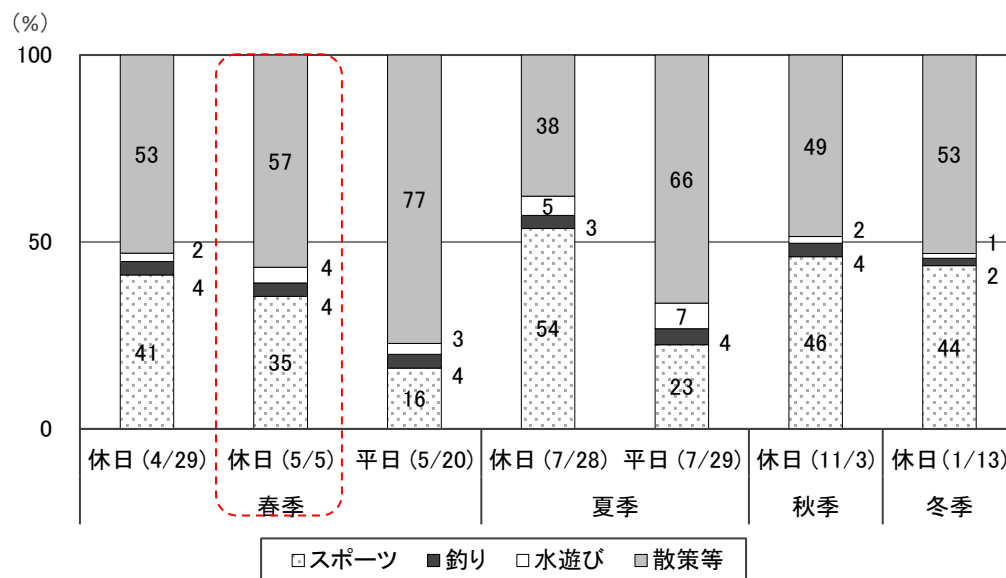
2. 調査結果の概要

2-1. 各調査日の利用者数

全国的にみると、令和6年度の各調査日の利用者数は、春季休日（5月5日）が約122万人で最も多い結果となっている。この時の利用形態別の内訳をみると、散策等が約57%、スポーツが約35%を占めている。



図Ⅱ.2.1 各調査日の利用形態別内訳（令和6年度）（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.2 各調査日の利用形態別内訳（令和6年度）（割合）

表Ⅱ.2.1 各調査日の地方別利用者数（人）

			北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国
H 5 年 度	春季	休日（4/29）	30,034	74,978	520,379	21,055	52,936	80,251	38,888	6,600	72,991	898,112
		休日（5/5）	42,717	65,281	671,366	65,250	161,621	307,626	77,191	34,012	65,042	1,490,106
		平日（5/17）	27,932	31,037	145,487	25,076	37,299	78,585	12,437	4,093	26,367	388,313
	夏季	休日（7/25）	102,135	68,339	534,905	73,690	151,147	182,625	38,465	16,598	68,494	1,236,398
		平日（7/26）	27,515	17,093	243,525	22,582	33,011	66,853	30,795	5,285	33,727	480,386
	冬季	休日（1/15）	4,563	7,198	208,124	7,416	56,538	112,199	35,260	10,952	50,427	492,677
H 9 年 度	春季	休日（4/29）	49,054	139,764	735,852	79,000	176,997	225,356	45,920	41,187	71,616	1,564,746
		休日（5/5）	42,319	73,309	760,806	88,261	235,314	239,296	63,322	51,671	71,510	1,625,808
		平日（5/19）	37,903	35,877	117,473	29,561	40,923	74,767	11,919	10,886	40,848	400,157
	夏季	休日（7/27）	89,231	88,875	500,704	72,675	229,892	190,558	87,318	39,061	79,765	1,378,079
		平日（7/28）	34,756	29,041	155,369	34,580	74,996	50,887	28,582	7,862	50,419	466,492
	冬季	休日（1/15）	27,828	62,996	607,096	52,837	135,370	201,549	52,563	39,083	74,418	1,253,740
H 12 年 度	春季	休日（4/29）	22,387	112,867	578,717	48,866	140,959	262,499	95,604	27,874	67,817	1,357,590
		休日（5/5）	57,002	84,653	640,557	89,245	219,459	318,423	67,347	34,852	61,534	1,573,072
		平日（5/15）	10,990	34,635	120,112	19,138	38,047	54,632	26,627	7,927	30,455	342,563
	夏季	休日（7/30）	71,361	96,779	415,314	58,152	241,838	129,611	88,169	32,092	102,181	1,235,498
		平日（7/31）	34,805	30,354	163,089	21,999	49,931	55,231	29,060	9,549	24,318	418,336
	冬季	休日（1/13）	21,958	28,055	319,289	25,895	88,778	154,766	48,136	23,426	56,365	766,668
H 15 年 度	春季	休日（4/29）	4,496	4,721	117,574	1,872	41,307	74,050	29,175	8,198	27,068	308,461
		休日（5/5）	31,324	139,215	516,494	78,535	159,082	273,553	64,314	37,208	67,279	1,367,004
		平日（5/19）	56,093	97,064	536,300	84,179	205,604	256,092	69,033	34,534	65,914	1,404,813
	夏季	休日（7/27）	40,824	33,666	66,285	35,659	37,184	37,749	22,722	13,954	29,564	317,607
		平日（7/28）	108,822	102,960	571,298	81,207	303,653	212,802	81,836	38,248	95,005	1,595,831
	冬季	休日（1/13）	38,077	46,883	234,969	31,149	55,635	62,499	39,987	12,553	31,771	553,523
H 18 年 度	春季	休日（4/29）	25,713	49,269	397,685	31,557	35,302	114,579	25,119	10,036	55,700	744,960
		休日（5/5）	2,584	21,372	231,455	21,611	62,581	126,392	29,614	20,651	38,497	554,757
		平日（5/15）	70,593	123,919	386,877	74,596	160,458	262,033	58,444	23,952	85,339	1,246,211
	夏季	休日（7/30）	38,922	92,312	467,197	89,190	217,053	239,272	73,324	36,147	81,036	1,334,453
		平日（7/31）	48,225	37,327	135,899	35,282	54,363	76,601	30,718	9,561	40,565	468,541
	冬季	休日（1/13）	130,197	89,398	413,909	67,035	195,129	174,385	73,831	35,960	70,442	1,250,286
H 21 年 度	春季	休日（4/29）	37,489	34,568	172,000	37,863	47,424	45,761	32,837	9,921	28,588	446,451
		休日（5/5）	20,545	53,427	384,599	56,568	135,119	223,388	50,436	20,539	74,184	1,018,805
		平日（5/15）	1,066	9,329	222,159	4,636	40,603	91,717	28,429	10,867	28,420	437,226
	夏季	休日（7/26）	51,649	76,434	843,862	85,372	179,318	190,977	86,924	35,939	62,605	1,613,079
		休日（5/5）	62,028	92,401	404,598	70,388	107,024	176,626	74,236	24,971	69,314	1,081,586
	冬季	平日（5/18）	29,094	20,110	154,035	28,231	53,741	51,742	27,419	13,371	29,678	407,422
H 26 年 度	春季	休日（7/26）	45,727	146,218	483,877	70,368	125,507	157,188	42,268	23,814	47,215	1,142,182
		休日（5/5）	29,141	22,305	175,415	21,602	35,715	29,896	30,377	12,799	30,117	387,368
		平日（7/27）	26,298	22,353	429,205	23,348	105,672	130,646	58,066	24,035	54,054	873,677
	夏季	休日（11/3）	2,824	13,207	236,484	21,877	93,672	107,584	35,431	19,003	37,281	567,363
		休日（1/11）	39,915	81,970	422,770	49,407	90,336	35,750	21,303	12,989	63,658	818,097
	冬季	休日（5/5）	68,524	42,965	449,946	36,543	57,576	129,813	33,153	17,391	44,348	880,258
R 1 年 度	春季	平日（5/19）	28,801	23,833	151,502	28,920	50,341	59,303	18,054	12,148	28,477	401,379
		休日（7/27）	27,234	67,174	409,344	56,996	154,517	118,151	53,797	27,071	67,292	981,576
		平日（7/28）	39,160	26,819	207,795	32,437	40,602	37,215	30,259	9,441	31,874	455,601
	夏季	休日（11/3）	20,236	13,971	428,493	19,652	105,256	133,442	40,110	16,309	44,856	822,325
		休日（1/12）	1,932	7,429	220,625	4,010	83,311	89,800	25,295	12,555	39,576	484,533
	冬季	休日（4/29）	53,887	81,766	347,125	59,615	134,912	90,210	18,091	10,039	21,464	817,109
R 6 年 度	春季	休日（5/5）	34,684	69,096	508,944	84,368	185,414	182,851	89,232	28,058	62,409	1,245,056
		平日（5/20）	14,697	23,235	103,279	28,137	23,611	30,256	12,699	3,126	24,168	263,207
		休日（7/28）	42,754	48,944	273,959	50,200	134,248	119,108	56,615	21,534	63,688	811,050
	夏季	平日（7/29）	17,581	26,793	99,617	17,997	36,736	44,880	26,624	9,139	29,623	308,990
		休日（11/3）	20,962	35,112	190,291	39,631	122,349	225,275	62,008	26,071	52,192	773,892
	冬季	休日（1/13）	2,823	15,533	199,469	8,222	62,401	77,038	39,050	11,331	41,975	457,841
R 6 年 度	春季	休日（4/29）	42,793	65,395	443,420	45,633	96,877	159,825	33,573	9,060	19,638	916,214
		休日（5/5）	39,359	57,443	500,633	62,318	174,171	217,051	82,409	28,348	55,666	1,217,399
		平日（5/20）	21,571	13,605	63,911	14,668	31,154	63,739	32,069	8,076	29,546	278,339
	夏季	休日（7/28）	15,790	31,404	297,315	35,153	98,763	175,431	62,685	23,298	41,753	781,593
		平日（7/29）	9,772	18,738	76,048	16,713	20,895	37,856	26,980	5,767	19,806	232,575
	秋季	休日（11/3）	26,897	36,498	354,805	36,681	130,738	268,991	75,547	19,067	50,420	999,643
R 6 年 度	冬季	休日（1/13）	3,237	15,090	245,090	6,570	55,256	135,787	53,110	10,721	37,770	562,631

※R1年度のうち九竜竜川及び北川はH30年度、阿賀野川水系の阿賀川はR2年度、川内川はR3年度に実施している。

2-2. 令和6年度の年間河川空間利用者総数

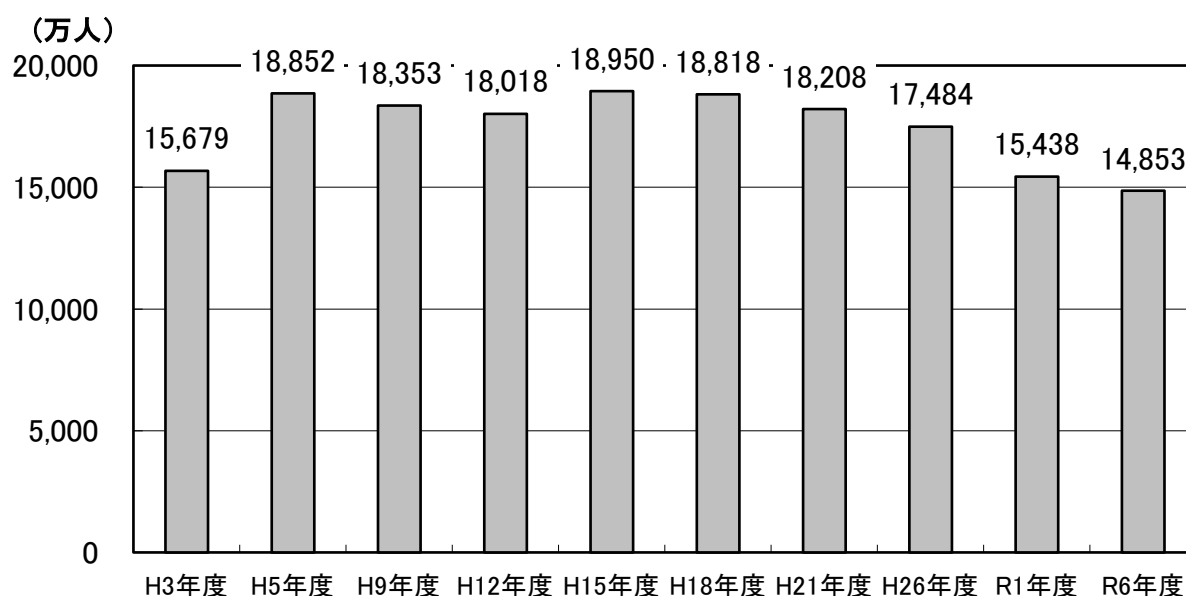
令和6年4月から令和7年1月にかけて実施した7回の調査結果をもとに、令和6年度の年間の河川空間利用者総数の推計を行った。

なお、令和7年度に調査を実施している荒川（北陸）については、令和6年度とりまとめの対象外とした。

(1) 全国での利用者総数

年間河川空間利用者総数は1億4,853万人であり、沿川市区町村人口1人当たり年間1.6回利用していると推計される。これは令和6年における国民1人あたりの国内宿泊観光旅行回数1.4回（令和7年版観光白書より）を上回る値である。

前回調査の令和元年度と比較すると、年間河川空間利用者総数は約585万人減少し、沿川市区町村人口1人あたり年間利用回数は0.1回減少している（令和元年度：1.7回／人）。



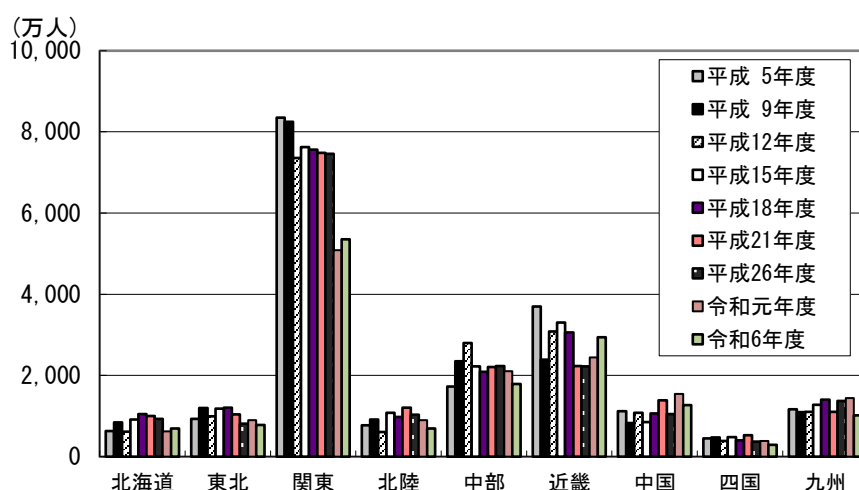
図Ⅱ.2.3 全国の年間河川空間利用者総数（経年）

地域別では、年度ごとに変動がある。前回調査の令和元年度と比較すると、北海道、関東地方、近畿地方では増加がみられるものの、全体的には減少傾向がみられる。

前回調査の令和元年度と比較して、大きく増加している地域（100万人以上）は、関東地方及び近畿地方であり、大きく減少している地域（100万人以上）は、東北地方、北陸地方、中部地方、中国地方及び九州地方である。特に九州地方の減少が顕著である。なお、北陸地方の減少は荒川が対象外の影響も含まれる。

表Ⅱ.2.2 年間河川空間利用者総数（万人）

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	全国
平成 3年度	540	716	8,184	462	1,589	2,171	468	325	1,226	15,679
平成 4年度	930	753	10,864	610	1,528	2,971	974	382	990	20,001
平成 5年度	635	928	8,347	777	1,728	3,699	1,118	448	1,171	18,852
平成 9年度	848	1,200	8,250	914	2,353	2,392	828	473	1,094	18,353
平成12年度	614	994	7,356	608	2,799	3,080	1,079	386	1,103	18,018
平成15年度	914	1,188	7,628	1,080	2,223	3,307	850	481	1,280	18,950
平成18年度	1,049	1,204	7,560	978	2,091	3,063	1,069	400	1,402	18,818
平成21年度	1,006	1,038	7,485	1,210	2,212	2,236	1,389	528	1,106	18,208
平成26年度	934	813	7,455	1,031	2,231	2,226	1,047	375	1,373	17,484
令和元年度	622	898	5,084	899	2,107	2,443	1,549	388	1,446	15,438
令和6年度	698	785	5,354	693	1,790	2,943	1,274	294	1,022	14,853

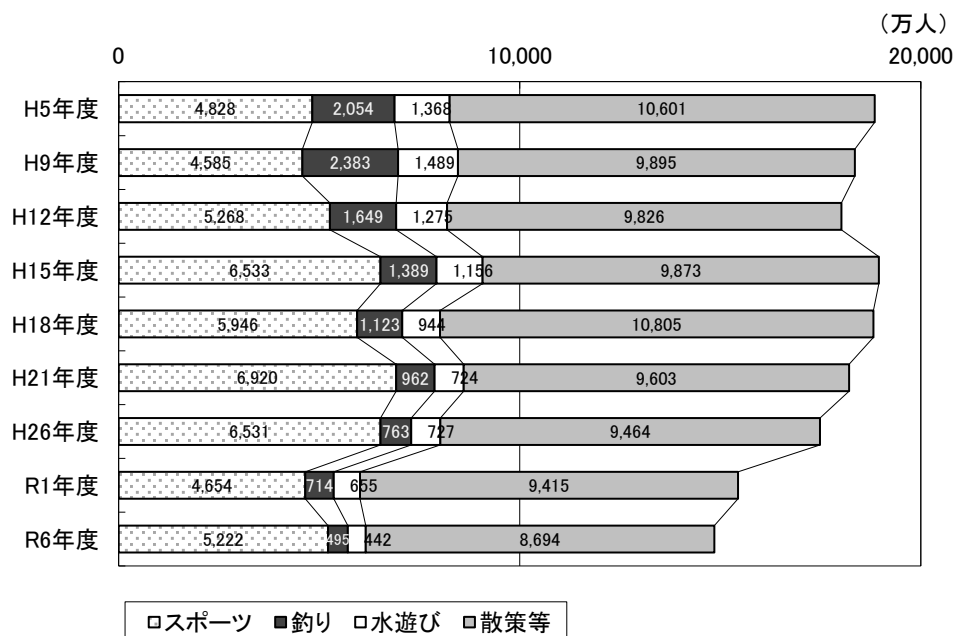


図Ⅱ.2.4 地方別の年間河川空間利用者総数（経年）

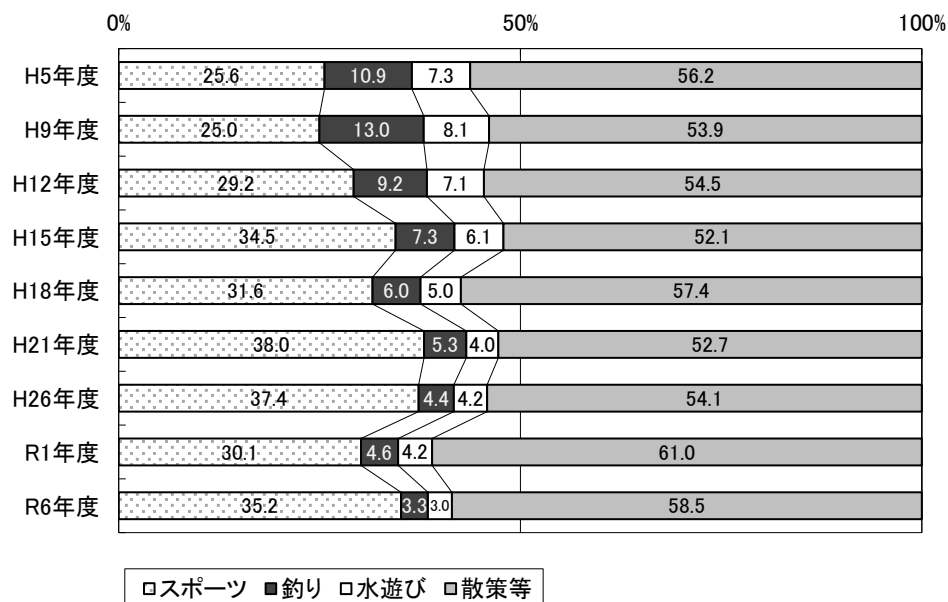
(2) 利用形態別利用状況

年間利用者の利用形態別内訳を図Ⅱ.2.5、図Ⅱ.2.6に示す。

利用形態別では「散策等」が経年的に半数以上を占めている。前回調査の令和元年度と比較すると、利用形態別の割合は「スポーツ」が増加し、「釣り」、「水遊び」、「散策等」が減少している。「釣り」、「水遊び」の水と接する利用は減少傾向にある。

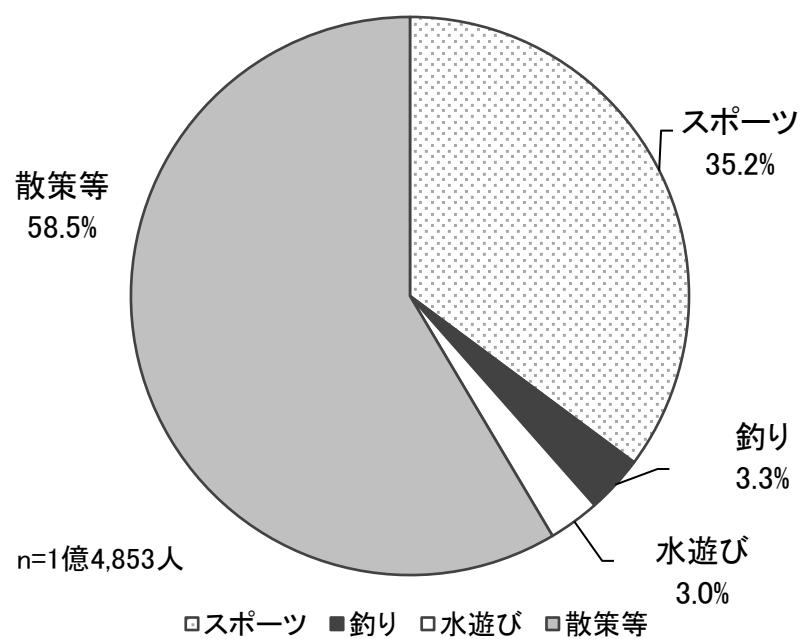


図Ⅱ.2.5 年間利用者数の利用形態別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

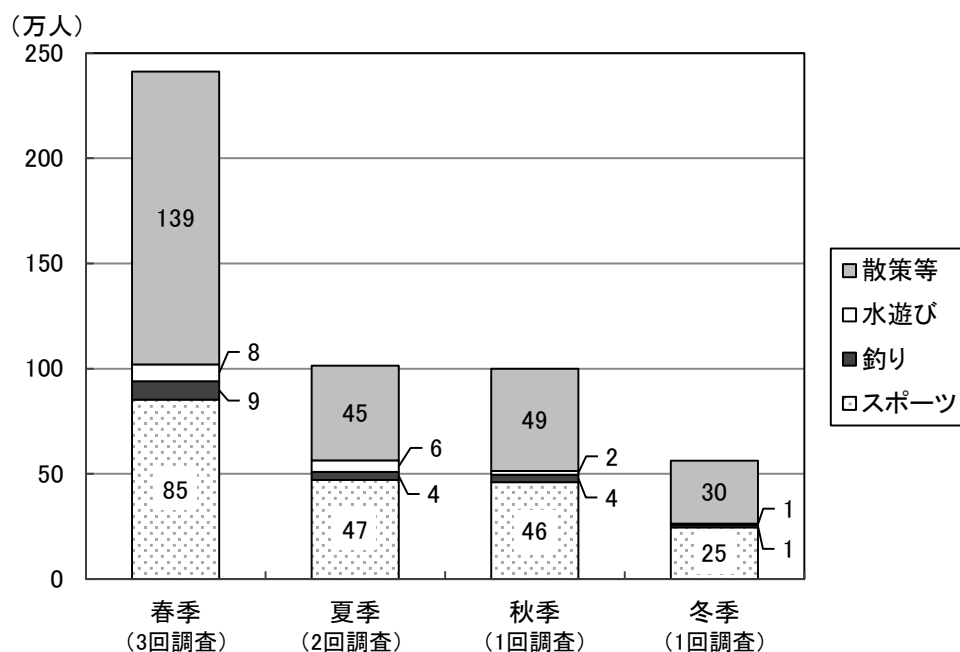
図Ⅱ.2.6 年間利用者数の利用形態別内訳（割合）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

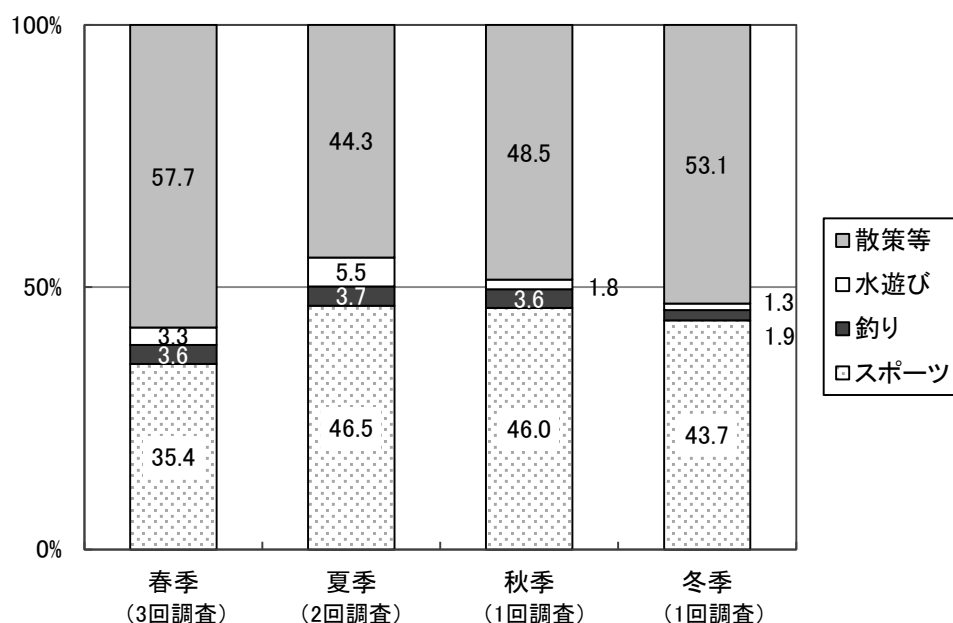
図Ⅱ.2.7 令和6年度の利用形態別内訳(全国平均)

図Ⅱ.2.8、図Ⅱ.2.9に令和6年度の季節ごと^(注)の利用形態別の内訳を示す。河川利用は、「散策等」と「スポーツ」が中心となっている。春季と冬季は「散策等」の利用割合が多く、夏季と秋季は「散策等」と「スポーツ」の利用割合が同程度となっている。



(注) 春季は春季の調査日3日間、夏季は夏季の調査日2日間、秋季及び冬季は秋季、または冬季の調査日1日における利用形態別の利用者数の合計を示したものである。

図Ⅱ.2.8 令和6年度の季節ごと^(注)の利用形態別内訳（人数）



(注) 春季は春季の調査日3日間、夏季は夏季の調査日2日間、秋季及び冬季は秋季、または冬季の調査日1日における利用形態別の利用者数の割合を示したものである。

(注) 表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.9 令和6年度の季節ごと^(注)の利用形態別内訳（割合）

表Ⅱ.2.3 (1) 年間利用者数の利用形態別内訳 (万人)

地方	年度	合計	スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
北海道	平成5年度	635	196	31%	32	5%	33	5%	374	59%
	平成9年度	848	293	35%	45	5%	40	5%	470	55%
	平成12年度	614	211	34%	28	4%	35	6%	340	55%
	平成15年度	914	511	56%	28	3%	31	3%	343	38%
	平成18年度	1,049	416	40%	22	2%	38	4%	574	55%
	平成21年度	1,006	441	44%	28	3%	12	1%	525	52%
	平成26年度	934	543	58%	22	2%	12	1%	357	38%
	令和元年度	622	272	44%	16	3%	17	3%	317	51%
	令和6年度	698	294	42%	18	3%	10	1%	376	54%
東北	平成5年度	928	153	16%	91	10%	101	11%	583	63%
	平成9年度	1,200	123	10%	110	9%	100	8%	867	72%
	平成12年度	994	118	12%	77	8%	103	10%	696	70%
	平成15年度	1,188	138	12%	96	8%	105	9%	849	71%
	平成18年度	1,204	199	17%	62	5%	70	6%	874	73%
	平成21年度	1,038	197	19%	53	5%	80	8%	708	68%
	平成26年度	813	171	21%	36	4%	56	7%	550	68%
	令和元年度	898	162	18%	52	6%	54	6%	631	70%
	令和6年度	785	122	16%	40	5%	53	7%	570	73%
関東	平成5年度	8,347	2,152	26%	906	11%	402	5%	4,887	59%
	平成9年度	8,250	2,462	30%	1,146	14%	398	5%	4,244	51%
	平成12年度	7,356	2,719	37%	735	10%	251	3%	3,651	50%
	平成15年度	7,628	3,496	46%	563	7%	331	4%	3,238	42%
	平成18年度	7,560	2,838	38%	471	6%	225	3%	4,026	53%
	平成21年度	7,485	3,298	44%	392	5%	231	3%	3,564	48%
	平成26年度	7,455	3,176	43%	290	4%	188	3%	3,802	51%
	令和元年度	5,084	1,728	34%	325	6%	143	3%	2,888	57%
	令和6年度	5,354	2,152	40%	184	3%	91	2%	2,927	55%
北陸	平成5年度	777	196	25%	88	11%	40	5%	453	58%
	平成9年度	914	238	26%	127	14%	72	8%	477	52%
	平成12年度	608	112	18%	73	12%	55	9%	368	61%
	平成15年度	1,080	341	32%	79	7%	46	4%	615	57%
	平成18年度	978	296	30%	52	5%	42	4%	589	60%
	平成21年度	1,210	326	27%	68	6%	40	3%	775	64%
	平成26年度	1,031	420	41%	76	7%	35	3%	500	48%
	令和元年度	931	273	29%	38	4%	29	3%	591	64%
	令和6年度	693	153	22%	28	4%	19	3%	492	71%
中部	平成5年度	1,728	517	30%	160	9%	220	13%	831	48%
	平成9年度	2,353	610	26%	190	8%	389	17%	1,164	49%
	平成12年度	2,799	815	29%	146	5%	440	16%	1,397	50%
	平成15年度	2,223	738	33%	116	5%	261	12%	1,108	50%
	平成18年度	2,091	639	31%	103	5%	182	9%	1,168	56%
	平成21年度	2,212	1,083	49%	65	3%	95	4%	968	44%
	平成26年度	2,231	893	40%	77	3%	116	5%	1,145	51%
	令和元年度	2,107	718	34%	60	3%	70	3%	1,259	60%
	令和6年度	1,750	583	33%	28	2%	50	3%	1,088	62%

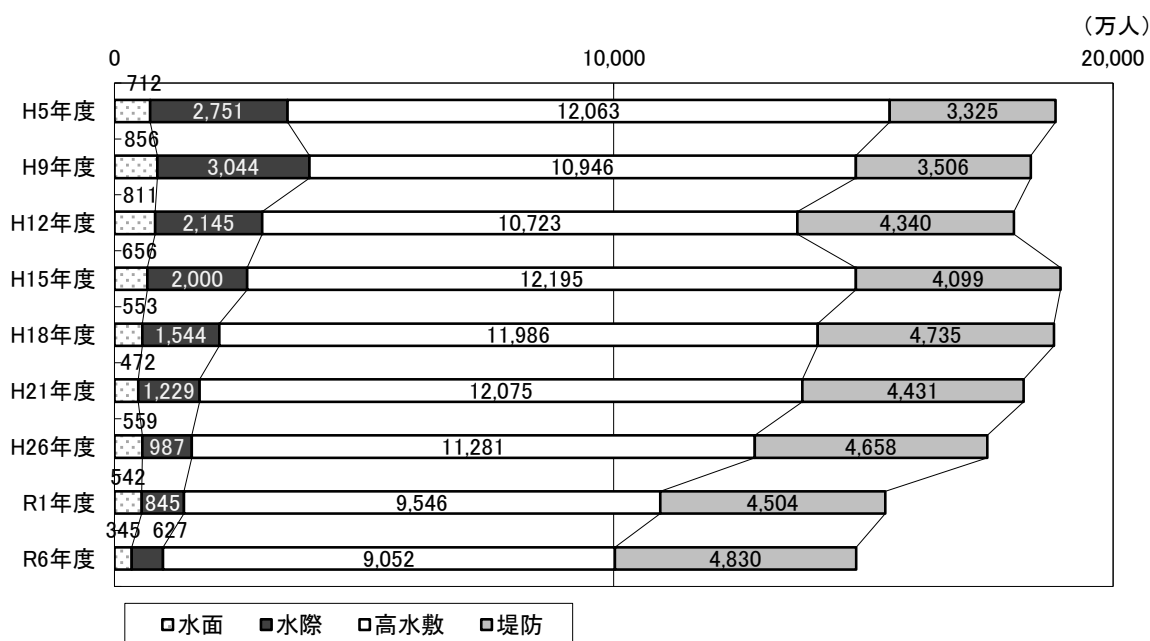
表Ⅱ.2.3 (2) 年間利用者数の利用形態別内訳 (万人)

地方	年度	合計	スポーツ		釣り		水遊び		散策等	
近畿	平成5年度	3,699	902	24%	383	10%	220	6%	2,194	59%
	平成9年度	2,392	455	19%	331	14%	145	6%	1,461	61%
	平成12年度	3,080	761	25%	275	9%	79	3%	1,965	64%
	平成15年度	3,308	725	22%	192	6%	128	4%	2,263	68%
	平成18年度	3,063	926	30%	180	6%	89	3%	1,868	61%
	平成21年度	2,236	751	34%	106	5%	62	3%	1,317	59%
	平成26年度	2,226	751	34%	114	5%	114	5%	1,247	56%
	令和元年度	2,443	650	27%	76	3%	60	2%	1,657	68%
中国	令和6年度	2,943	1,264	43%	92	3%	57	2%	1,530	52%
	平成5年度	1,118	264	24%	162	14%	156	14%	536	48%
	平成9年度	828	110	13%	180	22%	132	16%	406	49%
	平成12年度	1,079	196	18%	80	7%	123	11%	681	63%
	平成15年度	850	116	14%	80	9%	82	10%	572	67%
	平成18年度	1,069	213	20%	85	8%	111	10%	660	62%
	平成21年度	1,389	447	32%	79	6%	87	6%	776	56%
	平成26年度	1,047	209	20%	39	4%	85	8%	713	68%
四国	令和元年度	1,549	444	29%	44	3%	185	12%	876	57%
	令和6年度	1,274	324	25%	37	3%	86	7%	828	65%
	平成5年度	448	144	32%	32	7%	104	23%	168	38%
	平成9年度	473	119	25%	44	9%	96	20%	214	45%
	平成12年度	386	108	28%	46	12%	75	20%	157	41%
	平成15年度	481	116	24%	33	7%	77	16%	255	53%
	平成18年度	400	93	23%	23	6%	69	17%	215	54%
	平成21年度	528	156	30%	29	5%	40	8%	302	57%
九州	平成26年度	375	87	23%	19	5%	47	13%	222	59%
	令和元年度	388	102	26%	21	6%	26	7%	239	62%
	令和6年度	294	81	27%	14	5%	34	11%	166	56%
	平成5年度	1,171	304	26%	200	17%	92	8%	575	49%
	平成9年度	1,094	175	16%	210	19%	117	11%	592	54%
	平成12年度	1,103	229	21%	189	17%	115	10%	570	52%
	平成15年度	1,280	353	28%	201	16%	96	8%	631	49%
	平成18年度	1,402	326	23%	125	9%	120	9%	832	59%
全国	平成21年度	1,106	219	20%	142	13%	77	7%	668	60%
	平成26年度	1,373	281	20%	90	7%	74	5%	928	68%
	令和元年度	1,446	312	22%	87	6%	71	5%	976	67%
	令和6年度	1,012	249	25%	55	5%	41	4%	667	66%
	平成5年度	18,852	4,828	26%	2,054	11%	1,368	7%	10,601	56%
	平成9年度	18,353	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%	9,895	54%
	平成12年度	18,018	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%	9,826	55%
	平成15年度	18,950	6,533	34%	1,389	7%	1,156	6%	9,873	52%
全国	平成18年度	18,818	5,946	32%	1,123	6%	944	5%	10,805	57%
	平成21年度	18,208	6,920	38%	962	5%	724	4%	9,603	53%
	平成26年度	17,484	6,531	37%	763	4%	727	4%	9,464	54%
	令和元年度	15,470	4,661	30%	718	5%	656	4%	9,435	61%
	令和6年度	14,804	5,222	35%	495	3%	442	3%	8,645	58%

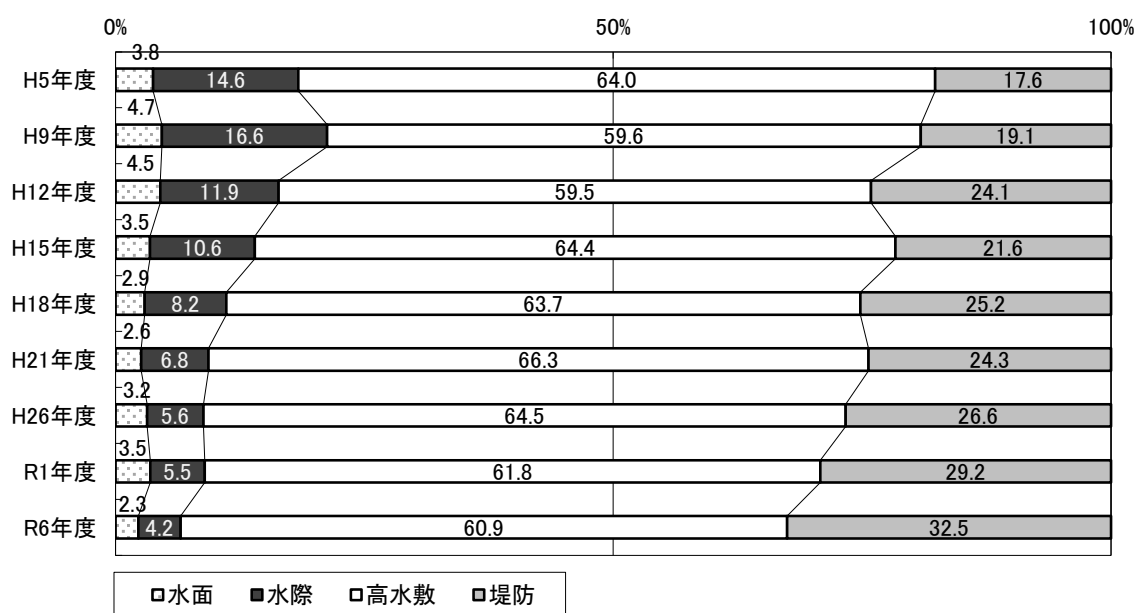
(3) 利用場所別利用状況

年間利用者数の利用場所別内訳を図Ⅱ.2.10、図Ⅱ.2.11に示す。

利用場所別では「高水敷」が最も多く、全体の約60%を占めている。令和6年度は、「高水敷」が約60.9%と最も多く、次いで「堤防」、「水際」、「水面」の順となっている。前回調査の令和元年度と比較すると、利用場所別の割合は「堤防」が増加し、「水面」、「水際」、「高水敷」が減少している。「水際」は平成9年度から継続して減少している。

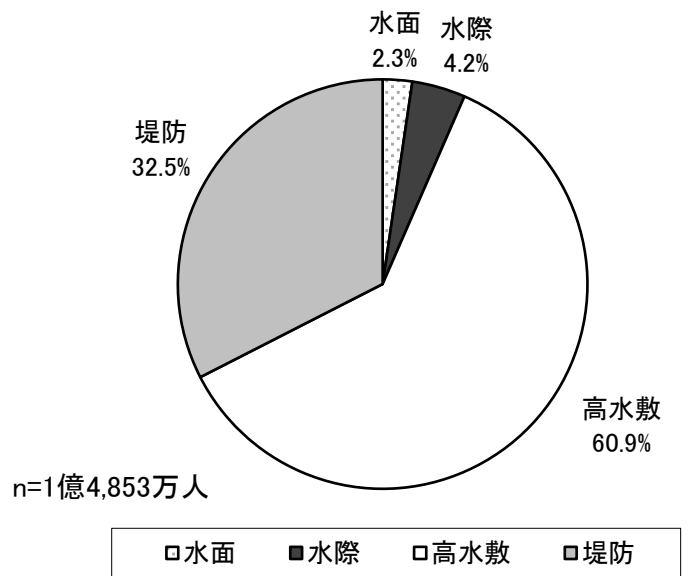


図Ⅱ.2.10 年間利用者数の利用場所別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.11 年間利用者数の利用場所別内訳（割合）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ. 2. 12 令和6年度の場所別内訳(全国平均)

表Ⅱ.2.4 (1) 年間利用者数の利用場所別内訳 (万人)

地方	年度	合計	水 面		水 際		高水敷		堤 防	
北海道	平成5年度	635	14	2%	52	8%	441	69%	128	20%
	平成9年度	848	24	3%	61	7%	618	73%	145	17%
	平成12年度	614	14	2%	49	8%	392	64%	159	26%
	平成15年度	914	20	2%	50	5%	696	76%	148	16%
	平成18年度	1,049	13	1%	46	4%	810	77%	180	17%
	平成21年度	1,006	13	1%	27	3%	756	75%	211	21%
	平成26年度	934	11	1%	23	2%	790	85%	109	12%
	令和元年度	622	14	2%	19	3%	501	81%	88	14%
	令和6年度	698	11	2%	17	2%	538	77%	132	19%
東北	平成5年度	928	103	11%	109	12%	525	57%	191	21%
	平成9年度	1,200	68	6%	140	12%	747	62%	245	20%
	平成12年度	994	68	7%	113	11%	582	59%	230	23%
	平成15年度	1,188	60	5%	141	12%	728	61%	258	22%
	平成18年度	1,204	44	4%	89	7%	851	71%	221	18%
	平成21年度	1,038	39	4%	96	9%	738	71%	166	16%
	平成26年度	813	51	6%	58	7%	531	65%	172	21%
	令和元年度	898	43	5%	62	7%	437	49%	356	40%
	令和6年度	785	27	3%	66	8%	336	43%	356	45%
関東	平成5年度	8,347	216	3%	1,092	13%	5,614	67%	1,425	17%
	平成9年度	8,250	230	3%	1,314	16%	5,052	61%	1,654	20%
	平成12年度	7,356	193	3%	794	11%	4,567	62%	1,801	24%
	平成15年度	7,628	165	2%	747	10%	5,255	69%	1,460	19%
	平成18年度	7,560	116	2%	586	8%	4,800	63%	2,058	27%
	平成21年度	7,485	143	2%	485	6%	4,927	66%	1,930	26%
	平成26年度	7,455	139	2%	348	5%	4,864	65%	2,105	28%
	令和元年度	5,084	128	3%	343	7%	3,212	63%	1,402	28%
	令和6年度	5,354	98	2%	204	4%	3,249	61%	1,804	34%
北陸	平成5年度	777	23	3%	106	14%	582	75%	66	8%
	平成9年度	914	54	6%	145	16%	605	66%	110	12%
	平成12年度	608	37	6%	91	15%	374	61%	106	18%
	平成15年度	1,080	36	3%	88	8%	744	69%	211	20%
	平成18年度	978	29	3%	66	7%	691	71%	192	20%
	平成21年度	1,210	47	4%	61	5%	793	66%	308	25%
	平成26年度	1,031	60	6%	52	5%	730	71%	189	18%
	令和元年度	931	29	3%	39	4%	601	65%	263	28%
	令和6年度	693	21	3%	27	4%	448	65%	196	28%
中部	平成5年度	1,728	149	9%	231	13%	1,133	66%	215	12%
	平成9年度	2,353	173	7%	431	18%	1,423	60%	326	14%
	平成12年度	2,799	207	7%	396	14%	1,728	62%	469	17%
	平成15年度	2,223	150	7%	304	14%	1,509	68%	260	12%
	平成18年度	2,091	124	6%	176	8%	1,442	69%	349	17%
	平成21年度	2,212	63	3%	99	4%	1,765	80%	284	13%
	平成26年度	2,231	95	4%	98	4%	1,669	75%	368	16%
	令和元年度	2,107	49	2%	81	4%	1,544	73%	433	21%
	令和6年度	1,750	31	2%	48	3%	1,346	77%	325	19%

※表示桁数の関係で内訳の合計値と合計が一致しない、割合の合計値が100%にならない場合がある。

表Ⅱ.2.4 (2) 年間利用者数の利用場所別内訳 (万人)

地方	年度	合計	水 面		水 際		高水敷		堤 防	
地方 近畿	平成5年度	3,699	70	2%	533	14%	2,401	65%	695	19%
	平成9年度	2,392	109	5%	372	16%	1,393	58%	518	22%
	平成12年度	3,080	68	2%	289	9%	1,837	60%	887	29%
	平成15年度	3,307	50	2%	273	8%	1,967	59%	1,018	31%
	平成18年度	3,063	60	2%	213	7%	1,909	62%	882	29%
	平成21年度	2,236	30	1%	144	6%	1,478	66%	583	26%
	平成26年度	2,226	66	3%	179	8%	1,391	63%	590	27%
	令和元年度	2,443	51	2%	92	4%	1,617	66%	682	28%
	令和6年度	2,943	39	1%	111	4%	1,867	63%	928	32%
中国	平成5年度	1,118	61	5%	258	23%	443	40%	356	32%
	平成9年度	828	77	9%	234	28%	308	37%	209	25%
	平成12年度	1,079	66	6%	137	13%	490	45%	387	36%
	平成15年度	850	58	7%	104	12%	305	36%	383	45%
	平成18年度	1,069	75	7%	122	11%	511	48%	361	34%
	平成21年度	1,389	55	4%	110	8%	764	55%	459	33%
	平成26年度	1,047	55	5%	69	7%	398	38%	525	50%
	令和元年度	1,549	163	10%	72	5%	638	41%	677	44%
	令和6年度	1,274	72	6%	55	4%	508	40%	639	50%
四国	平成5年度	448	31	7%	105	23%	267	60%	45	10%
	平成9年度	473	43	9%	97	21%	277	59%	56	12%
	平成12年度	386	46	12%	78	20%	205	53%	56	15%
	平成15年度	481	37	8%	75	16%	274	57%	95	20%
	平成18年度	400	25	6%	68	17%	220	55%	87	22%
	平成21年度	528	20	4%	50	9%	293	55%	165	31%
	平成26年度	375	28	7%	39	10%	213	57%	96	26%
	令和元年度	388	13	3%	36	9%	240	62%	100	26%
	令和6年度	294	14	5%	34	12%	178	60%	68	23%
九州	平成5年度	1,171	45	4%	265	23%	657	56%	204	17%
	平成9年度	1,094	78	7%	250	23%	523	48%	243	22%
	平成12年度	1,103	113	10%	198	18%	549	50%	244	22%
	平成15年度	1,280	80	6%	217	17%	717	56%	266	21%
	平成18年度	1,402	68	5%	178	13%	752	54%	405	29%
	平成21年度	1,106	62	6%	157	14%	560	51%	326	29%
	平成26年度	1,373	54	4%	121	9%	694	51%	504	37%
	令和元年度	1,446	55	4%	103	7%	776	54%	512	35%
	令和6年度	1,012	31	3%	65	6%	538	53%	377	37%
全国	平成5年度	18,852	712	4%	2,751	15%	12,063	64%	3,325	18%
	平成9年度	18,353	856	5%	3,044	17%	10,946	60%	3,506	19%
	平成12年度	18,018	811	4%	2,145	12%	10,723	60%	4,340	24%
	平成15年度	18,950	656	3%	2,000	11%	12,195	64%	4,099	22%
	平成18年度	18,818	553	3%	1,544	8%	11,986	64%	4,735	25%
	平成21年度	18,208	472	3%	1,229	7%	12,075	66%	4,431	24%
	平成26年度	17,484	559	3%	987	6%	11,281	65%	4,658	27%
	令和元年度	15,470	544	4%	848	5%	9,564	62%	4,513	29%
	令和6年度	14,804	345	2%	627	4%	9,007	61%	4,825	33%

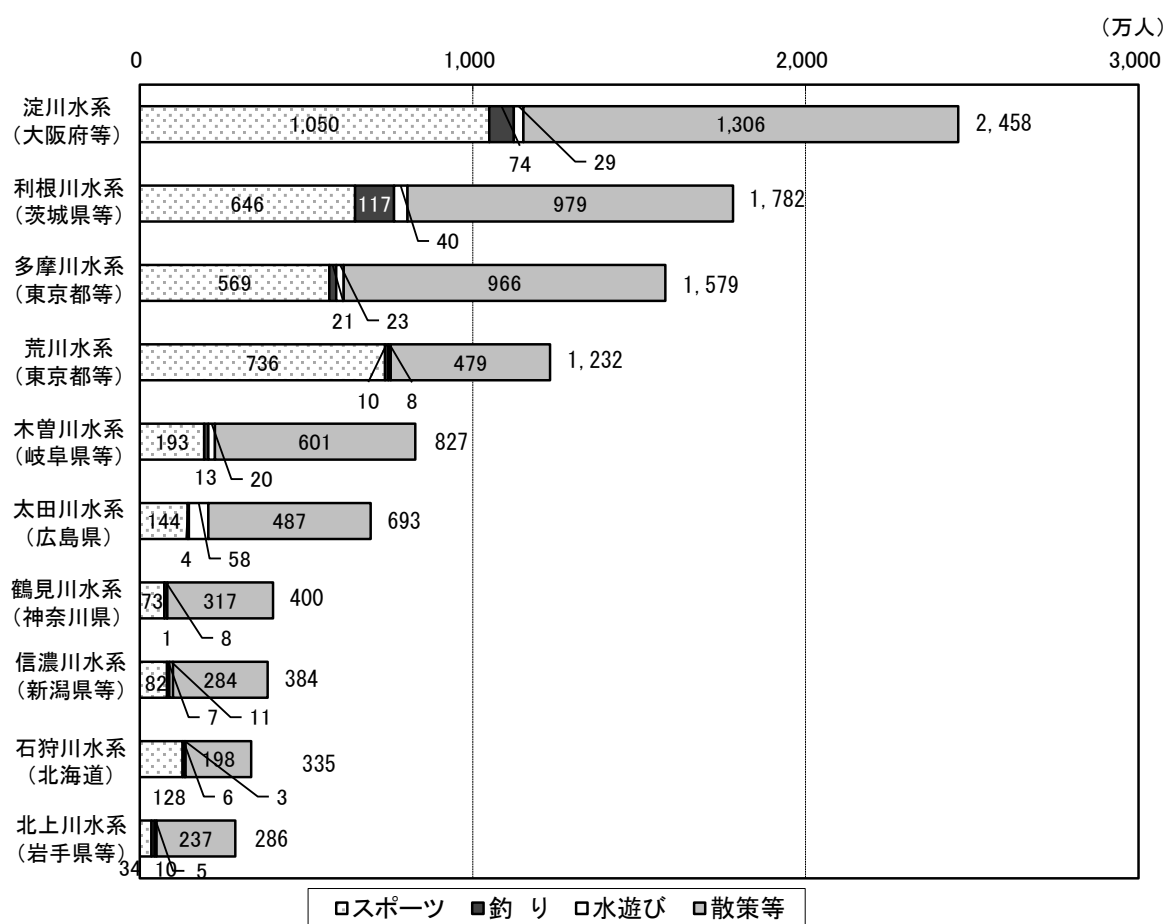
※表示桁数の関係で内訳の合計値と合計が一致しない、割合の合計値が100%にならない場合がある。

(4) 河川空間利用者総数の多い水系

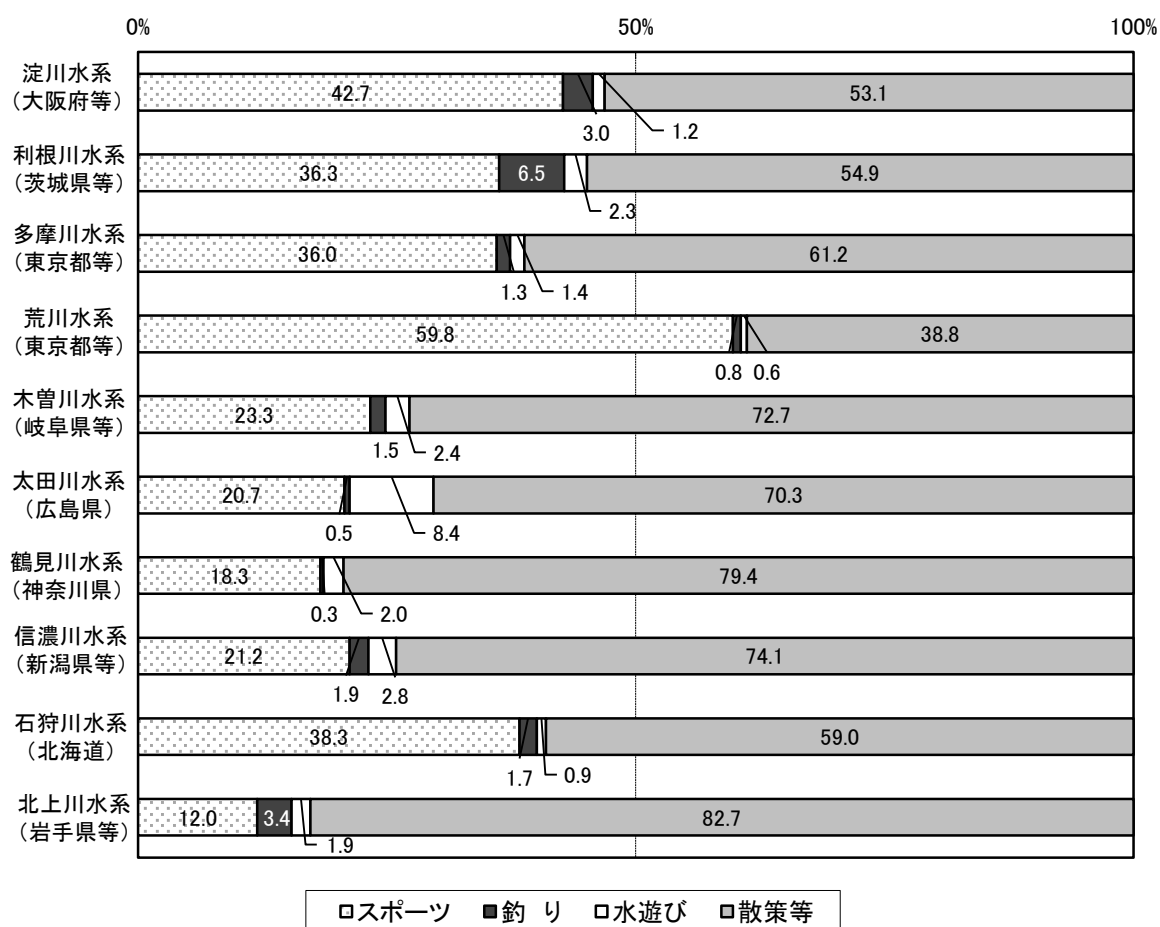
《令和6年度の利用状況》

年間利用者数が最も多かったのは、淀川水系（大阪府等）である。次いで、利根川水系（茨城県等）、多摩川水系（東京都等）、荒川水系（東京都等）、木曽川水系（岐阜県等）、太田川水系（広島県）である。

調査開始以来、1位から4位までは順位の変動はあるものの同じ水系となっている。



図Ⅱ.2.13 令和6年度年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳（人数）



※表示桁数の関係で割合の合計値が100%にならない場合がある。

図Ⅱ.2.14 令和6年度年間利用者数ベスト10水系の利用形態別内訳（割合）

表Ⅱ.2.5（1） 年間利用者数の上位10水系

(万人/年)

順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度																		
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び														
1	荒川(関東)	5,458	荒川(関東)	3,366	利根川	2,791	荒川(関東)	2,532	利根川	3,305	利根川	2,733	利根川	2,423	荒川(関東)	2,535	利根川	2,014	淀川	2,458	淀川	1,306	淀川	1,050	利根川	117	太田川	58
2	利根川	2,953	淀川	3,089	荒川(関東)	2,588	淀川	2,409	淀川	2,572	荒川(関東)	2,440	荒川(関東)	2,327	利根川	2,164	淀川	1,829	利根川	1,782	利根川	979	荒川(関東)	736	淀川	74	利根川	40
3	淀川	2,586	利根川	2,927	多摩川	2,090	利根川	2,165	荒川(関東)	2,353	淀川	2,172	多摩川	1,857	多摩川	1,781	荒川(関東)	1,243	多摩川	1,579	多摩川	966	利根川	646	那珂川	23	高瀬川	29
4	多摩川	1,603	多摩川	1,384	淀川	1,757	多摩川	1,707	多摩川	1,334	多摩川	1,607	淀川	1,705	淀川	1,513	多摩川	1,175	荒川(関東)	1,232	木曽川	601	多摩川	569	多摩川	21	淀川	29
5	石狩川	566	木曽川	673	木曽川	811	木曽川	888	信濃川	689	木曽川	796	木曽川	862	木曽川	1,012	太田川	896	木曽川	827	太田川	487	木曽川	193	木曽川	13	多摩川	23
6	木曽川	559	太田川	593	北上川	479	富士川	516	木曽川	687	石狩川	754	信濃川	779	信濃川	640	木曽川	829	太田川	693	荒川(関東)	479	紀の川	146	斐伊川	11	木曽川	20
7	太田川	460	信濃川	367	石狩川	445	矢作川	475	石狩川	552	信濃川	545	石狩川	657	石狩川	610	信濃川	533	鶴見川	400	鶴見川	317	太田川	144	遠賀川	11	仁淀川	17
8	富士川	295	石狩川	344	庄内川	393	太田川	471	太田川	423	北上川	420	太田川	453	太田川	517	石狩川	427	信濃川	384	信濃川	284	石狩川	128	北上川	10	信濃川	11
9	信濃川	277	天竜川	317	信濃川	383	北上川	357	北上川	398	太田川	361	北上川	440	鶴見川	459	北上川	418	石狩川	335	北上川	237	十勝川	119	荒川(関東)	10	吉野川	9
10	庄内川	272	北上川	293	阿武隈川	310	石狩川	313	大淀川	291	紀の川	334	鶴見川	328	安倍川	281	筑後川	326	北上川	286	石狩川	198	庄内川	114	紀の川	9	最上川	9
全国合計	20,001		18,852		18,353		18,018		19,104		18,818		18,208		17,484		15,389		14,853		8,694		5,222		495		442	
全国水系平均	183		173		168		165		177		173		167		160		142		137		80		48		5		4	

沿川市区町村人口からみた年間平均利用回数は、地方部の水系である五ヶ瀬川水系、尻別川水系、渡川水系、番匠川水系、太田川水系で多く、これらの水系では、1人あたり1年間に約6～8回、河川空間を利用していることとなる。なお、年間平均利用回数は、利用者が沿川市区町村の間であると想定し、水系ごとの年間利用者数を沿川市区町村人口で除して算出した値である。

表Ⅱ.2.5（2） 1人あたりの年間利用回数の上位10水系

(回/人)

順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度																		
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び														
1	網走川	23.0	肱川	22.7	後志利別川	24.4	尻別川	11.1	渡川	15.5	渡川	9.7	渡川	9.2	尻別川	18.1	番匠川	9.7	五ヶ瀬川	8.6	五ヶ瀬川	6.7	紀の川	2.5	尻別川	1.5	高瀬川	1.7
2	肱川	10.7	円山川	11.8	円山川	13.2	渡川	10.6	肱川	10.4	肱川	8.8	番匠川	8.2	番匠川	11.4	渡川	6.6	尻別川	7.2	渡川	6.1	十勝川	2.2	小丸川	0.9	円山川	0.8
3	円山川	10.6	小丸川	10.1	肱川	11.3	荒川(北陸)	9.3	網走川	7.4	小丸川	8.4	肱川	7.5	小丸川	9.5	肱川	5.8	渡川	7.2	番匠川	5.7	土曜川	1.9	五ヶ瀬川	0.6	番匠川	0.7
4	小丸川	9.5	渡川	7.6	小丸川	10.2	大井川	8.8	小丸川	7.4	尻別川	5.9	大井川	7.4	肱川	8.6	尻別川	5.2	番匠川	6.7	尻別川	5.3	淀川	1.9	子吉川	0.5	肱川	0.7
5	荒川(関東)	9.0	鶴川	7.5	網走川	9.6	五ヶ瀬川	7.6	天塩川	7.2	荒川(北陸)	5.9	小丸川	6.4	渡川	7.9	太田川	5.1	太田川	6.2	太田川	4.4	大井川	1.7	後志利別川	0.5	高津川	0.6
6	尻別川	6.9	尻別川	7.3	荒川(北陸)	8.6	肱川	6.6	尻別川	7.0	天塩川	5.6	高梁川	5.9	五ヶ瀬川	5.4	嘉瀬川	4.3	淀川	4.4	肱川	2.7	常呂川	1.7	米代川	0.3	太田川	0.5
7	渡川	5.6	網走川	6.7	湧別川	8.4	小丸川	6.4	番匠川	6.9	紀の川	5.3	網走川	5.7	太田川	4.6	那賀川	4.2	十勝川	4.2	木曽川	2.4	後志利別川	1.5	円山川	0.3	仁淀川	0.5
8	天塩川	4.4	番匠川	5.9	渡川	8.0	湧別川	6.1	後志利別川	6.0	円内川	5.2	天塩川	5.7	大井川	4.4	五ヶ瀬川	3.4	肱川	4.2	渡川	2.4	大淀川	1.4	樺川	0.3	松浦川	0.3
9	太田川	4.2	荒川(関東)	5.6	常呂川	7.0	沙流川	5.8	那賀川	6.0	仁淀川	5.2	那賀川	4.8	常呂川	4.0	北上川	3.0	常呂川	4.0	湧別川	2.3	安倍川	1.3	物部川	0.3	渡川	0.3
10	仁淀川	4.1	太田川	5.4	番匠川	6.4	円山川	5.8	大淀川	5.7	大井川	5.1	鶴川	4.5	安倍川	4.0	小丸川	2.9	紀の川	3.9	円山川	2.2	湧別川	1.3	網走川	0.3	江の川	0.3
全国水系平均	2.3		2.5		2.8		2.6		2.5		2.2		2.0		1.9		1.0		1.6		1.0		0.6		0.1		0.05	

調査対象河川の区域面積あたりの年間利用者数は、鶴見川水系、多摩川水系、太田川水系、淀川水系で多くなっている。

表Ⅱ.2.5(3) 調査対象河川の区域面積あたりの年間利用者数の上位10水系

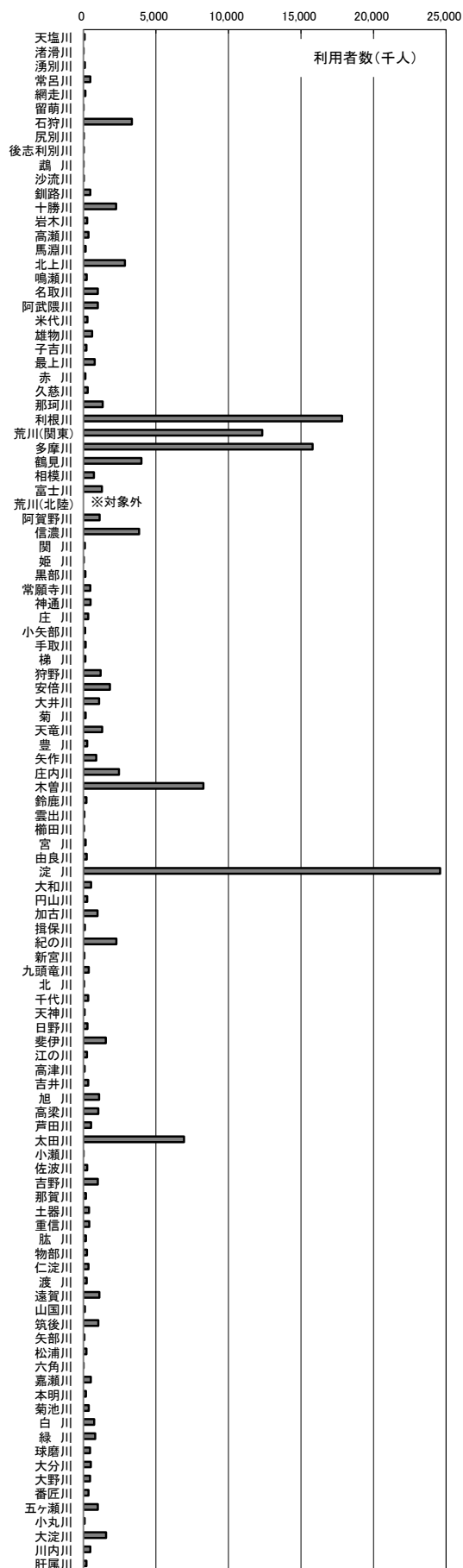
順位	(万人・年・Km)																											
	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度																		
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合			
1	荒川(関東)	54.4	鶴見川	62.3	鶴見川	91.1	鶴見川	65.9	鶴見川	53.5	鶴見川	64.8	鶴見川	89.0	鶴見川	124.4	鶴見川	44.8	鶴見川	108.0	鶴見川	85.7	鶴見川	19.8	子吉川	3.1	太田川	2.8
2	多摩川	53.3	多摩川	46.0	多摩川	69.2	多摩川	53.0	多摩川	45.1	多摩川	58.0	多摩川	67.0	多摩川	64.3	那賀川	32.4	多摩川	53.3	多摩川	32.6	多摩川	19.2	梯 川	2.0	鶴見川	2.2
3	鶴見川	46.8	淀 川	33.7	十勝川	52.5	矢作川	31.6	白 川	33.8	相模川	36.8	那賀川	39.6	荒川(関東)	25.3	太田川	27.0	太田川	32.7	太田川	23.0	淀 川	13.9	相模川	1.7	仁淀川	1.8
4	相模川	30.2	荒川(関東)	33.5	荒川(関東)	25.8	相模川	27.6	大和川	25.4	狩野川	25.5	相模川	28.5	太田川	24.4	狩野川	23.5	淀 川	32.6	白 川	18.4	荒川(関東)	8.0	淀 川	1.0	相模川	1.3
5	淀 川	28.2	太田川	30.7	庄内川	23.6	荒川(関東)	25.2	荒川(関東)	23.4	荒川(関東)	24.4	荒川(関東)	23.3	相模川	20.0	白 川	21.6	相模川	19.7	淀 川	17.3	庄内川	6.9	五ヶ瀬川	0.8	子吉川	0.9
6	太田川	23.8	肱 川	23.5	狩野川	22.9	太田川	24.4	相模川	22.9	大和川	22.2	重信川	22.3	小瀬川	19.9	嘉瀬川	20.7	白 川	19.1	狩野川	16.9	太田川	6.8	物部川	0.8	多摩川	0.8
7	狩野川	23.1	大和川	20.1	白 川	19.5	大和川	21.1	太田川	21.9	太田川	18.7	太田川	21.4	嘉瀬川	18.3	多摩川	20.0	狩野川	18.1	名取川	11.3	相模川	6.0	多摩川	0.7	松浦川	0.8
8	庄内川	18.1	天竜川	20.0	大和川	18.2	白 川	18.2	矢作川	17.9	嘉瀬川	17.9	狩野川	17.6	安倍川	17.5	大和川	19.7	子吉川	17.1	子吉川	11.0	安倍川	5.7	那珂川	0.7	加古川	0.7
9	大和川	16.4	白 川	18.1	相模川	17.6	安倍川	15.5	馬瀬川	16.4	安倍川	16.1	庄内川	17.2	大和川	16.8	本明川	18.6	庄内川	14.7	相模川	10.8	土器川	5.6	小丸川	0.6	旭 川	0.6
10	白 川	12.6	庄内川	17.6	豊 川	16.5	旭 川	14.8	安倍川	15.9	旭 川	15.4	関 川	16.9	加古川	16.4	大分川	11.5	名取川	13.6	五ヶ瀬川	9.7	紀の川	5.3	大野川	0.5	番匠川	0.6
全国水系平均	5.9		6.3		7.2		6.5		6.2		6.2		4.1		3.9		3.8		0.6		4.6		2.7		1.6		0.2	0.1

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの年間利用者数は、多摩川水系、鶴見川水系、相模川水系、淀川水系、荒川水系（関東）で多くなっている。

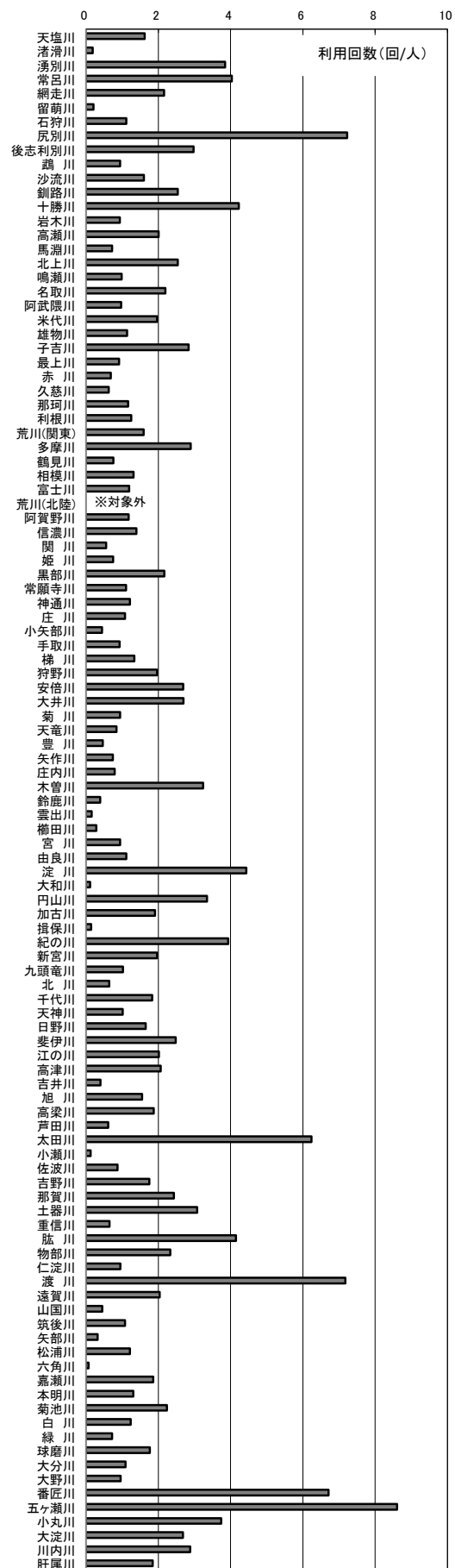
表Ⅱ.2.5(4) 直轄管理区間延長あたりの年間利用者数の上位10水系

順位	平成4年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成15年度	平成18年度	平成21年度	平成26年度	令和元年度	令和6年度							(万人／年・km)											
	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合	散策等	スポーツ	釣り	水遊び														
1	荒川(関東)	37.8	荒川(関東)	23.3	多摩川	21.7	多摩川	17.0	相模川	20.9	多摩川	23.6	多摩川	22.7	多摩川	7.5	多摩川	20.1	鶴見川	14.0	多摩川	7.2	相模川	0.9	高瀬川	0.7		
2	多摩川	20.4	多摩川	17.6	荒川(関東)	17.9	荒川(関東)	17.5	荒川(関東)	16.2	多摩川	20.4	相模川	16.2	鶴見川	20.2	鶴見川	7.3	鶴見川	17.6	多摩川	12.3	荒川(関東)	5.1	淀 川	0.3	相模川	0.7
3	相模川	18.8	淀 川	13.3	鶴見川	12.8	相模川	17.1	相模川	12.9	荒川(関東)	16.9	荒川(関東)	16.1	荒川(関東)	17.6	嘉瀬川	6.4	相模川	11.1	相模川	6.0	淀 川	4.7	多摩川	0.3	仁淀川	0.6
4	淀 川	11.1	相模川	10.9	相模川	10.9	矢作川	11.0	淀 川	11.8	鶴見川	10.5	鶴見川	14.5	相模川	11.4	淀 川	5.6	淀 川	11.0	淀 川	5.8	相模川	3.4	物部川	0.3	太田川	0.5
5	鶴見川	6.6	鶴見川	8.8	淀 川	7.5	淀 川	10.3	安倍川	8.0	淀 川	9.3	大井川	12.7	安倍川	8.9	白 川	4.8	荒川(関東)	8.5	名取川	4.3	鶴見川	3.2	梯 川	0.3	鶴見川	0.4
6	重信川	4.2	太田川	4.9	安倍川	7.1	大井川	9.8	白 川	7.5	安倍川	8.2	高梁川	9.1	大井川	7.5	荒川(関東)	4.7	安倍川	5.8	白 川	4.1	安倍川	2.9	那珂川	0.2	多摩川	0.3
7	狩野川	3.9	肱 川	4.7	常盤寺川	6.2	鶴見川	9.3	鶴見川	7.1	大井川	5.8	重信川	7.8	淀 川	6.7	太田川	4.7	太田川	5.7	太田川	4.0	大井川	2.8	五ヶ瀬川	0.2	旭 川	0.2
8	利根川	3.9	利根川	3.9	庄内川	5.3	安倍川	7.8	矢作川	6.2	嘉瀬川	5.5	淀 川	7.6	嘉瀬川	5.7	狩野川	4.2	名取川	5.3	荒川(関東)	3.3	紀の川	2.1	小丸川	0.2	加古川	0.2
9	名取川	3.9	白 川	3.7	白 川	4.3	旭 川	5.0	大井川	5.9	旭 川	5.2	安倍川	6.1	加古川	4.3	安倍川	4.1	大井川	4.4	狩野川	3.0	高梁川	1.8	吉井川	0.2	安倍川	0.2
10	太田川	3.8	大和川	3.7	大井川	4.2	富士川	4.2	大和川	4.7	常盤寺川	5.1	旭 川	4.7	太田川	4.3	大和川	3.6	白 川	4.2	五ヶ瀬川	2.7	庄内川	1.6	大野川	0.2	円山川	0.2
全国水系平均	2.0		1.9		2.1		2.1		2.0		2.2		2.1		2.0		1.1		1.7		1.0		0.6		0.1		0.05	

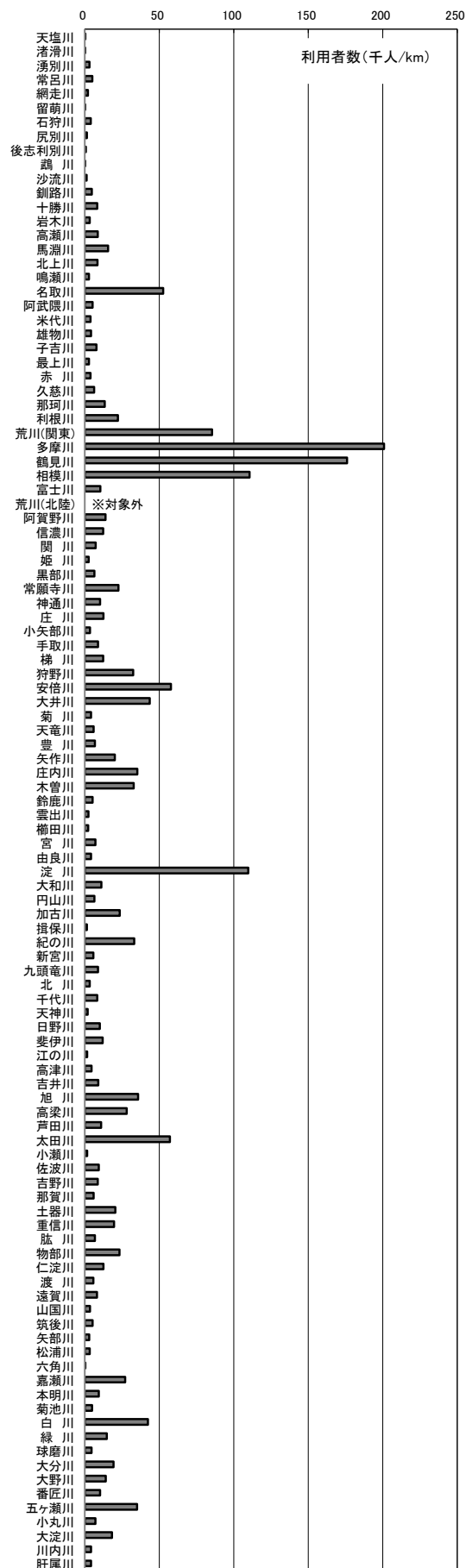
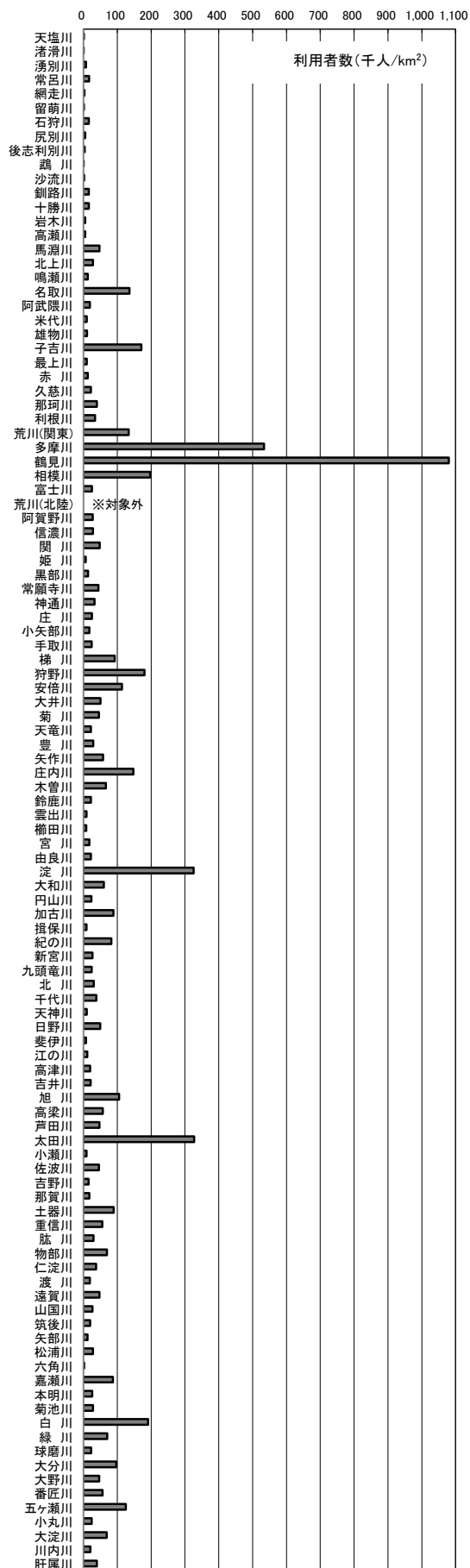
調査対象河川区域面積あたりの年間利用者数や直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの年間利用者数の上位は、大都市及びその近郊を貫流する水系が上位を占めている。



図Ⅱ. 2. 15(1) 各水系の利用者数(年間利用者総数)



図Ⅱ. 2. 15(2) 各水系の利用者数(1人あたりの年間利用回数)



図Ⅱ.2.15(3) 各水系の利用者数(調査対象河川区域面積あたりの利用者数)

図Ⅱ.2.15(4) 各水系の利用者数(直轄管理区間延長あたりの利用者数)

《水辺の代表的な活動》

水辺に近づき、川自体を利用する水辺の代表的な活動としては、「水遊び」や「釣り」があげられる。これらに着目し、水辺の代表的な活動がよく行われている水系を抽出した。

① 水遊び利用について

a. 夏の水遊び

川を利用する形態としては、夏における「水遊び」が代表格であるが、その利用者数をみると、利根川水系（茨城県等）が最も多く、以下、2 位が太田川水系（広島県）、3 位が仁淀川水系（高知県）、4 位が淀川水系（大阪府等）、5 位が木曽川水系（岐阜県等）と続いている。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第 1 位は仁淀川水系（高知県）である。仁淀川水系（高知県）、相模川水系（神奈川県等）、高瀬川水系（青森県）は過去 3 回の調査で続けて上位 5 位に入っている。

表Ⅱ.2.6(1) 夏の水遊びの利用者数（人）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	木曽川（岐阜県等）	14,044	利根川（茨城県等）	8,314	利根川（茨城県等）	6,239
2 位	淀川（大阪府等）	13,260	太田川（広島県）	5,952	太田川（広島県）	5,774
3 位	利根川（茨城県等）	8,648	高瀬川（青森県）	4,745	仁淀川（高知県）	4,460
4 位	多摩川（東京都等）	7,191	網走川（北海道）	4,200	淀川（大阪府等）	2,617
5 位	太田川（広島県）	6,258	木曽川（岐阜県等）	3,436	木曽川（岐阜県等）	2,603

※全て水系名

表Ⅱ.2.6(2) 直轄管理区間延長あたりの夏の水遊びの利用者数（人／km）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	相模川（神奈川県等）	351	高瀬川（青森県）	118	仁淀川（高知県）	156
2 位	仁淀川（高知県）	303	仁淀川（高知県）	88	相模川（神奈川県等）	71
3 位	高瀬川（青森県）	154	相模川（神奈川県等）	84	安倍川（静岡県）	56
4 位	旭川（岡山県）	103	網走川（北海道）	64	高瀬川（青森県）	52
5 位	多摩川（東京都等）	91	太田川（広島県）	49	太田川（広島県）	48

※全て水系名

b. 年間を通した水遊び

年間を通した「水遊び」の利用が最も多かったのは、太田川水系（広島県等）であり、以下、2 位が利根川水系（茨城県等）、3 位が高瀬川水系（青森県）、4 位が淀川水系（大阪府等）、5 位が多摩川水系（東京都等）と続いている。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第 1 位は高瀬川水系（青森県）である。

表Ⅱ.2.7(1) 水遊びの年間利用者数（万人）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	淀 川（大阪府等）	92.7	太田川（広島県等）	138.6	太田川（広島県等）	58.3
2 位	木曽川（岐阜県等）	57.9	利根川（茨城県等）	76.0	利根川（茨城県等）	40.4
3 位	利根川（茨城県等）	57.1	淀 川（大阪府等）	28.9	高瀬川（青森県）	29.4
4 位	多摩川（東京都等）	48.0	多摩川（東京都等）	27.6	淀 川（大阪府等）	28.6
5 位	太田川（広島県等）	47.8	木曽川（岐阜県等）	21.8	多摩川（東京都等）	22.7

※全て水系名

表Ⅱ.2.7(2) 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数（万人／km）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	相模川（神奈川県等）	2.3	太田川（広島県等）	1.1	高瀬川（青森県）	0.7
2 位	仁淀川（高知県）	1.1	相模川（神奈川県等）	0.9	相模川（神奈川県等）	0.7
3 位	多摩川（東京都等）	0.6	高瀬川（青森県）	0.4	仁淀川（高知県）	0.6
4 位	渡 川（高知県）	0.5	旭 川（岡山県）	0.4	太田川（広島県等）	0.5
5 位	高瀬川（青森県）	0.5	多摩川（東京都等）	0.4	鶴見川（神奈川県等）	0.4

※全て水系名

② 釣り利用について

「釣り」の利用が最も多い水系は利根川水系（茨城県等）であり、以下、2 位が淀川水系（大阪府等）、3 位が那珂川水系（栃木県等）、4 位が多摩川水系（東京都等）、5 位が木曽川水系（岐阜県等）と続く。前回調査の令和元年度と同様、都市部を流れる河川が上位に入っている。利根川水系（茨城県）、淀川水系（大阪府等）は3 調査連続で1 位と2 位である。

淀川水系では、前回調査の令和元年度と比較して釣りの利用者数が増加したが、それ以外の水系では、利用者数は減少傾向にある。

直轄管理区間延長（ダム湖区間を除く）あたりの利用者数をみると、第1 位は相模川水系（神奈川県等）である。相模川水系は3 調査連続で1 位となっており、水辺の代表的な活動が最も盛んな川と言える。

表Ⅱ.2.8(1) 釣りの年間利用者数（万人）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	利根川（茨城県等）	198	利根川（茨城県等）	220	利根川（茨城県等）	117
2 位	淀 川（大阪府等）	68	淀 川（大阪府等）	49	淀 川（大阪府等）	74
3 位	木曽川（岐阜県等）	46	那珂川（栃木県等）	45	那珂川（栃木県等）	23
4 位	荒 川（東京都等）	30	木曽川（岐阜県等）	31	多摩川（東京都等）	21
5 位	多摩川（東京都等）	25	多摩川（東京都等）	24	木曽川（岐阜県等）	13

※全て水系名

表Ⅱ.2.8(2) 直轄管理区間延長あたりの釣りの年間利用者数（万人／km）

順位	平成26年度調査		令和元年度調査		令和6年度調査	
1 位	相模川（神奈川県等）	0.7	相模川（神奈川県等）	0.6	相模川（神奈川県等）	0.9
2 位	庄 川（岐阜県等）	0.6	那珂川（栃木県等）	0.5	淀 川（大阪府等）	0.3
3 位	神通川（富山県等）	0.4	多摩川（東京都等）	0.3	多摩川（東京都等）	0.3
4 位	手取川（石川県）	0.3	利根川（茨城県等）	0.3	物部川（高知県）	0.3
5 位	旭 川（岡山県）	0.3	大野川（大分県等）	0.3	梯 川（石川県）	0.3

※全て水系名

Ⅲ. 水系別河川空間利用実態

Ⅲ－１. 北海道の河川空間利用実態

（１）北海道の河川空間利用実態の概要

北海道の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日など）の 42,793 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日など）が 39,359 人と多い。

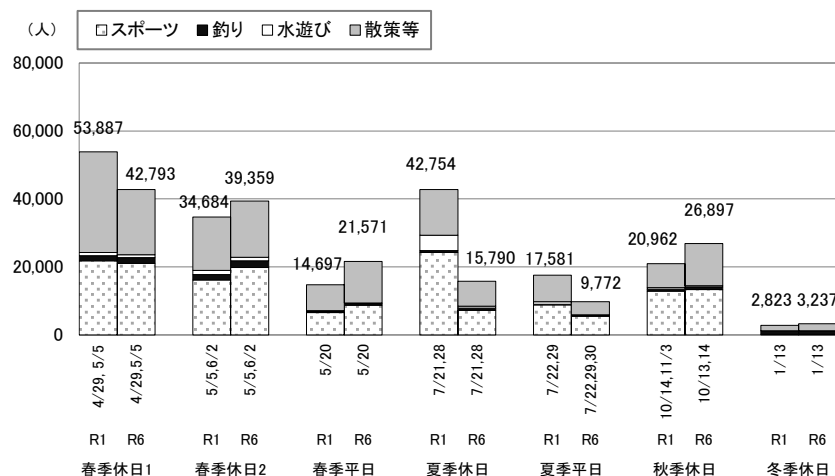
令和元年度と比較すると、夏季休日と夏季平日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 698.0 万人であり、令和元年度と比較して、約 75.7 万人の増加となっている。沿川市区町村人口（約 405.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.7 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 54%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 42%（同 36%）、「釣り」3%（同 3%）、「水遊び」1%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 77%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 19%（同 32%）、「水際」2%（同 4%）、「水面」2%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」、「水遊び」が減少している。利用場所では「堤防」が増加し、「高水敷」が減少している。



図Ⅲ. 各調査日の利用者数

表Ⅲ. 北海道の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	2,721	2,940		
	釣り	161	181		
	水遊び	169	99		
	散策等	3,173	3,760		
	合計	6,223	6,980		
利用場所別	水面	137	112		
	水際	194	168		
	高水敷	5,012	5,378		
	堤防	880	1,322		
	合計	6,223	6,980		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）北海道における河川空間利用実態の状況

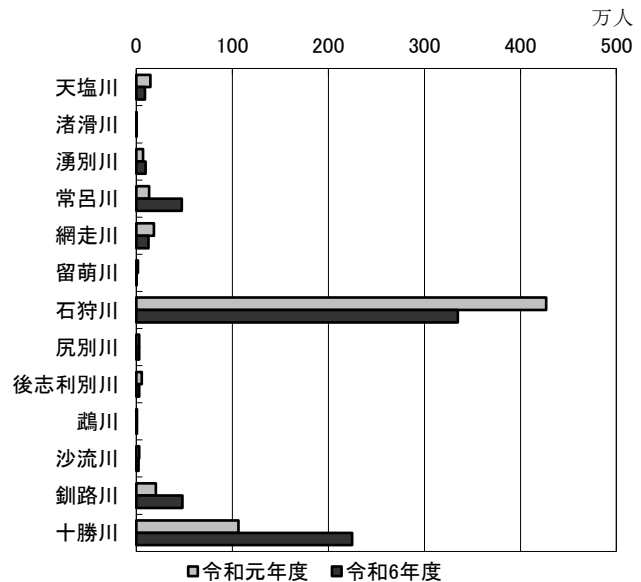
北海道における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、13水系のうち7水系（渚滑川、湧別川、常呂川、尻別川、鶴川、釧路川、十勝川）が増加し、6水系（天塩川、網走川、留萌川、石狩川、後志利別川、沙流川）が減少している。

北海道における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「スポーツ」の利用の割合が高いことである。

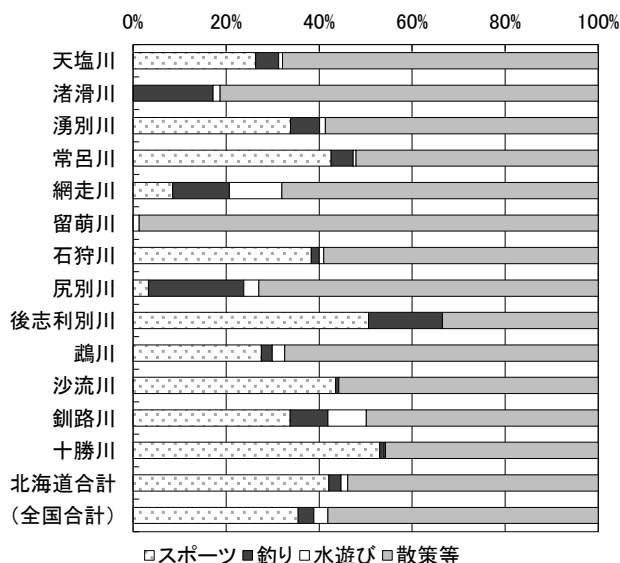
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、十勝川、後志利別川で高い。「釣り」の割合は、尻別川、渚滑川、後志利別川で高い。「水遊び」の割合は、網走川、釧路川で高い。「散策等」は、留萌川、渚滑川、尻別川で高い。

北海道における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「高水敷」の利用の割合が高いことである。

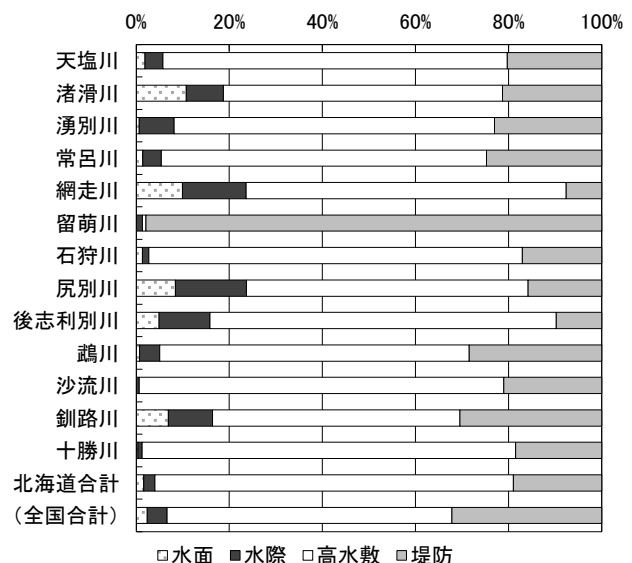
各水系の特徴として、「釣り」や「水遊び」の割合が高い網走川、尻別川、渚滑川、後志利別川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い十勝川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い留萌川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 北海道における各水系の河川空間利用実態

1. 天塩川（てしおがわ）

天塩川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 611 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 500 人と多い。なお、冬季は調査を実施していない。令和元年度と比較すると、全調査日において河川利用者数の減少がみられる。

上流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで春季休日 1 が多い。利用形態別にみると一年を通して「散策等」が最も多く、次に「スポーツ」、「釣り」、「水遊び」となっている。スポーツはパークゴルフ、サッカー、ジョギングが盛んである。

下流区間では、春季休日 2 が最も多く、春季平日が最も少ない。利用形態として、「散策等」が多い。また、鏡沼海浜公園ではキャンプ利用等、天塩川河川公園では散策等、幌延町総合スポーツ公園付近ではスポーツ利用が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 9.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 5.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人である。令和元年度と比較して、約 5.9 万人の減少となっている。

上流区間では約 7.6 万人で、令和元年度と比較して約 3.6 万人の減少となっている。下流区間では約 1.4 万人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 68%と最も高く、次いで「スポーツ」の 26%、「釣り」の 5%、「水遊び」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 74%と最も高く、次いで「堤防」の 20%、「水際」の 4%、「水面」の 2%と続いている。

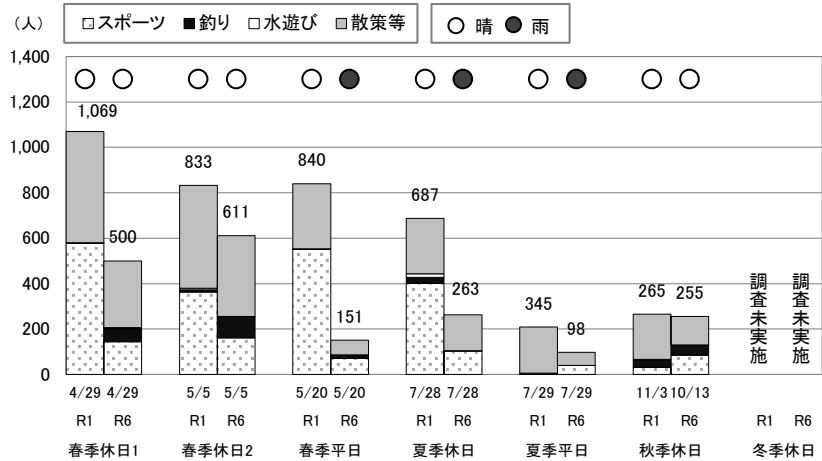


図 Ⅲ.1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.1 天塩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	48	24		
	釣り	4	4		
	水遊び	1	1		
	散策等	97	61		
	合計	149	90		
利用場所別	水面	2	2		
	水際	2	3		
	高水敷	113	67		
	堤防	32	18		
	合計	149	90		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

2. 渚滑川（しよこつがわ）

渚滑川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季平日（5月20日）の46人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が36人と多い。令和元年度も利用者は少なく、夏季、秋季、冬季は特に利用者が限られている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約0.4万人であり、沿川市区町村人口（約2.2万人）からみた年間平均利用回数は約0.2回／人である。令和元年度と比較して、約0.2万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が81%と最も高く、次いで「釣り」の17%、「水遊び」の2%と続いている。渚滑川は、沿川市町村の市街地からは離れた山際を流れていることに加え、河川敷に公園等の施設がなく、積極的な利用があまりみられない河川である。そのため、時折「散策等」や「釣り」がみられる程度の利用となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が60%と最も高く、次いで「堤防」の21%、「水面」の11%、「水際」の8%と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用場所では「高水敷」の利用が増加し、「堤防」の利用が減少している。

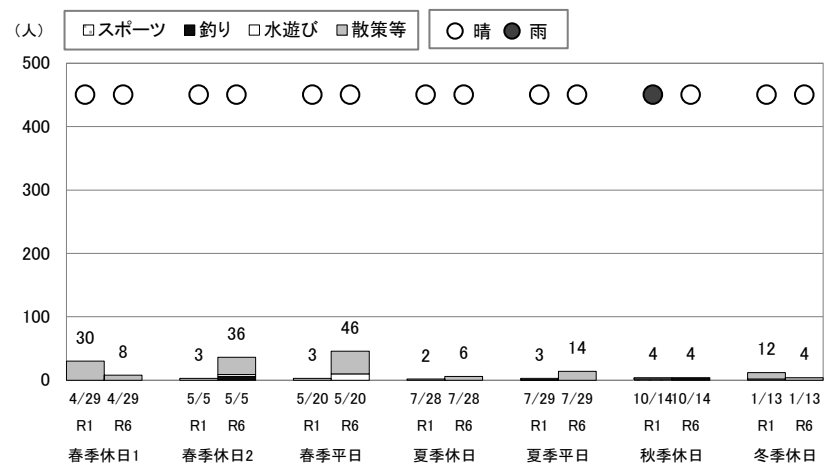


図 Ⅲ.2 各調査日の利用者数

区分		年間推計(百人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	3	0		
	釣り	0	7		
	水遊び	1	1		
	散策等	16	33		
	合計	20	41		
利用場所別	水面	0	4		
	水際	2	3		
	高水敷	7	24		
	堤防	12	9		
	合計	20	41		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

3. 湧別川（ゆうべつがわ）

湧別川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季平日（5月20日）の822人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が705人と多い。湧別川は、グラウンドやゴルフ場における「スポーツ」や、せせらぎ公園や堤防上での「散策等」が多い。「釣り」や「水遊び」はほとんどみられない。春季から秋季の各調査日とも、ゴルフ場と運動公園での「スポーツ」利用が多いが、冬季は除雪がされていないため利用者は大幅に減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約10.0万人であり、沿川市区町村人口（約2.6万人）からみた年間平均利用回数は約3.8回／人である。令和元年度と比較して、約2.9万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が59%と最も高く、次いで「スポーツ」の34%、「釣り」の6%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が69%と最も高く、次いで「堤防」の23%、「水際」の7%、「水面」の1%と続いている。

令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し「スポーツ」が減少している。
湧別川は、直轄区間の上流部で遠軽町の市街地を貫流し、高水敷も運動公園やせせらぎ公園等が整備されていることから河川利用者数は多いが、そのほかはゴルフ場を除いて利用者はあまり多くない。

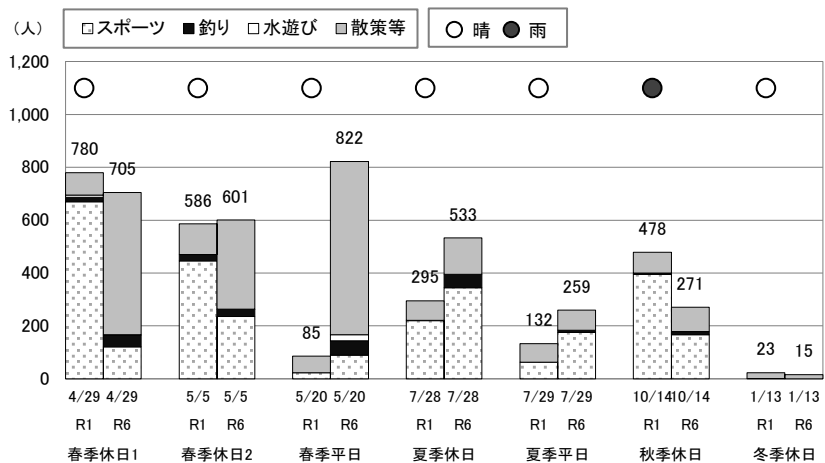


図 Ⅲ.3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.3 湧別川の年間河川空間利用状況			
区分	項目	年間推計(千人)	
		令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	53	34
	釣り	1	6
	水遊び	0	1
	散策等	17	58
	合計	71	100
利用場所別	水面	0	1
	水際	1	7
	高水敷	62	69
	堤防	8	23
	合計	71	100
		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度
		水遊び 0% 釣り 1% 散策等 24% スポーツ 75%	水遊び 1% 釣り 6% 散策等 59% スポーツ 34%
		水面 0% 水際 1% 堤防 11% 高水敷 88%	水面 1% 水際 7% 堤防 23% 高水敷 69%

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

4. 常呂川（ところがわ）

常呂川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の2,403人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が2,171人と多い。常呂川は、冬季を除く各調査日とも KP50.0 右岸をはじめとするパークゴルフ場での利用者が非常に多く、北見市の市街地近辺のグラウンドや堤防上での「スポーツ」利用や「散策等」も多い傾向がみられる。一方で「釣り」や「水遊び」はほとんどみられない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 47.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 11.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 34.2 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 52%と最も高く、次いでパークゴルフをはじめとする「スポーツ」の 43%、「釣り」の 5%、「水遊び」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 70%と最も高く、次いで「堤防」の 25%、「水際」の 4%、「水面」の 1%と続いている。

令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」の利用が増加し、「スポーツ」の利用が減少している。

常呂川・無加川は中流部でオホーツク圏最大の都市である北見市の市街地を流下し、市街地流下区間の

高水敷上にパークゴルフ場やグラウンド、公園といった施設が整備されていることから、利用者数は多い。また、訓子府町や置戸町市街地も流下していることから、これらの地域での「スポーツ」や「散策等」の利用も多い。

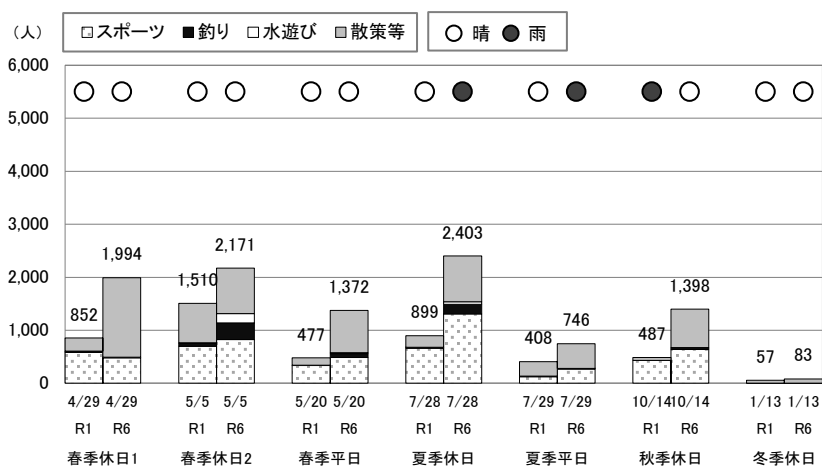


図 Ⅲ.4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.4 常呂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	91	202		
	釣り	2	23		
	水遊び	0	3		
	散策等	40	247		
	合計	133	475		
利用場所別	水面	0	7		
	水際	2	19		
	高水敷	117	332		
	堤防	14	118		
	合計	133	475		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

5. 網走川（あばしりがわ）

網走川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の908人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が439人と多い。利用形態として、高水敷での「散策等」が多い傾向にあり、冬季は網走湖でのワカサギ釣りの利用が多くみられる。令和元年度は、夏季休日の利用者数が最も多く、利用形態としては「水遊び」が最も多い。その理由としては、しじみ採りの開催が考えられる。現在は、網走湖のしじみ資源が減少しており、資源確保・保護のため、当分の間しじみ採りは中止されており、水遊び利用者が減少していると考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約12.9万人であり、沿川市区町村人口（約6.0万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回／人である。令和元年度と比較して、約5.5万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が68%と最も高く、次いで「釣り」の12%、「水遊び」の11%、「スポーツ」の9%と続いている。令和元年度は39%が「水遊び」であり、次いで「スポーツ」が多いが、令和6年度は散策等が利用者数の半数以上を占めている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が69%と最も高く、次いで「水際」の14%、「水面」の10%、「堤防」の7%と続いている。令和元年度は高水敷が45%、水面が41%と、水面での「水遊び」

の利用が多い。これは網走湖でのしじみ採り利用者が多くみられたためである。

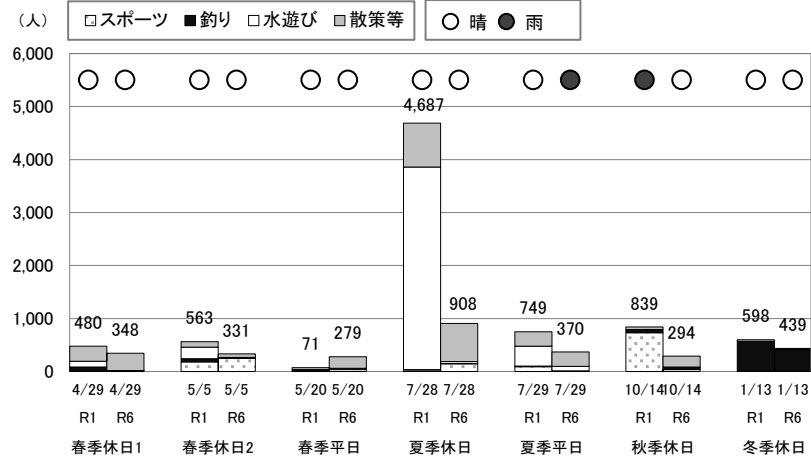


図 Ⅲ.5 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.5 網走川の年間河川空間利用状況				利用状況の割合	
区分	項目	年間推計(千人)		令和元年度	令和6年度
		令和元年度	令和6年度		
利用形態別	スポーツ	59	11		
	釣り	20	16		
	水遊び	72	15		
	散策等	33	88		
	合計	184	129		
利用場所別	水面	75	13		
	水際	18	18		
	高水敷	83	89		
	堤防	8	10		
	合計	184	129		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

6. 留萌川（るもいがわ）

留萌川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 66 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 47 人と多い。各調査日とも下流部の堤防上の「散策等」の利用がほとんどである。令和元年度は春季に「釣り」の利用がみられるが、令和 6 年度はみられない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 0.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 1.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 1.3 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 99%である。令和元年度も同様に「散策等」が 99%であり、利用形態に変化はみられない。

利用場所別の割合では、「堤防」が 98%である。令和元年度も同様に「堤防」の利用が 97%と高く、利用場所に変化はみられない。

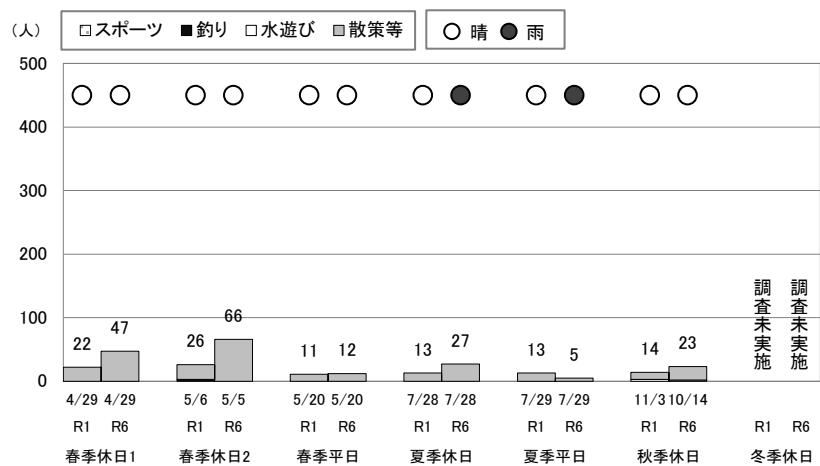


図 Ⅲ.6 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.6 留萌川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(百人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	0	0%	0%
	釣り	0	0	0%	0%
	水遊び	2	1	1%	1%
	散策等	165	38	99%	99%
	合計	167	39		
利用場所別	水面	0	0	0%	0%
	水際	2	1	1%	1%
	高水敷	3	0	2%	0%
	堤防	163	38	97%	98%
	合計	167	39		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

7. 石狩川（いしかりがわ）

石狩川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日など）の27,699人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日など）が21,933人と多い。

上流区間では、一年を通して「スポーツ」が最も多く、次に「散策等」、「釣り」、「水遊び」となっている。

下流区間では、春季～夏季は全般的に高水敷での「スポーツ」や「散策等」の利用の占める割合が高い状況は変わらない。また、冬季には茨戸川のように結氷水面上でワカサギ釣りの利用者が多くみられる特徴もある。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約334.7万人であり、沿川市区町村人口（約299.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.1回／人である。令和元年度と比較して、約92.0万人の減少となっている。

上流区間では、約173万人である。下流区間では、約162万人である。令和元年度と比較して約82万人減少している。これは調査日の中で雨がかったことも影響の一因と考えられる。下流区間では市街地近郊の整備された高水敷でのスポーツや散策等の利用が主体となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が59%と最も高く、次いで「スポーツ」の38%、「釣り」の2%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が80%と最も高く、次いで「堤防」の17%、「水面」の2%、「水際」の1%と続いている。

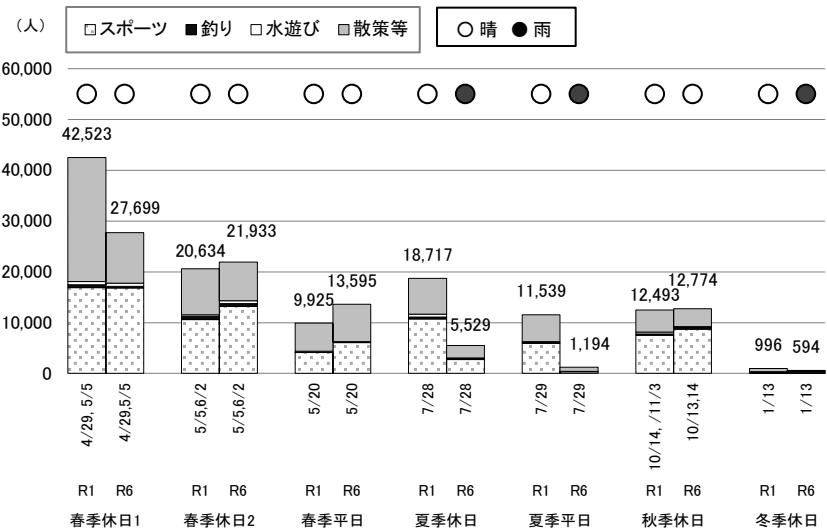


図 Ⅲ.7 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.7 石狩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	1,716	1,282		
	釣り	75	58		
	水遊び	71	31		
	散策等	2,405	1,975		
合計		4,267	3,347		
利用場所	水面	40	44		
	水際	108	46		
	高水敷	3,517	2,687		
	堤防	602	570		
合計		4,267	3,347		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

8. 尻別川（しりべつがわ）

尻別川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月21日）の747人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が500人と多い。尻別川は、年間を通じて水量・水質が安定しているため、古くからサクラマス等の増殖事業、アユやカワヤツメの漁業が行われている。また、希少な魚類であるイトウが生息しており、釣り人が多く訪れる。直轄区間の堤防は管理用道路が整備されており、高水敷へアクセスする箇所も随所にみられるため、高水敷に駐車して、水際に釣りをを行う人が多く確認され、自然的利用区間の内、大部分が釣りでの利用を占める。スポーツ、散策等は22km～23km左岸の施設利用区間に多くが集中している。散策を除く利用者の多くが自家用車を交通手段としている。令和元年度と比較して、春季及び秋季の利用者に増加がみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約3.2万人であり、令和元年度と概ね同様である。沿川市区町村人口（約0.4万人）からみた年間平均利用回数は約8.0回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が73%と最も高く、次いで「釣り」の21%、「スポーツ」の3%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が61%と最も高く、次いで「堤防」の16%、「水際」の15%、「水面」の8%と続いている。

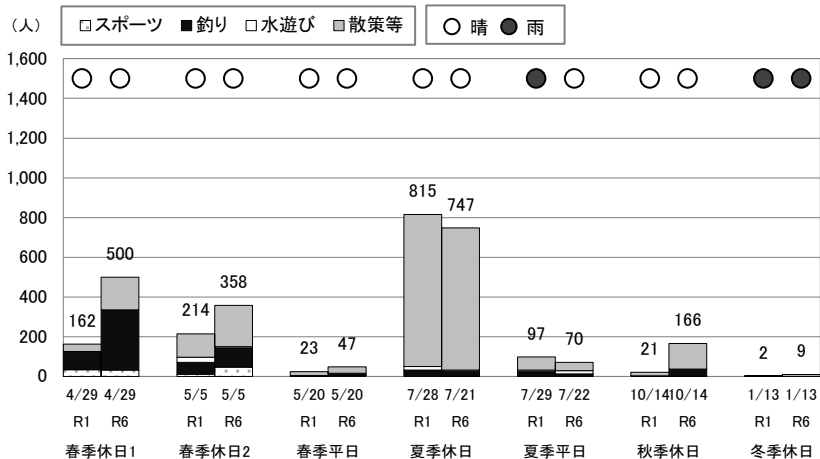


図 Ⅲ.8 各調査日の利用者数

表Ⅲ.8 尻別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1	1		
	釣り	5	7		
	水遊び	2	1		
	散策等	24	24		
	合計	32	32		
利用場所別	水面	5	3		
	水際	3	5		
	高水敷	22	20		
	堤防	3	5		
	合計	32	32		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

9. 後志利別川（しりべしとしべつがわ）

後志利別川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の262人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が181人と多い。利用形態としては、「スポーツ」や「散策等」が多い。冬季を除く各調査日とも15.0km～16.0kmの今金運動公園での高水敷や堤防の利用が盛んである。令和元年度は「釣り」の利用が少ないが、令和6年度は特に冬季に河口付近において多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約3.3万人であり、沿川市区町村人口（約1.1万人）からみた年間平均利用回数は約3.0回／人である。令和元年度と比較して、約2.7万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、パークゴルフをはじめとする「スポーツ」が51%と最も高く、次いで「散策等」の33%、「釣り」の16%と続いている。令和元年度は「スポーツ」が45%でほぼ同様であるが、「散策等」は54%と令和6年度よりも割合が高い。

利用場所別の割合では、「高水敷」が74%と最も高く、次いで「水際」の11%、「堤防」の10%、「水面」の5%と続いている。令和6年度は「釣り」の利用が多く確認されているため、令和元年度よりも「水面」や「水際」の利用割合が高い。

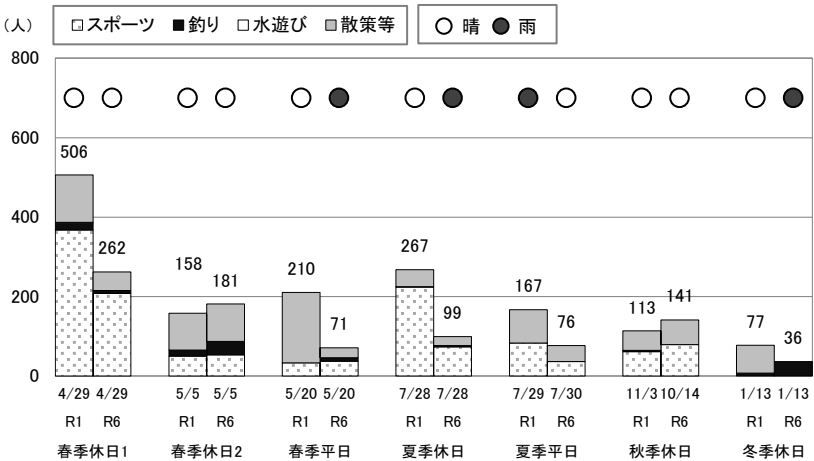


図 Ⅲ.9 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.9 後志利別川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	27	17		
	釣り	1	5		
	水遊び	0	0		
	散策等	32	11		
	合計	60	33		
利用場所別	水面	0	2		
	水際	1	4		
	高水敷	50	25		
	堤防	8	3		
	合計	60	33		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

10. 鵜川（むかわ）

鵜川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 69 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 55 人と多い。利用形態としては、「散策等」が最も多く、「スポーツ」や「水遊び」の利用もみられる。令和元年度と比較すると、①「散策等」の利用者数が、令和 6 年度のほうが少ない。可能性の一つとして、むかわ町を含め、周辺市町村の人口が減った影響が考えられる。②夏季休日（7 月 28 日）の「スポーツ」の利用者数が令和元年度と比べ多い。7 月 27 日から 29 日にかけて、苫小牧市で開催されたサッカー大会の練習場として、たんぼぼ公園内のサッカー場を使用していたことが要因と考えられる。③令和元年度の春季では「水遊び」の利用者がみられないが、令和 6 年度ではみられる（鵜川 KP41.0～KP42.0 左岸：リバーサイド穂水公園）。令和元年度と令和 6 年度の 4 月 29 日のそれぞれの河川状況を比較すると、令和元年度のほうが水量が多く、また、川の天然水の色相から融雪影響が続いていたと考えられ、河岸に近づきにくい状況であったことなどが要因と考えられる。④令和元年度の春季では「釣り」の利用者は 5 月 5 日のみ、みられるが、令和 6 年度では 4 月 29 日・5 月 20 日にもみられる。③と同様の理由が考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 0.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 0.9 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人である。令和元年度と概ね同様である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 67%と最も高く、次いで「スポーツ」の 28%、「水遊び」の 3%、「釣り」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 66%と最も高く、次いで「堤防」の 29%、「水際」の 4%、「水面」の 1%と続いている。

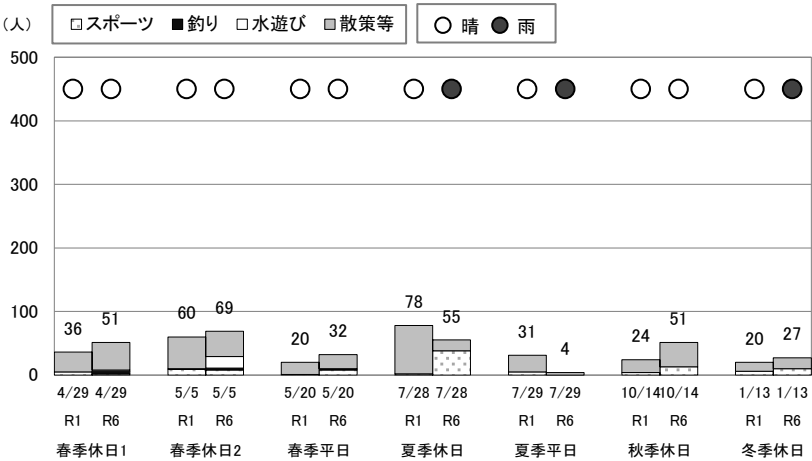


図 Ⅲ.10 各調査日の利用者数

10 鵜川

表 Ⅲ.10 鵜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	1	2		
	釣り	0	0		
	水遊び	0	0		
	散策等	7	6		
	合計	8	8		
利用場所	水面	0	0		
	水際	0	0		
	高水敷	6	6		
	堤防	2	2		
	合計	8	8		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

11. 沙流川（さるがわ）

沙流川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（10月14日）の140人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が110人と多い。令和元年度と比較すると、①「スポーツ」、「散策等」での利用者数が、令和6年度のほうが少ない。可能性の一つとして、日高町、平取町を含め、周辺市町村の人口が減った影響が考えられる。②令和元年度の冬季では、「スポーツ」の利用者がみられないが、令和6年度では利用者がみられる。沙流川 KP3.4 左岸高水敷に設置されている「町営富川スケートリンク」の利用者が多くいたことが要因と考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2.5万人であり、沿川市区町村人口（約1.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回／人である。令和元年度と比較して、約0.7万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が56%と最も高く、次いで「スポーツ」の43%、「釣り」の1%と続いている。利用形態は、「散策等」と「スポーツ」が多くを占めており、経年的な傾向は変わらない。

利用場所別の割合では、「高水敷」が78%と最も高く、次いで「堤防」の21%、「水際」の1%と続いている。

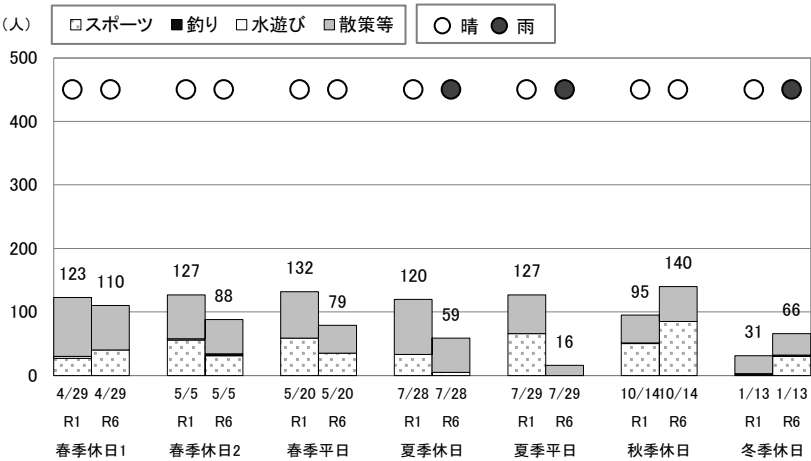


図 Ⅲ.11 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.11 沙流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	14	11		
	釣り	0	0		
	水遊び	0	0		
	散策等	18	14		
	合計	32	25		
利用場所別	水面	0	0		
	水際	0	0		
	高水敷	22	20		
	堤防	9	5		
	合計	32	25		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

12. 釧路川（くしろがわ）

釧路川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の2,398人が最も多く、次いで秋季休日（10月14日）が2,393人と多い。釧路川はアメマスの釣り場として全国的に有名であり、過年度の調査と比べてもシーズン中の春季は釣り人が多い傾向にある。令和元年度と令和6年度の結果を比較すると、春季に「釣り」の利用が多く、夏季に「スポーツ」の利用が多いという傾向に変わりはないが、令和6年度は秋季の「スポーツ」の利用が多いことが特徴として挙げられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約48.2万人であり、沿川市区町村人口（約19.0万人）からみた年間平均利用回数は約2.5回／人である。令和元年度と比較して、約27.8万人の増加となっている。これは、令和6年度の調査日が全て晴れである（令和元年度の夏季は2日とも一時雨がみられた）ことや、秋季を11月3日（文化の日）から10月14日（体育の日）に変更したこと、近年、インバウンドを含む観光客が増加していることなどが要因として考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が50%と最も高く、次いで「スポーツ」の34%、「水遊び」の8%、「釣り」の8%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が53%と最も高く、次いで「堤防」の30%、「水際」の10%、「水面」の7%と続いている。

釧路川では高水敷を利用したパークゴルフ等のスポーツや散策、自然豊かな河川環境を利用した釣りが活発に行われており、湿原域ではカヌーの利用も多くみられる。

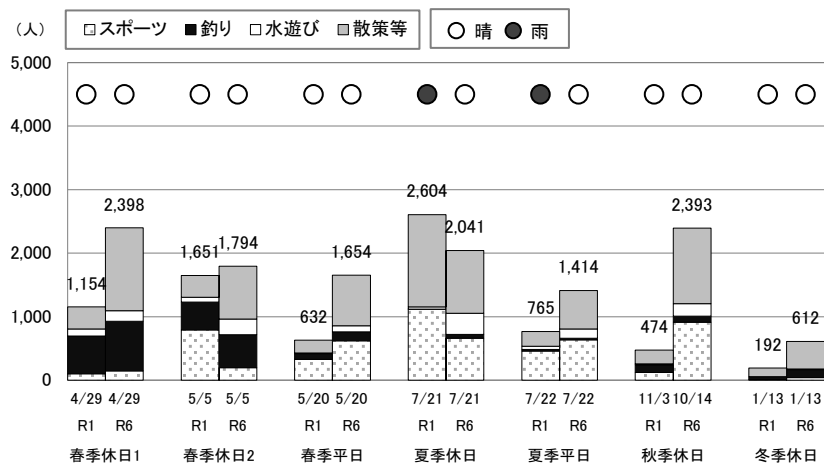


図 Ⅲ.12 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.12 釧路川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	88	163		
	釣り	28	39		
	水遊び	8	40		
	散策等	80	240		
	合計	204	482		
利用場所別	水面	5	33		
	水際	31	46		
	高水敷	140	256		
	堤防	28	147		
	合計	204	482		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

13. 十勝川（とかがわ）

十勝川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の11,120人が最も多く、次いで秋季休日（10月14日）が8,987人と多い。春季休日2が多い要因は、調査日に各河川において野球・サッカー・ラグビーなどの試合が行われており、スポーツ利用者数が多く確認されたことによるものである。令和元年度と比較すると、夏季休日が大きく減少しており、そのほかの調査日では増加している。減少の大きな要因として、令和元年度の夏季休日には、各河川でスポーツの大会が開催されていたこと、令和6年度は天候が雨であることが挙げられる。増加の要因としては、夏季平日も雨であったが、部活動などによる運動施設の利用が多くみられること、秋季休日の十勝エコロジーパークの利用者数が令和元年度と比較して大きく増加したことなどが考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約225.0万人であり、沿川市区町村人口（約53.2万人）からみた年間平均利用回数は約4.2回／人である。令和元年度と比較して、約118.5万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が53%と最も高く、次いで「散策等」の46%、「釣り」の1%、「水遊び」の0%と続いている。令和元年度の利用者人数と比較すると、「スポーツ」と「散策等」が倍増している。平成28年出水より被災し、閉鎖していた運動施設（パークゴルフ場・ゴルフ場・運動場施設等）の復旧・整備が進んだことや、新型コロナウイルス感染症収束

による外出
気運の高ま
りなどが利
用者数の増
加に繋がっ
ていると考
えられる。

利用場所
別の割合で
は、「高水敷」
が80%と最
も高く、次
いで「堤防」の
19%、「水際」
の1%、「水面」
の0%と続
いている。

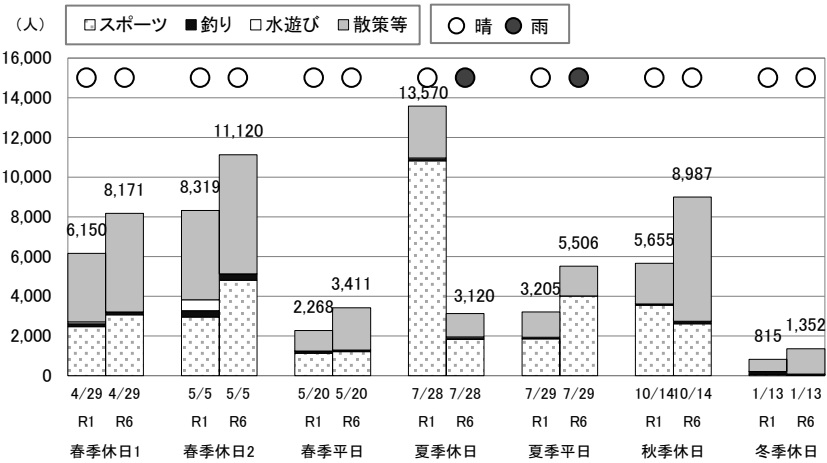


図 Ⅲ.13 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.13 十勝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	624	1,193		
	釣り	25	21		
	水遊び	14	7		
	散策等	402	1,029		
	合計	1,065	2,250		
利用場所別	水面	10	8		
	水際	29	20		
	高水敷	878	1,806		
	堤防	148	415		
	合計	1,065	2,250		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－２．東北地方の河川空間利用実態

（１）東北地方の河川空間利用実態の概要

東北地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日１（４月２９日）の 65,395 人が最も多く、次いで春季休日２（５月５日）が 57,443 人と多い。

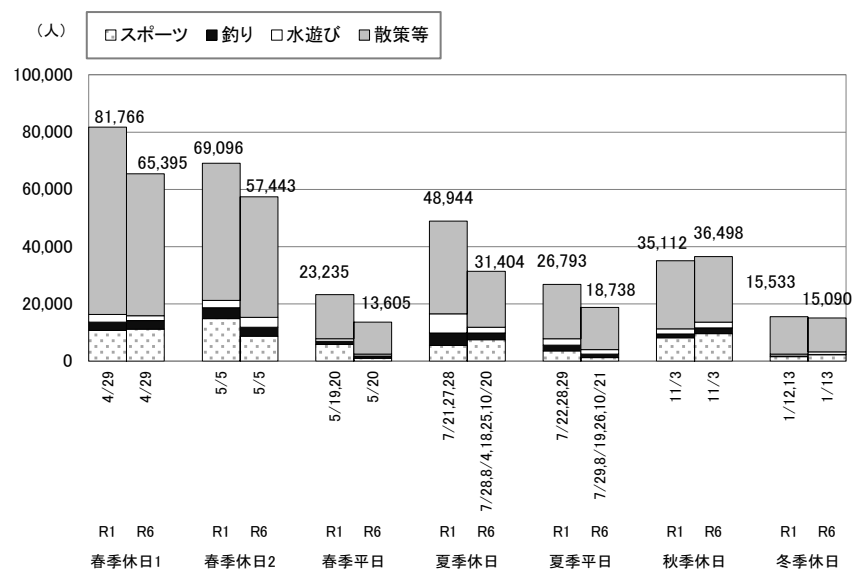
令和元年度と比較すると、秋季を除く春季、夏季、冬季が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 784.7 万人であり、令和元年度と比較して、約 113.3 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 529 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 73%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 15%（同 36%）、「水遊び」7%（同 3%）、「釣り」5%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 45%（全国平均約 32%）と最も高く、次いで「高水敷」の 43%（同 61%）、「水際」8%（同 4%）、「水面」4%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では概ね同様である。利用場所では「堤防」が増加し、「高水敷」が減少している。



図Ⅲ. 各調査日の利用者数

表Ⅲ. 東北地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,619	1,218		
	釣り	517	400		
	水遊び	537	530		
	散策等	6,307	5,699		
	合計	8,980	7,847		
利用場所別	水面	429	273		
	水際	625	659		
	高水敷	4,368	3,357		
	堤防	3,559	3,559		
	合計	8,980	7,847		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）東北地方における河川空間利用実態の状況

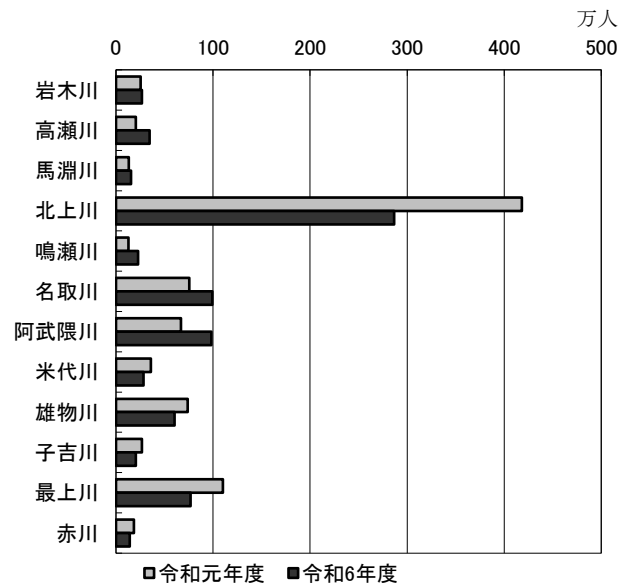
東北地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、12水系のうち6水系（岩木川、高瀬川、馬淵川、鳴瀬川、名取川、阿武隈川）が増加し、6水系（北上川、米代川、雄物川、子吉川、最上川、赤川）が減少している。

東北地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「水遊び」、「散策等」の利用の割合が高いことである。

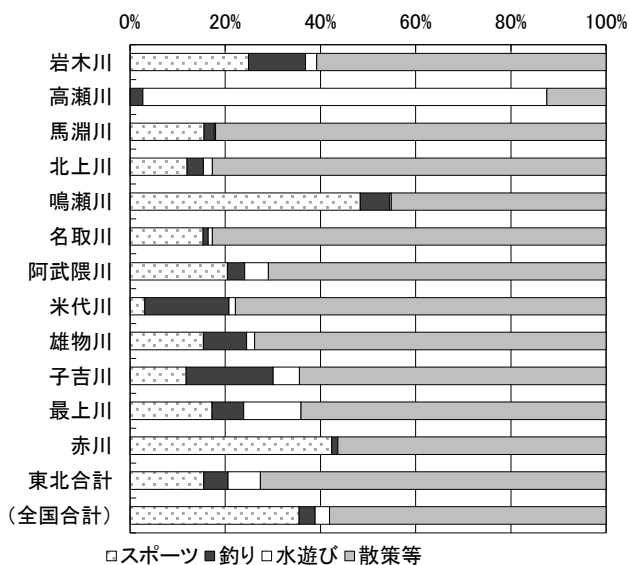
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、鳴瀬川、赤川で高い。「釣り」の割合は、米代川、子吉川、岩木川で高い。「水遊び」の割合は、小川原湖の利用が多い高瀬川で非常に高い。また、船下り観光が行われている最上川でも高くなっている。「散策等」は、北上川、名取川、馬淵川で高い。

東北地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「水際」、「堤防」の利用の割合が高いことである。

各水系の特徴として、「釣り」や「水遊び」の割合が高い高瀬川、子吉川、米代川、最上川、岩木川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い赤川、鳴瀬川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い馬淵川、名取川では「堤防」の利用の割合が高い。

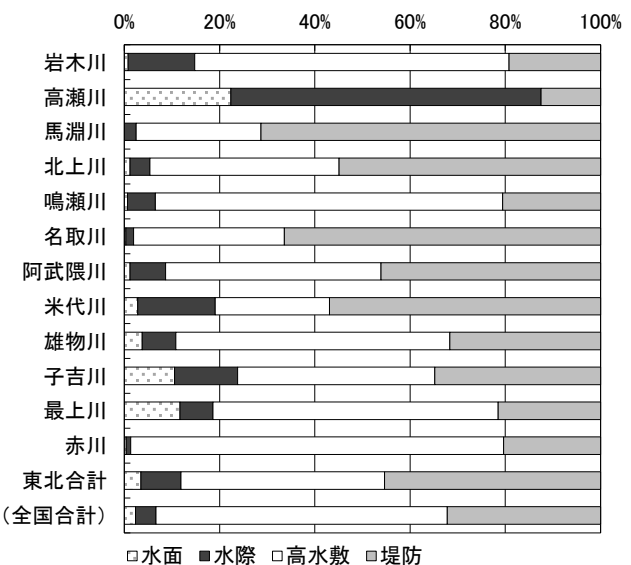


図Ⅲ－1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



□スポーツ ■釣り □水遊び □散策等

図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和6年度)



□水面 ■水際 □高水敷 □堤防

図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 東北地方における各水系の河川空間利用実態

14. 岩木川（いわきがわ）

岩木川（東北）における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の2,233人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が1,340人と多い。

令和元年度と比較すると、各調査日の利用者数は秋季休日を除き、減少している。特に春季休日1は「散歩等」の利用者数減少が顕著であり、これは令和元年度の調査日当日に実施された「いたやなぎ桜まつり」の開催日が変更されたためと推測される。また、雨天時に実施した夏季休日、夏季平日は晴天時に実施された令和元年度に比べて半数程度の利用者数となっている。冬季休日は積雪の影響により利用者数が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約26.8万人であり、沿川市区町村人口（約28.7万人）からみた年間平均利用回数は約0.9回／人である。令和元年度と比較して、約1.5万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散歩等」が61%と最も高く、次いで「スポーツ」の25%、「釣り」の12%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が66%と最も高く、次いで「堤防」の19%、「水際」の14%、「水面」の1%と続いている。

岩木川の特徴として、①冬季は降雪が多いため、利用者数は春季から秋季にかけての期間で大半を占める。②春季から秋季にかけて「高水敷」や「堤防」での「スポーツ」や「散歩等」の利用が多い。③利用者は市や町の中心地周辺の施設整備箇所や十三湖等の観光施設に集中する傾向がみられる。

④高水敷にはリンゴ畑などの農地も多く、散歩・レクリエーション利用ばかりでなく、沿川住民の生活の場、生産の場としても利用されている。

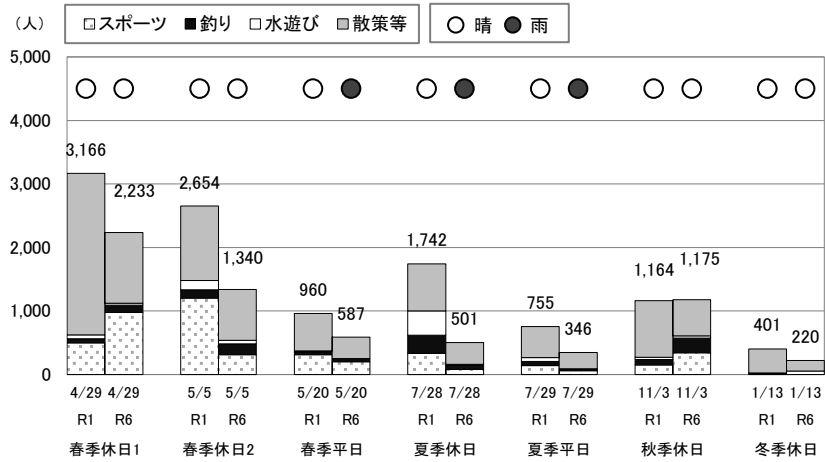


図 Ⅲ.14 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.14 岩木川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	55	67		
	釣り	18	32		
	水遊び	16	6		
	散歩等	163	163		
	合計	253	268		
利用場所別	水面	2	2		
	水際	32	37		
	高水敷	164	177		
	堤防	55	52		
	合計	253	268		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

15. 高瀬川（たかせがわ）

高瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 1,772 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 1,439 人と多い。

高瀬川水系の利用者は、各季節とも 9 割以上が小川原湖の利用者である。利用形態別にみると、高瀬川では、年間を通じて「釣り」による利用が多く、春季から夏季にかけては「水遊び」による利用の割合も高い。一方、小川原湖では、「釣り」の利用はわずかであるが、夏季の「水遊び」の利用が圧倒的に多い。また、調査日がイベント開催日（湖水まつり）と重なるか否かでも、利用者数が大きく変動すると考えられる。令和 6 年度も湖水まつりの開催日であるが、令和元年度と比較して少ないのは、雨の影響が考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 34.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 17.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 14.3 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「水遊び」が 85%と最も高く、次いで「散策等」の 12%、「釣り」の 3%と続いている。

利用場所別の割合では、「水際」が 65%と最も高く、次いで「水面」の 22%、「堤防」の 13%と続いている。令和元年度と比べて、「水際」の利用が 43%から 65%に増えている。

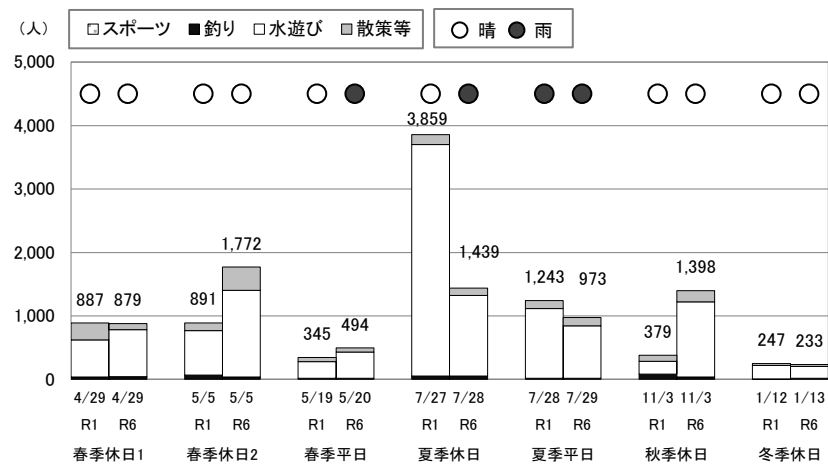


図 Ⅲ.15 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.15 高瀬川の年間河川空間利用状況			
区分	項目	年間推計(千人)	
		令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	0
	釣り	8	10
	水遊び	173	294
	散策等	22	43
	合計	203	346
利用場所別	水面	93	77
	水際	88	226
	高水敷	0	0
	堤防	22	43
	合計	203	346
		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度
		スポーツ 0% 釣り 4% 散策等 11% 水遊び 85%	スポーツ 0% 釣り 3% 散策等 12% 水遊び 85%
		高水敷 0% 堤防 11% 水際 43% 水面 46%	高水敷 0% 堤防 13% 水面 22% 水際 65%

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

16. 馬淵川（まべちがわ）

馬淵川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 1,143 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 1,004 人と多い。

令和元年度と比較して令和 6 年度は、春季休日 1、春季休日 2、春季平日、夏季休日の利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加している。一方、夏季平日、秋季休日、冬季休日の利用者は若干減少している。各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多い地点は、左岸 0km～1km、4km～5km、右岸 1km～2km、3km～4km である。これらの地点は、主にグラウンドや水辺の楽校である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 15.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 21.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.7 回／人である。令和元年度と比較して、約 2.4 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 82%と最も高く、次いで「スポーツ」の 16%、「釣り」の 2%、「水遊び」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 71%と最も高く、次いで「高水敷」の 26%、「水際」の 3%と続いている。

馬淵川では、令和元年度と同様に「堤防」の利用者数が多い。これは、平成 21～23 年度、平成 25～26 年度に堤防整備が進んだことを反映していると考えられる。

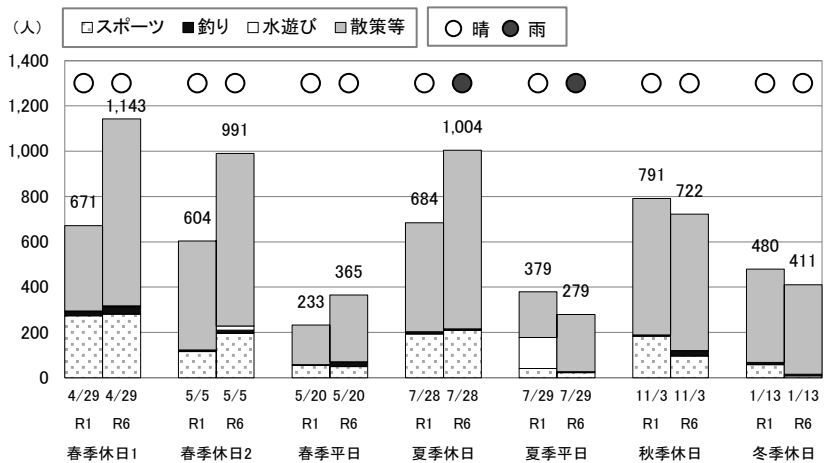


図 Ⅲ.16 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.16 馬淵川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	27	24		
	釣り	1	3		
	水遊び	9	0		
	散策等	94	127		
	合計	131	155		
利用場所別	水面	9	0		
	水際	1	4		
	高水敷	45	41		
	堤防	76	111		
	合計	131	155		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

17. 北上川（きたかみがわ）

北上川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の33,636人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が24,153人と多い。

上流区間では、すべての調査回を通じて、利用形態は「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」である。春季は、「散策等」の利用者数が令和元年度よりも減少している。これは調査日の桜の開花状況が、令和元年度では開花、令和6年度では葉桜であったためと考えられる。夏季休日は、「釣り」や「水遊び」が減少している。これは、猛暑日となり野外に長時間、留まる活動が避けられたためと考えられる。夏季平日の減少は、調査前日の大雨により全川で水位が上昇していたことが原因であると考えられる。

下流区間では、利用形態としては、「散策等」の利用が最も多く、次いで、「釣り」の利用が多い。季節別の利用者数は、春季、夏季、秋季に令和元年度と比較して減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約286.5万人であり、沿川市区町村人口（約112.8万人）からみた年間平均利用回数は約2.5回／人である。令和元年度と比較して、約131.4万人の減少となっている。

上流区間では、約110.4万人であり、令和元年度と比較して、約1.0万人減少している。

下流区間では、約176.1万人である。令和元年度と比較して、約130.4万人減少している。

利用形態

別の割合では、「散策等」が83%と最も高く、次いで「スポーツ」の12%、「釣り」の3%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が55%と最も高く、次いで「高水敷」の40%、「水際」の4%、「水面」の1%と続いている。

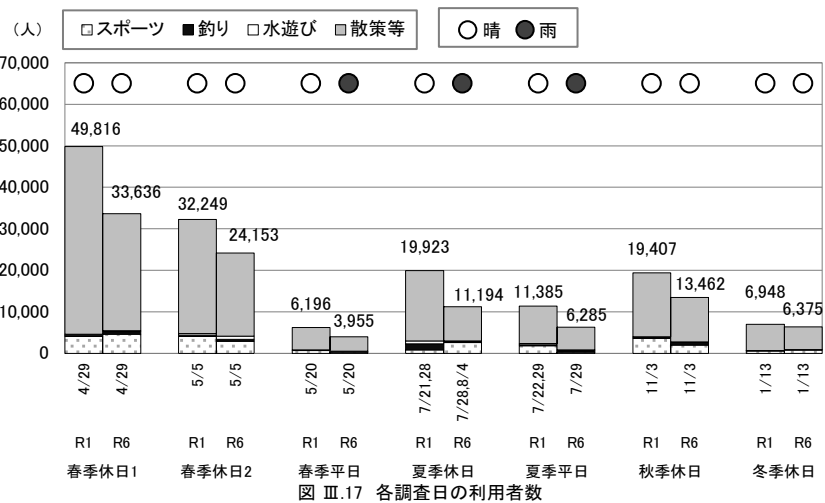


表 Ⅲ.17 北上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	485	343		
	釣り	95	99		
	水遊び	72	54		
	散策等	3,527	2,369		
合計		4,179	2,865		
利用場所別	水面	62	34		
	水際	105	118		
	高水敷	1,652	1,138		
	堤防	2,361	1,574		
合計		4,179	2,865		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

18. 鳴瀬川（なるせがわ）

鳴瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の2,163人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が1,173人と多い。

令和元年度と比較して、特に増加がみられた利用状況は「スポーツ」であり、春季休日1や秋季休日が顕著である。一方、減少した利用状況として、「水遊び」が挙げられる。季節別の利用者数は、令和元年度と比較して、春季、夏季、冬季ともに増加しているが、特に春季の増加がみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約23.0万人であり、沿川市区町村人口（約23.2万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回／人である。令和元年度と比較して、約9.9万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が49%と最も高く、次いで「散策等」の45%、「釣り」の6%、「水遊び」の0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が73%と最も高く、次いで「堤防」の20%、「水際」の6%、「水面」の1%と続いている。

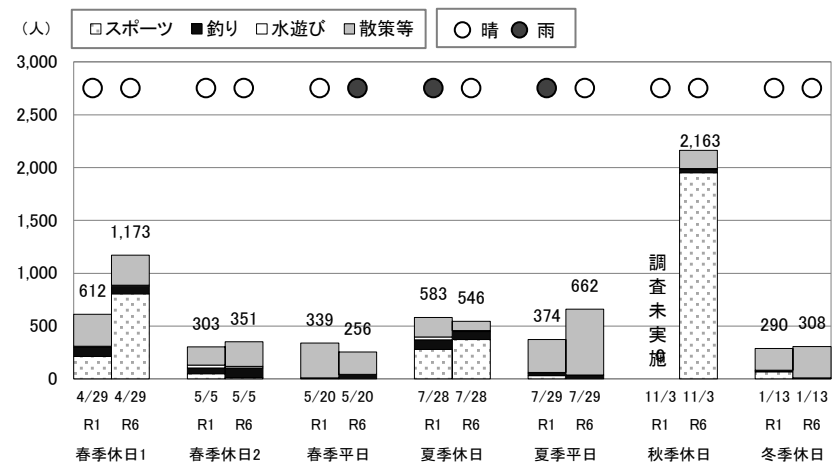


図 Ⅲ.18 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.18 鳴瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	25	111		
	釣り	10	14		
	水遊び	3	1		
	散策等	92	104		
	合計	131	230		
利用場所別	水面	2	2		
	水際	12	13		
	高水敷	46	167		
	堤防	71	47		
	合計	131	230		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

19. 名取川（なとりがわ）

名取川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の9,813人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が6,629人と多い。

令和元年度と比較すると、全調査日において利用者数が増加しており、特に「堤防」の利用者数が増加している。これは、かわまちてらす閑上の来訪者数が増加したことが、大きく影響しているものと考えられる。かわまちてらす閑上は令和元年の4月25日にオープンしているが、オープン初年は知名度がまだ低く、利用者が今より少なかった可能性がある。また、令和元年度は、大型連休中の春季休日2の調査日が雨であったことも影響していると考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約99.4万人であり、沿川市区町村人口（約45.3万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回／人である。令和元年度と比較して、約23.7万人の増加となっている。これは、春季休日2の調査日の天候に起因する利用者増加や、かわまちてらす閑上の来訪者数増加などが大きく影響しているものと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が83%と最も高く、次いで「スポーツ」の15%、「釣り」の1%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が66%と最も高く、次いで「高水敷」の32%、「水際」の2%、「水面」の0%と続いている。

令和元年度と比較すると、「堤防」の利用が大きく増加している。かわまちてらす閑上の整備後の知名度向上や新型コロナウイルス感染症収束後の外出増加などにより、施設的使用や堤防利用、散策等の利用が増加したと考えられる。

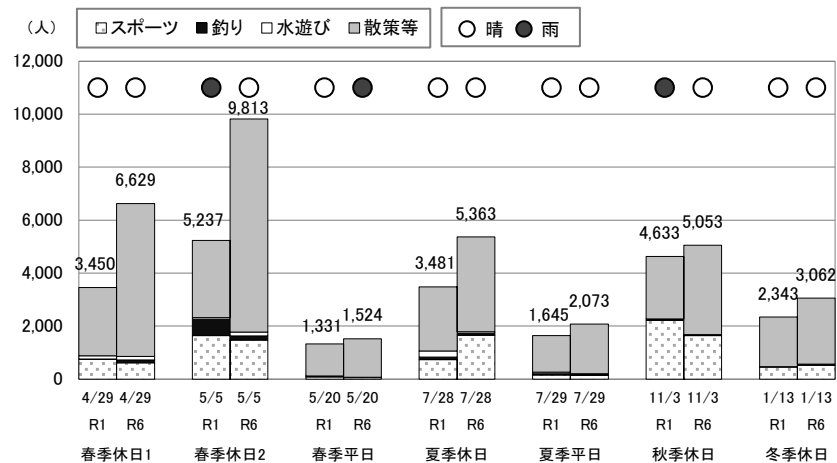


図 Ⅲ.19 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.19 名取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	194	153		
	釣り	19	10		
	水遊び	19	9		
	散策等	525	822		
	合計	757	994		
利用場所別	水面	21	3		
	水際	17	16		
	高水敷	484	315		
	堤防	235	660		
	合計	757	994		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

20. 阿武隈川（あぶくまがわ）

阿武隈川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 5,400 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 4,570 人と多い。

上流区間では、秋季休日が最も多く、次いで春季休日 2 が多い。利用形態別では、各調査日とも「散策等」が最も多く、これは令和元年度と同じ傾向である。令和元年度と比較すると、秋季及び冬季の利用者数が増加しており、これは令和元年度が 10 月に発生した令和元年東日本台風の影響を大きく受けていたものと考えられる。

下流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで春季休日 1 となっており、大型連休中の利用者数が多い。令和元年度と比較すると、春季、夏季においては、春季休日 1 を除き、利用者数が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 98.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 101.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 31.3 万人の増加となっている。

上流区間では、約 76.7 万人で、令和元年度と比較して大きく増加している。令和 6 年度は年間の晴れ日数が多かったことが利用者の増加に影響していると考えられる。

下流区間では、約 21.8 万人で、令和元年度と比較して減少している。これは、調査日のうち、特に春季平日と夏季休日の利用者数が減少していたことが大きく影響していると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 71%と最も高く、次いで「スポーツ」の 20%、「水遊び」の 5%、「釣り」の 4%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 46%と最も高く、次いで「高水敷」の 45%、「水面」の 1%と続いている。

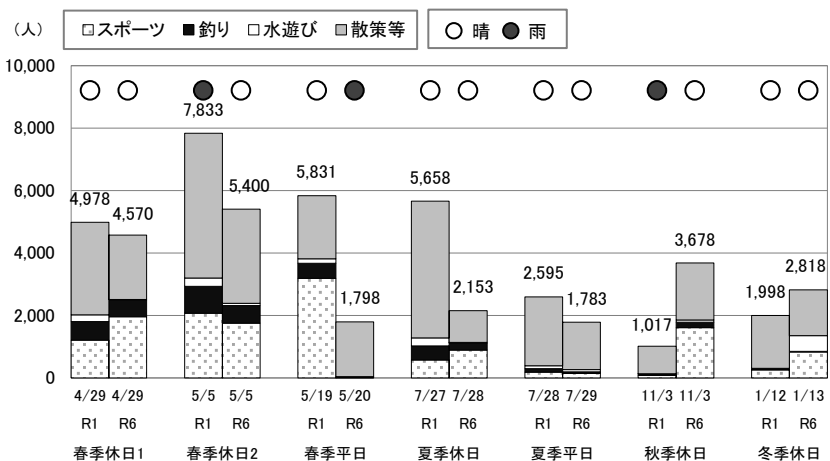


図 Ⅲ.20 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.20 阿武隈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	260	201		
	釣り	62	36		
	水遊び	24	49		
	散策等	325	698		
	合計	671	984		
利用場所別	水面	24	11		
	水際	62	73		
	高水敷	372	445		
	堤防	213	454		
	合計	671	984		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

21. 米代川（よねしろがわ）

米代川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 2,531 人が最も多く、次いで夏季休日（8 月 18 日）が 2,506 人と多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 28.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 14.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 7.7 万人の減少となっている。減少については、新型コロナウイルス感染症収束後、利用者の集客が未だ回復しきれていないことが影響していると考えられる。また、利用状況を見ると「釣り」や「水際」の利用者数が減少していることから、令和 6 年 7 月 25 日に発生した大規模出水の影響で、サクラマス釣りやアユ釣り等の釣り人が減少したことも要因の一つであると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 78%と最も高く、次いで「釣り」の 18%、「スポーツ」の 3%、「水遊び」の 1%と続いている。「釣り」の多くは、河口部を除きサクラマスを対象としたルアーフィッシングやアユ釣りである。

利用場所別の割合では、「堤防」が 57%と最も高く、次いで「高水敷」の 24%、「水際」の 16%、「水面」の 3%と続いている。

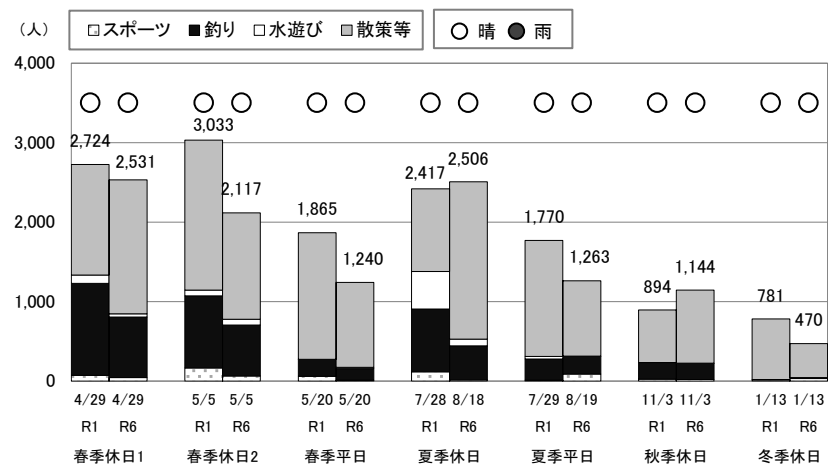


図 Ⅲ.21 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.21 米代川の年間河川空間利用状況				
区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合
		令和元年度	令和6年度	
利用形態別	スポーツ	10	9	
	釣り	71	50	
	水遊び	11	4	
	散策等	270	221	
	合計	361	284	
利用場所別	水面	19	8	
	水際	63	46	
	高水敷	119	68	
	堤防	160	162	
	合計	361	284	

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

22. 雄物川（おものがわ）

雄物川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 3,099 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 2,123 人と多い。

上流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで秋季休日が多い。令和元年度では、桜の満開時期と重なった春季休日 1 の利用者が突出して多かったが、令和 6 年度の調査では桜の開花後であったため比較的少ない。利用形態別では、散策等の利用が最も多く、堤防での散歩やジョギング、高水敷の畑での農作業が多くみられる。次いでスポーツの利用が多く、高水敷のグラウンドでのサッカーやグラウンド・ゴルフが多くみられる。

下流区間では、春季休日 1 及び春季休日 2 で利用者が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 60.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 53.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人である。令和元年度と比較して、約 13.5 万人の減少となっている。

上流区間では、約 49.1 万人で、令和元年度と比較して、約 5.5 万人減少している。要因として、沿川市町村の人口の減少等が影響していることが考えられる。

下流区間では、約 11.3 万人で、令和元年度と比較して、約 8.0 万人減少している。要因として、令和元年度の春季が大型連休で利用者が多かったことや流域人口が減少していること、年間を通じて雨が多くなったことが考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 74%と最も高く、次いで「スポーツ」の 15%、「釣り」の 9%、「水遊び」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 57%と最も高く、次いで「堤防」の 32%、「水際」の 7%、「水面」の 4%と続いている。

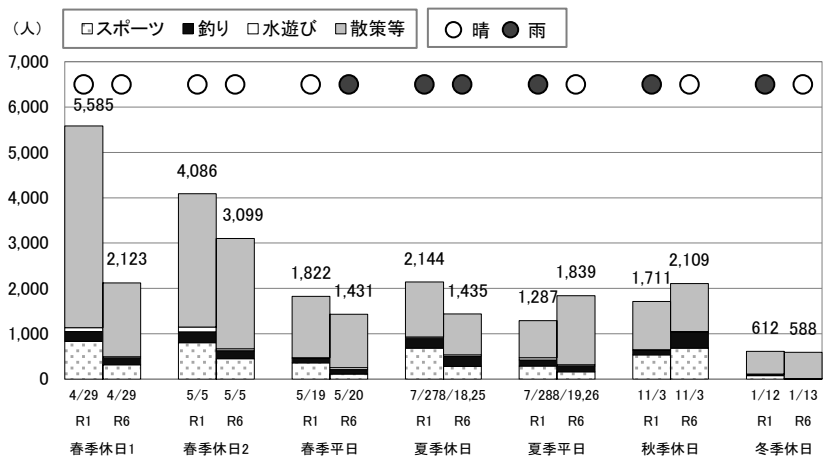


図 Ⅲ.22 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.22 雄物川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	181	93		
	釣り	54	55		
	水遊び	15	10		
	散策等	489	446		
	合計	739	604		
利用場所別	水面	17	23		
	水際	52	43		
	高水敷	549	348		
	堤防	121	191		
	合計	739	604		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

23. 子吉川（こよしがわ）

子吉川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（8月18日）の2,033人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が1,269人と多い。夏季平日は夏季休日の1/3程度の利用者数である。秋季は他の休日と比較して利用者は少ない。冬季は休日の調査としては最小人数であるが、厳寒期であるため水遊びや釣り等のレジャー関係の利用が減少したことが要因と推測される。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約20.4万人であり、沿川市区町村人口（約7.2万人）からみた年間平均利用回数は約2.8回／人である。令和元年度と比較して、約6.3万人の減少となっている。減少がみられる要因として、令和元年度の春季が大型連休で利用者が多かったことや、沿川市区町村人口が令和元年度と比較して約5千人減少していること、年間を通じて雨が多くなったことが推測される。

利用形態別の割合では、「散策等」が64%と最も高く、次いで「釣り」の18%、「スポーツ」の12%、「水遊び」の6%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が41%と最も高く、次いで「堤防」の35%、「水際」の13%、「水面」の11%と続いている。

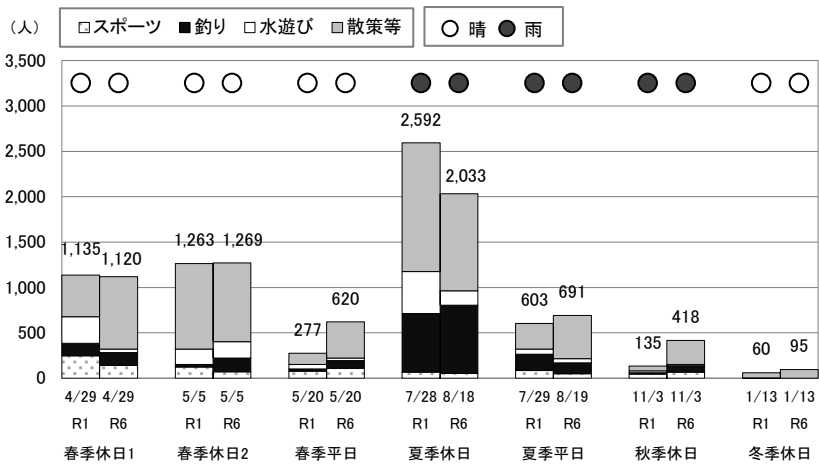


図 Ⅲ.23 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.23 子吉川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	28	24		
	釣り	62	37		
	水遊び	39	11		
	散策等	137	131		
	合計	267	204		
利用場所別	水面	45	21		
	水際	57	27		
	高水敷	125	84		
	堤防	41	71		
	合計	267	204		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

24. 最上川（もがみがわ）

最上川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 8,098 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 6,107 人と多い。

上流区間では、春季休日 1 が最も多く、次いで春季休日 2 が多い。

中流区間では、秋季休日が最も多く、次いで春季休日 2 が多い。利用形態別にみると、水遊びが全体を通して最も多い。これは、有料施設の船下り観光船利用者が主となるためである。次いで釣り、散策の順となっている。令和 6 年度は、7 月に発生した洪水により、観光船が被害を受け、運航に支障が出た。このため、夏季の調査となる 7 月調査が中止となり、代替え実施として 10 月に調査を実施している。

下流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで、夏季平日が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 76.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 83.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 33.3 万人の減少となっている。上流区間では、約 50.5 万人である。最上川上流の高水敷ではスポーツや散策、キャンプ等の利用者が多く、堤防では散歩の利用者が多い。又、水際での釣りやラジコンなど趣味を楽しむ場としての利用が多い。中流区間では、約 10.0 万人である。利用形態別では、水遊びが 74.4%と大部分を占めるが、これは主に観光客による船下りである。下流区間では、約 16.4 万人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 64%と最も高く、次いで「スポーツ」の 17%、「水遊び」の 12%、「釣り」の 7%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 60%と最も高く、次いで「堤防」の 21%、「水面」の 12%、「水際」の 7%と続いている。

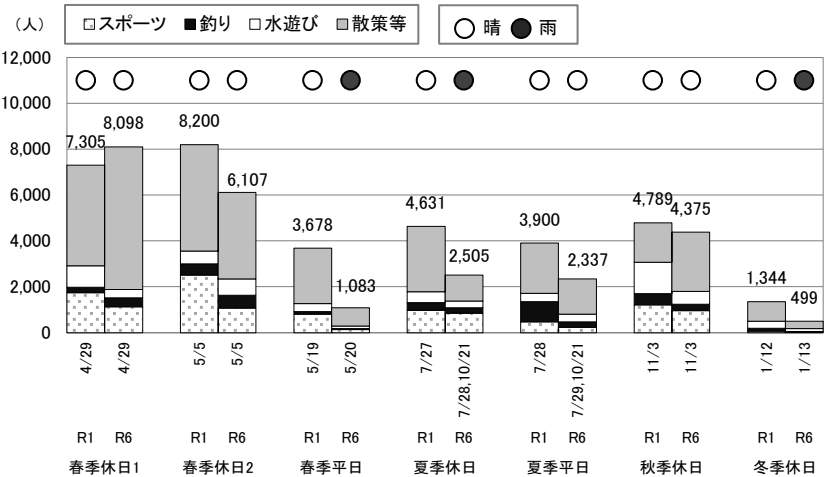


表 Ⅲ.24 最上川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	252	133		
	釣り	114	51		
	水遊び	154	92		
	散策等	582	493		
	合計	1,102	769		
利用場所別	水面	135	90		
	水際	133	53		
	高水敷	663	460		
	堤防	171	165		
	合計	1,102	769		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

25. 赤川（あかがわ）

赤川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 1,260 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 1,031 人と多い。

令和元年度と比較して、秋季休日を除く調査日において利用者が減少しており、特に「スポーツ」の利用者が減少している。夏季平日の利用者減少は、出水の影響で夏季の調査日が後ろ倒しになり、近隣の小中学校の夏休みが終わった時期の実施であったためと推察される。気象条件では、令和 6 年度の春季平日及び夏季休日は雨であったこと、冬季休日は降雪・積雪があったこと等により、利用者数が減少したと推察される。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 14.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 20.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.7 回／人である。令和元年度と比較して、約 4.2 万人の減少となっている。これは、令和 2 年から流行した新型コロナウイルス感染症の影響で減少した利用者が回復しきっていないこと、沿川市区町村の人口が減少したこと等によるものと推察される。

利用形態別の割合では、「散策等」が 56%と最も高く、次いで「スポーツ」の 43%、「釣り」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 78%と最も高く、次いで「堤防」の 21%、「水際」の 1%、「水面」

の 0%と続いている。

「高水敷」の利用者数が多いことは、高水敷に河川公園やグラウンドが整備されていることを反映している。

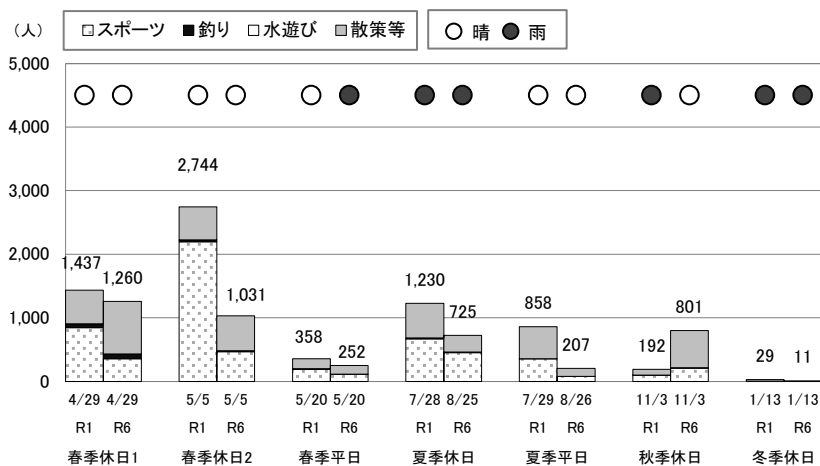


図 Ⅲ.25 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.25 赤川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	101	61		
	釣り	2	2		
	水遊び	1	0		
	散策等	81	81		
	合計	185	143		
利用場所別	水面	0	1		
	水際	2	1		
	高水敷	150	112		
	堤防	32	29		
	合計	185	143		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－３．関東地方の河川空間利用実態

（１）関東地方の河川空間利用実態の概要

関東地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 500,633 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日など）が 443,420 人と多い。

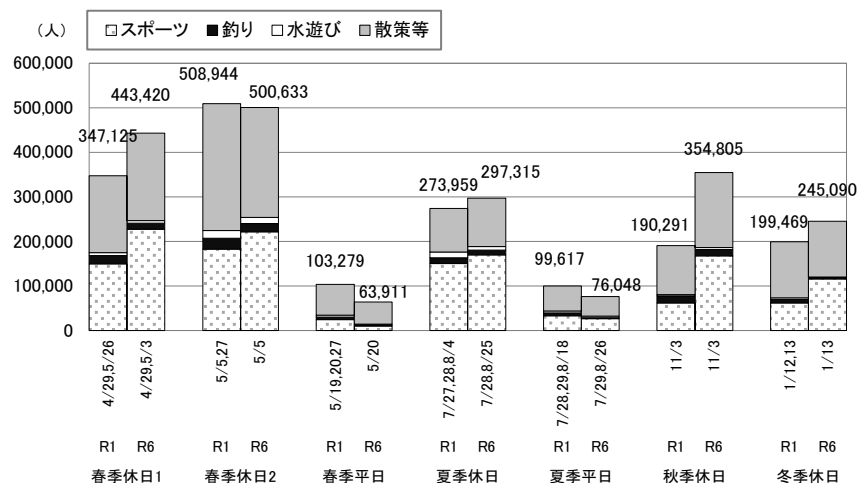
令和元年度と比較すると、秋季休日が大きく増加、春季平日が大きく減少している。なお、令和元年度は利根川上流区間の値は含んでいない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 5,354.0 万人であり、令和元年度と比較して、約 269.6 万人の増加となっている。沿川市区町村人口（約 3,589.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 55%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 40%（同 36%）、「釣り」3%（同 3%）、「水遊び」2%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 60%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 34%（同 32%）、「水際」4%（同 4%）、「水面」2%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」が増加し、「釣り」が減少している。利用場所では「堤防」が増加し、「水際」が減少している。



図Ⅲ. 各調査日の利用者数

表Ⅲ. 関東地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	17,283	21,516		
	釣り	3,246	1,843		
	水遊び	1,433	910		
	散策等	28,882	29,272		
	合計	50,845	53,540		
利用場所別	水面	1,282	979		
	水際	3,429	2,039		
	高水敷	32,116	32,485		
	堤防	14,018	18,037		
	合計	50,845	53,540		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(2) 関東地方における河川空間利用実態の状況

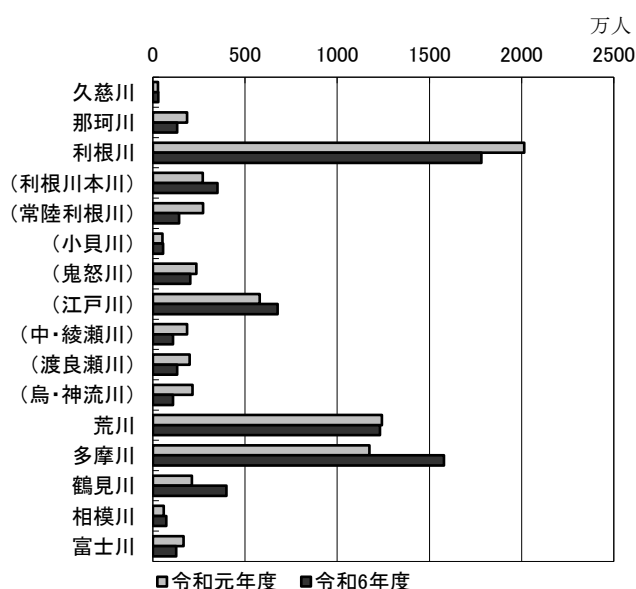
関東地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、8 水系のうち 4 水系（久慈川、多摩川、鶴見川、相模川）が増加し、4 水系（那珂川、利根川、荒川、富士川）が減少している。人口が多い都市部を流れる水系が多いため、利用者数も多い。なお、令和元年度は利根川上流区間の値は含んでいない。

関東地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「スポーツ」の利用の割合が高いことである。

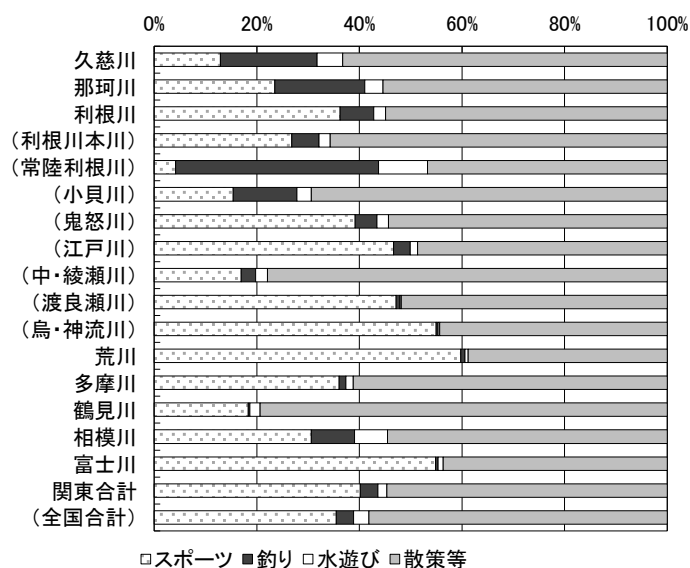
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、荒川、富士川、烏・神流川、渡良瀬川、江戸川で高い。「釣り」の割合は、常陸利根川で非常に高く、久慈川、那珂川、小貝川で高くなっている。「水遊び」の割合は、常陸利根川、相模川、久慈川で高い。「散策等」は、鶴見川、中・綾瀬川、小貝川で高い。

関東地方における利用場所別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「高水敷」、「堤防」の利用の割合が高くなっている。

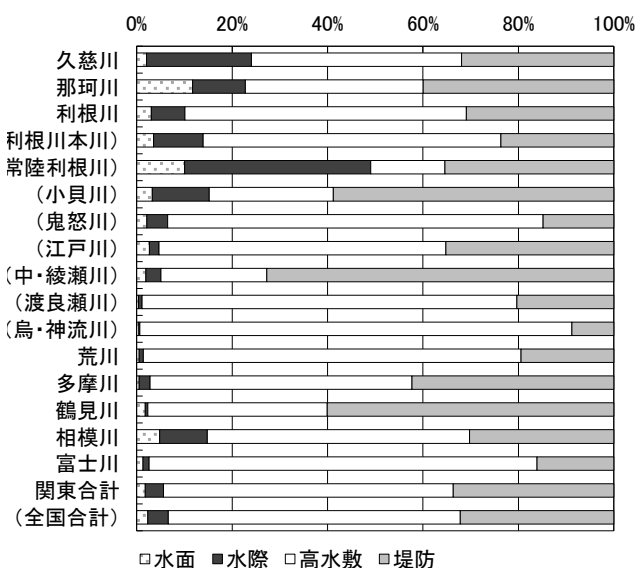
各水系の特徴として、「釣り」の割合が高い常陸利根川、久慈川、那珂川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い烏・神流川、富士川、荒川、渡良瀬川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い中・綾瀬川、鶴見川、小貝川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 関東地方における各水系の河川空間利用実態

26. 久慈川（くじがわ）

久慈川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の2,991人が最も多く、次いで春季休日1（5月3日）が2,516人と多い。春季休日2は、天候も良く行楽日和となっている。一方、夏季平日は猛暑であり、河川の利用者は250人と最も少ない。利用形態別にみると、久慈川では河川敷等でキャンプの利用が多くみられる。そのため、春季休日2、秋季休日、冬季休日は令和元年度と比べると、「散策等」が多くなっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約29.3万人であり、沿川市区町村人口（約46.4万人）からみた年間平均利用回数は約0.6回／人である。令和元年度と比較して、約0.3万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が63%と最も高く、次いで「釣り」の19%、「スポーツ」の13%、「水遊び」の5%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が44%と最も高く、次いで「堤防」の32%、「水際」の22%、「水面」の2%と続いている。

利用形態別にみると令和元年度と比べ、「散策等」は増加しているが、「釣り」は減少している。久慈川は山地

から流下し、下流で市街地となるため、河川利用者数は低い。上流では自然型河川と清流を活用した散策等、中流では河跡湖を利用した釣り堀など豊かな自然を活用した利用形態が多くなっている。下流では高水敷に整備された公園や運動場のスポーツ利用が活発に行われている。令和元年度に台風19号の影響により一時的に減少した高水敷利用も、キャンプブーム等の影響もあり増加傾向にある。

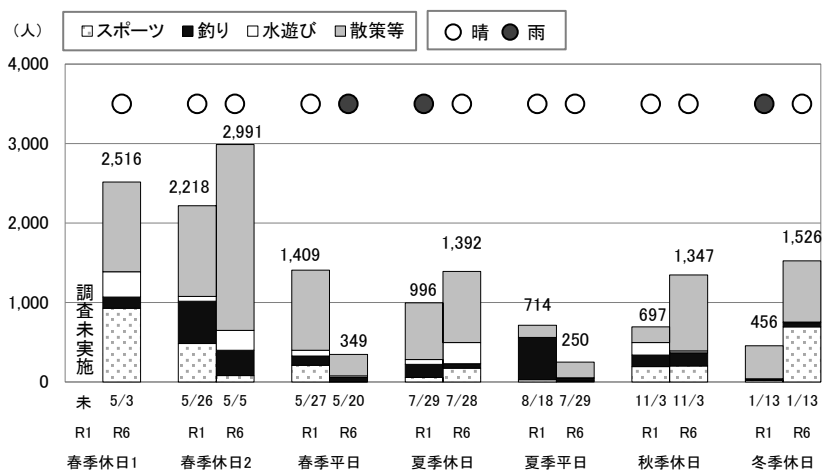


図 Ⅲ.26 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.26 久慈川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	34	38		
	釣り	93	55		
	水遊び	10	15		
	散策等	153	185		
	合計	290	293		
利用場所別	水面	23	6		
	水際	81	64		
	高水敷	111	129		
	堤防	75	94		
	合計	290	293		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

27. 那珂川（なかがわ）

那珂川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の9,713人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が7,046人と多い。那珂川では令和4年度にグラウンドの整備が行われており、その結果、夏季休日、秋季休日、冬季休日は令和元年度と比べて「スポーツ」が多くなっている。利用形態別にみると、「散策等」の利用が多く、堤防道路や公園・グラウンドを散歩する利用者などが多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約132.2万人であり、沿川市区町村人口（約113.5万人）からみた年間平均利用回数は約1.2回／人である。令和元年度と比較して、約53.7万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が55%と最も高く、次いで「スポーツ」の23%、「釣り」の18%、「水遊び」の4%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が40%と最も高く、次いで「高水敷」の37%、「水面」の12%、「水際」の11%と続いている。

令和6年度は令和元年度と比べ、「水遊び」が著しく減少している。一方、「スポーツ」や「散策等」が増加している。令和6年度は左岸24km付近に那珂西リバーサイドパークが整備され、スポーツ利用が盛んになったことによると思われる。利用形態別にみると、「散策等」の利用では、近年の

キャンプブームもあり、中流域ではキャンプ、バーベキューなどの利用も多い。那珂川河口や涸沼川では「釣り」の利用が多い。下流は市街地を流下するためグラウンドでのスポーツ利用が多く、中流域では自然が多く残されているため、自然や川を楽しむ利用者が多いことが那珂川の空間利用の特徴である。

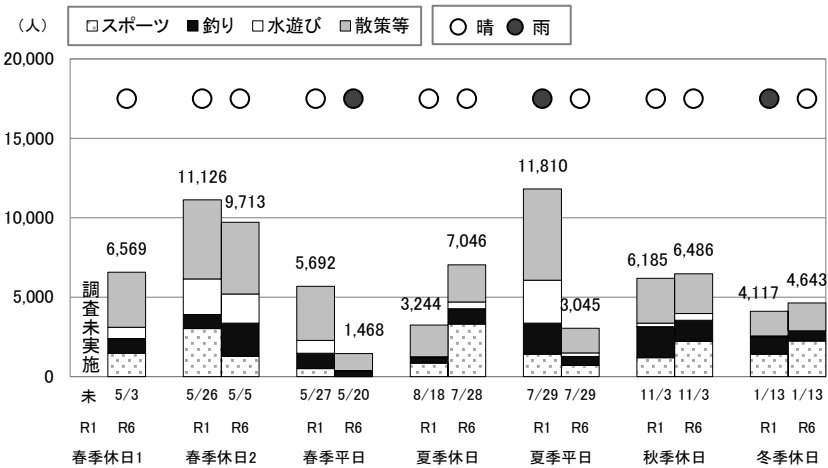


図 Ⅲ.27 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.27 那珂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	399	311		
	釣り	451	232		
	水遊び	132	47		
	散策等	877	732		
	合計	1,859	1,322		
利用場所別	水面	116	155		
	水際	467	146		
	高水敷	944	493		
	堤防	332	528		
	合計	1,859	1,322		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28. 利根川（とねがわ）

利根川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 179,427 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 153,786 人と多い。なお、令和元年度は利根川上流区間の値は含んでいない。

令和元年度と比較すると、春季休日 1、夏季休日、秋季休日が大きく増加、春季平日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1782.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 1421.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.3 回／人である。令和元年度と比較して、約 231.7 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 55%と最も高く、次いで「スポーツ」の 36%、「釣り」の 7%、「水遊び」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 59%と最も高く、次いで「堤防」の 31%、「水際」の 7%、「水面」の 3%と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」が増加し、「散策等」、「釣り」、「水遊び」が減少している。利用場所では「高水敷」が増加し、「水際」が減少している。

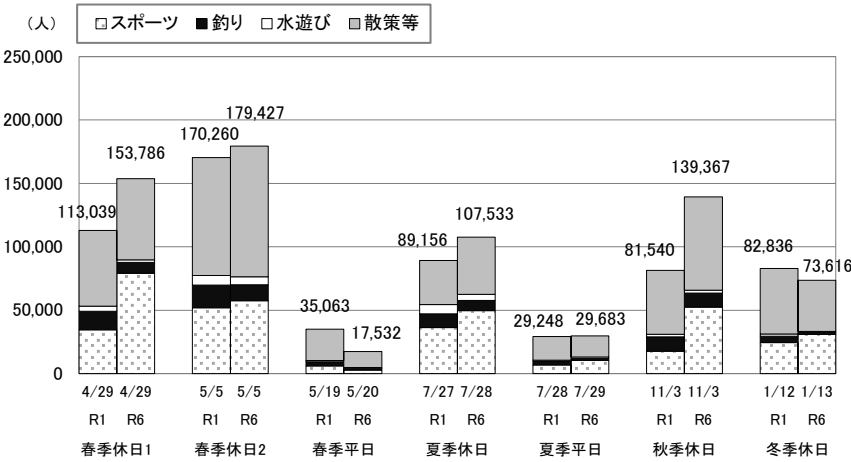


図 Ⅲ.28 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28 利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	4,659	6,465		
	釣り	2,202	1,166		
	水遊び	760	404		
	散策等	12,519	9,787		
	合計	20,139	17,822		
利用場所別	水面	782	544		
	水際	2,181	1,256		
	高水敷	11,026	10,513		
	堤防	6,150	5,510		
	合計	20,139	17,822		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-1. 利根川本川（とねがわほんせん）

利根川本川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 30,024 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 29,207 人と多い。なお、令和元年度は利根川上流区間の値は含んでいないため利用者数の比較はできない（利根川上流区間の令和元年度は独自の方法により調査を実施しているため整理対象外）。

上流区間では、利用形態別にみると、いずれの調査日も「散策等」の利用が占める割合が高い。特に、最も利用者数の多い春季休日 2 は、他の調査日と比較して「散策等」の利用が突出して多い。ブロックごとにみると、川俣ブロック、八斗島ブロック、遊水地ブロック等で利用者が多く、守谷ブロックが最も少ない。

下流区間では、春季休日 1 の利用者数が特に多い。令和元年度と比較すると少ない日が多く、春季と冬季は減少傾向であり、夏季は概ね同等であり秋季は増加傾向である。令和 6 年度の春季は、ゴールデンウィークの最低気温が 10℃以下であり例年よりも低温であった影響があると考えられる。秋季は夏季の高温と比較すると比較的、過ごしやすいため利用者が多かったと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 351.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 419.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 66%と最も高く、次いで「スポーツ」の 27%、「釣り」の 5%、「水遊び」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 62%と最も高く、次いで「堤防」の 24%、「水際」の 10%、「水面」の 4%と続いている。

下流区間では、令和元年度と比較すると、「スポーツ」の割合がわずかに増加、「散策等」の割合が減少している。利用場所別にみると、「水際」の割合が増加している。

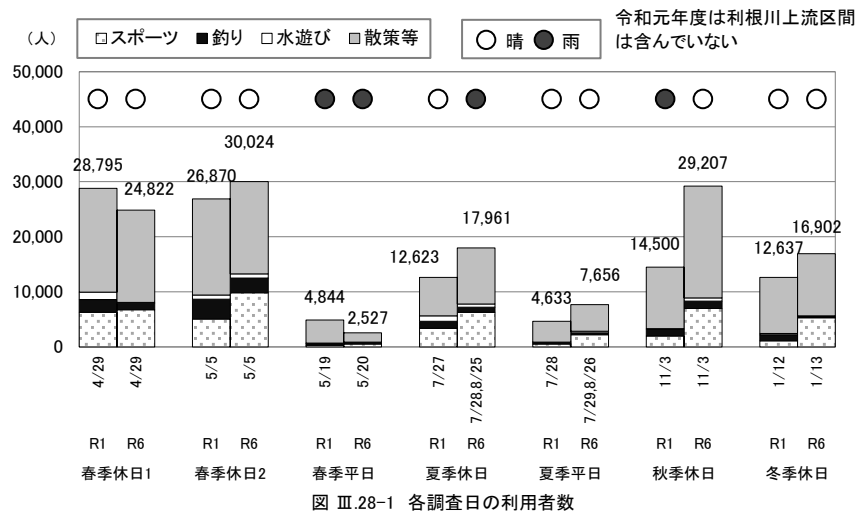


表 Ⅲ 28-1利根川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	321	943		
	釣り	208	187		
	水遊び	62	75		
	散策等	2,121	2,310		
	合計	2,712	3,515		
利用場所別	水面	67	125		
	水際	203	364		
	高水敷	2,041	2,194		
	堤防	401	831		
	合計	2,712	3,515		

令和元年度は利根川上流区間の値は含んでいない

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28ー2. 常陸利根川（ひたちとねがわ）

常陸利根川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 15,084 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 10,755 人と多い。平日の調査日は利用者数が顕著に少ない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 142.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 74.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 129.8 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 47%と最も高く、次いで「釣り」の 40%、「水遊び」の 9%、「スポーツ」の 4%と続いている。

利用場所別の割合では、「水際」が 39%と最も高く、次いで「堤防」の 35%、「高水敷」の 16%、「水面」の 10%と続いている。

令和元年度と比較すると年間河川空間利用者総数（推計）は概ね半減し、平成 18 年度以降で最も少ない。利用形態別では、「釣り」の利用者数が令和元年度の約 1/3 となっている。「水遊び」も減少傾向にあり概ね半減している。減少要因として、「釣り対象魚種の減少」、「アオコ」の発生、「ナガエツルノゲイトウの繁茂」、「夏季の高温」、「ゴールデンウィーク（以下、GW）の大型連休の違い」が挙げられる。令和 6 年度は夏季の日平均気温が、令和元年度と比較し顕著に高く、夏季の高温が利用者数減少の一つの要因の可能性がある。また、令和元年度の GW は、10 連休となったため、国内旅行人数が顕著に多い年である。霞ヶ浦周辺の人出については不明であるが、10 連休により、人出が多い年となった可能性がある。

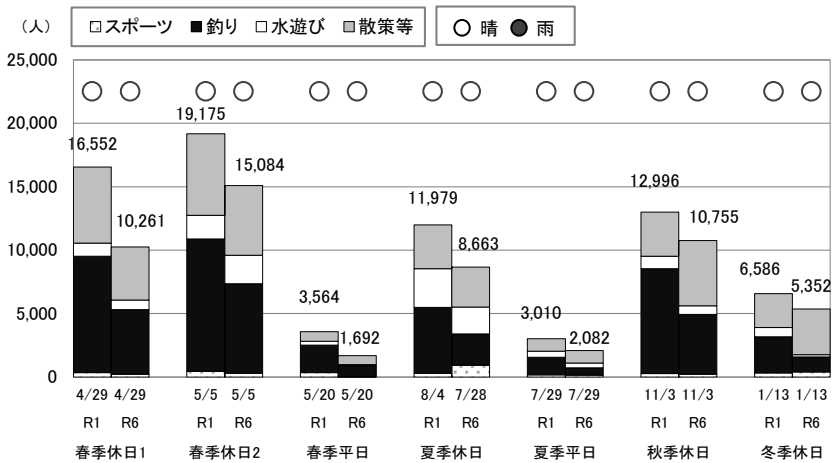


図 Ⅲ.28-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-2常陸利根川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	89	60	3%	4%
	釣り	1,452	565	53%	40%
	水遊び	350	136	9%	9%
	散策等	834	667	47%	47%
合計		2,725	1,427		
利用場所別	水面	408	143	15%	10%
	水際	1,394	557	51%	39%
	高水敷	307	222	11%	16%
	堤防	616	505	23%	35%
合計		2,725	1,427		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-3. 小貝川（こかいがわ）

小貝川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の6,849人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が5,616人と多い。秋季休日に多くの利用者がみられた理由として3連休の中日であったことが考えられる。最も少なかったのは、夏季平日である。平日であること、最高気温37.0℃の真夏日で、熱中症の危険が高かったことなどが考えられる。利用形態別の「水遊び」は夏季休日に多く、12km～13kmの区間の水際でキャンプや水上スポーツを行う利用者などである。「スポーツ」は秋季休日が特に多い。令和元年度と比較すると、秋季休日が2倍以上の利用者数であるのに対し、春季平日は半分以下の利用者数である。春季平日は早朝から午前中にかけて降雨であったことが要因と考えられる。利用形態別では、秋季休日のスポーツ、散策等が大幅に増加し、夏季休日の水遊びが減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約55.3万人であり、沿川市区町村人口（約86.2万人）からみた年間平均利用回数は約0.6回／人である。令和元年度と比較して、約3.5万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が69%と最も高く、次いで「スポーツ」の16%、「釣り」の12%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が59%と最も高く、次いで「高水敷」の26%、「水面」の3%と続いている。

令和元年度に比べて夏季休日、秋季休日、冬季休日で「スポーツ」の利用者数が増加している。小貝川では高水敷が広がらないため、スポーツ施設は多くはないが、令和元年度と比較して3倍程度の増加がみられる。

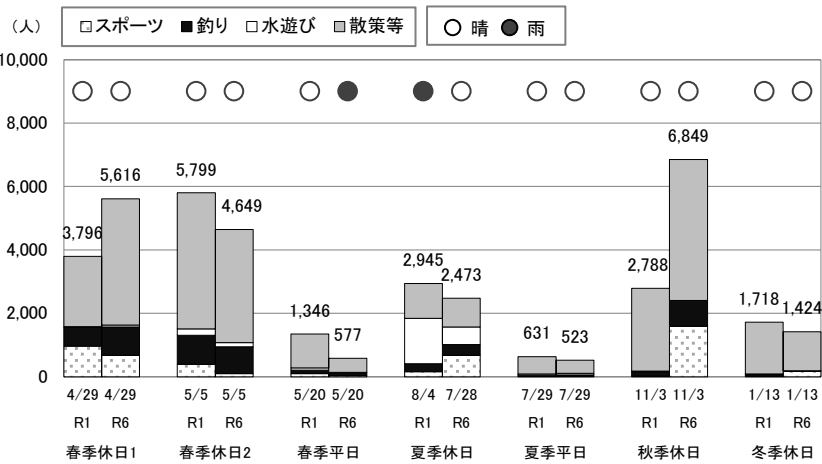


図 Ⅲ.28-3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-3小貝川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	27	85		
	釣り	41	68		
	水遊び	64	15		
	散策等	386	384		
	合計	518	553		
利用場所別	水面	23	18		
	水際	82	66		
	高水敷	231	144		
	堤防	182	325		
	合計	518	553		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-4. 鬼怒川（きぬがわ）

鬼怒川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 36,169 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 15,918 人と多い。

春季休日 2 が最も多い理由として、ゴールデンウィークの終盤であるためと考えられる。最も少なかったのは、春季平日で、早朝から午前中にかけての降雨が影響していると考えられる。利用形態別にみると、「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」である。「スポーツ」は、鬼怒自然公園 63.0km～64.0km や柳田緑地公園 78km～79km など中流ブロックの野球やサッカー利用が多く、「釣り」や「水遊び」は中島橋付近 48km～49km で多くみられる。「散策等」は調査範囲全域でまんべんなくみられるが、特に多い地点は、鬼怒グリーンパーク宝積寺 83km～85km、氏家ゆうゆうパーク 90km～91km、鬼怒川緑地公園 72km～73km である。鬼怒グリーンパーク宝積寺には、運動場や広場など多様な遊び場があり、子ども連れで遊びに来た家族が多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 203.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 138.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。令和元年度と比較して、約 32.5 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 55%と最も高く、次いで「スポーツ」の 39%、「釣り」の 4%、「水遊び」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 79%と最も高く、次いで「堤防」の 15%、「水際」の 4%、「水面」の 2%と続いている。

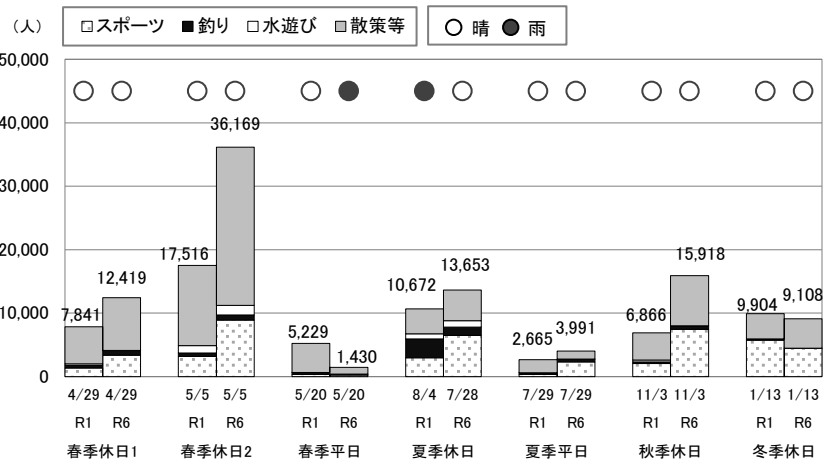


図 Ⅲ.28-4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-4鬼怒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	631	798		
	釣り	116	85		
	水遊び	52	47		
	散策等	1,561	1,106		
	合計	2,360	2,035		
利用場所別	水面	44	43		
	水際	124	89		
	高水敷	1,781	1,601		
	堤防	411	302		
	合計	2,360	2,035		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-5. 江戸川（えどがわ）

江戸川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 63,368 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 59,942 人と多い。春季休日 2 は令和元年度と比較して同程度である。一方で、春季休日 1、夏季休日、秋季休日は令和元年度と比較すると、「スポーツ」や「散策等」の利用が増加している。秋季休日は約 4 万人の増加となったが、これは令和元年度の秋季は、台風 19 号出水により高水敷が水に浸かり、利用できない箇所が多数存在したためであると考えられる。江戸川では、市街地に隣接する下流側での利用者が多く、上流に行くほど利用者数は減少する傾向である。高水敷にはグラウンドやゴルフ場等が広く整備され、スポーツでの利用がよくみられる。また、堤防はサイクリングロードが整備され、散策やサイクリングで利用されている。下流側ではハゼ釣り等の利用が盛んであり、夏季から秋季にかけては、釣りの利用者が増加している。利根運河では、下流側の利用者が上流側に比べて多くみられる。下流側には公園が整備されており、駅も近いことから散策等に利用されている。一方で、上流側では釣りや水遊びでの利用がみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 677.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 353.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 97.4 万人の増加となっている。令和元年度では、秋季に台風 19 号による出水が起きており、利用者数に影響したと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 49%と最も高く、次いで「スポーツ」の 47%、「釣りの」の 3%、「水遊び」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 60%と最も高く、次いで「堤防」の 35%、「水面」の 3%、「水際」の 2%と続いている。

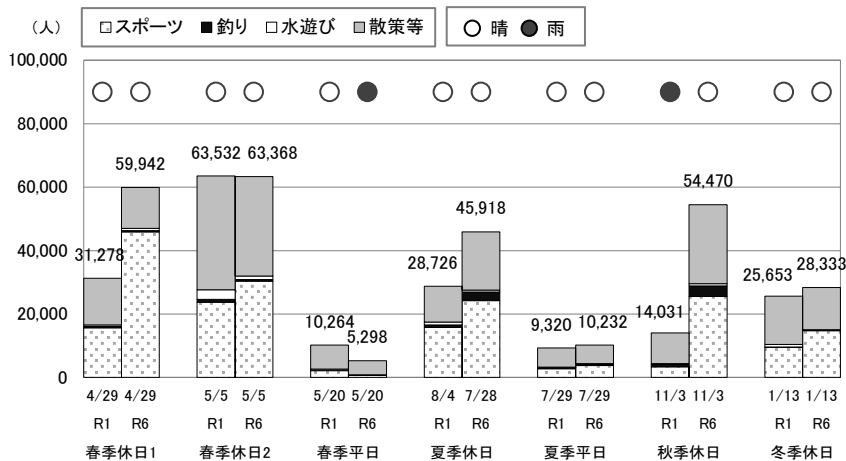


図 Ⅲ-28-5 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-28-5江戸川の年間河川空間利用状況			利用状況の割合			
区分	項目	年間推計(千人)		令和元年度		令和6年度
		令和元年度	令和6年度	利用状況の割合		
利用形態	スポーツ	1,892	3,162			
	釣り	195	217			
	水遊び	179	99			
	散策等	3,531	3,294			
	合計	5,797	6,771			
利用場所	水面	166	182			
	水際	208	134			
	高水敷	3,352	4,070			
	堤防	2,071	2,385			
	合計	5,797	6,771			

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-6. 中川・綾瀬川（なかがわ・あやせがわ）

中川・綾瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の8,972人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が7,517人と多い。

綾瀬川では、草加商工会議所まつりが実施されていた秋季休日の利用者が最も多い。利用形態はいずれも堤防における「散策等」がほとんどである。草加松原遊歩道や公園が整備されている13km～16km付近に利用者が集中しており、どの調査回も同様の傾向である。なお、綾瀬川はコンクリート三面張の河川であるため、高水敷は存在しない。

中川では、春季休日2が最も多く、令和元年度と比較して増加している。流域全体の人口は平成29年以降に約20万人増加しており、河川利用者数に影響している可能性がある。中川の利用者数は、下流右岸側が多く、上流に行くほど少なくなる傾向にあり、下流側に整備されている公園や運動場において「散策等」や「スポーツ」の利用が多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約109.1万人であり、沿川市区町村人口（約209.8万人）からみた年間平均利用回数は約0.5回／人である。令和元年度と比較して、約77.1万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が78%と最も高く、次いで「スポーツ」の17%、「釣り」の3%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が73%と最も高く、次いで「高水敷」の22%、「水面」の2%と続いている。

綾瀬川では、令和元年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）が減少している。特に祭り等で利用者が多くなる秋季に降雨があったことも影響したと考えられる。

中川では、令和元年度と比較して、年間河川空間利用者総数（推計）が増加している。

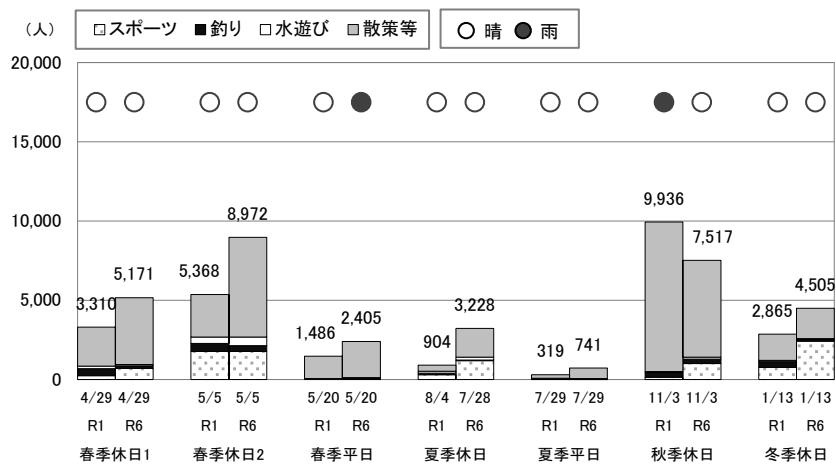


図 Ⅲ.28-6 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-6中川・綾瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	90	185		
	釣り	76	30		
	水遊び	24	25		
	散策等	1,673	850		
	合計	1,862	1,091		
利用場所別	水面	26	21		
	水際	73	34		
	高水敷	162	242		
	堤防	1,601	793		
	合計	1,862	1,091		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-7. 渡良瀬川（わたらせがわ）

渡良瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の13,754人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が10,538人と多い。休日の利用が多く、平日の利用者数は2,000人程度にとどまっている。春季休日1は「足利春まつり」のイベントが開催され、高水敷での散策・その他の利用が突出した結果となっている。また、他の休日ではスポーツ利用が多く、特に夏季休日と秋季休日には野球やサッカーなどの練習や試合、大会が影響している。夏季には足利渡良瀬ウォーターパークのプール利用も多くみられる。令和元年度と比較すると春季休日1と秋季休日の利用者数が増加した一方、他の日では減少がみられる。特に、令和元年度に最も多かった春季休日2や平日の利用者数が大幅に減少している。春季休日2は30℃を超える暑さ、春季平日は午前中の降雨が影響したと考えられる。また、夏季調査では気温の上昇も利用者数に影響したと推測される。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約132.6万人であり、沿川市区町村人口（約89.8万人）からみた年間平均利用回数は約1.5回／人である。令和元年度と比較して、約67.7万人の減少となっている。これまで年間利用者数は2,000千人前後で推移していたが、令和6年度は大幅に減少している。主な要因として、①平日の利用者が降雨や高温の影響で減少し、平日係数が0.224と令和元年度（0.416）より低下したこと、②区間観測調査の推計に用いる時間比率が過年度より低かった可能性、③春季から夏季の気温上昇による利用者減少が考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が52%と最も高く、次いで「スポーツ」の47%、「釣り」の1%、「水遊び」の0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が79%と最も高く、次いで「堤防」の20%、「水際」の1%、「水面」の0%と続いている。

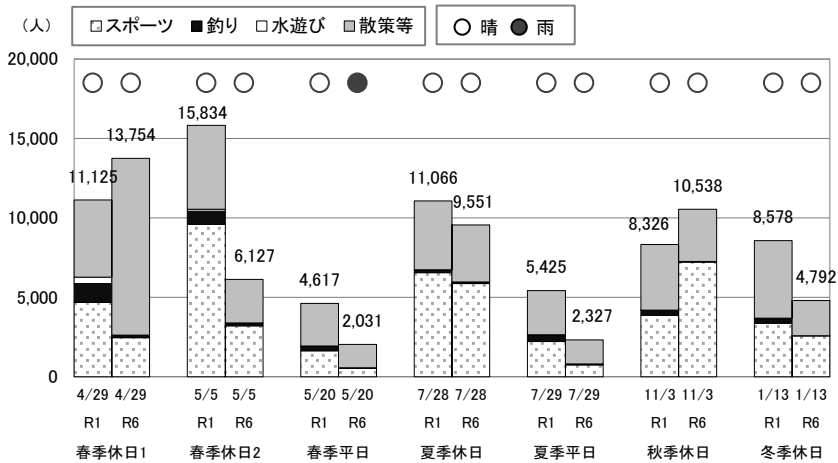


図 Ⅲ.28-7 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.28-7 渡良瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	891	626		
	釣り	100	10		
	水遊び	11	3		
	散策等	1,001	688		
	合計	2,003	1,326		
利用場所別	水面	41	5		
	水際	70	9		
	高水敷	1,386	1,041		
	堤防	505	270		
	合計	2,003	1,326		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

28-8. 烏川・神流川（からすがわ・かんながわ）

烏川・神流川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の21,801人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が15,034人と多い。令和元年度と比較すると夏季休日の利用者が少ないが、調査期間中に前橋観測所において最高気温37.8℃を記録しており、高温による外出の抑制等が要因として考えられる。また、令和6年度は春季平日、夏季休日、秋季休日の調査では、調査前日のまとまった降雨により、河川が増水し主に釣りや水遊びでの利用者に影響を及ぼした可能性がある。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約110.3万人であり、沿川市区町村人口（約50.6万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回／人である。令和元年度と比較して、約106.0万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が55%と最も高く、次いで「散策等」の45%、「釣り」、「水遊び」は0%となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が91%と最も高く、次いで「堤防」の9%、「水面」、「水際」は0%となっている。

令和元年度との比較では、利用形態別にみると「スポーツ」の割合が大きく増加し、「散策等」と「水遊び」の割合が減少している。利用場所別にみると、「高水敷」の割合が増加し、「堤防」と「水際」の割合が減少している。

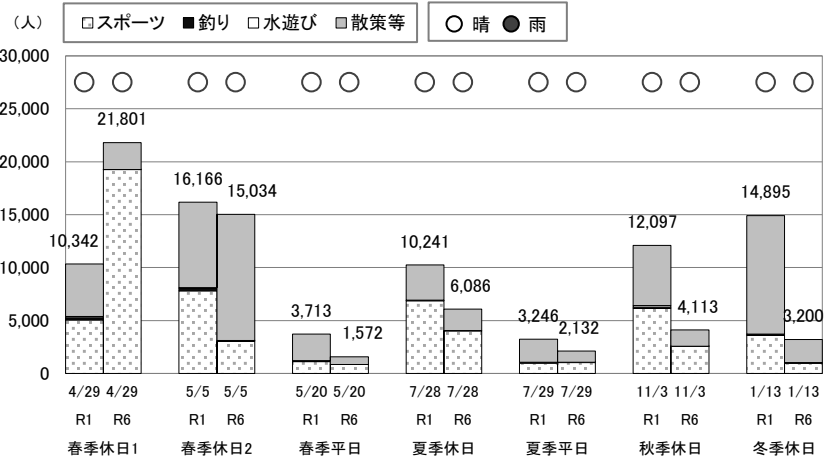


図 Ⅲ-28-8 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-28-8 烏・神流川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	718	607		
	釣り	15	4		
	水遊び	19	3		
	散策等	1,411	490		
	合計	2,163	1,103		
利用場所別	水面	8	5		
	水際	26	2		
	高水敷	1,765	999		
	堤防	364	97		
	合計	2,163	1,103		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

29. 荒川（あらかわ）

荒川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 164,684 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 125,933 人と多い。

上流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで春季休日 1 が多い。春季休日は大型連休中であつたことから、特に利用者数が多かつたものと考えられる。また、近年の夏季における高気温への警戒等から夏季は利用者が少なかつたものと考えられる。

下流区間では、春季休日 1 が最も多く、次いで夏季休日が多い。休日と平日の利用者数には大きな開きがみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1232.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 773.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.6 回／人である。令和元年度と比較して、約 10.7 万人の減少となっている。

上流区間では、約 585.3 万人であり、令和元年度と同程度である。

下流区間では、約 647.0 万人であり、令和元年度と同程度である。利用形態では「スポーツ」と「散策等」で 99%を占め、利用場所では高水敷が 75%であり、高水敷にグラウンドやゴルフ場の多い荒川下流の特徴を反映している。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が 60%と最も高く、次いで「散策等」の 39%、「釣り」の 1%、「水遊び」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 79%と最も高く、次いで「堤防」の 19%、「水際」の 1%、「水面」の 1%と続いている。

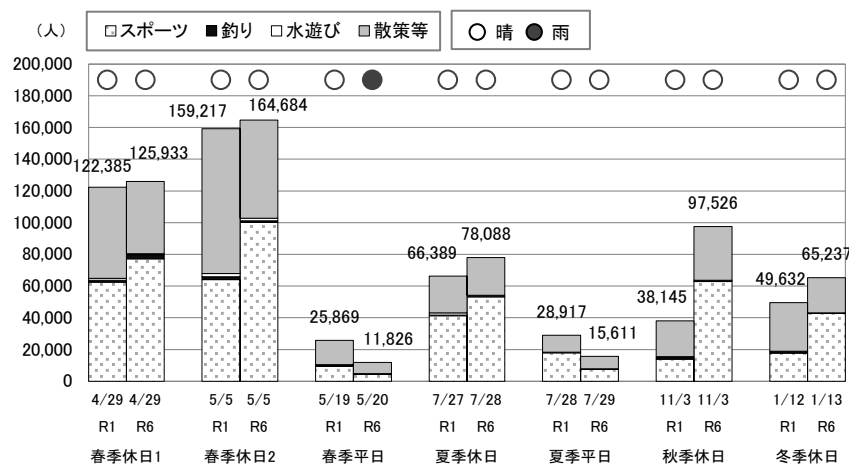


図 Ⅲ.29 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.29 荒川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	5,294	7,364		
	釣り	184	98		
	水遊び	127	77		
	散策等	6,825	4,785		
	合計	12,430	12,323		
利用場所別	水面	133	65		
	水際	179	110		
	高水敷	9,431	9,753		
	堤防	2,687	2,396		
	合計	12,430	12,323		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

30. 多摩川（たまがわ）

多摩川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 120,967 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 107,606 人と多い。利用者数は、令和元年度を概ね上回っている。特に秋季休日と冬季休日は令和元年度より多くの利用者が確認されている。一方で、春季平日と夏季平日は利用者数が少ない。春季平日は、早朝から午前中に降雨があったため利用者数が減少したと考えられる。夏季平日は府中観測所において最高気温 37.8℃を記録しており、高温による外出の抑制等が要因として考えられる。利用場所別にみると、大規模な公園・グラウンドの河川利用施設が整備されている中・下流における利用が多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1578.8 万人であり、沿川市区町村人口（約 544.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 404.3 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 61%と最も高く、次いで「スポーツ」の 36%、「水遊び」の 2%、「釣り」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 55%と最も高く、次いで「堤防」の 42%、「水際」の 2%、「水面」の 1%と続いている。

令和元年度と比べると利用形態に違いがみられ、高水敷上の「スポーツ」利用者が減少し、

堤防上における「散策等」の利用者が増加している。多摩川水系は、都市近郊に広大な河川空間が広がっており、高度に整備された高水敷や堤防を利用した、「スポーツ」、「散策等」の利用者数が多い。また年間利用回数が多いことから、沿川住民のレクリエーションの場として利用されており、特に中下流部では緑地や水辺が都会のオアシスとして重要な機能を有していると考えられる。

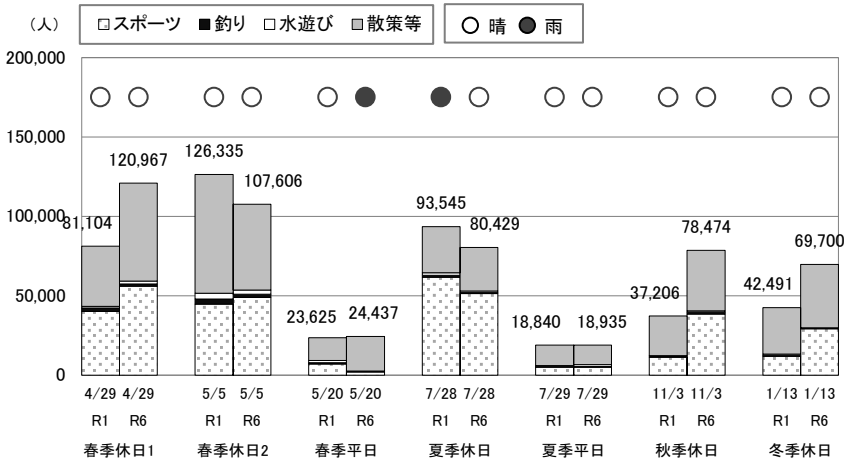


図 Ⅲ.30 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.30 多摩川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	5,298	5,689		
	釣り	241	211		
	水遊び	276	227		
	散策等	5,930	9,660		
	合計	11,745	15,788		
利用場所別	水面	102	84		
	水際	415	354		
	高水敷	7,846	8,666		
	堤防	3,382	6,683		
	合計	11,745	15,788		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

31. 鶴見川（つるみがわ）

鶴見川における季節ごとの河川利用者数をみると、冬季休日（1月13日）の19,574人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が19,409人と多い。利用者数は、令和元年度を概ね上回っている。特に秋季休日と冬季休日に令和元年度より多くの利用者が確認されている。一方で、春季平日と夏季平日は、令和元年度より利用者数が少ない。春季平日は早朝から午前中に降雨があったため利用者数が減少したと考えられる。夏季平日は、調査期間中に横浜観測所において最高気温 36.3℃を記録しており、高温による外出の抑制等が要因として考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 399.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 528.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人である。令和元年度と比較して、約 188.2 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 80%と最も高く、次いで「スポーツ」の 18%、「水遊び」の 2%、「釣り」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 60%と最も高く、次いで「高水敷」の 38%、「水面」の 2%、「水際」の 0%と続いている。堤防道路における利用に加え、鶴見川樽町公園や、鶴見川遊水地内の新横浜公園内での利用が多くみられる。

利用形態別、利用場所別の利用状況は、いずれも令和元年度と顕著な差異は認められない。

鶴見川水系は、高度に整備された堤防上を利用した、散策等の利用者数が多く、市街地を流れることから、沿川住民の気軽な散策や日常的な移動経路として利用されていると考えられる。

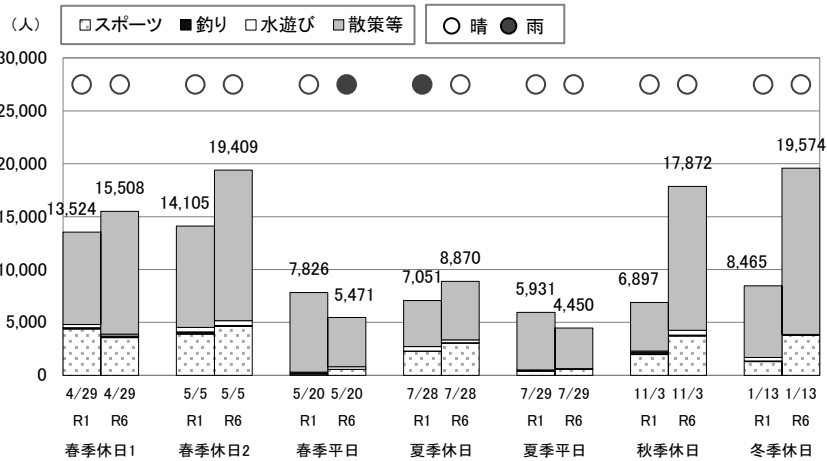


図 Ⅲ.31 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.31 鶴見川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	371	732		
	釣り	28	13		
	水遊び	56	81		
	散策等	1,659	3,171		
	合計	2,114	3,996		
利用場所別	水面	40	73		
	水際	44	20		
	高水敷	949	1,501		
	堤防	1,080	2,402		
	合計	2,114	3,996		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

32. 相模川（さがみがわ）

相模川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 5,075 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 3,853 人と多い。利用者数は、令和元年度を概ね上回っている。特に秋季休日と冬季休日に多くの利用者が確認されている。一方で、春季休日 2 と夏季平日は、令和元年度より利用者数が少ない。夏季は、調査期間中に辻堂観測所において最高気温 32.0℃を記録しており、高温による外出の抑制等が要因として考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 73.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 55.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.3 回／人である。令和元年度と比較して、約 13.4 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 55%と最も高く、次いで「スポーツ」の 31%、「釣り」の 8%、「水遊び」の 6%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 55%と最も高く、次いで「堤防」の 30%、「水際」の 10%、「水面」の 5%と続いている。

令和元年度と比べると利用形態に違いがみられ、高水敷上のスポーツ利用者が減少し、堤防上における散策等の利用者が増加している。

相模川下流部は高水敷が広く、都市近郊を流下しているため、河川空間利用者は比較的多く、高水敷のグラウンドにおけるスポーツ利用や散策の他、ジェットスキーやサップなどの水上スポーツ等も盛んである。この他、水遊びや釣りの利用者が多いことも特徴である。

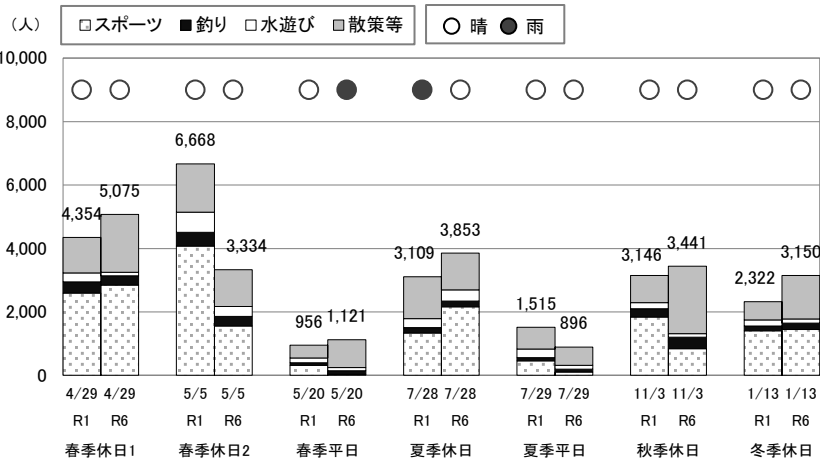


図 Ⅲ.32 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.32 相模川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	292	224		
	釣り	41	61		
	水遊び	61	47		
	散策等	201	398		
	合計	596	730		
利用場所別	水面	53	35		
	水際	50	73		
	高水敷	402	401		
	堤防	91	221		
	合計	596	730		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

33. 富士川（ふじかわ）

富士川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 13,467 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 13,065 人と多い。平日の利用者は休日に比べてかなり少ない傾向がみられる。特に利用者が多い区間は、富士川左岸の緑地公園、富士川右岸の富士川緑地児童公園等、釜無川左岸信玄橋下流の堤内地の公園、笛吹川右岸の万力公園である。これらの地点は、いずれも高水敷が整備されている区間であり、イベント、スポーツ等が活発に行われている。利用形態別にみると、「スポーツ」、「散策等」の利用がその多くを占める。春季休日 2 の「スポーツ」が 7,557 人と最も多く、河口部の緑地公園、万力公園、雁金堤公園での利用が特に多くなっている。「散策等」の利用は、春季休日 1 が 7,143 人と最も多い。令和元年度と比較すると、全調査回を通して「スポーツ」や「散策等」といった「高水敷」の利用者が減少している。平日利用者は春季が減少している。休日利用者は春季休日 2 や秋季休日で減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 126.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 106.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 40.5 万人の減少となっている。要因として、特に利用者数が多い富士川下流部緑地公園や大規模歴史公園の春季や秋季の利用者数が減少しており、これにより、年間の利用者数を推計する際に大きな差が生じた

ためと考えられる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が 55%と最も高く、次いで「散策等」の 44%、「水遊び」の 1%、「釣り」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 81%と最も高く、次いで「堤防」の 16%、「水面」の 2%、「水際」の 1%と続いている。

富士川は、山間地を流下しているため自然や景観に優れ、比較的水質も良く、施設の整備された場所でのスポーツ、散策が盛んに行われている。

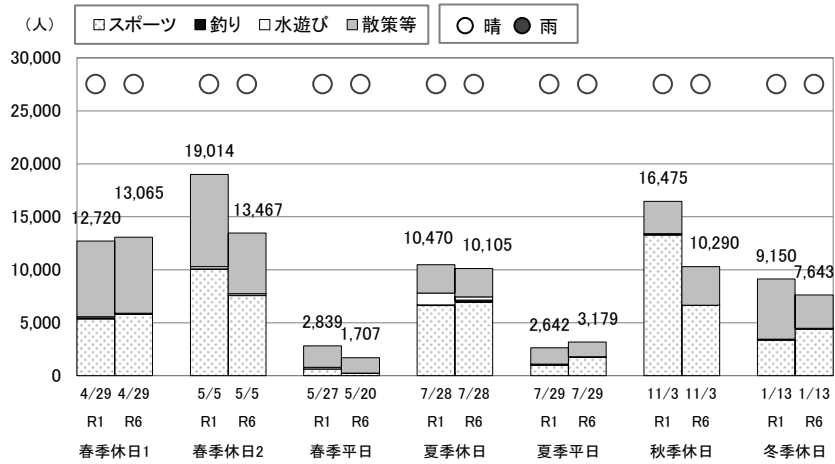


図 Ⅲ.33 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.33 富士川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	937	694		
	釣り	5	7		
	水遊び	11	13		
	散策等	718	553		
	合計	1,671	1,266		
利用場所別	水面	33	17		
	水際	13	16		
	高水敷	1,405	1,029		
	堤防	220	204		
	合計	1,671	1,266		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－４．北陸地方の河川空間利用実態

（１）北陸地方の河川空間利用実態の概要

北陸地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 62,318 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 45,633 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日が大きく減少している。

なお、令和 7 年度に調査を実施している荒川については、令和 6 年度とりまとめの対象外である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 693.0 万人であり、令和元年度と比較して、約 238 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 566.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 71%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 22%（同 36%）、「釣り」4%（同 3%）、「水遊び」3%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 65%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 28%（同 32%）、「水際」4%（同 4%）、「水面」3%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」が減少している。利用場所では概ね同様である。

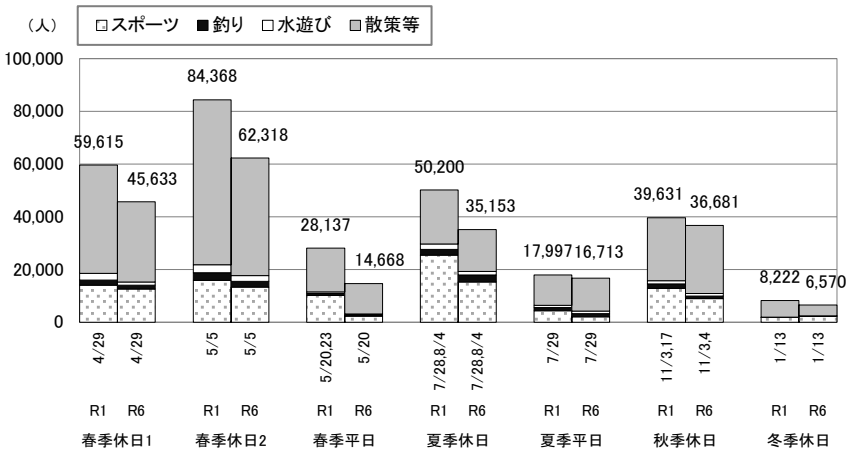


図 Ⅲ．各調査日の利用者数

表 Ⅲ．北陸地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	2,658	1,535		
	釣り	339	275		
	水遊び	283	195		
	散策等	5,711	4,925		
	合計	8,991	6,930		
利用場所別	水面	264	213		
	水際	360	270		
	高水敷	5,831	4,485		
	堤防	2,535	1,962		
	合計	8,991	6,930		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）北陸地方における河川空間利用実態の状況

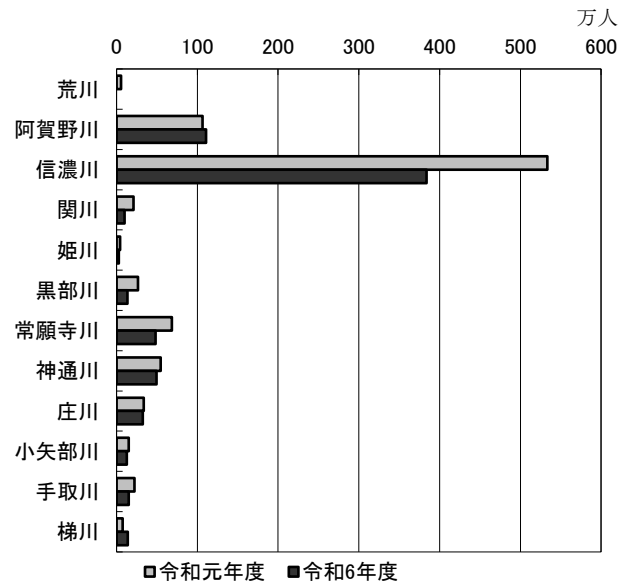
北陸地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、12水系のうち2水系（阿賀野川、梯川）が増加し、9水系（信濃川、関川、姫川、黒部川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川、手取川）が減少している。荒川水系は対象外である。

北陸地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「散策等」の利用の割合が高いことである。

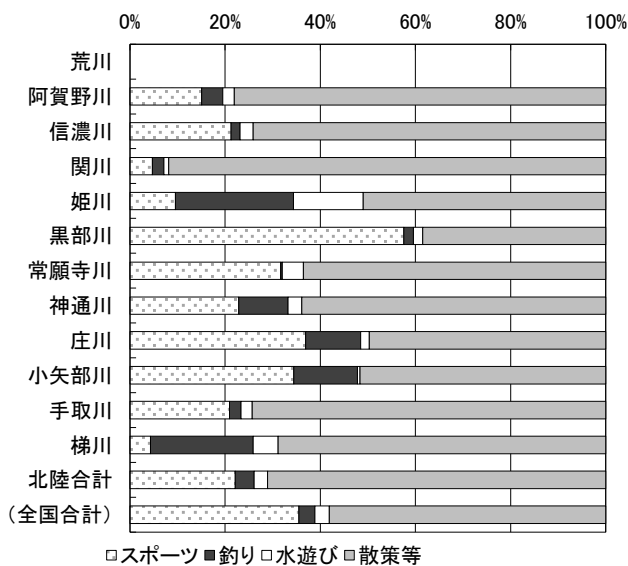
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、黒部川、庄川、小矢部川、常願寺川で高い。「釣り」の割合は、姫川、梯川、小矢部川、庄川、神通川で高い。「水遊び」の割合は、姫川で高い。「散策等」は、関川、阿賀野川、手取川、信濃川で高い。

北陸地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「高水敷」の利用の割合が高いことである。

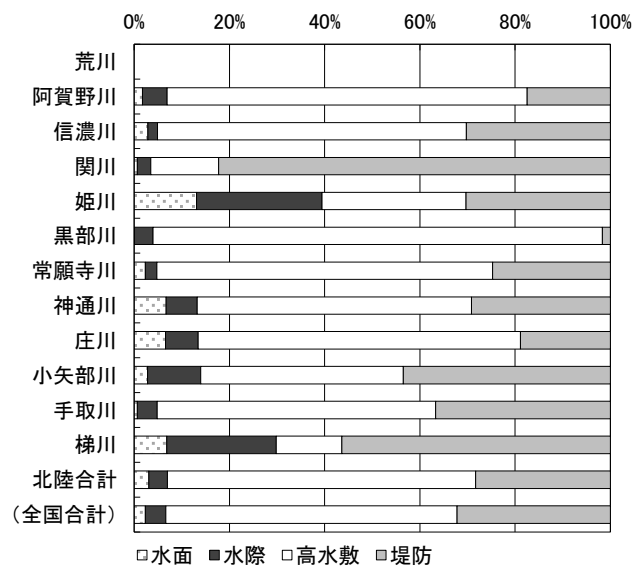
各水系の特徴として、「釣り」の割合が高い姫川、梯川、小矢部川、神通川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い黒部川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い関川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ－1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 北陸地方における各水系の河川空間利用実態

34. 荒川（あらかわ）

令和7年度に調査を実施しているため、令和6年度とりまとめの対象外。

35. 阿賀野川（あがのがわ）

阿賀野川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の9,574人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が7,462人と多い。

阿賀川区間では、夏季休日が最も多く、次いで春季休日1が多い。令和2年度と比較すると、河川利用者数は減少傾向がみられる。季節ごとでみると、春季休日1の減少幅が大きい。これは令和6年度では祝日と土曜日がつながり、連休となったことや好天候となったことで、遠方へ外出する等により従来の利用者が減少したと考察される。利用形態別では、全調査日で「散策等」が河川利用の多くを占めている。高水敷での利用が多く、バーベキュー、サイクリング、散歩等による利用者が多くみられる。

阿賀野川区間では、春季休日2が最も多く、次いで春季休日1が多い。利用形態別では散策等が大部分を占めるが、春季～秋季の休日には「スポーツ」、春季～夏季の休日には「釣り」の利用者も多い。令和元年度と比較すると、夏季～秋季調査の利用者数が増加している。令和6年度の夏季平日は天候が「曇時々晴」であったのに対し、令和元年度は「晴一時雨」であり、わずかな天候の違いが利用者数に影響したと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約110.7万人であり、沿川市区町村人口（約93.8万人）からみた年間平均利用回数は約1.2回／人である。令和元・2年度と比較して、約4.4万人の増加となっている。

利用形態別の割合は、「散策等」が78%と最も高く、次いで「スポーツ」の15%、「釣り」の5%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が76%と最も高く、次いで「堤防」の17%、「水面」の5%、「水際」の2%と続いている。

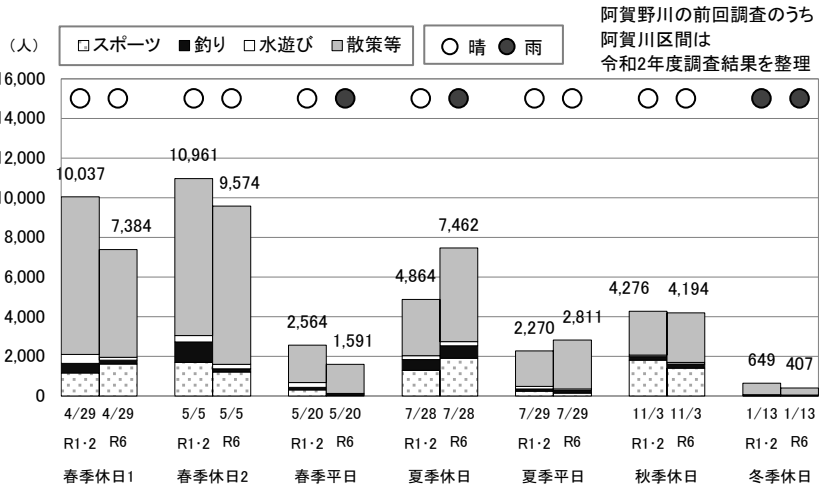


図 Ⅲ.35 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.35 阿賀野川の年間河川空間利用状況

分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元・2年度	令和6年度	令和元・2年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	226	167		
	釣り	61	49		
	水遊び	40	27		
	散策等	736	864		
	合計	1,063	1,107		
利用場所	水面	28	19		
	水際	73	57		
	高水敷	774	837		
	堤防	188	193		
	合計	1,063	1,107		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

36. 信濃川（しなのがわ）

信濃川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 35,588 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 23,652 人と多い。

千曲川区間では、夏季休日が最も多く、次いで春季休日 2 が多い。令和元年度と比較すると、春季平日、夏季休日及び夏季平日の利用者数がおおよそ半数以下となっている。夏季の減少は、調査日における「熱中症警戒アラート」の発表により、熱中症予防として利用者が野外活動を控えたことが示唆される。

信濃川上流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで春季休日 1 が多い。令和元年度と比較すると、ほとんどの調査日で利用者が減少している。

信濃川下流区間では、春季休日 2 が最も多く、次いで秋季休日が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 383.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 275.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.4 回／人である。令和元年度と比較して、約 149.4 万人の減少となっている。千曲川区間では 144.9 万人である。野球、サッカー及びマレットゴルフ等の高水敷におけるスポーツ利用や身近な自然及び周囲の景観を楽しむ散策利用が多くみられる。信濃川上流区間では 77.7 万人である。「散策等」が最も多く全体の 90%を占める。信濃川下流区間では 161.3 万人である。「散策等」が最も多く全体の 83%を占める。

利用形態別の割合では、「散策等」が 74%と最も高く、次いで「スポーツ」の 21%、「水遊び」の 3%、「釣り」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 65%と最も高く、次いで「堤防」の 30%、「水面」の 3%、「水際」の 2%と続いている。

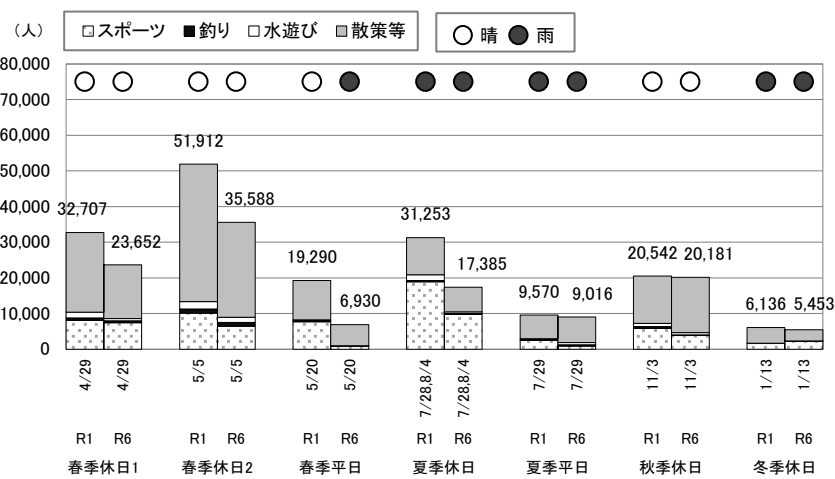


図 Ⅲ.36 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.36 信濃川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	1,622	815		
	釣り	113	72		
	水遊び	169	107		
	散策等	3,429	2,844		
	合計	5,333	3,839		
利用場所	水面	133	110		
	水際	149	78		
	高水敷	3,369	2,490		
	堤防	1,681	1,161		
	合計	5,333	3,839		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

37. 関川（せきかわ）

関川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 1,083 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 998 人と多い。

令和元年度と比較して、秋季休日の利用者が増加している。これは、令和元年度の調査日が雨であったことが要因と考えられる。一方、夏季平日は天候にかかわらず利用者が減少している。これは、近年の温暖化で気温が高く外出を控えていることが要因の一つとして考えられる。冬季は暖冬となり例年に比べ積雪は少なかったが、調査日は雪で利用者数に差はみられない。

関川における河川利用形態は、全日を通して散策等が最も多い。散策等の利用は大きく 2 通りに分けられ、1 つは高水敷での散歩、もう 1 つは堤防での散歩（ウォーキング）・ジョギング・サイクリングである。関川の堤防は舗装が整備され車止めもあるため、安全に利用でき利用者が多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 10.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 18.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人である。令和元年度と比較して、約 10.9 万人の減少となっている。これは、夏季調査日が猛暑で利用人数が少なかったこと、冬季調査日は堤防道路に積雪があり利用人数が少なかったことが影響していると思われる。

利用形態

別の割合では、「散策等」が 92%と最も高く、次いで「スポーツ」の 5%、「釣り」の 2%、「水遊び」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 82%と最も高く、次いで「高水敷」の 14%、「水際」の 3%、「水面」の 1%と続いている。

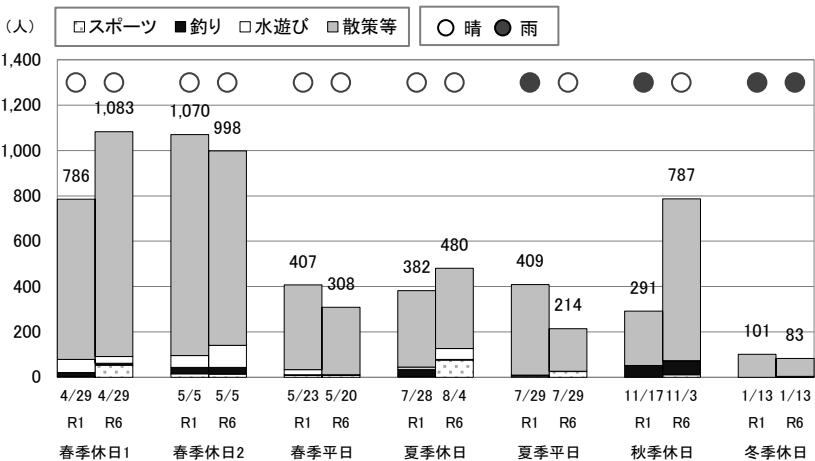


図 Ⅲ.37 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.37 関川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	2	5		
	釣り	14	2		
	水遊び	3	1		
	散策等	192	92		
	合計	210	101		
利用場所	水面	4	1		
	水際	13	3		
	高水敷	17	14		
	堤防	176	83		
	合計	210	101		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

38. 姫川（ひめかわ）

姫川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の360人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が275人と多い。令和元年度と比較して、夏季休日の「スポーツ」と「散策等」の利用者が大きく減少しており、特に「スポーツ」の利用者が大幅に減少している。また、春季休日2の「散策等」が増加、春季休日と秋季休日の「水遊び」が減少している。要因としては、夏季は近年の猛暑による熱中症対策としてスポーツ大会の中止や開催時期の変更、外出の「出控え」が利用者の減少につながったこと、春季休日と秋季休日の「水遊び」の減少については、4月上旬～5月下旬まで融雪出水が続いたことと台風による出水が発生したことが挙げられる。また、春季休日2の増加傾向については、高水敷への車両の乗り入れによるキャンプや休憩の利用者が増加したことが要因と推測できる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2.8万人であり、沿川市区町村人口（約3.8万人）からみた年間平均利用回数は約0.7回／人である。令和元年度と比較して、約1.5万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が51%と最も高く、次いで「釣り」の25%、「水遊び」の15%、「スポーツ」の9%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」及び「高水敷」の30%が最も高く、次いで「水際」の27%、「水面」の13%と続いている。

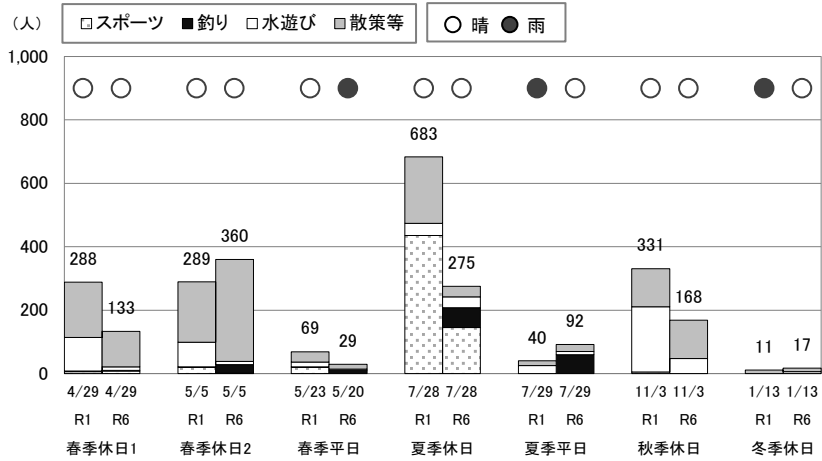


図 Ⅲ.38 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.38 姫川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	10	3		
	釣り	0	7		
	水遊び	14	4		
	散策等	18	14		
	合計	43	28		
利用場所別	水面	1	4		
	水際	14	7		
	高水敷	17	9		
	堤防	11	9		
	合計	43	28		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

39. 黒部川（くろべがわ）

黒部川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の2,271人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が1,577人と多い。令和元年度と比較すると、全調査日で利用者数が減少しており、特に春季と夏季の減少が顕著である。利用形態別にみると、春季～秋季を通してスポーツ利用が多くみられるが、黒部川公園と青野自然公園、中ノ口緑地公園のスポーツ施設によるもので、特にパークゴルフが盛んである。令和元年度と比較し利用が減少した理由として、令和2年頃に新型コロナウイルス感染症が発生してから、初めての調査であること、春季休日では令和元年度は完全な10連休だったが、令和6年度は間に平日があったこと、夏季休日では黒部川公園で毎年開催されていたイベントが令和4年をもって終了したことが考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約13.3万人であり、沿川市区町村人口（約6.1万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回／人である。令和元年度と比較して、約13.2万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が58%と最も高く、次いで「散策等」の38%、「釣り」の2%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が94%と最も高く、次いで「水際」の4%、「堤防」の2%、「水面」の0%と続いている。

黒部川では「散策等」と「スポーツ」利用が多い。墓ノ木自然公園では豊かな自然の中でのキャンプやバーベキュー、散策などの利用がみられる。その他の高水敷は、散歩、ランニング等に利用されている。

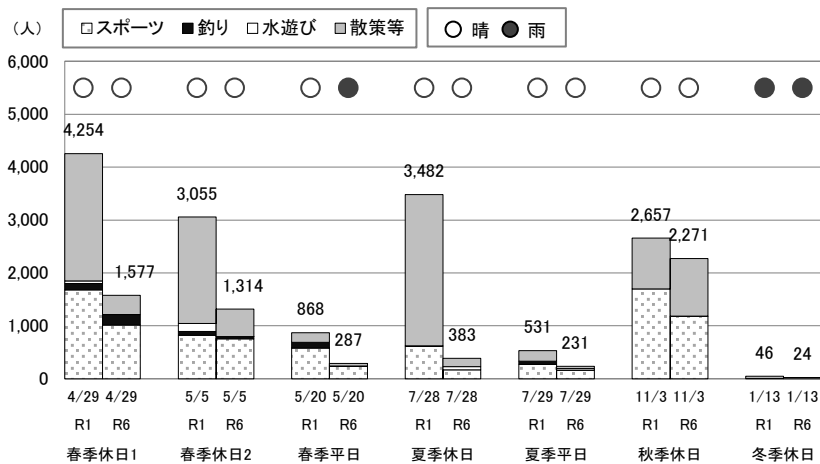


図 Ⅲ.39 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.39 黒部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	119	77		
	釣り	10	3		
	水遊び	2	3		
	散策等	134	51		
	合計	265	133		
利用場所別	水面	3	0		
	水際	9	5		
	高水敷	243	126		
	堤防	10	2		
	合計	265	133		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

40. 常願寺川（じょうがんじがわ）

常願寺川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の7,044人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が4,017人と多い。

利用形態別に6回の調査を通してみると、「散策等」及び「スポーツ」の利用者が多い。常願寺川には、散策等を楽しめる緑豊かな散策路の整備された公園や、野球やサッカー等の試合の出来る公園が多く整備されている。各調査日とも利用者数が多い地点は、左右岸0km～1km・右岸7km～9km・左岸8km～10km・左岸16km～18kmである。これらの地点は、河川公園や釣りの良場となっている箇所である。また、左右岸18km付近においては、水遊びで盛んに利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約48.3万人であり、沿川市区町村人口（約43.4万人）からみた年間平均利用回数は約1.1回／人である。令和元年度と比較して、約20.3万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が64%と最も高く、次いで「スポーツ」の32%、「水遊び」の4%、「釣り」の0%と続いている。令和元年度と比較すると、「スポーツ」の割合が11%減少し、「散策等」が11%増加している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が71%と最も高く、次いで「堤防」の25%、「水際」の2%、「水面」の2%と続いている。

常願寺川における河川空間利用は、河原での水遊びや散策と常願寺川公園や殿様林緑地におけるスポーツ利用が多いことで特徴づけられており、これは普段の水量が少ない急流河川としての特性を反映したものといえる。

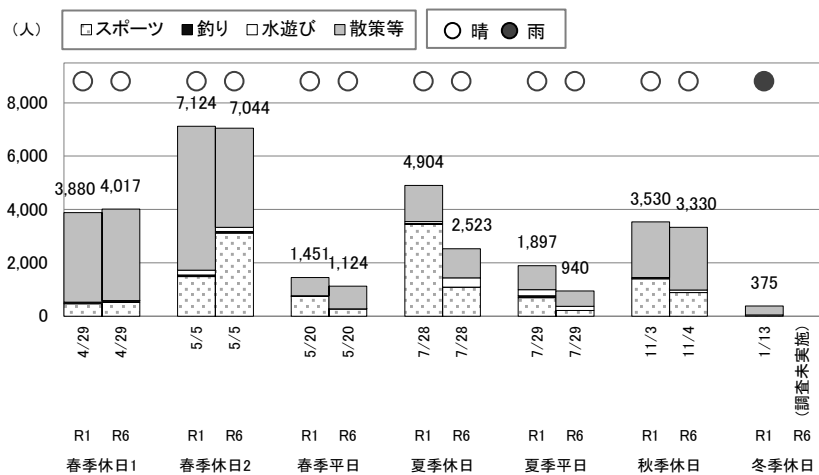


図 Ⅲ.40 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.40 常願寺川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	293	153		
	釣り	8	2		
	水遊び	20	21		
	散策等	365	307		
	合計	686	483		
利用場所別	水面	13	11		
	水際	16	12		
	高水敷	554	340		
	堤防	104	119		
	合計	686	483		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

41. 神通川（じんづうがわ）

神通川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 3,302 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 2,801 人と多い。

利用形態別に 6 回の調査を通してみると、「散策等」が多く、次いで「スポーツ」となっている。神通川は、夏季にアユ釣りの利用者が多いのが特徴で、休日には 400～500 人余りの利用者がおり、夏季休日には 600 人近い利用がみられ、上流から下流まで、広い範囲で釣りをを楽しむ様子が確認できている。左右岸 1.0km～4.0km は分区園になっており、どの調査日も耕作の様子がみられる。また、右岸 8.0km～10.0km は神通川緑地公園が整備されており、早朝から夕暮れまでパークゴルフやジョギング、散策等で幅広い年代に利用され、最も利用者数が多い区間となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 49.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 40.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 5.2 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 64%と最も高く、次いで「スポーツ」の 23%、「釣り」の 10%、「水遊び」の 3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 58%と最も高く、次いで「堤防」の 29%、「水面」の 7%、「水際」の 6%と続いている。

利用形態別の利用状況について令和元年度と比較すると、「スポーツ」が減少し、「水遊び」が増加している。これは近年の猛暑が影響し、熱中症予防で日中はスポーツを控え、暑さから水遊びをする利用者が増加したものと考えられる。

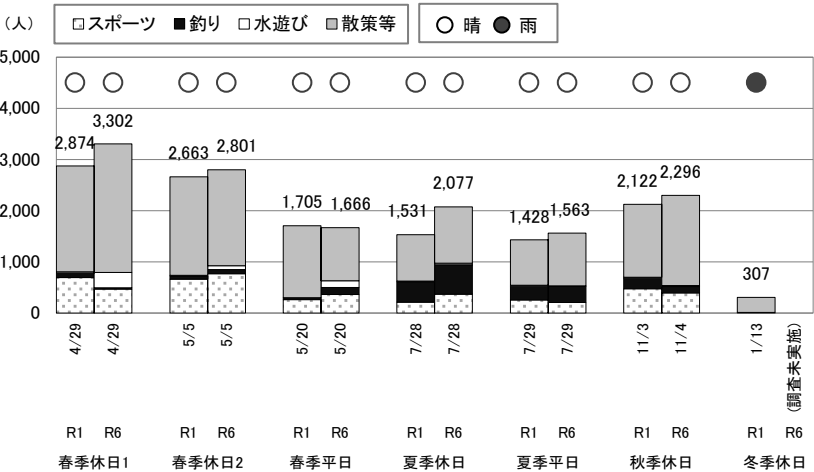


図 Ⅲ.41 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.41 神通川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	143	113		
	釣り	43	51		
	水遊び	3	14		
	散策等	357	316		
	合計	547	495		
利用場所別	水面	18	33		
	水際	28	32		
	高水敷	335	286		
	堤防	166	144		
	合計	547	495		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

42. 庄川（しょうがわ）

庄川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月4日）の1,631人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が1,509人と多い。

令和元年度と比較すると、全体的に利用者数が減少しており、特に春季休日2の散策等が大きく減少している。利用形態別にみると、6回の調査を通して「スポーツ」が最も多くなっており、高岡庄川緑地公園や大島北野河川公園等でのグラウンド・ゴルフなど、広い高水敷を活用する利用者が多いのが特徴である。清流の名の通り河川全域に渡る釣りスポットが多く、アユ釣りを楽しむ様子がすべての調査でみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約32.6万人であり、沿川市区町村人口（約30.2万人）からみた年間平均利用回数は約1.1回／人である。令和元年度と比較して、約1.2万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が50%と最も高く、次いで「スポーツ」の37%、「釣り」の11%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が68%と最も高く、次いで「堤防」の19%、「水際」の7%、「水面」の6%と続いている。

庄川における河川空間利用は、交通の便の良さもあり、整備された高水敷での散策と、高

岡庄川緑地公園や砺波市総合運動公園等におけるスポーツ利用が多いことで特徴づけられている。全体的には、令和元年度より利用者が減ったが、釣りの利用者数は令和元年度とほぼ同数であり、アユの釣り場が河川全域に広がり、清流の名の通りの例年の特性を反映したといえる。

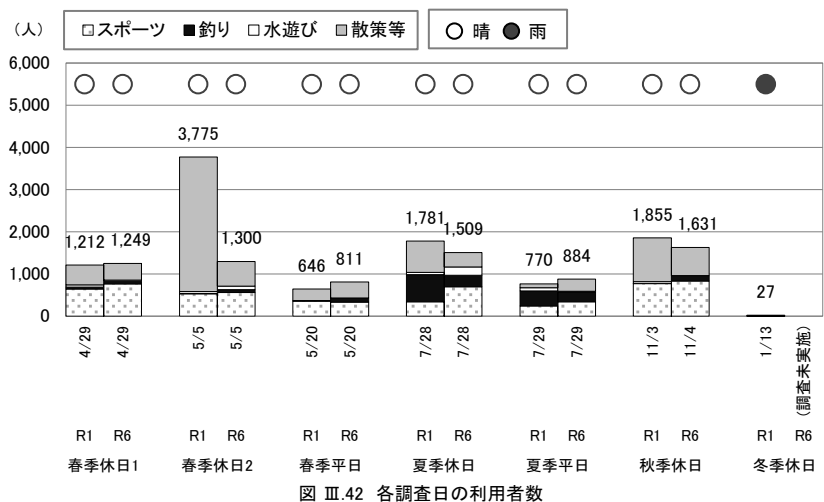


図 Ⅲ.42 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.42 庄川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	117	120		
	釣り	37	38		
	水遊び	10	6		
	散策等	173	162		
	合計	338	326		
利用場所別	水面	34	21		
	水際	13	22		
	高水敷	270	221		
	堤防	21	61		
	合計	338	326		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

43. 小矢部川（おやべがわ）

小矢部川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 1,372 人が最も多く、次いで春季休日 2（5 月 5 日）が 928 人と多い。

春季、秋季に「スポーツ」や「散策等」の利用者が多くっており、小矢部河川公園や国東橋運動広場では、テニスや野球等の「スポーツ」を楽しむ人がみられる。一方、夏季は気温が高いために、「スポーツ」や「散策等」の利用が減ったものと推察される。また小矢部川は高水敷が狭く大きな運動場が少ないため、「散策等」での利用が多いことが特徴である。各調査日とも利用者数が多い地点は、右岸 14km～15km・左岸 27km～28km 等、河川公園がある箇所や住宅地と隣接する箇所である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 12.7 万人であり、沿川市区町村人口（約 28.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.4 回／人である。令和元年度と比較して、約 2.6 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 52%と最も高く、次いで「スポーツ」の 34%、「釣り」の 13%、「水遊び」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」及び「高水敷」の 43%が最も高く、次いで「水際」の 11%、「水面」の 3%と続いている。

利用形態別の利用状況は令和元年度と比べ、「スポーツ」、「散策等」が減少、「釣り」が増加している。

利用場所別の利用状況は令和元年度と比べ「高水敷」が減少、「堤防」が増加し、割合では高水敷、堤防ともに 43%となっており、高水敷と堤防の利用率が高い。小矢部川における河川空間利用は、高水敷の公園施設や堤防を中心にスポーツ、散策等が主体である。

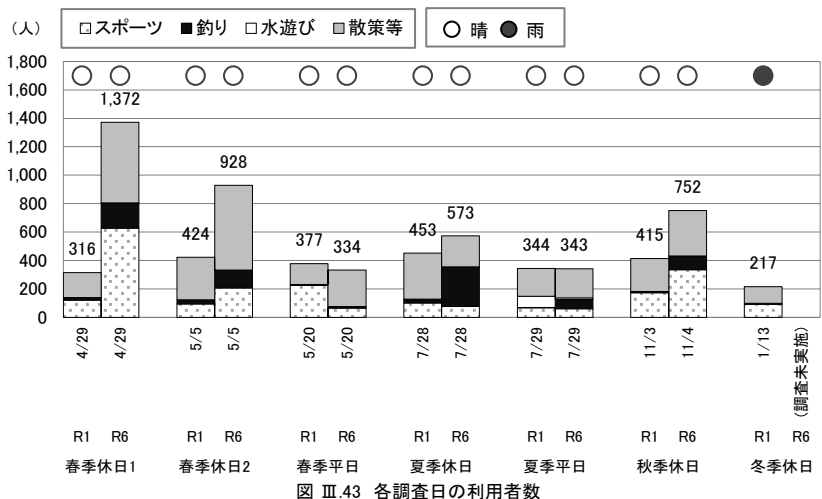


図 Ⅲ.43 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.43 小矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	70	44		
	釣り	3	17		
	水遊び	5	1		
	散策等	75	65		
	合計	153	127		
利用場所	水面	6	4		
	水際	2	14		
	高水敷	100	54		
	堤防	45	55		
	合計	153	127		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

44. 手取川（てどりがわ）

手取川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の1,624人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が1,617人と多い。

令和元年度と比較して、夏季休日の利用者が増加しており、特に「スポーツ」の利用が増加している。これは、令和元年度の調査日が雨であったことが要因と考えられる。

手取川では、例年は秋季にサケ釣りの利用者が多い特徴があるが、令和6年度は、令和元年度と比較して秋季の釣り利用者が減少している。この要因の一つとして、サケ遡上数の減少に伴い例年実施されるサケ釣り大会が中止となったことが考えられる。

各調査日において「散策等」の利用者数が多い地点は十八河原公園が位置する右岸14～15kmであり、「スポーツ」の利用者数が多い地点は川北町コミュニティ&スポーツ公園が位置する右岸6km～8kmである。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約15.2万人であり、沿川市区町村人口（約16.4万人）からみた年間平均利用回数は約0.9回／人である。令和元年度と比較して、約6.9万人の減少となっている。減少の要因の一つとして、秋季の調査日の利用者数が、調査日前日の豪雨に伴う洪水により顕著に減少したためと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が74%と最も高く、次いで「スポーツ」の21%、「釣り」の3%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が58%と最も高く、次いで「堤防」の37%、「水際」の4%、「水面」の1%と続いている。

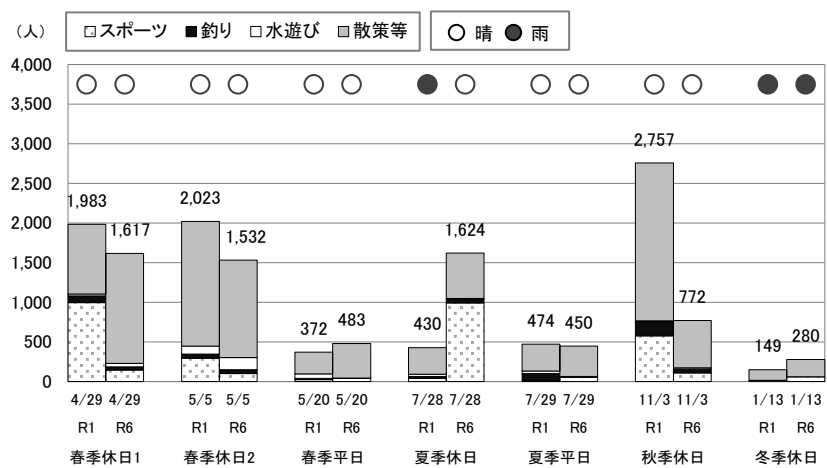


図 Ⅲ.44 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.44 手取川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	38	32		
	釣り	15	4		
	水遊び	9	4		
	散策等	158	113		
	合計	221	152		
利用場所別	水面	10	1		
	水際	15	6		
	高水敷	109	89		
	堤防	88	56		
	合計	221	152		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

45. 梯川（かけはしがわ）

梯川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季平日（5月20日）の1,105人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が879人と多い。

令和元年度と比較して、春季平日に利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加している。この要因の一つとして、河道掘削工事、低水護岸工事、橋梁工事など複数箇所で行われており、多くの工事関係者が河川空間を利用したことが考えられる。

梯川では、開放的で自然豊かな河川空間を散歩やジョギング等で多くの人が利用しているため、年間を通して「散策等」の利用者が多い特徴がある。各調査日において、「スポーツ」の利用者数が多い地点は梯川ボートハウスが位置する左岸1km～2kmである。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約13.9万人であり、沿川市区町村人口（約10.4万人）からみた年間平均利用回数は約1.3回／人である。令和元年度と比較して、約6.2万人の増加となっている。増加の要因の一つとして、春季平日の調査日に多くの工事関係者が河川空間を利用したことにより、春季平日の調査日の利用者数が顕著に増加したためと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が69%と最も高く、次いで「釣り」の22%、「水遊び」の5%、「スポーツ」の4%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が56%と最も高く、次いで「水際」の23%、「高水敷」の14%、「水面」の7%と続いている。

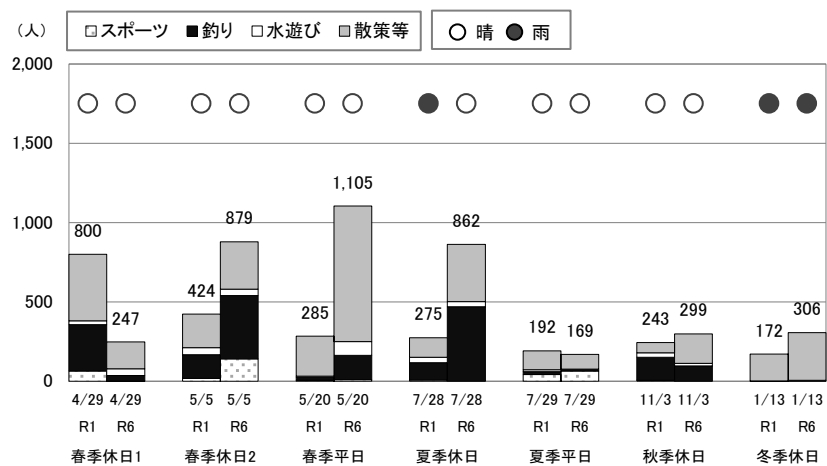


図 Ⅲ.45 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.45 梯川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	5	6		
	釣り	17	30		
	水遊び	5	7		
	散策等	51	95		
	合計	77	139		
利用場所別	水面	6	9		
	水際	19	32		
	高水敷	16	19		
	堤防	37	78		
	合計	77	139		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－５．中部地方の河川空間利用実態

（１）中部地方の河川空間利用実態の概要

中部地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 174,171 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日など）が 130,738 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日が大きく増加、春季休日 1、夏季休日、夏季平日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1,789.8 万人であり、令和元年度と比較して、約 317.4 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 1,207.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 63%（全国平均約 59%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 33%（同 35%）、「水遊び」3%（同 3%）、「釣り」2%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 77%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 18%（同 33%）、「水際」3%（同 4%）、「水面」2%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では概ね同様である。利用場所では「高水敷」が増加し、「堤防」が減少している。

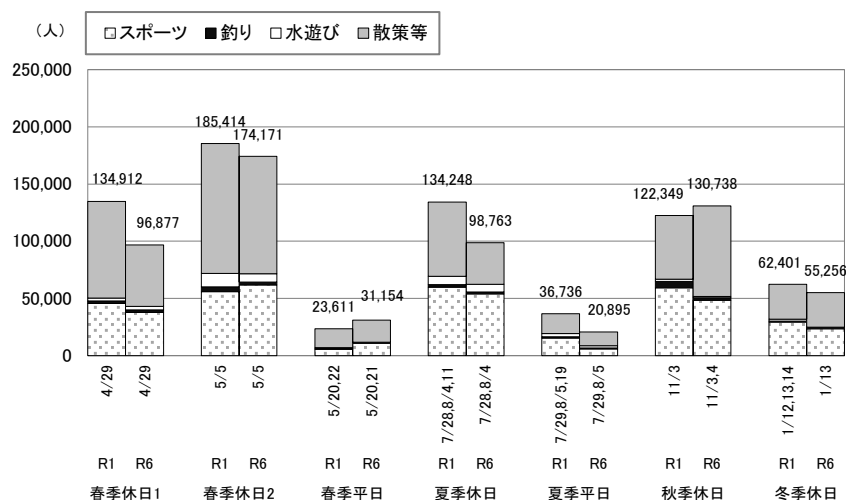


図 Ⅲ. 各調査日の利用者数

表 Ⅲ. 中部地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	7,181	5,836		
	釣り	598	282		
	水遊び	702	504		
	散策等	12,591	11,276		
	合計	21,072	17,898		
利用場所別	水面	491	308		
	水際	813	481		
	高水敷	15,440	13,856		
	堤防	4,329	3,252		
	合計	21,072	17,898		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）中部地方における河川空間利用実態の状況

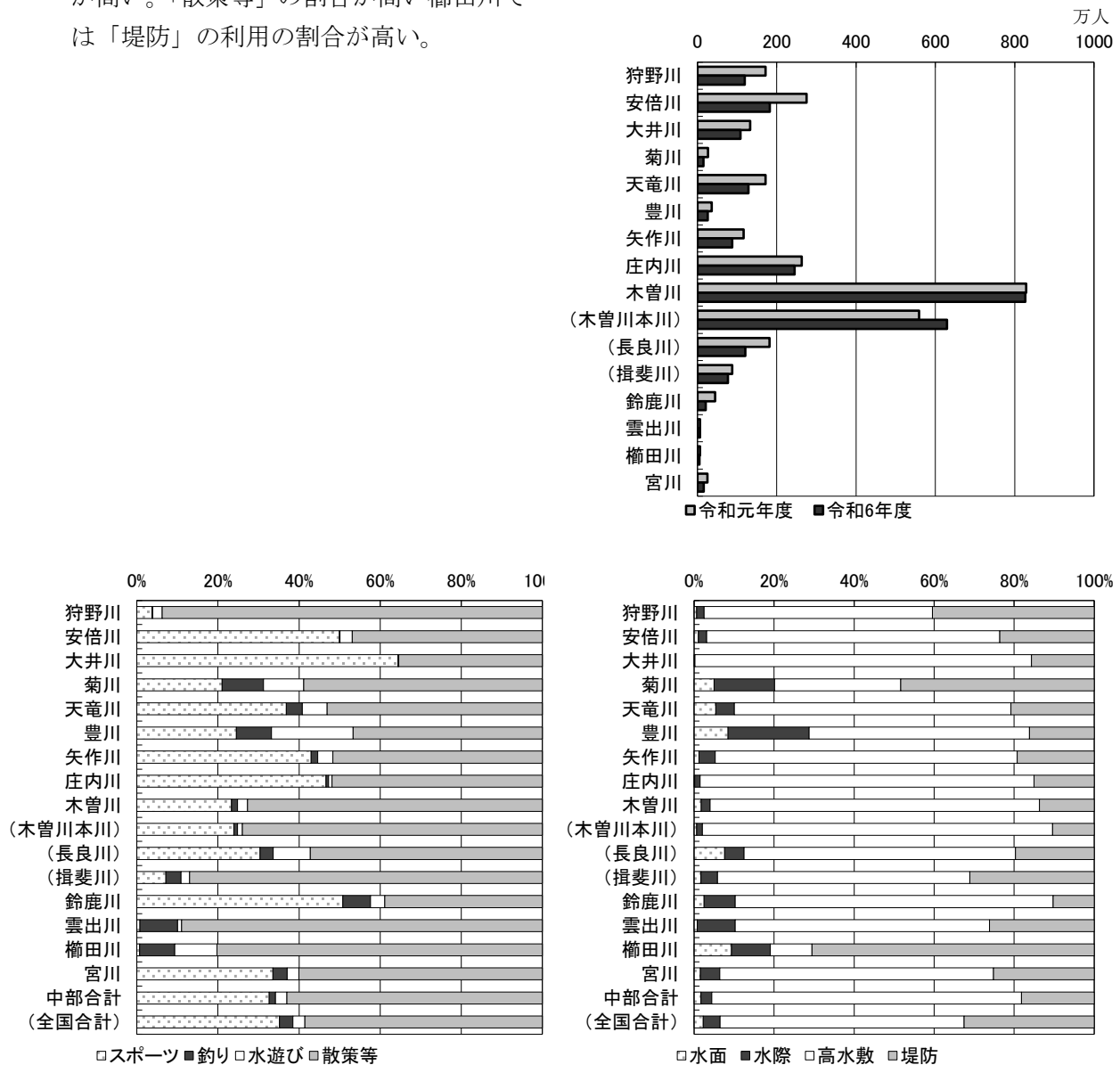
中部地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、13水系のうち1水系（雲出川）が増加し、12水系（狩野川、安倍川、大井川、菊川、天竜川、豊川、矢作川、庄内川、木曽川、鈴鹿川、櫛田川、宮川）が減少している。

中部地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「散策等」の利用の割合が高いことである。

各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、大井川、鈴鹿川、安倍川、庄内川、矢作川で高い。「釣り」の割合は、菊川、豊川、雲出川、櫛田川で高い。「水遊び」の割合は、豊川、菊川、櫛田川、長良川で高い。「散策等」は、狩野川、雲出川、揖斐川、櫛田川で高い。

中部地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「高水敷」の利用の割合が高いことである。

各水系の特徴として、「釣り」、「水遊び」の割合が高い豊川、菊川、櫛田川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い大井川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い櫛田川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和6年度)

図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 中部地方における各水系の河川空間利用実態

46. 狩野川（かのがわ）

狩野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の11,793人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が8,910人と多い。狩野川水系の河川利用形態は、「散策等」の割合が最も高く、全利用者の大半を占めている。例年気温が高くなるにつれ「釣り」や「水遊び」の利用者が増加し、アユ釣りの利用者が増加する傾向にあったが、令和6年度はほとんど観測されていない。春季は天候に恵まれ、令和元年度と比較し利用者は多くみられる。夏季は、狩野川の上土広場では例年、7月末の日曜日に花火大会が行われており、令和6年度は7月28日が開催日となっていた。この為、7月28日は年間を通して最も多い11,793人が訪れている。秋季は、調査日前日に台風21号から変わった低気圧による出水が発生し、調査当日も河川の水位が上がったり、一部高水敷が冠水したりと利用形態に影響を及ぼしたため、令和元年度よりも利用者数が減少したと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約119.5万人であり、沿川市区町村人口（約60.8万人）からみた年間平均利用回数は約2.0回/人である。令和元年度と比較して、約52.3万人の減少となっている。

利用形態

別の割合では、「散策等」が94%と最も高く、次いで「スポーツ」の4%、「水遊び」の2%、「釣り」の0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が57%と最も高く、次いで「堤防」の40%、「水際」の2%と続いている。

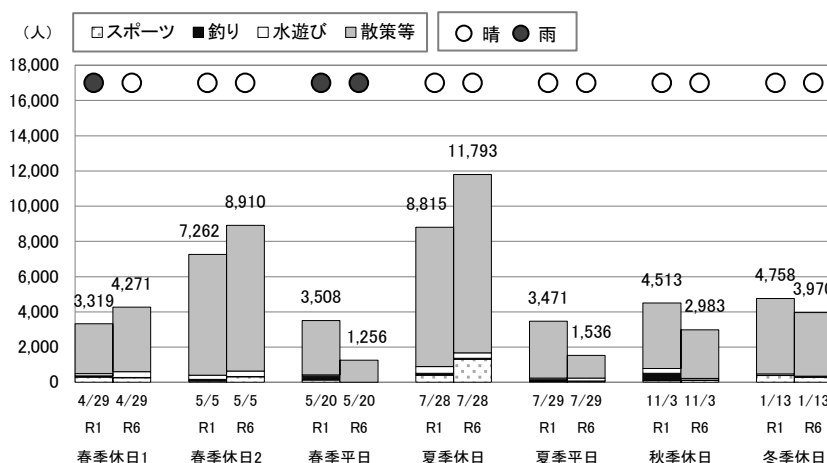


図 Ⅲ.46 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.46 狩野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	58	44	4%	4%
	釣り	57	2	3%	0%
	水遊び	52	28	3%	2%
	散策等	1,550	1,120	90%	94%
合計		1,718	1,195		
利用場所	水面	50	8	3%	1%
	水際	60	22	4%	2%
	高水敷	399	681	23%	57%
	堤防	1,210	483	70%	40%
合計		1,718	1,195		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

47. 安倍川（あべかわ）

安倍川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 39,125 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 13,967 人と多い。春季のスポーツ利用は 30,000 人以上で、左岸 3km～6km、左岸 11km～14km、右岸 2km～3km、右岸 6km～7km において、サッカー、野球、ソフトボール、グラウンド・ゴルフ、ラグビー等が盛んである。安倍川における河川利用実態は、上流から下流にかけて全域を通して、「スポーツ」が最も多く、次いで「散策等」となっている。夏季休日の「水遊び」利用者 1,558 人のうち、67%である 1,046 人が支川の藁科川左岸の利用者数である。安倍川本流は、スポーツ広場などの施設を中心とした利用が多く、支川の藁科川は、水遊び等自然の利用が多い傾向にある。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 182.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 67.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.7 回／人である。令和元年度と比較して、約 92.6 万人の減少となっている。令和元年度と比較して、調査日の利用者数は増加しているにもかかわらず、年間河川空間利用者総数（推計）が減少している要因として、春季には雨の日数が多かったことが挙げられる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が 50%と最も高く、次いで「散策等」の 47%、「水遊び」の 3%、「釣り」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 73%と最も高く、次いで「堤防」の 24%、「水際」の 2%、「水面」の 1%と続いている。

利用形態別、利用状況の割合は令和元年度と比較して大きな変化はみられない。

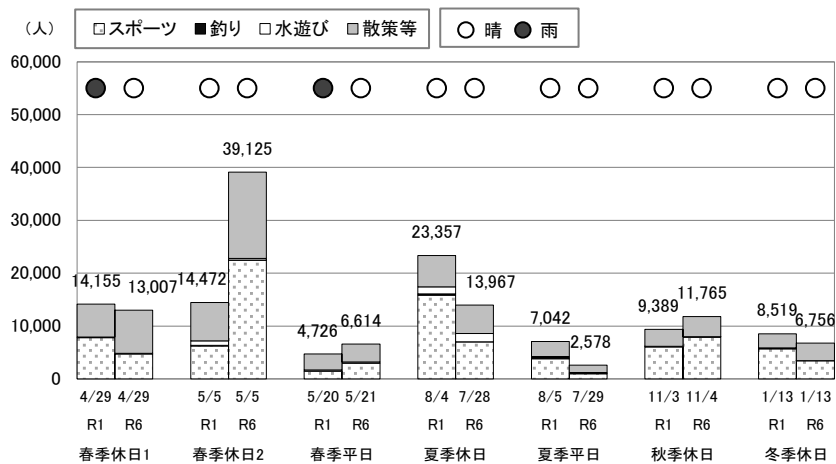


図 Ⅲ.47 各調査日の利用者数

表Ⅲ.47 安倍川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,354	911		
	釣り	22	3		
	水遊び	89	55		
	散策等	1,284	855		
	合計	2,750	1,824		
利用場所別	水面	47	20		
	水際	64	38		
	高水敷	1,890	1,335		
	堤防	749	430		
	合計	2,750	1,824		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

48. 大井川（おおいがわ）

大井川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の10,794人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が9,042人と多い。大井川における河川利用実態は、全域を通して「スポーツ」が最も多く、次いで「散策等」となっている。「スポーツ」の内訳をみると、高水敷におけるサッカーや野球等の試合に加え、ランニングやウォーキング、サイクリングの利用者が多い。これは全国で初めて河川敷のみを利用したフルマラソンコースが、左岸0.8km～18.9kmまで整備されていることによる。各調査日とも利用者数が多い地点は、春季休日で、左岸11km～15km、右岸2.3km～3.3km、夏季休日で右岸4km～5km、左岸11km～15kmである。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約108.6万人であり、沿川市区町村人口（約40.2万人）からみた年間平均利用回数は約2.7回／人である。令和元年度と比較して、約24.6万人の減少となっている。令和元年度と比較して、調査日の利用者数は増加しているにもかかわらず、年間河川空間利用者総数（推計）が減少している要因として、春季に雨の日数が多かったことが挙げられる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が64%と最も高く、次いで「散策等」の36%、「水遊び」及び「釣り」は0%となっている。

利用場所

別の割合では、「高水敷」が84%と最も高く、次いで「堤防」の16%、「水面」及び「水際」の0%となっている。

利用形態別、利用場所別とも、令和元年度から利用状況の割合の変化はみられない。

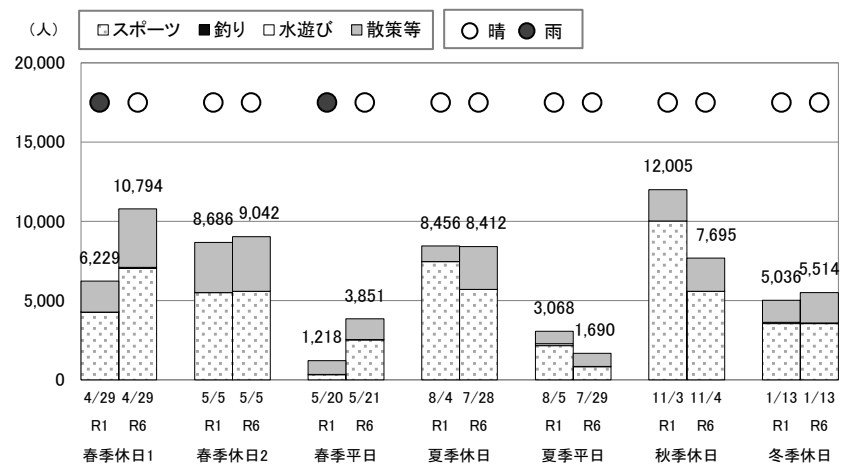


図 Ⅲ.48 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.48 大井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	872	699		
	釣り	0	0		
	水遊び	10	1		
	散策等	450	385		
	合計	1,332	1,086		
利用場所別	水面	1	1		
	水際	9	1		
	高水敷	1,134	913		
	堤防	189	170		
	合計	1,332	1,086		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

49. 菊川（きくがわ）

菊川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 768 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 567 人と多い。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」の利用が多く、春季平日は「スポーツ」、夏季休日は「水遊び」の利用も多い。令和元年度と比較すると春季休日 1、春季休日 2、夏季休日は利用者数が多く、他の調査日では 30 人～300 人程度少ない。令和 6 年度の春季平日は早朝に強い雨が降ったため、令和元年度より利用者が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 15.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 16.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 11.9 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 59%と最も高く、次いで「スポーツ」の 21%、「釣り」の 10%、「水遊び」の 10%と続いている。令和元年度と比較すると「散策等」の割合が大幅に減少し、散策等以外の項目の割合が増加している。「水遊び」は、夏季の気温が高かったことなどから増加したと考えられる。

利用場所別の割合では、「堤防」が 48%と最も高く、次いで「高水敷」の 32%、「水際」の 15%、「水面」の 5%と続いている。

菊川水系

は、堤防上

と高水敷の

散策を中心

として、青

木前芝生広

場のスポー

ツ（グラウ

ンド・ゴル

フ）利用、

河口付近で

の散策、水

遊び、釣り

などが主な

利用目的と

なっている。

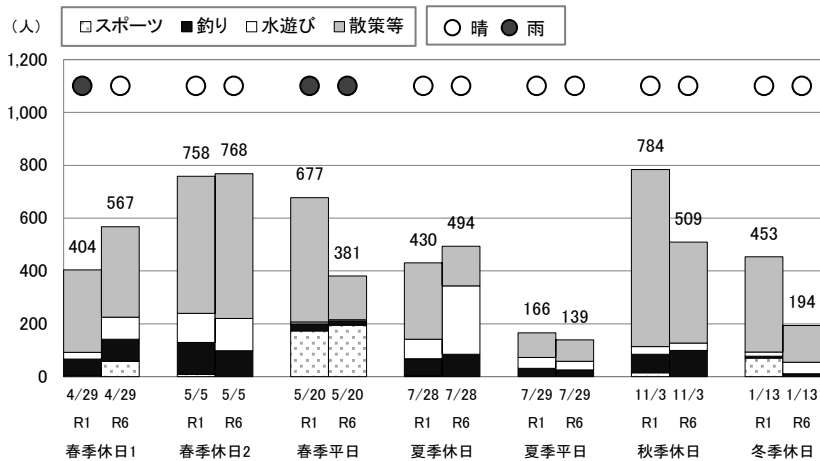


図 Ⅲ.49 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.49 菊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	37	32		
	釣り	17	16		
	水遊び	10	15		
	散策等	207	90		
	合計	272	153		
利用場所別	水面	4	8		
	水際	24	23		
	高水敷	58	48		
	堤防	186	74		
	合計	272	153		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

50. 天竜川（てんりゅうがわ）

天竜川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 9,560 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 6,547 人と多い。

上流区間では、整備された堤防道路が多く、ウォーキングやサイクリングなどの散策が非常に多くみられる。また、飯田ブロックでは運動場、マレットゴルフ場の他に有料施設である舟下りやラフティングの利用者が多いので「スポーツ」の利用者も多くなっている。令和元年度と比較して春季休日 1 の利用者が増加している。これは令和元年度では天候が雨であったのに対し、令和 6 年度は晴であったことが影響していると考えられる。夏季調査では、休日・平日ともに利用者が減少している。これは、令和元年度と比較して気温が高く、熱中症予防のため不要不急の外出を避けたことが影響していると考えられる。

下流区間では、散策とスポーツによる利用がそのほとんどを占めており、釣り、水遊びの利用者は少ない。令和元年度と比較して、夏季休日、夏季平日は、大幅に利用者が減少しているが、近年の夏季における気温の上昇と、熱中症に対する啓発と社会的理解が影響しているものと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 128.6 万人であり、沿川市区町村人口（約 152.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.8 回／人である。令和元年度と比較して、約 43.1 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 53%と最も高く、次いで「スポーツ」の 37%、「水遊び」の 6%、「釣り」の 4%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 69%と最も高く、次いで「堤防」の 21%、「水面」の 5%、「水際」の 5%と続いている。

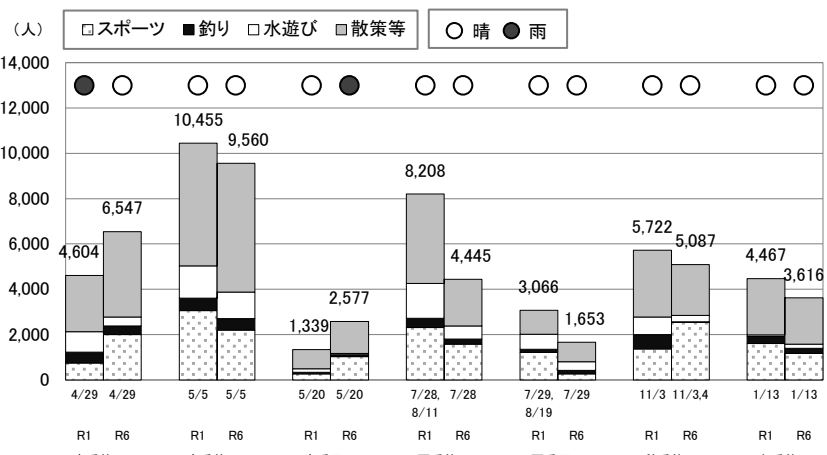


図 Ⅲ.50 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.50 天竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	440	474		
	釣り	77	51		
	水遊び	160	79		
	散策等	1,040	683		
	合計	1,717	1,286		
利用場所別	水面	149	70		
	水際	89	59		
	高水敷	1,275	889		
	堤防	204	268		
	合計	1,717	1,286		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

51. 豊川（とよがわ）

豊川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の5,921人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が4,402人と多い。豊川は、アユ釣りが盛んな河川であり、河原に降りられる場所が多いことから、春季と夏季の休日を中心に下流では潮干狩りやシジミ漁、中流から上流にかけては水辺で水遊びや水泳をする人が多くみられる。また、利用者数の多い地点として、15km付近右岸の三上緑地、21km付近左岸のいこいの広場、4km付近左岸の北島河川敷広場が挙げられる。三上緑地やいこいの広場は、スポーツや多目的に利用ができる広場が整っている。北島河川敷広場は豊橋市中心部に隣接したオープンスペースとなっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約26.3万人であり、沿川市区町村人口（約56.8万人）からみた年間平均利用回数は約0.5回／人である。令和元年度と比較して、約9.7万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が47%と最も高く、次いで「スポーツ」の24%、「水遊び」の20%、「釣り」の9%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が55%と最も高く、次いで「水際」の20%、「堤防」の16%、「水面」の9%と続いている。

「水遊び」及び「水際」の割合の高まりは、清須河川敷広場、牛川渡船、三上緑地、いこいの広場など、潮干狩りや水遊びで水際に近づきやすい環境が整備されてきているためと考えられる。

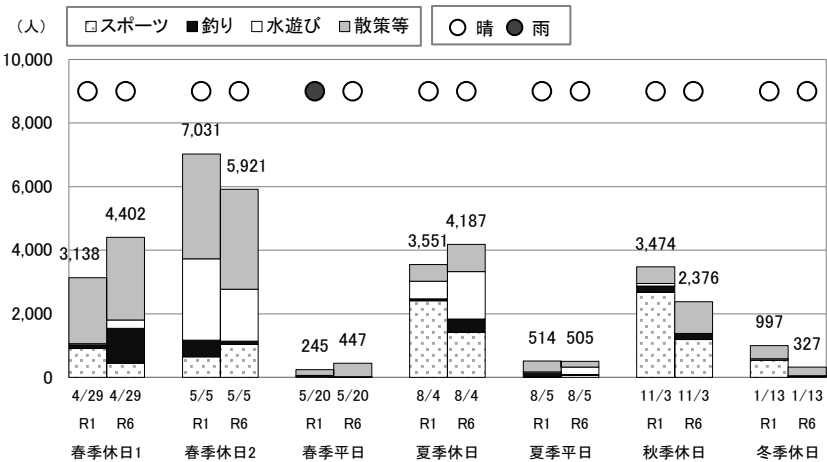


図 Ⅲ.51 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.51 豊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	156	64		
	釣り	21	23		
	水遊び	45	53		
	散策等	138	123		
	合計	360	263		
利用場所別	水面	25	22		
	水際	41	53		
	高水敷	244	145		
	堤防	50	42		
	合計	360	263		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

52. 矢作川（やはぎがわ）

矢作川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（8月4日）の12,942人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が11,185人と多い。

令和元年度と比較して、春季平日、秋季休日が1,000人以上増加している。秋季休日の増加は「高水敷」の「散策等」の利用者数が多く推計されたことが要因だと考えられる。春季平日は令和元年度が雨であったのに対し、令和6年度は晴となったことで、増加したものと考えられる。一方で、春季休日1及び春季休日2は令和元年度よりそれぞれ24,877人、8,444人減少しており、利用形態別には「散策等」の利用者数が大きく減少している。付近には千石公園があり、令和元年度にはバーベキューによる利用者が確認されたが、その後、条例（豊田市都市公園条例第4条）により、その利用が禁止されたことから、利用形態に変化が生じたものと考えられる。

矢作川は、23km付近で岡崎市、40km付近で豊田市といった都市の中心部に隣接している。23km付近には水辺の楽校、40km付近には白浜公園や千石公園が整備されており、「散策等」や「スポーツ」を中心に多くの利用者がみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約87.6万人であり、沿川市区町村人口（約117.2万人）からみた年間平均利用回数は約0.7回／人である。令和元年度と比較して、約28.9万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が52%と最も高く、次いで「スポーツ」の43%、「水遊び」の4%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が76%と最も高く、次いで「堤防」の19%、「水際」の4%、「水面」の1%と続いている。

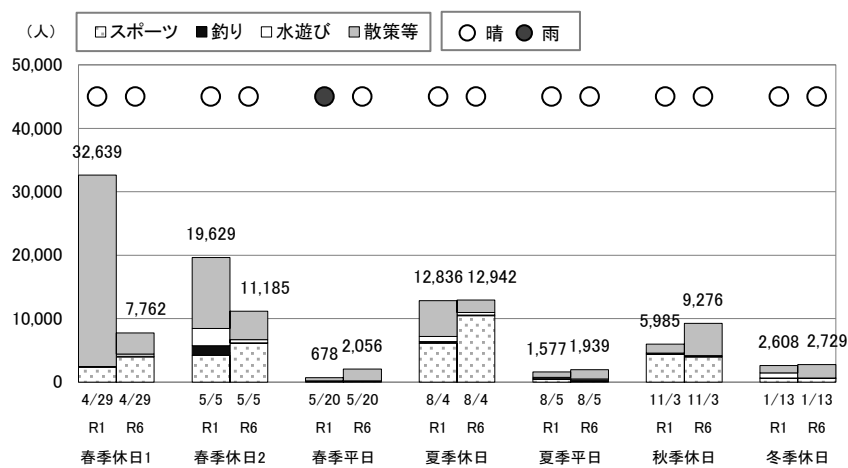


図 Ⅲ.52 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.52 矢作川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	338	376		
	釣り	35	14		
	水遊び	86	32		
	散策等	706	453		
合計		1,165	876		
利用場所別	水面	33	11		
	水際	88	36		
	高水敷	942	661		
	堤防	102	168		
合計		1,165	876		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

53. 庄内川（しょうないがわ）

庄内川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の19,669人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が15,897人と多い。令和元年度と比較して、利用者が増加したのは春季平日と秋季休日で、散策とスポーツの利用が増加している。他の調査日では利用者が減少しており、このうち、春季休日1は雨であったためと考えられる。庄内川における河川の利用形態は、「散策等」と「スポーツ」の利用がほとんどで、「釣り」、「水遊び」の利用者は少ない。河川の利用場所は「高水敷」が最も多く、次に多いのは「堤防」で、「水際」、「水面」の利用は少ない。「高水敷」では野球やラグビーなどのスポーツ利用が多く、「堤防」ではサイクリングやランニングの利用が多い。各調査日のうち休日の利用者が特に多い地点は、庄内川の右岸16.0km～17.0kmであり、公園として整備されている箇所である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約245.1万人であり、沿川市区町村人口（約309.2万人）からみた年間平均利用回数は約0.8回／人である。令和元年度と比較して、約18.0万人の減少となっている。各調査日で利用者数が減少していることを反映している。

利用形態別の割合では、「散策等」が52%と最も高く、次いで「スポーツ」の46%、「水遊び」の1%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が84%と最も高く、次いで「堤防」の15%、「水際」の1%、「水面」の0%と続いている。

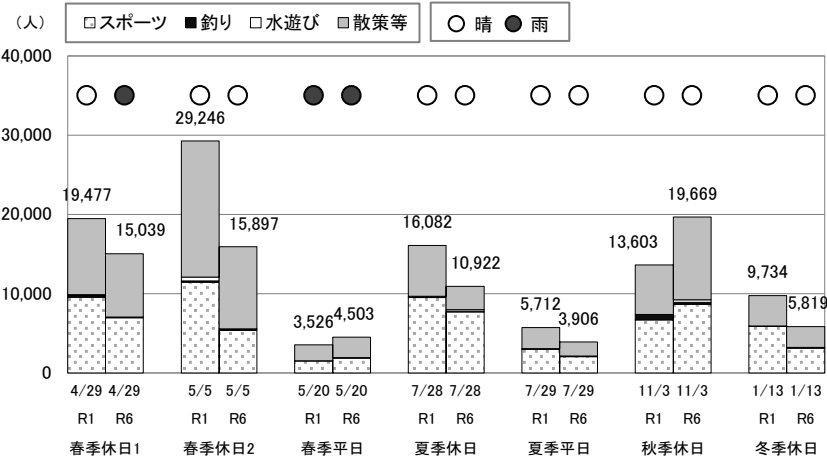


図 Ⅲ.53 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.53 庄内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,296	1,143		
	釣り	25	16		
	水遊び	13	21		
	散策等	1,297	1,272		
	合計	2,631	2,451		
利用場所別	水面	3	4		
	水際	35	33		
	高水敷	2,215	2,046		
	堤防	377	368		
	合計	2,631	2,451		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54. 木曽川（きそがわ）

木曽川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の67,080人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が66,937人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日、秋季休日が大きく増加、春季休日1、春季休日2、夏季休日、夏季平日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約826.9万人であり、沿川市区町村人口（約255.0万人）からみた年間平均利用回数は約3.2回／人である。令和元年度と比較して、約2.1万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が73%と最も高く、次いで「スポーツ」の23%、「水遊び」及び「釣り」は2%となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が82%と最も高く、次いで「堤防」の14%、「水際」及び「水面」の2%となっている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」、「釣り」が減少している。利用場所は概ね同様である。

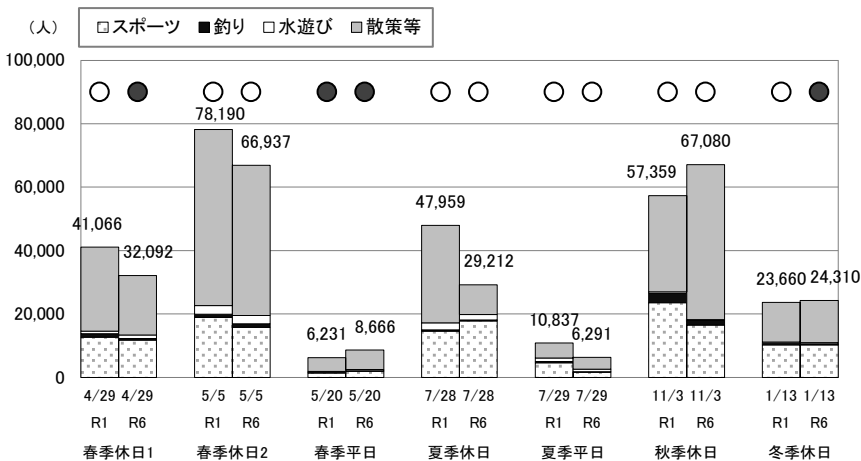


図 Ⅲ.54 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54 木曽川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	2,298	1,928		
	釣り	307	126		
	水遊び	218	201		
	散策等	5,467	6,014		
	合計	8,290	8,269		
利用場所別	水面	171	149		
	水際	357	180		
	高水敷	6,723	6,809		
	堤防	1,039	1,131		
	合計	8,290	8,269		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-1. 木曽川本川（きそがわほんせん）

木曽川本川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の56,159人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が54,636人と多い。

上流区間では、春季休日2が最も多い。利用形態別にみると「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。「散策等」の利用者は春季と秋季に多く、「スポーツ」の利用は春季と夏季、秋季が多い。各調査日において「散策等」及び「スポーツ」の利用者数が多い地点は、木曽川左岸27km～28km、37km～38km、53km～56km、木曽川右岸38km～39km、69km～70km、木曽川南派川左岸1km～3km、木曽川北派川左岸2km～3km、木曽川北派川右岸0km～1km等の公園やグラウンドが整備された箇所、年間を通じて利用者が多い。

下流区間では、秋季休日が最も多く、次いで春季休日2、春季休日1の順になっている。各調査日も利用者数が多い地点は、木曽川右岸8km～9km、13km～14km、木曽川左岸7km～9km、22km～23km等である。これらの地点は、広場、グラウンド、園路等の施設であり、散策、軽運動等の利用が主である。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」に利用されているが、休日には「スポーツ」の利用者数も多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約629.1万人であり、沿川市区町村人口（約126.5万人）からみた年間平均利用回数は約5.0回／人である。令和元年度と比較して、約69.9万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が74%と最も高く、次いで「スポーツ」の24%、「水遊び」及び「釣り」は1%となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が88%と最も高く、次いで「堤防」の10%、「水面」及び「水際」の1%となっている。

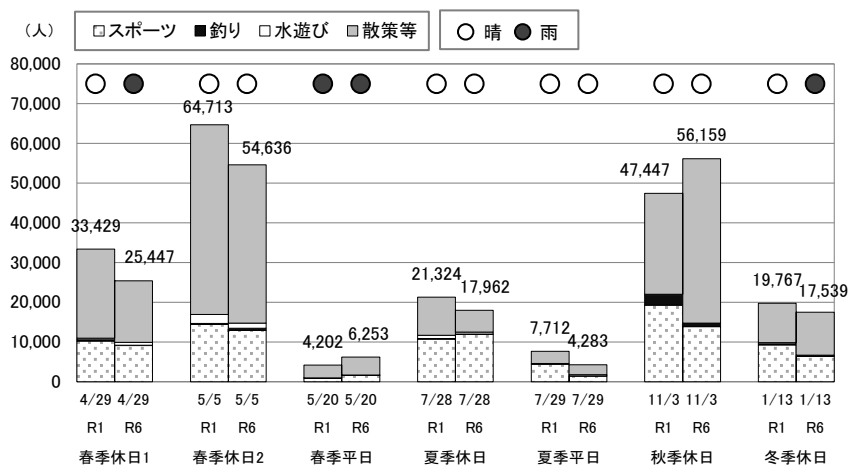


図 Ⅲ.54-1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54-1 木曽川本川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,893	1,506		
	釣り	113	58		
	水遊び	78	75		
	散策等	3,509	4,653		
	合計	5,592	6,291		
利用場所別	水面	43	43		
	水際	152	89		
	高水敷	4,893	5,505		
	堤防	504	654		
	合計	5,592	6,291		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-2. 長良川（ながらがわ）

長良川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の8,914人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が8,276人と多い。

上流区間では、夏季休日が最も多い。令和元年度と比較して、春季休日2、夏季平日以外の調査日全てにおいて利用者が増加している。利用形態別にみると、「スポーツ」の利用が最も多く、次いで「散策等」の利用が多い。「スポーツ」は春季と夏季、「散策等」は春季と秋季、冬季に多い。「水遊び」は「釣り」と合わせても年間を通して利用は少ない。

下流区間では、春季休日2が最も多い。年間を通じてみると、天候に関係なく休日に利用者が多く、平日の利用者は少ない。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」に利用されているが、「スポーツ」も休日にサッカーの試合や自転車のレースが行われると、利用者が多くなる傾向がある。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約120.8万人であり、沿川市区町村人口（約80.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.5回／人である。令和元年度と比較して、約61.0万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が57%と最も高く、次いで「スポーツ」の31%、「水遊び」の9%、「釣り」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が68%と最も高く、次いで「堤防」の20%、「水面」の7%、「水際」の5%と続いている。

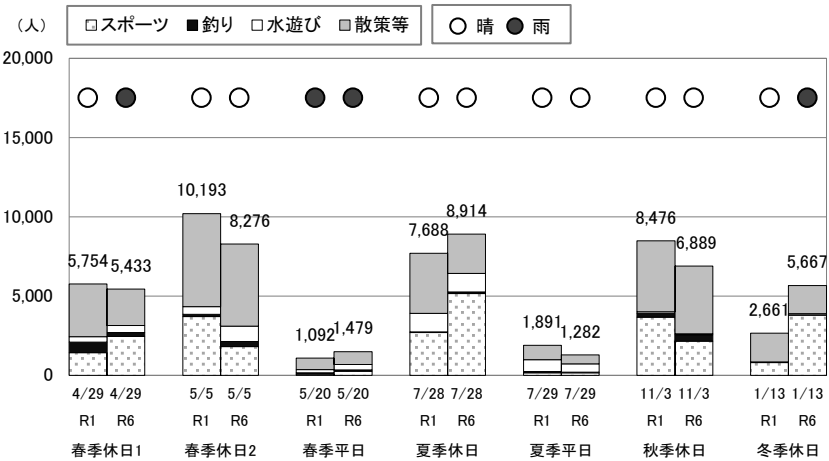


図 Ⅲ.54-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.54-2 長良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	248	367		
	釣り	152	39		
	水遊び	112	110		
	散策等	1,305	692		
	合計	1,818	1,208		
利用場所別	水面	98	93		
	水際	164	59		
	高水敷	1,331	819		
	堤防	225	238		
	合計	1,818	1,208		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

54-3. 揖斐川（いびがわ）

揖斐川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の4,032人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が4,025人と多い。

上流区間では、春季休日2が最も多い。令和元年度と比較すると、春季休日2に利用者が増加しているが、それ以外の日は減少している。特に春季休日1は大きく減少しており、天候がよくなかったためと考えられる。利用形態別にみると、「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。「散策等」の利用者は春季、夏季に多く、「スポーツ」の利用も同様に春季、夏季に多い。「水遊び」は「釣り」と併せても年間を通しての利用が少ないが、夏季にヤナの利用が増加している。

下流区間では、秋季休日が最も多い。各調査日とも利用者数が多い地点は、揖斐川右岸3km～5kmである。この地点は、公園、園路等の施設であり、散策、軽運動等の利用が主である。令和元年度と比較すると、夏季休日が大きく減少しているが、これは令和元年度の調査日に花火大会が開催されていたため利用者数に大きな差が生じたと推測される。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約77.0万人であり、沿川市区町村人口（約47.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回／人である。令和元年度と比較して、約11.0万人の減少となっている。

利用形態

別の割合では、「散策等」が87%と最も高く、次いで「スポーツ」の7%、「釣り」の4%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が63%と最も高く、次いで「堤防」の31%、「水際」の4%、「水面」の2%と続いている。

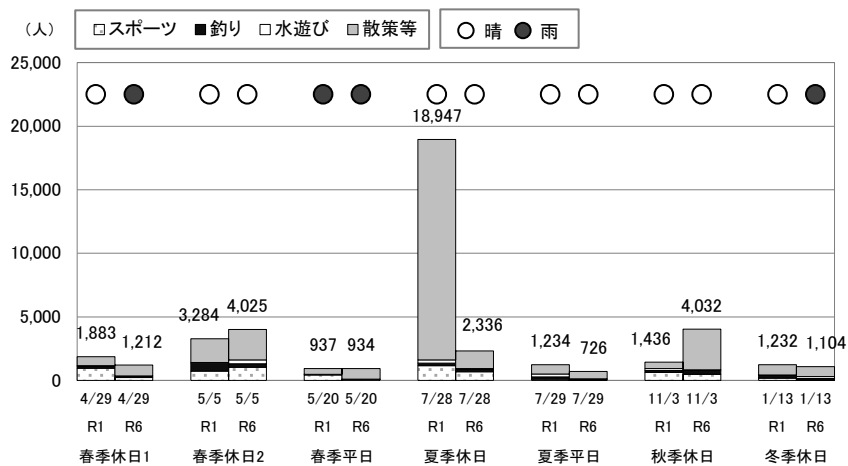
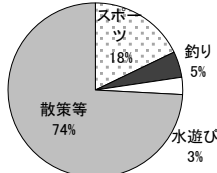
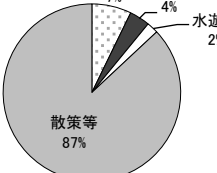
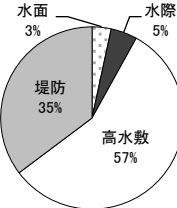
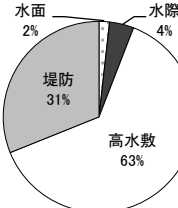


図 Ⅲ-54-3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-54-3 揖斐川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ 	157	55		
	釣り 	42	29		
	水遊び 	28	16		
	散策等 	653	669		
	合計	880	770		
利用場所別	水面 	30	14		
	水際 	41	32		
	高水敷 	499	485		
	堤防 	310	239		
	合計	880	770		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

55. 鈴鹿川（すずかがわ）

鈴鹿川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の3,869人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が2,237人と多い。令和元年度と比較すると、利用者が増加したのは冬季休日であり、特に「スポーツ」の利用が増加している。他の調査日では利用者が減少しており、このうち、春季休日1と春季平日は雨であったためと考えられる。利用形態は、「スポーツ」が最も多く、次いで「散策等」、「釣り」となっており、「水遊び」は利用者が少ない。利用場所は「高水敷」が最も多く、「堤防」、「水際」、「水面」の順となっている。高水敷では運動場やグラウンドを利用した野球、サッカー等のスポーツが盛んに行われ、バーベキュー等のレジャー利用もみられる。堤防ではサイクリングやランニング、散歩等の利用が多い。水際では夏季に水遊びの利用がみられる。各調査日のうち休日の利用者が特に多い地点は、左岸3.0km～3.4km、右岸11.2km～12.0km、右岸12.0km～13.0kmであり、グラウンドやサッカー場、野球場等の設備が整備されている箇所である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約21.4万人であり、沿川市区町村人口（約54.1万人）からみた年間平均利用回数は約0.4回／人である。令和元年度と比較して、約23.3万人の減少となっている。各調査日で利用者数が減少していることを反映している。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が51%と最も高く、次いで「散策等」の39%、「釣り」の7%、「水遊び」の3%と続いている。令和元年度と比較して、「スポーツ」の割合が減少し、「散策等」の割合が増加している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が79%と最も高く、次いで「堤防」の10%、「水際」の8%、「水面」の3%と続いている。令和元年度と比較して大きな変化はみられない。

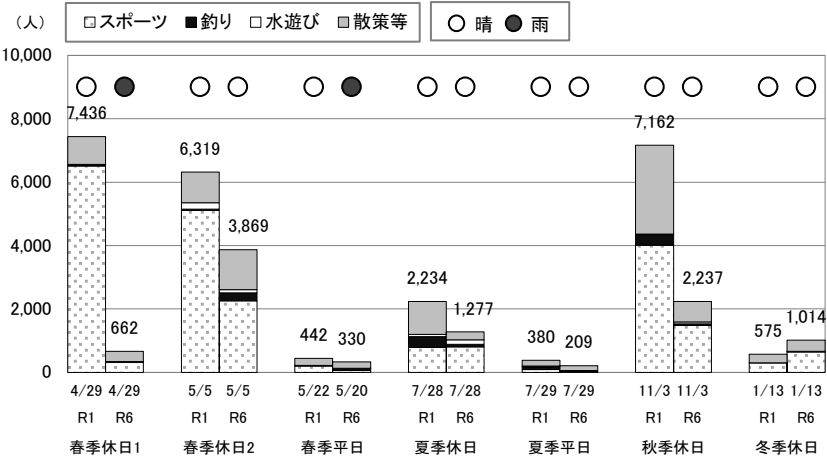
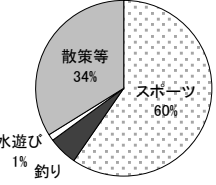
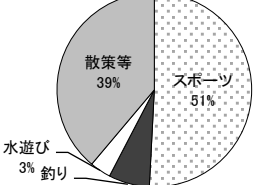
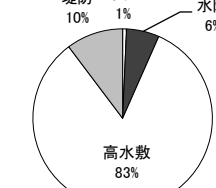
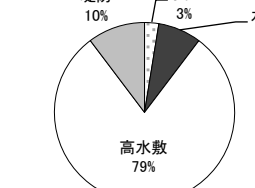


図 Ⅲ.55 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.55 鈴鹿川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ 	266	109		
	釣り 	24	15		
	水遊び 	5	8		
	散策等 	151	83		
	合計	447	214		
利用場所	水面 	3	5		
	水際 	26	17		
	高水敷 	371	170		
	堤防 	46	22		
	合計	447	214		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

56. 雲出川（くもずがわ）

雲出川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の804人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が314人と多い。令和元年度と比較して、利用者が増加したのは秋季休日であり、特に散策等の利用が増加している。他の調査日では利用者が減少しており、このうち、春季休日1と春季平日は雨であったためと考えられる。利用形態は、「散策等」が最も多く、次いで「釣り」が多い。利用場所は「高水敷」が最も多く、「堤防」、「水際」、「水面」の順となっている。高水敷では運動場の利用や楽器演奏、イベントなどの利用がみられる。堤防ではサイクリングやジョギング、散歩等の利用が多い。各調査日のうち休日の利用者が特に多い地点は、左岸5.4km～6.1km、右岸5.0km～5.4kmであり、公園やグラウンドが整備されている箇所である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約6.8万人であり、沿川市区町村人口（約42.1万人）からみた年間平均利用回数は約0.2回／人である。令和元年度と比較して、約0.2万人の増加となっている。これは、秋季休日調査で利用者数が増加したことを反映していると考えられるが、その他の調査日では利用者数は減少している。

利用形態別の割合では、「散策等」が89%と最も高く、次いで「釣り」の9%、「水遊び」の1%、「スポーツ」の1%と続いている。令和元年度と比較して、「散策等」の割合が増加し、「ス

ポーツ」と「水遊び」の割合が減少している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が64%と最も高く、次いで「堤防」の26%、「水際」の9%、「水面」の1%と続いている。

令和元年度と比較して、「高水敷」の割合が増加し、「堤防」の割合が減少している。

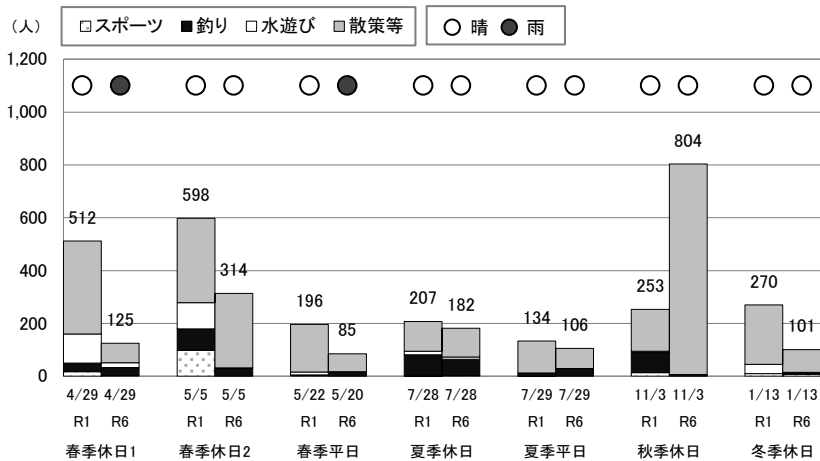


図 Ⅲ.56 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.56 雲出川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	2	1		
	釣り	5	6		
	水遊び	4	1		
	散策等	54	60		
合計		66	68		
利用場所別	水面	2	1		
	水際	7	6		
	高水敷	17	43		
	堤防	40	18		
合計		66	68		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

57. 櫛田川（くしだがわ）

櫛田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の522人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が310人と多い。令和元年度と比較して、利用者が増加したのは春季休日2と秋季休日であり、春季休日2は「水遊び」と「釣り」が、秋季は「散策等」が増加している。他の調査日では利用者が減少しており、このうち、春季休日1と春季平日は雨であったためと考えられる。利用形態は、「散策等」が最も多く約8割を占め、次いで「水遊び」、「釣り」が多い。利用場所は「堤防」が最も多く、次いで「高水敷」、「水際」、「水面」の順となっている。高水敷ではジョギングの利用がみられ、堤防では散歩やサイクリング等の利用が多い。各調査日のうち特に利用者数が多い地点は、右岸7.0km～8.2kmの櫛田橋付近である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約5.4万人であり、沿川市区町村人口（約18.9万人）からみた年間平均利用回数は約0.3回／人である。令和元年度と比較して、約1.6万人の減少となっている。これは、各調査日で利用者数が減少していることを反映している。

利用形態別の割合では、「散策等」が80%と最も高く、次いで「水遊び」の10%、「釣り」の9%、「スポーツ」の1%と続いている。令和元年度と比較して、「散策等」の割合が増加し、「スポーツ」、「水遊び」、「釣り」の割合が減少している。

利用場所別の割合では、「堤防」が71%と最も高く、次いで「高水敷」及び「水際」の10%、「水面」の9%と続いている。令和元年度と比較して、「堤防」と「水面」の割合が増加し、「高水敷」の割合が減少している。

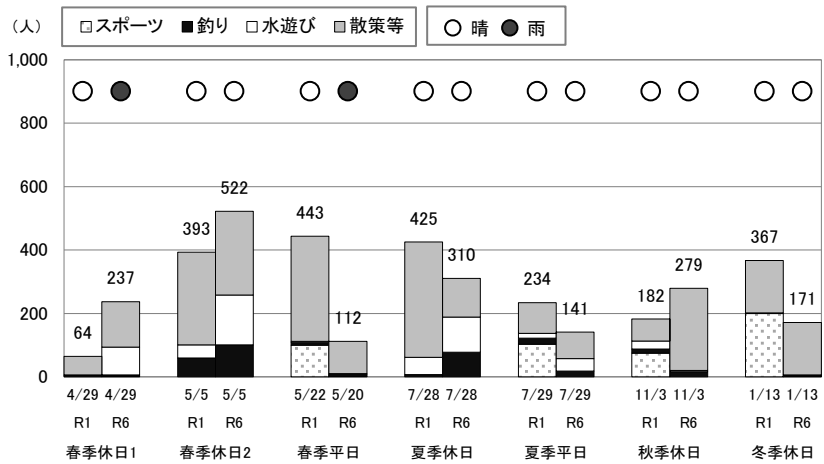


図 Ⅲ.57 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.57 櫛田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	16	0		
	釣り	3	5		
	水遊び	3	6		
	散策等	48	44		
	合計	70	54		
利用場所別	水面	0	5		
	水際	6	5		
	高水敷	41	6		
	堤防	23	38		
	合計	70	54		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

58. 宮川（みやがわ）

宮川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 2,121 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 1,372 人と多い。令和元年度と比較して、すべての調査日で利用者が減少している。このうち、春季休日 1 と春季平日は雨であったためと考えられる。利用形態は、「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」が多い。「水遊び」、「釣り」の利用者は少ない。利用場所は「高水敷」が最も多く、次いで「堤防」が続く。「水際」、「水面」の利用は少ない。高水敷ではサッカーやバスケットボールなどのスポーツ利用と、キャンプやバーベキューなどのレジャー利用がみられる。堤防では散歩やサイクリング等の利用が多い。各調査日のうち特に利用者数が多い地点は、右岸 6.6km～7.4km、右岸 3.0km～4.0km であり、公園や運動場が整備されている箇所である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 15.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 16.8 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 9.5 万人の減少となっている。これは各調査日で利用者数が減少していることを反映していると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 60%と最も高く、次いで「スポーツ」の 34%、「釣り」の 3%、「水遊び」の 3%と続いている。令和元年度と比較して、「スポーツ」の割合が増加し、「散策等」の割合が減少している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 68%と最も高く、次いで「堤防」の 25%、「水際」の 5%、「水面」の 2%と続いている。令和元年度と比較して、「高水敷」の割合が増加し、「堤防」の割合が減少している。

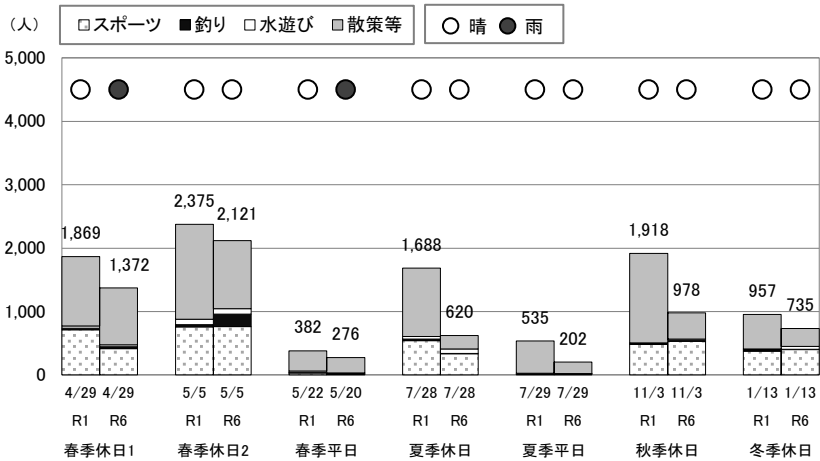


図 Ⅲ.58 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.58 宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	47	53		
	釣り	4	6		
	水遊び	4	5		
	散策等	199	95		
	合計	254	159		
利用場所別	水面	1	2		
	水際	6	8		
	高水敷	131	109		
	堤防	115	40		
	合計	254	159		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－６．近畿地方の河川空間利用実態

（１）近畿地方の河川空間利用実態の概要

近畿地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の268,991人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が217,051人と多い。

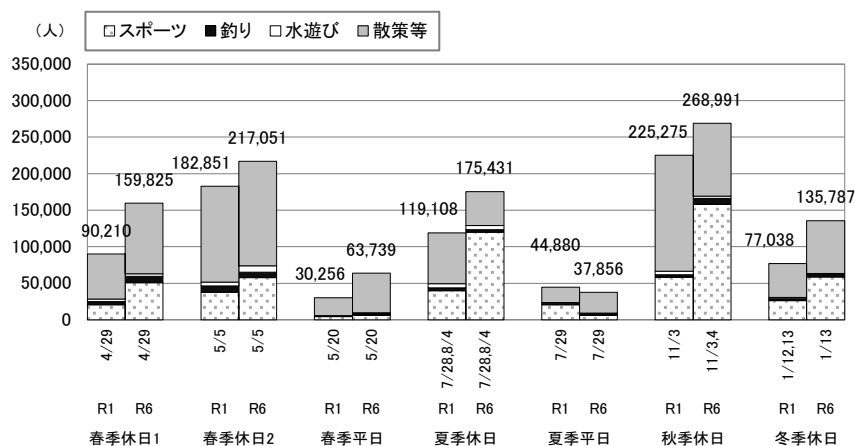
令和元年度と比較すると、春季休日1、春季休日2、春季平日、夏季休日、秋季休日、冬季休日が増加し、夏季平日が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,943.4万人であり、令和元年度と比較して、約500.8万人の増加となっている。沿川市区町村人口（約1,267.8万人）からみた年間平均利用回数は約2.3回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が52%（全国平均約58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の43%（同36%）、「釣り」3%（同3%）、「水遊び」2%（同3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が63%（全国平均約61%）と最も高く、次いで「堤防」の32%（同32%）、「水際」4%（同4%）、「水面」1%（同2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」が増加し、「散策等」が減少している。利用場所では概ね同様である。



図Ⅲ．各調査日の利用者数

表Ⅲ．近畿地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	6,498	12,640		
	釣り	757	919		
	水遊び	599	572		
	散策等	16,571	15,303		
	合計	24,426	29,434		
利用場所別	水面	510	386		
	水際	921	1,106		
	高水敷	16,170	18,666		
	堤防	6,825	9,276		
	合計	24,426	29,434		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）近畿地方における河川空間利用実態の状況

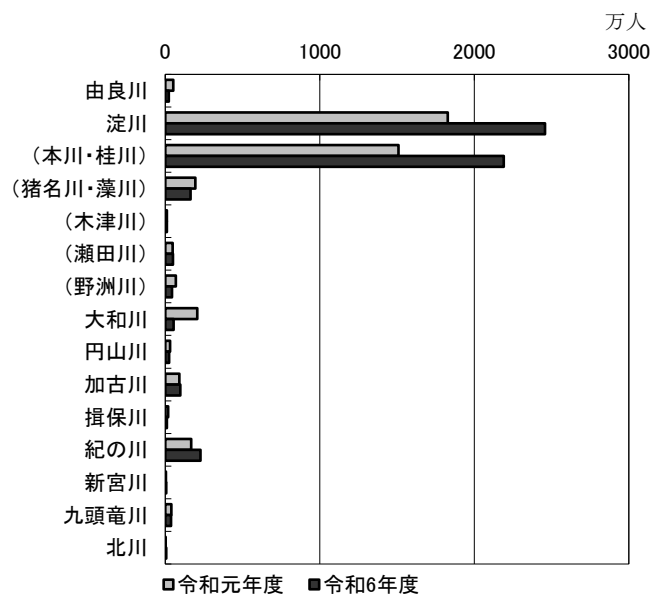
近畿地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、10水系のうち5水系（淀川、加古川、紀の川、新宮川、北川）が増加し、5水系（由良川、大和川、円山川、揖保川、九頭竜川）が減少している。

近畿地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「スポーツ」の利用の割合が高いことである。

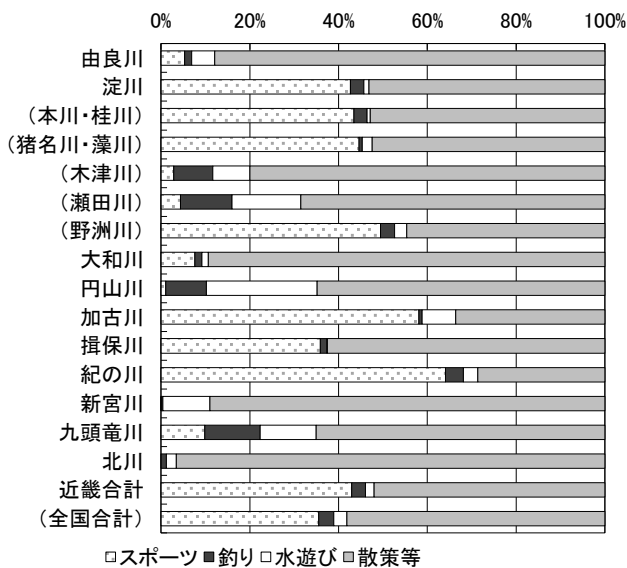
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、紀の川、加古川で高い。「釣り」の割合は、九頭竜川、瀬田川、円山川で高い。「水遊び」の割合は、円山川、瀬田川、九頭竜川で高い。「散策等」は、北川、大和川、新宮川、由良川で高い。

近畿地方における利用場所別の特徴は、全国合計の傾向と概ね等しく、「高水敷」、「堤防」の利用の割合が高くなっている。

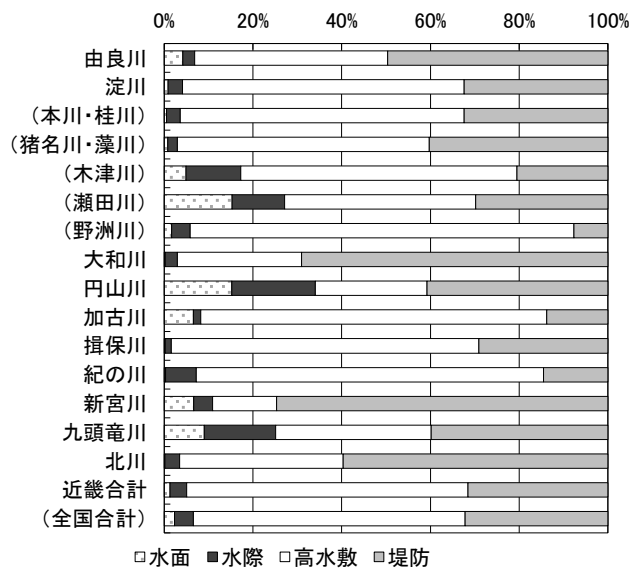
各水系の特徴として、「釣り」、「水遊び」の割合が高い円山川、九頭竜川、瀬田川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い紀の川、加古川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い新宮川、大和川、北川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 近畿地方における各水系の河川空間利用実態

59. 由良川（ゆらがわ）

由良川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の1,378人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が1,002人と多い。令和元年度と比較すると、減少傾向にあり、特に休日で顕著である。調査区域の全域を通して、「散策等」が最も多いことに変化はないが、「スポーツ」の利用が減少している。音無瀬の河川敷広場が新型コロナウイルス感染症収束後、スポーツに利用されなくなったことが大きな要因の一つであると考えられる。また、令和元年度には実施されたハゼ釣り大会といった釣りイベントが令和6年度では実施されなかったことは、釣り利用が減少した一要因と考えられる。それ以外でも、利用者数は減少傾向にあるものの、高水敷に耕作地が広がる区間での農作業の利用者、グラウンドでの野球やゲートボール等のスポーツ利用、水域での釣りのほか、河口部での水上スキーや船による釣り、カヌー等の利用は令和元年度と同様に確認されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約23.0万人であり、沿川市区町村人口（約20.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.1回／人である。令和元年度と比較して、約28.7万人の減少となっている。

利用形態

別の割合では、「散策等」が88%と最も高く、次いで「スポーツ」及び「水遊び」の5%、「釣り」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が50%と最も高く、次いで「高水敷」の43%、「水面」の4%、「水際」の3%と続いている。

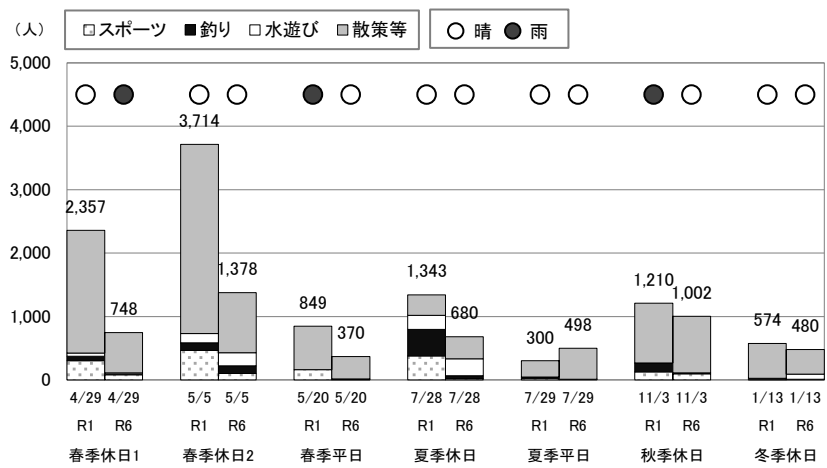


図 Ⅲ.59 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.59 由良川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	69	12		
	釣り	51	4		
	水遊び	16	12		
	散策等	381	202		
	合計	517	230		
利用場所別	水面	35	10		
	水際	62	6		
	高水敷	325	100		
	堤防	95	114		
	合計	517	230		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60. 淀川（よどがわ）

淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の233,113人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が176,223人と多い。

令和元年度と比較すると、春季休日1、春季休日2、春季平日、夏季休日、秋季休日、冬季休日が増加、夏季平日が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,458.4万人であり、沿川市区町村人口（約554.5万人）からみた年間平均利用回数は約4.4回／人である。令和元年度と比較して、約629.6万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が53%と最も高く、次いで「スポーツ」の43%、「釣り」の3%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が64%と最も高く、次いで「堤防」の32%、「水際」の3%、「水面」の1%と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「スポーツ」が増加し、「散策等」が減少している。利用場所では「堤防」が増加し、「高水敷」が減少している。

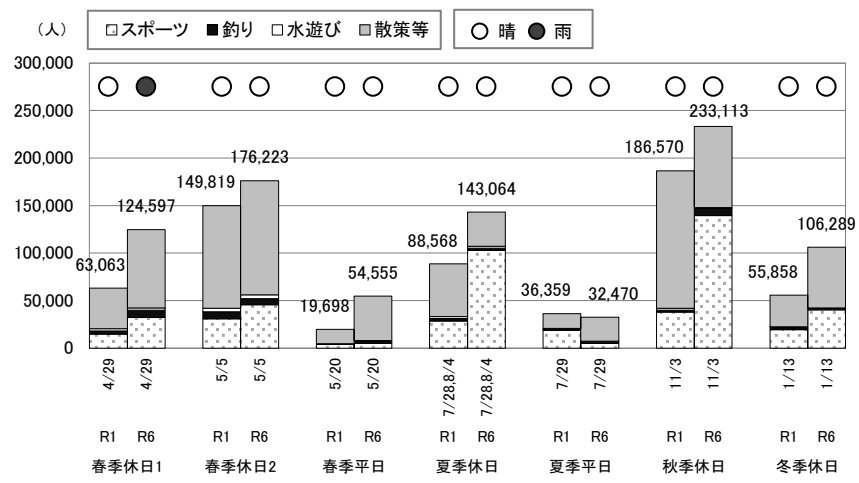


図 Ⅲ.60 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60 淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	4,935	10,497		
	釣り	492	737		
	水遊び	289	286		
	散策等	12,571	13,064		
	合計	18,288	24,584		
利用場所別	水面	263	227		
	水際	563	796		
	高水敷	12,903	15,597		
	堤防	4,559	7,964		
	合計	18,288	24,584		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-1. 淀川本川・桂川（よどがわほんせん・かつらがわ）

淀川本川・桂川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の216,807人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が152,191人と多い。利用形態は、年間を通して「散策等」の利用が多い。令和元年度と比較すると、夏季平日を除くすべての調査日で利用者が増加している。令和6年度で「スポーツ」利用が多くみられる夏季休日、秋季休日を除いて、利用形態に大きな違いはみられない。また、全体からみた割合は少ないものの、令和元年度、令和6年度ともに年間を通して「釣り」の利用者もみられる。令和元年度、令和6年度ともに、休日の利用者数が多く、平日には利用者数が少ない他、春季および秋季の休日に利用者が多くなっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2,190.8万人であり、沿川市区町村人口（約341.8万人）からみた年間平均利用回数は約6.4回／人である。令和元年度と比較して、約682.2万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が53%と最も高く、次いで「スポーツ」の43%、「釣り」の3%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が64%と最も高く、次いで「堤防」の32%、「水際」の3%、「水面」の1%と続いている。

利用形態

別でみると、「散策等」と「スポーツ」の割合が高く、利用場所別では「高水敷」の割合が高い。令和元年度と比較すると、利用形態では、「スポーツ」の割合が増加し、利用場所では、「堤防」の割合がやや増加している。

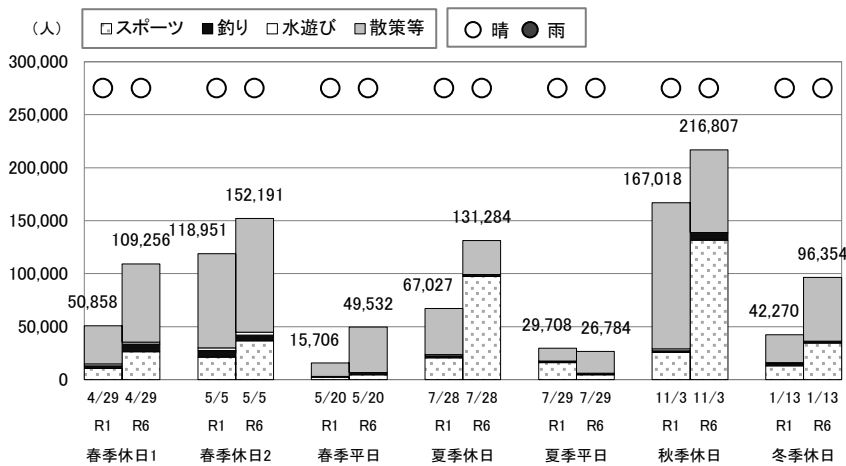


図 Ⅲ.60-1 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-1 淀川本川・桂川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	3,565	9,528		
	釣り	386	644		
	水遊び	217	151		
	散策等	10,917	11,586		
	合計	15,086	21,908		
利用場所	水面	162	124		
	水際	441	670		
	高水敷	10,959	14,012		
	堤防	3,524	7,102		
	合計	15,086	21,908		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-2. 猪名川・藻川（いながわ・もがわ）

猪名川・藻川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 17,534 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 11,296 人と多い。利用形態としては、「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」が多い。令和元年度、令和 6 年度とも最も利用者数が多い日は春季休日 2 である。例年、ゴールデンウィーク期間である春季休日 1 と春季休日 2 は、利用者が多くなる傾向にある。一方で、夏季休日は利用者が減少している。これは令和 6 年度の異常な猛暑による影響で、散策等の利用者が減少したためと考えられる（令和 6 年 7 月 28 日の最高気温 36.0℃）。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 163.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 132.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 31.1 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 52%と最も高く、次いで「スポーツ」の 45%、「水遊び」の 2%、「釣り」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 57%と最も高く、次いで「堤防」の 40%、「水際」の 2%、「水面」の 1%と続いている。

令和元年度と比較すると、令和 6 年度は 83%の値となっている。利用形態別では、「水遊び」の利用者

数のみが令和元年度から 139%と増加している。これは、令和 6 年度の異常な猛暑により、納涼のため利用者が水遊びに訪れたためと推測される。同様に、利用場所別でも「水面」の利用者数が令和元年度から 312%と大幅に増加している。

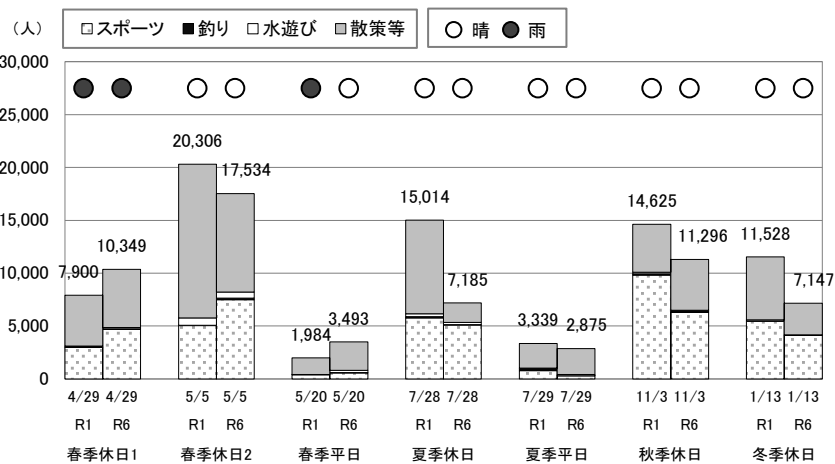


図 Ⅲ-60-2 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-60-2猪名川・藻川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	819	727		
	釣り	17	12		
	水遊び	26	37		
	散策等	1,080	856		
	合計	1,942	1,631		
利用場所別	水面	4	13		
	水際	39	35		
	高水敷	1,226	926		
	堤防	673	657		
	合計	1,942	1,631		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-3. 木津川（きづがわ）

木津川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の975人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が670人と多い。

上野ブロックでは、春季休日2に木津川（37.3km～44.3km）で135人が河川を利用しており、最も観測人数が多い。大型連休中であり天候も良かったこと、翌日が休日（振替休日）であったことから特に利用者が多かったものと考えられる。利用状況は、春季から秋季では「散策等」、冬季では「スポーツ」が多くを占めている。また、夏季調査では他の季節に比べて「釣り」の割合が高い。いずれの区間も夏季平日の利用者はない。平日であること、最高気温36.0℃の猛暑日であったことから、利用者がいなかったものと考えられる。

名張ブロックは、上野ブロックと同様に春季休日2の利用者が最も多い。利用状況は、春季、秋季、冬季では「散策等」、夏季は「釣り」が多くを占めている。一方で、春季平日と夏季平日の利用者は少ない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約10.4万人であり、沿川市区町村人口（約19.8万人）からみた年間平均利用回数は約0.5回／人である。令和元年度と比較して、約0.7万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が80%と最も高く、次いで「釣り」の9%、「水遊び」の8%、「スポーツ」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が62%と最も高く、次いで「堤防」の21%、「水際」の12%、「水面」の5%と続いている。

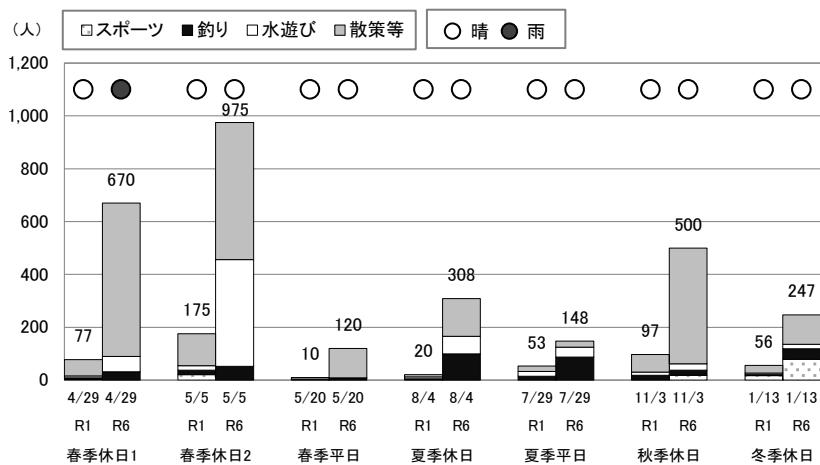


図 Ⅲ.60-3 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-3 木津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	6	3		
	釣り	16	9		
	水遊び	12	9		
	散策等	77	83		
	合計	111	104		
利用場所別	水面	7	5		
	水際	22	13		
	高水敷	42	65		
	堤防	40	21		
	合計	111	104		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-4. 瀬田川（せたがわ）

瀬田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の3,271人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が2,754人と多い。

令和元年度と比較して、散策等の利用者数が大幅に減少している。これは令和元年度では、朝日レガッタによる水上スポーツ利用が多く確認されたが、令和6年度に開催された朝日レガッタは、その多くが河川直轄管理区間外の利用であったため、利用者数に計上されなかったことにより、大きく減少したものと考えられる。

季節別では春季から夏季にかけての休日の利用者が多い。これは、令和元年度と同じ傾向である。一方で、夏季の利用者数が減少している。これは、近年の夏季は非常に高温になるため、昼間の利用者が少ないと考えられる。利用形態別にみると、すべての調査回において散策等の利用者が最も多く、令和元年度から大きな変化はみられない。釣り人は春季から秋季までみられるが、冬季にはあまり利用されていない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約50.3万人であり、沿川市区町村人口（約34.4万人）からみた年間平均利用回数は約1.5回／人である。令和元年度と比較して、約3.4万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が68%と最も高く、次いで「水遊び」の16%、「釣り」の12%、「スポーツ」の4%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が43%と最も高く、次いで「堤防」の30%、「水面」の15%、「水際」の12%と続いている。

令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」や「水遊び」の割合が増加し、それに伴い「高水敷」利用の割合が増加したと考えられる。

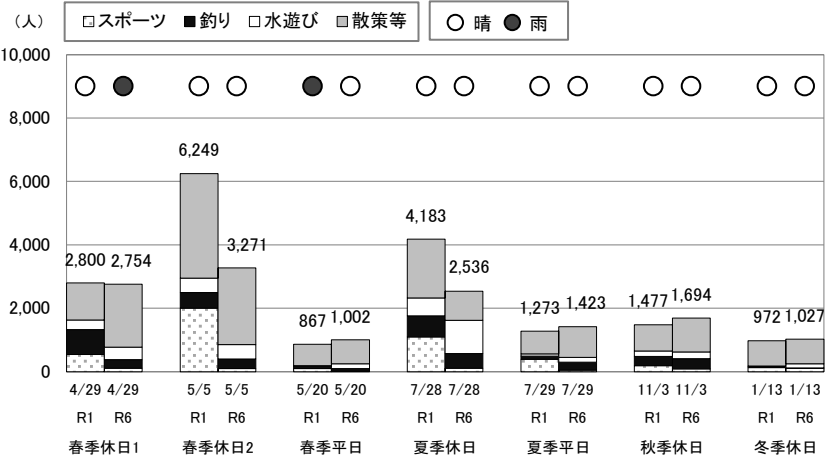


図 Ⅲ.60-4 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-4 瀬田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	94	22		
	釣り	58	58		
	水遊び	30	78		
	散策等	287	345		
	合計	469	503		
利用場所別	水面	80	77		
	水際	52	59		
	高水敷	134	216		
	堤防	204	150		
	合計	469	503		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

60-5. 野洲川（やすがわ）

野洲川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の2,816人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が2,252人と多い。

令和元年度と比較すると、令和6年度の春季調査は、区間調査での「スポーツ」や「散策等」の利用者が少ない。令和6年度の調査日はゴールデンウィーク（以下、GW）の中心の日、令和元年度はGWの最終日であり、自宅の周辺を利用する人でにぎわった可能性がある。

季節別では、春季及び秋季の休日における利用者が多いが、夏季は非常に気温が高かったためか、利用者は春季休日2及び秋季休日よりは少ない。利用形態別では、全季を通して「スポーツ」が最も多い。「釣り」は主に春季から夏季にかけてみられたが、秋季と冬季にはほとんど確認されない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約43.7万人であり、沿川市区町村人口（約26.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.7回／人である。令和元年度と比較して、約24.3万人の減少となっている。河川公園での「スポーツ」の人数が減少したことによると考えられる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が49%と最も高く、次いで「散策等」の45%、「釣り」の3%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が86%と最も高く、次いで「堤防」の8%、「水際」の4%、「水面」の2%と続いている。

令和6年度は、夏季の高温や春季休日1の雨の影響により、スポーツの利用が少なかったことで、令和元年度よりもスポーツの占める割合が減少したと考えられる。利用場所は、令和元年度と比較すると「スポーツ」・「散策等」の両方で高水敷の利用が多くみられる。

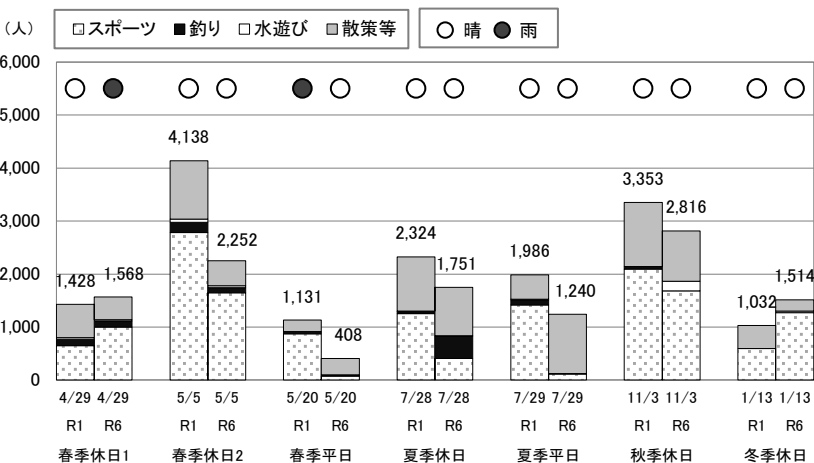


図 Ⅲ.60-5 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.60-5野洲川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	451	216		
	釣り	16	14		
	水遊び	3	12		
	散策等	209	195		
	合計	680	437		
利用場所別	水面	10	7		
	水際	10	18		
	高水敷	543	378		
	堤防	117	34		
	合計	680	437		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

61. 大和川（やまとがわ）

大和川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 6,164 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 5,881 人と多い。春季休日 2 はつつじ祭りが開催されており、堤防上の散策をする利用者が多くみられたほか、河川敷運動広場のスポーツ利用や河川敷公園での散策の利用者が多くみられている。一方で、夏季平日の利用者数が最も少なく、この日は平日で、気温が高く、日中の利用者が少なかったと考えられる。利用形態別には、「散策等」や「スポーツ」が多い。令和元年度と比較すると、全体的に利用者数が減少している。利用形態の割合は、「スポーツ」がやや減少しているものの大きく変化しておらず、調査日や季節による差も小さい。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 53.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 461.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.1 回／人である。令和元年度と比較して、約 153.5 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 89%と最も高く、次いで「スポーツ」の 8%、「釣り」の 2%、「水遊び」の 1%と続いている。令和元年度と比較すると、スポーツ利用の割合が減少、散策等の割合が増加しているが主な利用形態はほとんど変化していない。

利用場所別の割合では、「堤防」が 69%と最も高く、次いで「高水敷」の 28%、「水際」の 3%、「水面」

の 0%と続いている。令和元年度と比較すると、「堤防」の割合がやや減少しているが、「高水敷」が増加しており、利用形態の割合の変化と合わせて、堤防上の散策利用が主であることに変化はないと考えられる。

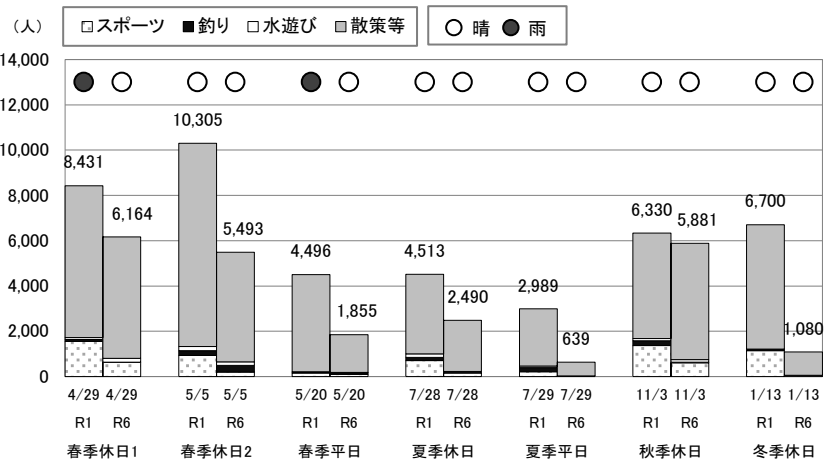


図 Ⅲ.61 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.61 大和川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	254	41		
	釣り	36	8		
	水遊び	24	8		
	散策等	1,756	478		
	合計	2,070	535		
利用場所別	水面	9	1		
	水際	52	15		
	高水敷	506	149		
	堤防	1,504	370		
	合計	2,070	535		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

62. 円山川（まるやまがわ）

円山川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月4日）の1,696人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が1,347人と多い。

令和元年度と比較すると、夏季休日は約56%、夏季平日は約59%に利用者数が減少している。これは、猛暑の影響を受け、屋外での活動を控える人が多かったことを反映していると考えられる。円山川では、「釣り」と「散策等」の利用者が多いのが特徴である。区間としては、河口（0.0km～2.0km 付近）で「釣り」が多く、「散策等」は市街地に近い12.0km～15.0km 付近で多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約25.6万人であり、沿川市区町村人口（約7.6万人）からみた年間平均利用回数は約3.4回／人である。令和元年度と比較して、約4.6万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が65%と最も高く、次いで「水遊び」の25%、「釣り」の9%、「スポーツ」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が41%と最も高く、次いで「高水敷」の25%、「水際」の19%、「水面」の15%と続いている。

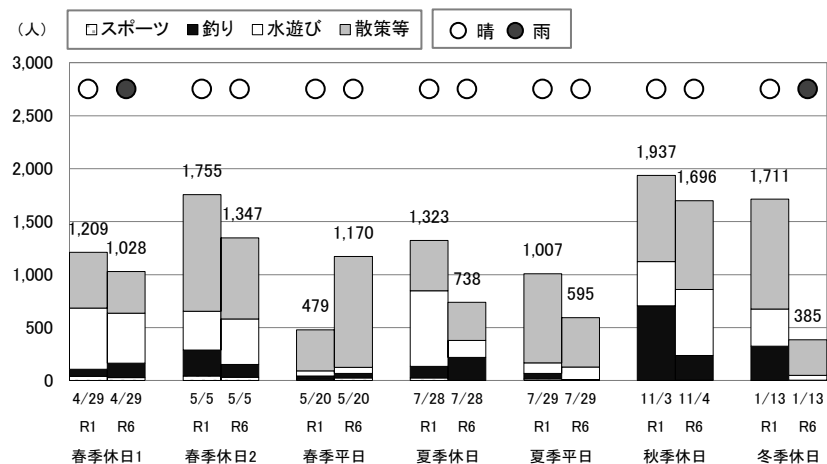


図 Ⅲ.62 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.62 円山川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	3	3	1%	1%
	釣り	58	23	19%	9%
	水遊び	65	64	22%	25%
	散策等	176	166	58%	65%
	合計	302	256		
利用場所別	水面	51	39	17%	15%
	水際	73	48	24%	19%
	高水敷	34	64	11%	25%
	堤防	145	104	48%	41%
	合計	302	256		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

63. 加古川（かこがわ）

加古川における季節ごとの河川利用者数をみると、冬季休日（1月13日）の9,300人が最も多く、次いで夏季休日（7月28日）が6,774人と多い。令和元年度と比較すると、夏季平日、秋季休日では減少したが、他の調査日については増加している。利用形態別にみると、「散策等」の利用者数は令和元年度と同様であるのに対し、「スポーツ」の利用者は約1.5倍の利用者数となっている。加古川における利用形態は、下流域（2km～15km）では「高水敷」での「スポーツ」による利用、上流域（16km～）では「堤防」での「散策等」による利用が最も多い。なお、下流域では河口付近の0.0km～4.0kmや加古川漕艇センター（右岸14km付近）がある11.0km～15.0kmでは「水面」での水上スポーツが多い結果となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約96.6万人であり、沿川市区町村人口（約50.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。令和元年度と比較して、約5.2万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が58%と最も高く、次いで「散策等」の34%、「水遊び」の7%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が78%と最も高く、次いで「堤防」の14%、「水面」の6%、「水際」の2%と続いている。

令和6年度は令和元年度と利用
者数は概ね
同様である。

加古川は
河川空間の
うち整備さ
れた施設的
利用区域が
利用の主体
となっており、イベント
開催等によ
る調査時の
利用者数の
増減により、年間推
定利用者数
は大きく変
動すると推
察される。

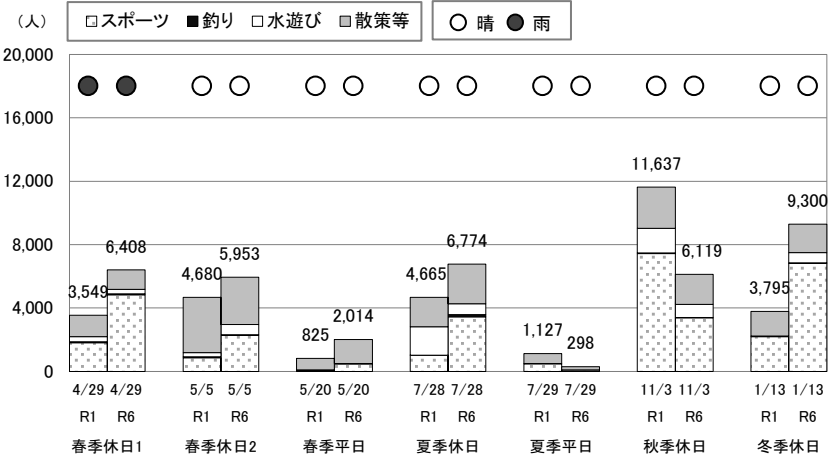


図 Ⅲ.63 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.63 加古川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	454	562		
	釣り	6	7		
	水遊び	106	73		
	散策等	347	325		
	合計	914	966		
利用場所別	水面	82	64		
	水際	30	16		
	高水敷	666	753		
	堤防	136	133		
	合計	914	966		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

64. 揖保川（いぼがわ）

揖保川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 1（4 月 29 日）の 1,376 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 880 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季休日 1 を除いていずれも減少している。特に、秋季休日の減少が著しく、全ての利用形態において利用者が減少している。

各調査日とも利用者は、左岸 11.0km～13.0km、右岸 8.0km～10.0km に集中し、これらの区間は、いずれも下流部の施設的利用区域で、高水敷において「スポーツ」や「散策等」に利用されている。施設的利用区域の少ない上流域では、「散策等」に利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 9.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 66.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.1 回／人である。令和元年度と比較して、約 9.3 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 63%と最も高く、次いで「スポーツ」の 36%、「釣り」の 1%、「水遊び」の 0%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 69%と最も高く、次いで「堤防」の 29%、「水際」の 2%、「水面」の 0%と続いている。

令和 6 年度は令和元年度と比較して、全ての利用形態で利用者数が減少している。調査日別にみると、秋季休日の減少が著しく、これが年間利用者数の減少に大きく寄与していると考えられる。

秋季休日の減少は台風 21 号から変わった温帯低気圧の影響によるものと推測される。

揖保川は型の良い鮎が釣れることで有名な河川であり、釣り客が多いことが特徴であるが、令和 6 年度は釣りによる利用者の減少が特に目立つ結果となっている。

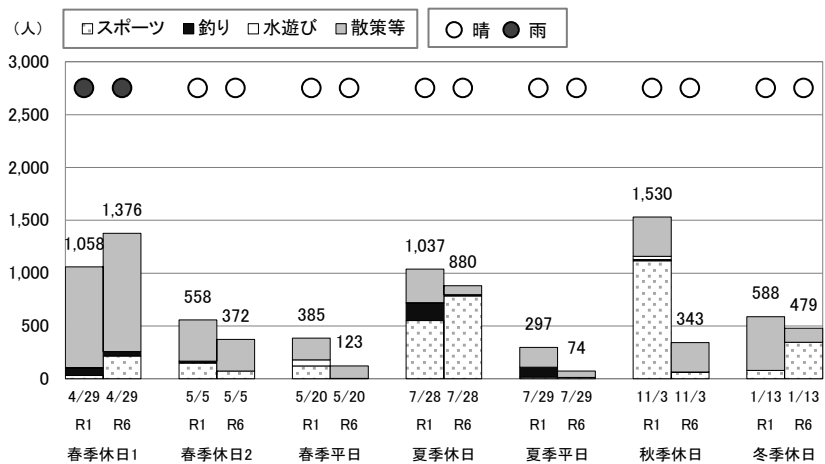


図 Ⅲ.64 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.64 揖保川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	69	34		
	釣り	12	1		
	水遊び	5	0		
	散策等	100	59		
	合計	187	94		
利用場所別	水面	9	0		
	水際	8	1		
	高水敷	145	65		
	堤防	24	27		
	合計	187	94		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

65. 紀の川（きのかわ）

紀の川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 24,425 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 19,090 人と多い。

紀の川では、「スポーツ」や「散策等」の利用者数が多く、休日のスポーツ利用の割合が高い。これは、広い堤防道路や、高水敷には河川敷公園や、野球等で利用されるグラウンドが整備されているためと考えられる。

令和元年度と比較すると、春季平日を除き利用者数が増加しており、利用形態は令和元年度と同様に「スポーツ」と「散策等」がほとんどを占めている。春季休日 1 と春季休日 2 の利用者数が大きく増加しているのは、丹生川合流点での散策利用が多いことや、大川橋周辺で行われた川開きフェスタの開催によるものと考えられる。春季休日 2 及び夏季休日には「水遊び」の利用者が増加することや、年間を通して「釣り」の利用がみられることは、令和元年度と共通する傾向である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 227.0 万人であり、沿川市区町村人口（約 57.7 万人）からみた年間平均利用回数は約 3.9 回／人である。令和元年度と比較して、約 58.6 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が 64%と最も高く、次いで「散策等」の 29%、「釣り」の 4%、「水遊び」の 3%

と続いている。令和元年度と比較すると「スポーツ」の割合が増加している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 78%と最も高く、次いで「堤防」の 15%、「水際」の 7%、「水面」の 0%と続いている。

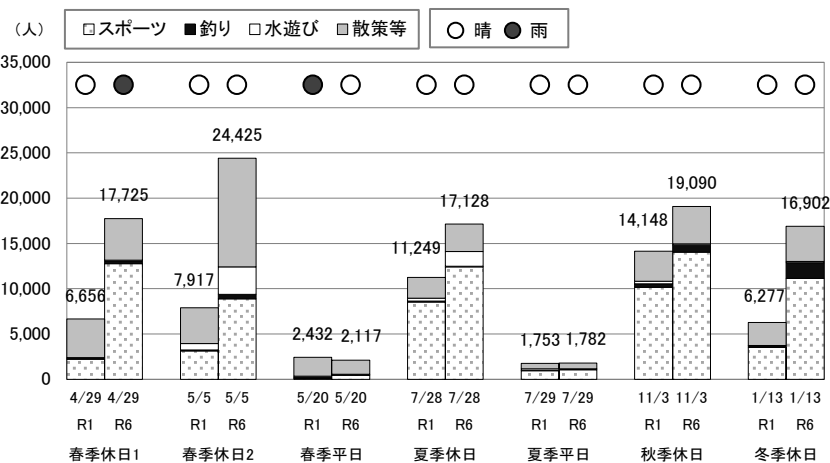


図 Ⅲ.65 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.65 紀の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	676	1,455		
	釣り	62	91		
	水遊び	73	74		
	散策等	872	649		
	合計	1,684	2,270		
利用場所別	水面	24	6		
	水際	111	159		
	高水敷	1,388	1,776		
	堤防	161	329		
	合計	1,684	2,270		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

66. 新宮川（しんぐうがわ）

新宮川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の605人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が505人と多い。

年間を通じて堤防での「散策等」の利用者が最も多く、休日には、熊野川右岸2.0km～2.6km付近の熊野速玉大社臨時駐車場（堤防、高水敷）を利用する参拝客が多くみられる。なお、春季休日1は雨であったことも影響し、令和元年度よりも利用者が少ない。

熊野川は、周年、熊野速玉大社臨時駐車場としての利用が多くみられるほか、春季から秋季にかけて観光名物の一つである熊野古道の舟下りを楽しむ観光客の姿がみられることが特徴といえる。これは、令和元年度から変化はみられない。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約7.2万人であり、沿川市区町村人口（約3.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。令和元年度と比較して、約3.5万人の増加となっている。利用者数の増加は、平成23年に発生した台風第12号による紀伊半島豪雨災害の影響から回復しつつあり、加えて熊野速玉大社の参拝客の影響によると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が89%と最も高く、次いで「水遊び」の11%、「釣り」及び「スポーツ」は0%となっている。

利用場所別の割合では、「堤防」が75%と最も高く、次いで「高水敷」の14%、「水面」の7%、「水際」の4%と続いている。

利用形態別の経年変化をみると、「散策等」の割合が増加し、「釣り」及び「水遊び」の割合が減少している。利用場所別では、「水際」、「堤防」の割合が増加し、「水面」、「高水敷」の割合が減少している。「散策等」の割合が増加したのは、熊野速玉大社の参拝客によるものと考えられる。

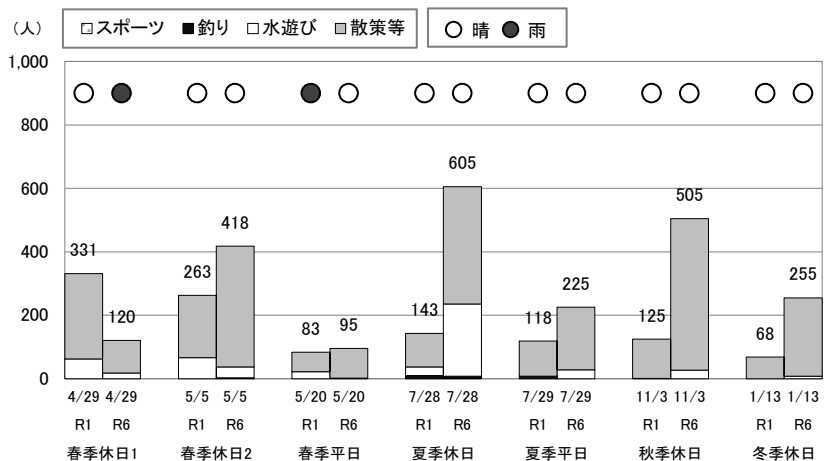


図 Ⅲ.66 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.66 新宮川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	0	0%	0%
	釣り	0	0	1%	0%
	水遊び	5	8	14%	11%
	散策等	32	64	85%	89%
合計		37	72		
利用場所別	水面	5	5	12%	7%
	水際	1	3	3%	4%
	高水敷	12	10	31%	14%
	堤防	20	54	54%	75%
合計		37	72		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

67. 九頭竜川（くずりゅうがわ）

九頭竜川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の3,016人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が1,465人と多い。

平成30年度と比較して、春季平日と夏季平日に利用者が増加している。春季平日は、特に「スポーツ」、「散策等」の利用が増加している。夏季平日は、特に「水遊び」の利用が増加しており、松岡河川公園付近の河原において水遊びをする利用者がみられている。

九頭竜川では、夏季にアユ釣りの利用者が多いことが特徴である。なお、夏季休日は、九頭竜川中部漁協主催の「第3回九頭竜川中部 LADIES 杯」が開催されており、約100人が参加している。施設の利用区域は、九頭竜川18.0km～20.0kmに天池河川公園があり、平日でも散策、ランニングを楽しんでいる人々が多くみられ、グラウンド等ではサッカー、テニスなどのスポーツ利用も多い。また、27.0km～27.6kmは松岡河川公園があり、散策やサイクリング、犬の散歩等で多くの人々が利用しており、一部マレットゴルフをするスペースがあり、多くの人が利用している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約37.2万人であり、沿川市区町村人口（約36.3万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回／人である。平成30年度と比較して、約2.6万人の減少となっている。これは、「散策等」の利用者数が減少したためである。

利用形態別の割合では、「散策等」が65%と最も高く、次いで「水遊び」の13%、「釣り」の12%、「スポーツ」の10%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が40%と最も高く、次いで「高水敷」の35%、「水際」の16%、「水面」の9%と続いている。

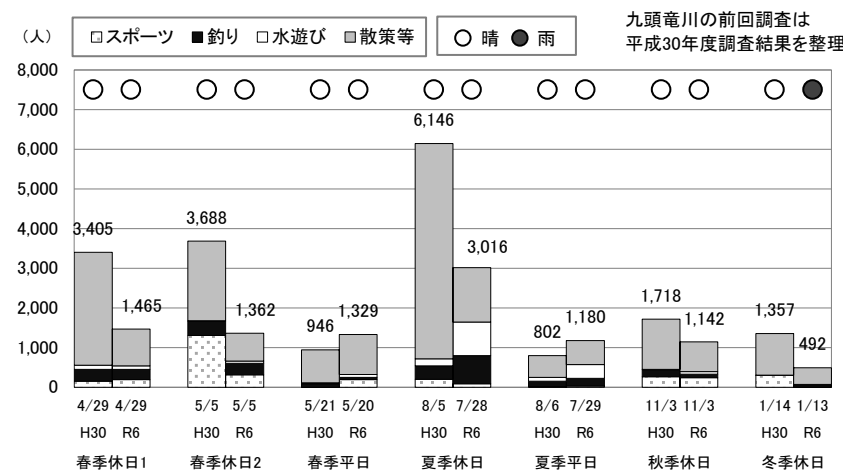


図 Ⅲ.67 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.67 九頭竜川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		平成30年度	令和6年度	平成30年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	37	37		
	釣り	33	47		
	水遊び	13	47		
	散策等	315	242		
	合計	398	372		
利用場所別	水面	27	34		
	水際	19	60		
	高水敷	192	130		
	堤防	161	148		
	合計	398	372		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

68. 北川（きたがわ）

北川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日1（4月29日）の194人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が125人と多い。平成30年度と比較して、春季休日1、春季平日、秋季休日、冬季休日の利用者が増加している。特に、春季は「散策等」の利用が増加している。一方、夏季は休日、平日ともに減少し、特に休日の「水遊び」、平日の「釣り」が大幅に減少している。利用形態別にみると、平成30年度は最も多い「散策等」に加え、「釣り」、「水遊び」による利用もみられたが、令和6年度では、ほとんどを「散策等」の利用が占めている。

北川には、施設の利用区間はなく、グラウンド等がないためスポーツ利用がみられず、ほとんどは堤防道路を利用している。堤防には木陰や休憩場所がないため、夏季の気温が高い時間帯は、利用者は少ない。一方、秋季、冬季は散歩等の利用が多くみられている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約5.5万人であり、沿川市区町村人口（約8.6万人）からみた年間平均利用回数は約0.6回／人である。平成30年度と比較して、約2.6万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が97%と最も高く、次いで「水遊び」の2%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が60%と最も高く、次いで「高水敷」の37%、「水際」の3%、「水面」の0%と続いている。

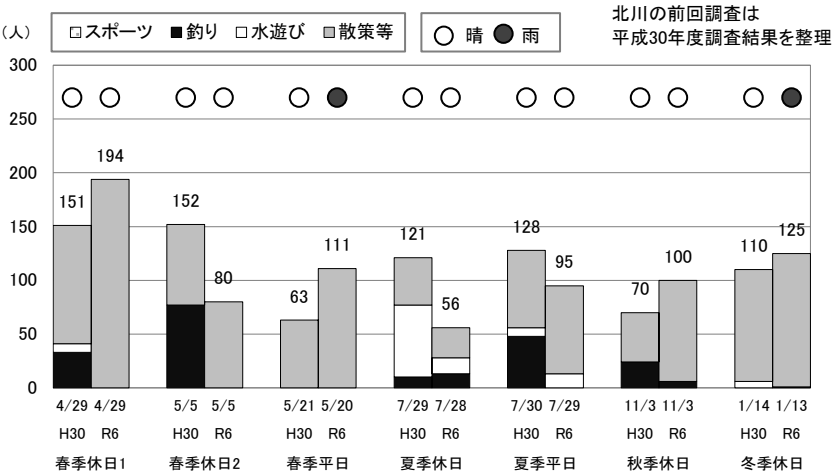


図 Ⅲ.68 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.68 北川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(百人)		利用状況の割合	
		平成30年度	令和6年度	平成30年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	0		
	釣り	59	7		
	水遊び	23	12		
	散策等	208	530		
	合計	290	549		
利用場所別	水面	54	1		
	水際	29	18		
	高水敷	9	203		
	堤防	198	328		
	合計	290	549		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－７．中国地方の河川空間利用実態

（１）中国地方の河川空間利用実態の概要

中国地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 82,409 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日など）が 75,547 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季休日 1、春季平日が大きく増加している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1,274.4 万人であり、令和元年度と比較して、約 275 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 570.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.2 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 65%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 25%（同 35%）、「水遊び」7%（同 3%）、「釣り」3%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 50%（全国平均約 33%）と最も高く、次いで「高水敷」の 40%（同 61%）、「水面」6%（同 2%）、「水際」4%（同 4%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「水遊び」が減少している。利用場所では「水面」が減少している。

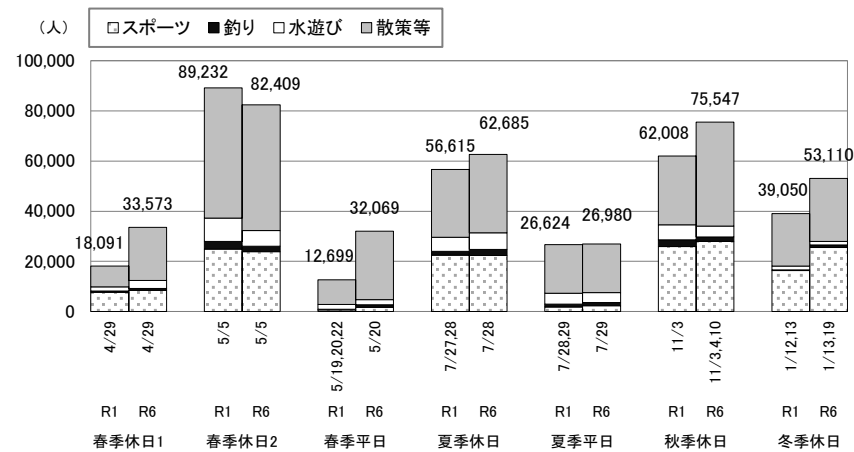


図 Ⅲ．各調査日の利用者数

表 Ⅲ．中国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	4,439	3,238		
	釣り	443	368		
	水遊び	1,851	862		
	散策等	8,762	8,276		
	合計	15,494	12,744		
利用場所別	水面	1,626	725		
	水際	724	549		
	高水敷	6,376	5,077		
	堤防	6,769	6,393		
	合計	15,494	12,744		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(2) 中国地方における河川空間利用実態の状況

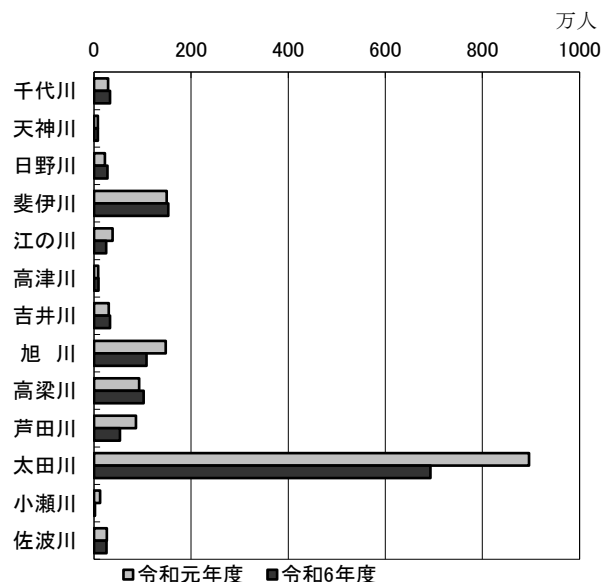
中国地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、13水系のうち6水系（千代川、日野川、斐伊川、高津川、吉井川、高梁川）が増加し、7水系（天神川、江の川、旭川、芦田川、太田川、小瀬川、佐波川）が減少している。

中国地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「水遊び」の利用の割合が高いことである。

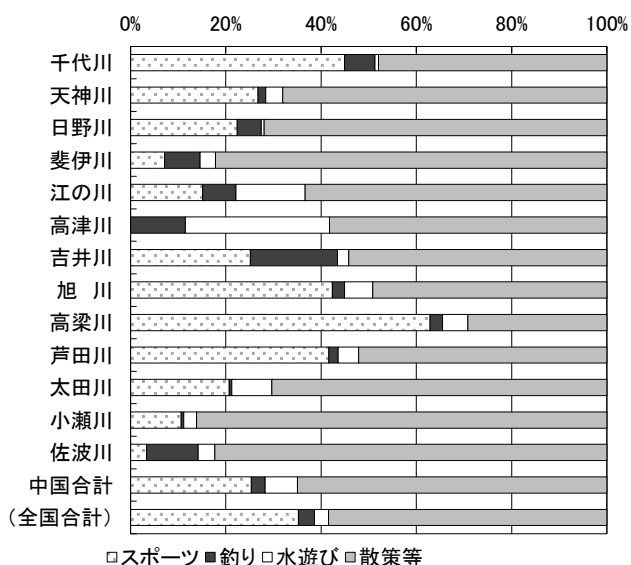
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、高梁川で高い。「釣り」の割合は、吉井川、高津川、佐波川で高い。「水遊び」の割合は、高津川、江の川で高い。「散策等」は、小瀬川、佐波川、斐伊川、日野川、太田川で高い。

中国地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「水面」、「堤防」の利用の割合が高いことである。

各水系の特徴として、「釣り」、「水遊び」の割合が高い高津川、江の川、吉井川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い高梁川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い斐伊川、太田川、小瀬川、日野川、佐波川では「堤防」の利用の割合が高い。

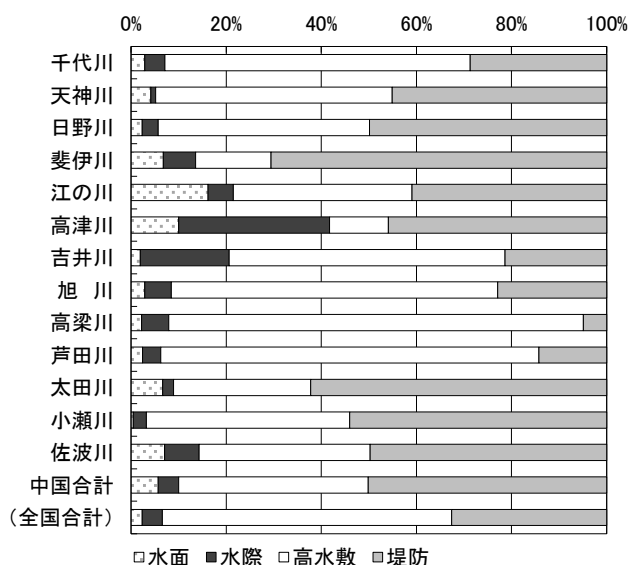


図Ⅲ－1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



□スポーツ ■釣り □水遊び □散策等

図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和6年度)



□水面 ■水際 □高水敷 □堤防

図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 中国地方における各水系の河川空間利用実態

69. 千代川（せんだいがわ）

千代川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月10日）の2,844人が最も多く、次いで冬季休日（1月19日）が1,619人と多い。

令和元年度と比較して「スポーツ」の利用が特に増加しており、要因としては、倉田緑地でサッカーと野球大会が開催されたことが挙げられる。夏季休日、夏季平日では、「釣り」が増加している。これは長年不漁が続いていたアユ漁が昨シーズンより好調に転じ、多くの釣り人が観測されたためである。また、冬季休日では「スポーツ」の利用が増加している。これは、倉田緑地で少年野球の練習が行われ、長時間にわたり多くの利用があったためである。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約33.2万人であり、沿川市区町村人口（約18.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.8回／人である。令和元年度と比較して、約4.2万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が48％と最も高く、次いで「スポーツ」の45％、「釣り」の6％、「水遊び」の1％と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が64％と最も高く、次いで「堤防」の29％、「水際」の4％、「水面」

の3％と続いている。

令和元年度に比べ気象条件等に大きな違いはなく、秋季にイベント（スポーツ大会）が開催されていたことが、推計値が増加した要因として挙げられる。

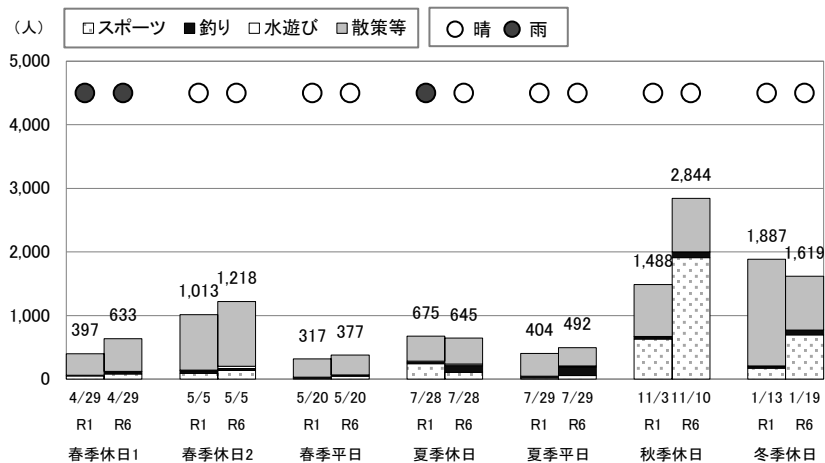


図 Ⅲ.69 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.69 千代川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	62	149		
	釣り	6	21		
	水遊び	4	2		
	散策等	218	159		
	合計	290	332		
利用場所別	水面	2	9		
	水際	8	14		
	高水敷	148	213		
	堤防	132	95		
	合計	290	332		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

70. 天神川（てんじんがわ）

天神川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の773人が最も多く、次いで春季休日1（4月29日）が363人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日、夏季休日、夏季平日に利用者が増加し、その他の調査日は減少傾向にある。春季は天候に左右され利用者が増減、夏季は釣りや飛天夢広場の団体利用等により増加、秋季と冬季は前日までの降雨や積雪の影響を受け減少と、調査回ごとに増減の要因はあるものの、年間としては利用者数に大きな増減はみられない。利用形態別にみると、年間を通じ「散策等」が大半を占めており、次いで「スポーツ」の順となっている。主な活動内容としては、高水敷や堤防を利用したウォーキングやジョギング、パークゴルフ等があげられる。また、各調査日を通じて利用者数が多いのは、天神川の右岸5km～6km付近、左岸7km～8km付近、左岸13km～14km付近、ならびに小鴨川の右岸1km～2km付近の運動公園、親水公園等が整備された区間である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約8.0万人であり、沿川市区町村人口（約7.8万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回／人である。令和元年度と比較して、約0.1万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が68%と最も高く、次いで「スポーツ」の27%、「水遊び」の3%、

「釣り」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が50%と最も高く、次いで「堤防」の45%、「水面」の4%、「水際」の1%と続いている。

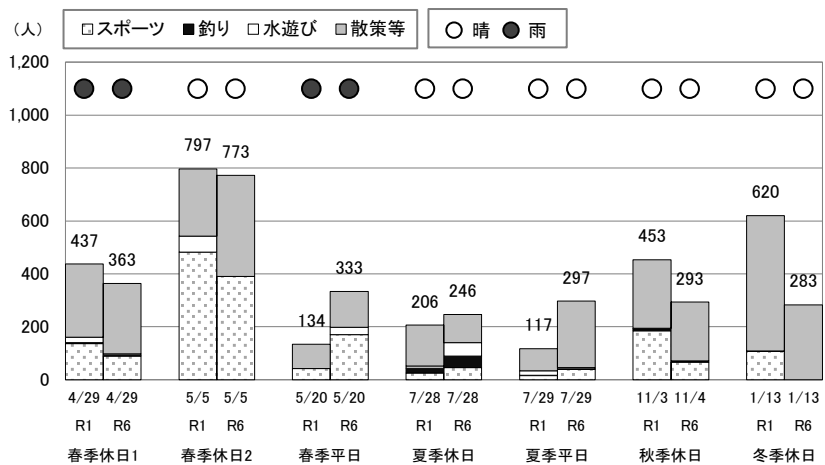


図 Ⅲ.70 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.70 天神川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	24	21		
	釣り	1	1		
	水遊び	2	3		
	散策等	53	54		
	合計	81	80		
利用場所別	水面	0	3		
	水際	3	1		
	高水敷	42	40		
	堤防	35	36		
	合計	81	80		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

71. 日野川（ひのがわ）

日野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の4,808人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が1,877人と多い。

令和元年度と比較すると、夏季休日と秋季休日の利用者が増加しており、特に「散策等」の利用が増加している。これは、夏季休日に岸本釣り大会が開催され、堤防に大会本部が設置されたことにより、参加者が堤防に多く集まったことが考えられる。日野川における河川利用実態は、下流部と中・上流部とで主な利用形態が異なっていることが特徴である。下流部は、グラウンドなどの施設が整備されていることから、スポーツ利用が最も多い。中・上流部はアユの豊富な河川として全国的にも知られており、釣りシーズンには県内だけでなく県外からの釣り客も訪れるため、釣りでの利用者が記録されている。法勝寺川では散策の利用が最も多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約28.0万人であり、沿川市区町村人口（約16.9万人）からみた年間平均利用回数は約1.7回／人である。令和元年度と比較して、約5.8万人の増加となっている。これは、調査日の利用者数が増加したことを反映していると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が72%と最も高く、次いで「スポーツ」の22%、「釣り」の5%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が50%と最も高く、次いで「高水敷」の45%、「水際」の3%、「水面」の2%と続いている。

「水遊び」の減少について、近年夏の気温が全国的にかなり高く、日野川においても調査日は猛暑日となっていたことが影響している可能性がある。

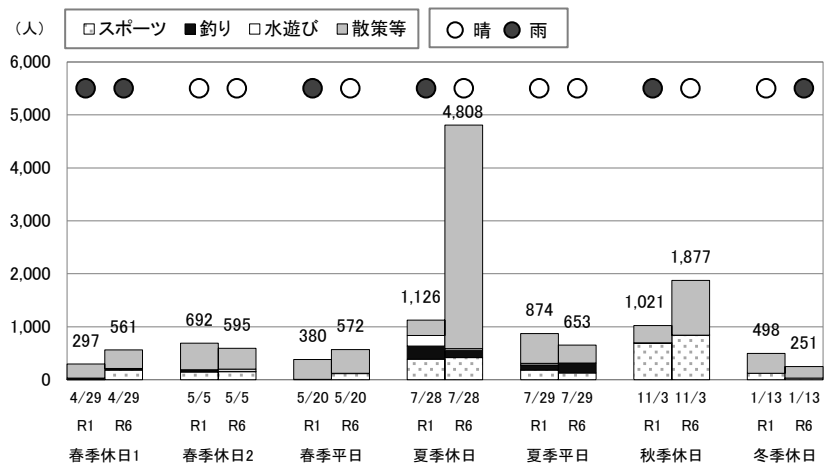


図 Ⅲ.71 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.71 日野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	71	63		
	釣り	10	14		
	水遊び	5	2		
	散策等	136	201		
	合計	222	280		
利用場所別	水面	8	7		
	水際	7	9		
	高水敷	87	124		
	堤防	119	139		
	合計	222	280		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

72. 斐伊川（ひいかわ）

斐伊川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の4,040人が最も多く、次いで秋季休日（11月10日）が2,761人と多い。

春季休日1及び春季平日以外は令和元年度より減少しており、特に夏季の減少率が大きく、夏季休日は令和元年度調査比の42.3%、夏季平日は32.8%である。近年の猛暑により、日中のスポーツ、散策等が減少していると考えられる。また、秋季休日は令和元年度調査比の49.9%と半減している。悪天候に伴う調査日の日程変更により、文化の日ではなく通常の日曜日に実施したことが、県立美術館周辺を筆頭に少なからず影響していると考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約153.3万人（過年度と合わせるためイベント参加者数を含む値を整理）であり、沿川市区町村人口（約61.7万人）からみた年間平均利用回数は約2.5回／人である。令和元年度と比較して、約3.4万人の増加となっている。増加の要因としては、松江水郷祭等の大規模なイベント参加者が大幅に増加したことが影響している。

利用形態別の割合では、「散策等」が82%と最も高く、次いで「釣り」の8%、「スポーツ」の7%、「水遊び」の3%と続いている。「散策等」が増加したのに対し、「釣り」、「水遊び」、「スポーツ」が減少している。

利用場所別の割合では、「堤防」が70%と最も高く、次いで「高水敷」の16%、「水際」の7%、「水面」の7%と続いている。

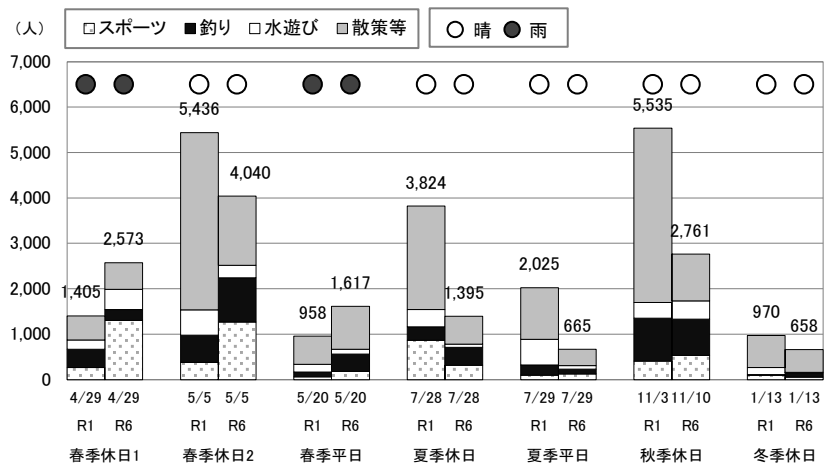


図 Ⅲ.72 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.72 斐伊川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	137	110		
	釣り	193	115		
	水遊び	198	50		
	散策等	971	1,259		
	合計	1,499	1,533		
利用場所別	水面	197	104		
	水際	229	104		
	高水敷	304	243		
	堤防	769	1,082		
	合計	1,499	1,533		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

73. 江の川（ごうのかわ）

江の川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 1,417 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 1,366 人と多い。

上流区間では、春季休日 2 が最も多い。令和元年度と比較して、春季休日 1、春季平日は、利用者が増加し、他の調査日は利用者が減少している。特に、秋季休日は台風、冬季休日は積雪や気温が低かったことが影響し、利用者が減少したと考えられる。各調査日において、「散策等」や「スポーツ」の利用者数が多く、利用者数の多い地点は、馬洗川左岸 1 km（十日市親水公園）である。夏季休日は、江の川右岸 119 km（カヌー公園さくぎ）の利用者も多くみられている。

下流区間では、夏季休日が最も多い。令和元年度と比較すると、全体の利用者数は減少している。これは、春季休日 2 の利用者が大幅に減少したことが影響している。特に「水遊び」の利用が減少している。具体的には、信喜橋付近（62.0km～63.0km 付近）や有料施設でのカヌーの体験や練習の利用が減少したことによるものである。冬季の減少は、天気が影響したと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 24.9 万人であり、沿川市区町村人口（約 12.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 2.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 13.1 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 63%と最も高く、次いで「スポーツ」の 15%、「水遊び」の 15%、「釣り」の 7%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 41%と最も高く、次いで「高水敷」の 38%、「水面」の 16%、「水際」の 5%と続いている。

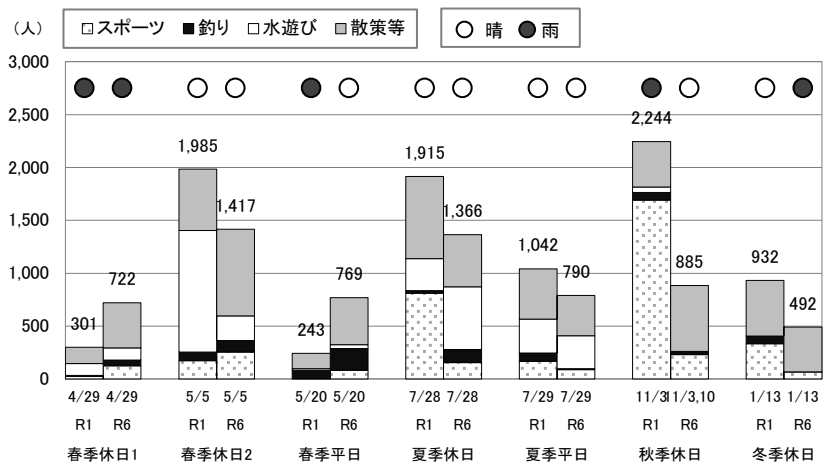


図 Ⅲ.73 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.73 江の川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	161	38		
	釣り	28	17		
	水遊び	48	36		
	散策等	143	158		
	合計	380	249		
利用場所別	水面	34	40		
	水際	42	13		
	高水敷	213	94		
	堤防	91	102		
	合計	380	249		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

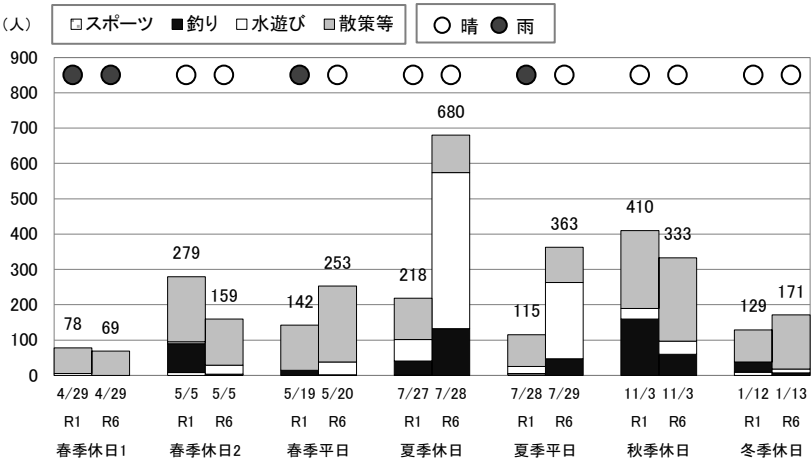
74. 高津川（たかつがわ）

高津川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の680人が最も多く、次いで夏季平日（7月29日）が363人と多い。令和元年度と比較すると、全体の利用者数は657人の増加となっている。春季及び秋季は減少しているが、夏季及び冬季は増加している。特に、夏季休日と夏季平日は「釣り」や「水遊び」の利用が増加している。両日とも晴で気温も高く、夏季休日は夏休み最初の日曜日ということもあり、学生や家族連れによる「水遊び」や「釣り」の利用が多くみられる。高津川では天然鮎が有名で、6月～10月にかけて他県から鮎釣りに訪れる人も多く、鮎釣りの大会なども開催されている。各調査日において、「散策等」の利用者数が多い地点は左岸1km～2kmであり、主に河川公園や堤防である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約9.0万人であり、沿川市区町村人口（約4.4万人）からみた年間平均利用回数は約2.0回／人である。令和元年度と比較して、約0.5万人の増加となっている。これは、調査日の利用者増加を反映している。

利用形態別の割合では、「散策等」が58%と最も高く、次いで「水遊び」の30%、「釣り」の12%、「スポーツ」の0%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が46%と最も高く、次いで「水際」の32%、「高水敷」の12%、「水面」の10%と続いている。



図Ⅲ.74 各調査日の利用者数

表Ⅲ.74 高津川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1	0		
	釣り	17	10		
	水遊び	6	27		
	散策等	60	53		
	合計	85	90		
利用場所別	水面	5	9		
	水際	19	29		
	高水敷	19	11		
	堤防	42	42		
	合計	85	90		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

75. 吉井川（よしいがわ）

吉井川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の2,634人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が1,973人と多い。続いて、秋季休日（11月3日）となっており、一年を通して活用されている。利用形態別にみると、「散策等」（散歩、休憩、キャンプ等）が多い日が目立ち、キャンプ、バーベキュー等の野外活動が多い、本水系の特徴を表している。夏季と秋季の休日は「スポーツ」も多く、野球、サッカー、ゴルフ、ランニングやサイクリング等、様々なスポーツに活用されている。「釣り」は、兩岸の河口付近が、年間を通して利用者が多い場所となっている。「水遊び」は全体的に少なく、新地箇所付近左岸河川敷公園や邑久河川公園周辺での水上スポーツと、金剛川水辺の楽校等での子どもの水遊びが主な利用である。令和元年度と比較すると、増加した日が多く、近年のキャンプブーム等により、キャンプやバーベキュー等の施設の利用が増えたものと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約32.9万人であり、沿川市区町村人口（約82.3万人）からみた年間平均利用回数は約0.4回／人である。令和元年度と比較して、約2.5万人の増加となっている。年間を通して好天の日が多かったことが一因と考えられるが、全体の傾向としては、あまり変わりはない。

利用形態別の割合では、「散策等」が54%と最も高く、次いで「スポーツ」の25%、「釣り」の18%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が58%と最も高く、次いで「堤防」の21%、「水際」の19%、「水面」の2%と続いている。

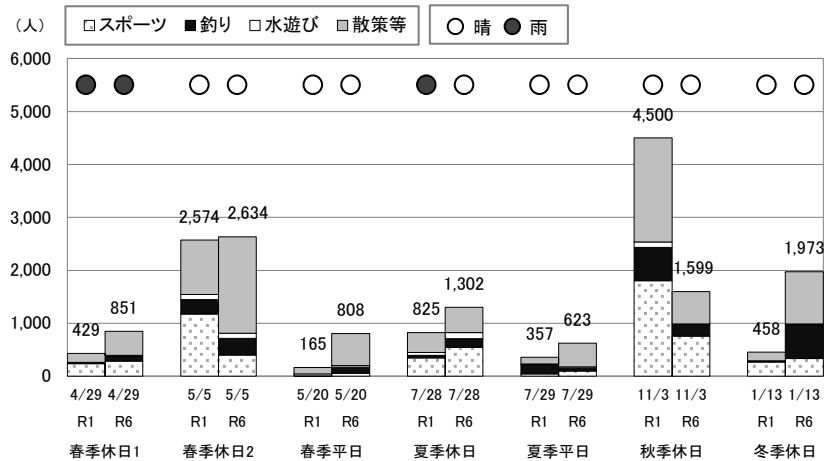


図 Ⅲ.75 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.75 吉井川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	120	83		
	釣り	41	60		
	水遊び	11	8		
	散策等	132	178		
	合計	304	329		
利用場所別	水面	21	6		
	水際	31	61		
	高水敷	172	191		
	堤防	80	70		
	合計	304	329		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

76. 旭川（あさひがわ）

旭川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の8,039人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が7,916人と多い。全体的に休日の利用者が多い。本水系は岡山市の市街地を流れ、交通の便が良いことと、野球やサッカー等に利用できるスポーツ施設が多く、整備が行き届いていることから、河川全体を通して「スポーツ」と「散策等」の利用が盛んである。利用形態別にみると、休日は「スポーツ」と「散策等」、平日は「散策等」の利用が多く、合わせて大半を占めている。「釣り」は全体的に少なく、郊外の中原橋付近水辺広場等に多少みられる程度である。「水遊び」は一定の利用者がおり、鳥城公園周辺での貸しボート利用や、新大原橋付近水辺広場等での子どもの水遊びが主な利用である。令和元年度と比較すると、日によって増減に差があるが、定点の利用者数は概ね同程度のため、実態としては大きな増減はないと考えられる。利用形態についても同様に「スポーツ」と「散策等」が主である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約108.5万人であり、沿川市区町村人口（約69.9万人）からみた年間平均利用回数は約1.6回／人である。令和元年度と比較して、約39.5万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が49%と最も高く、次いで「スポーツ」の42%、「水遊び」の6%、

「釣り」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が69%と最も高く、次いで「堤防」の23%、「水際」の5%、「水面」の3%と続いている。

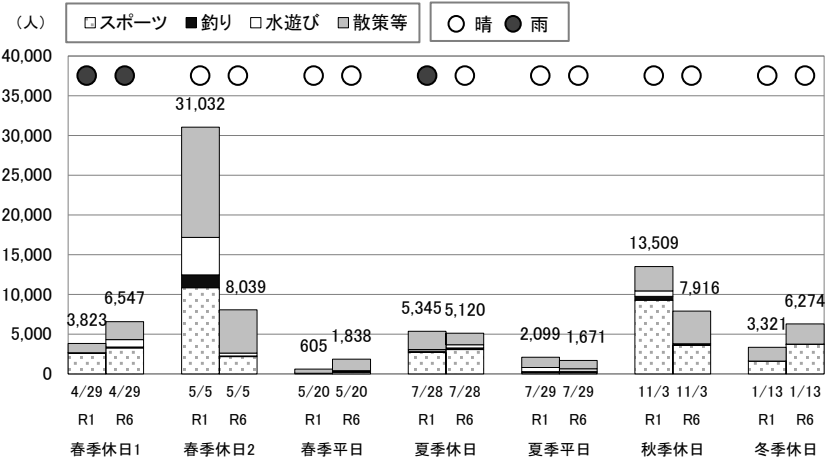


図 Ⅲ.76 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.76 旭川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	738	460		
	釣り	51	28		
	水遊び	117	64		
	散策等	575	533		
	合計	1,480	1,085		
利用場所別	水面	92	31		
	水際	76	61		
	高水敷	1,098	744		
	堤防	215	249		
	合計	1,480	1,085		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

77. 高梁川（たかはしがわ）

高梁川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の18,975人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が10,864人と多い。

利用形態別にみると、年間を通して比較的どの形態にも利用者がみられるが、「スポーツ」での利用が最も多く、次いで「散策等」の順となり、合わせて約80%を占めている。令和元年度には少なかった「水遊び」の利用が増えたのは平成30年7月豪雨災害関連の工事が完了して、河川環境が整ったことにより、高梁川河川敷公園等の水面でウインドサーフィン等の水上スポーツを楽しむ利用者が増えたことが、要因の一つと考えられる。「釣り」は全体的に少なく、一部の水際等に多少みられる程度である。令和元年度の総数と比較すると、日によって増減に差はあるが、定点利用者数が概ね同程度なことを考慮すると、実態としては大きな増減はないと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約102.4万人であり、沿川市区町村人口（約54.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。令和元年度と比較して、約9.1万人の増加となっている。平成30年7月豪雨災害関連の工事が完了して河川環境が整ったことが、要因の一つと考えられる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が63%と最も高く、次いで「散策等」の29%、「水遊び」の5%、

「釣り」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が87%と最も高く、次いで「水際」の6%、「堤防」の5%、「水面」の2%と続いている。

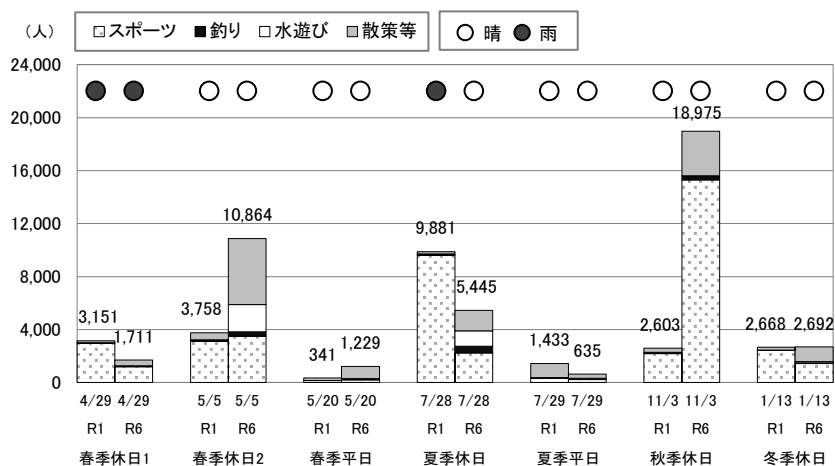


図 Ⅲ.77 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.77 高梁川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	811	644		
	釣り	8	27		
	水遊び	6	54		
	散策等	107	299		
	合計	933	1,024		
利用場所別	水面	6	22		
	水際	8	59		
	高水敷	906	893		
	堤防	13	50		
	合計	933	1,024		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

78. 芦田川（あしだがわ）

芦田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 3,712 人が最も多く、次いで冬季休日（1 月 13 日）が 3,501 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季、夏季平日、冬季休日では利用者が増加しており、特に春季は「スポーツ」利用が休日、平日ともに 2 倍以上の利用者数となっている。これは、令和 2 年 3 月の芦田川かわまち広場の完成により、増加したと考えられる。芦田川下流部の高水敷では、遊歩道が長距離にわたって整備されており、過年度と比較しても「散策等」の利用は増加傾向にある。また、前述した芦田川かわまち広場の完成によって、バーベキューの利用者も増えている。定点調査の結果をみても、芦田川かわまち広場のある左岸 5km～6km 地点では、「スポーツ」、「散策等」の利用が他の地点と比べて圧倒的に多い利用者となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 53.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 86.4 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人である。令和元年度と比較して、約 33.4 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 52%と最も高く、次いで「スポーツ」の 42%、「水遊び」の 4%、「釣り」の 2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 80%と最も高く、次いで「堤防」の 14%、「水際」の 4%、「水面」

の 2%と続いている。

芦田川では、高水敷での「散策等」や「スポーツ」の利用者が多い。主な内容は、ウォーキングや犬の散歩であるが、休日になるとバーベキュー等の利用者が増加する。

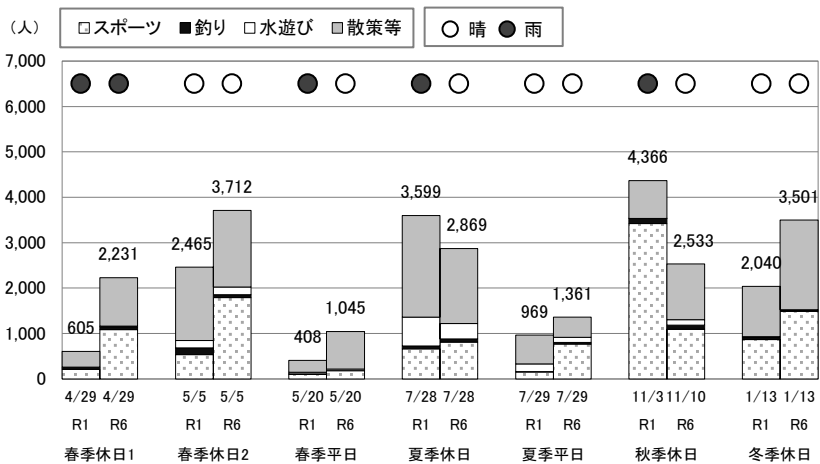


図 Ⅲ.78 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.78 芦田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	468	222		
	釣り	16	10		
	水遊び	46	23		
	散策等	336	277		
	合計	866	532		
利用場所別	水面	30	13		
	水際	32	20		
	高水敷	664	423		
	堤防	140	76		
	合計	866	532		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

79. 太田川（おおたがわ）

太田川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 44,311 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 37,863 人と多い。利用形態・場所別にみると、「堤防」での「散策等」が最も多い。また、全季を通じて高水敷での散歩や野球などの球技、水際での魚釣りや、水面での遊覧船利用などが確認されている。このほか、春季・夏季は水遊びやバーベキュー、秋季は「RiverDo!ひろしま川祭り 2024」やエディオンピースウイング広島でのサッカー大会への参加者、冬季は「とんど」への参加者などが多く確認されている。令和元年度と比較すると、全調査日で利用者数が増加している。令和元年度は天候が不順な日が多かったが、令和 6 年度は春季休日 1 を除き概ね好天であったため、派川の元安川にある世界遺産の原爆ドームやそれに付随する元安棧橋（世界遺産航路）、オープンカフェなどの人気スポットがにぎわい、多くの利用者の外出意欲が高まったものと思われる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 693.1 万人であり、沿川市区町村人口（約 111.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 6.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 203.2 万人の減少となっている。各調査日の利用者数は増加しているが、令和元年度は天候が不順であった夏季休日と秋季休日に多くの利用者が確認されたことで、令和元年度の夏季・秋季の利用者数が大幅に増加したことが減少の要因と思われる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 70%と最も高く、次いで「スポーツ」の 21%、「水遊び」の 8%、「釣り」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が 62%と最も高く、次いで「高水敷」の 29%、「水面」の 7%、「水際」の 2%と続いている。

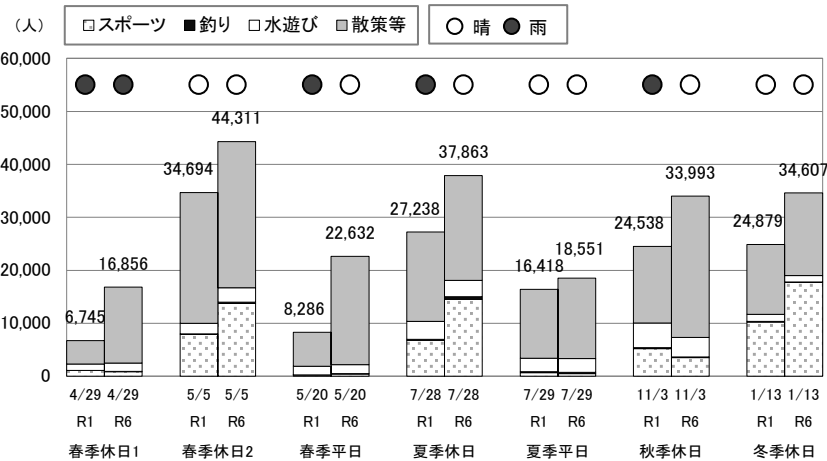


図 Ⅲ.79 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.79 太田川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,812	1,438		
	釣り	51	36		
	水遊び	1,386	583		
	散策等	5,714	4,874		
	合計	8,963	6,931		
利用場所別	水面	1,209	461		
	水際	249	159		
	高水敷	2,571	1,999		
	堤防	4,934	4,313		
	合計	8,963	6,931		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

80. 小瀬川（おぜがわ）

小瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の492人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が157人と多い。利用形態別にみると、利用のほとんどが「散策等」であるが、夏季を除く好天に恵まれた調査日で「スポーツ」が確認されている。一方で、「釣り」、「水遊び」の利用は四季を通じて少ない。小瀬川の特徴的な利用施設としては、下流域に整備された元町環境護岸及び和木環境護岸が挙げられ、これらの遊歩道では多くの利用者が確認されている。最も多く確認された「散策等」については、地域住民を主とする堤防及び高水敷を利用する散歩やジョギングなど日常的活動がほとんどである。小瀬川流域では、河川空間を利用するための駐車場等の整備が進んでいないため、遠方からの利用者は少なく、「スポーツ」や「水遊び」の利用者も近隣住民によるものが主であると考えられる。令和元年度と比較すると、全調査日で減少しており、とりわけ、夏季休日、夏季平日、秋季休日の落ち込みが激しい。その要因として、夏季は最高気温35℃の猛暑による外出控え、秋季は好天に恵まれたものの、高水敷遊歩道が設置されている区間を中心とする下流部での「散策等」が減少したことが考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約2.0万人であり、沿川市区町村人口（約15.2万人）からみた年間平均利用回数は約0.1回／人である。令和元年度と比較して、約10.8万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が86%と最も高く、次いで「スポーツ」の11%、「水遊び」の3%、「釣り」の0%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が54%と最も高く、次いで「高水敷」の43%、「水面」の0%と続いている。

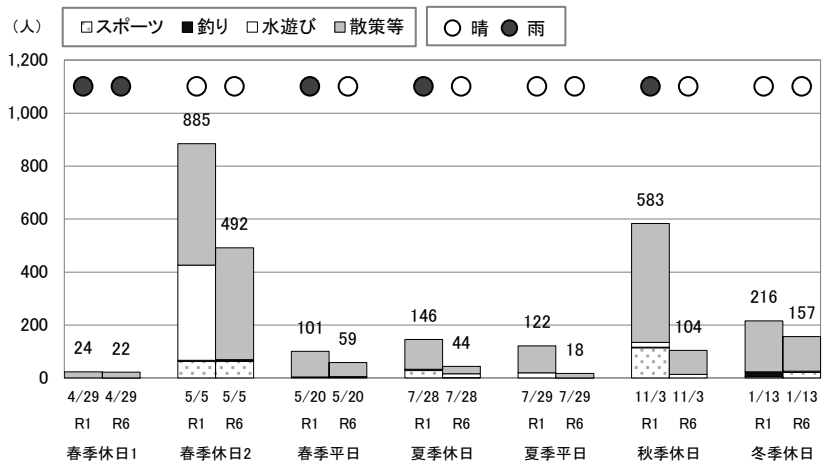


図 Ⅲ.80 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.80 小瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	18	2		
	釣り	1	0		
	水遊び	7	1		
	散策等	101	17		
	合計	128	20		
利用場所	水面	4	0		
	水際	5	1		
	高水敷	46	8		
	堤防	73	11		
	合計	128	20		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

81. 佐波川（さばがわ）

佐波川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の4,155人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が1,434人と多い。令和元年度と比較すると春季休日2は利用者が同程度確認されている。これは、令和元年度同様、天候も晴れていたこと、左岸7km付近でイベント「佐波川 こいわたし」が開催されたこと、右岸15km付近の小野地区水辺の楽校の整備区間でも「佐波川 こいのぼりの川流し」が開催されたためと考えられる。一方、夏季休日は利用者が減少している。近年の猛暑の影響を受け、利用者数に差が生じたと考えられる。佐波川では、年間を通して、ウォーキングや犬の散歩、サイクリング等で高水敷が多くの人に利用されており、特に8kmより下流側で利用者が多くみられる。これは、遊歩道(左岸1.95km～7.75km)と自転車道(左岸1.95km～26.20km)が整備されていること、駐車場が10箇所以上整備されていること、付近を国道2号が通り、近隣市町村からのアクセスがよいことが要因と考えられる。また、新橋付近はアユの産卵場所となっており、夏季にアユ釣りに訪れる人がみられるのも特徴である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約25.9万人であり、沿川市区町村人口（約29.7万人）からみた年間平均利用回数は約0.9回／人である。令和元年度と比較して、約0.5万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が82%と最も高く、次いで「釣り」の11%、「水遊び」

の4%、「スポーツ」の3%と続いている。令和元年度と比較して、「スポーツ」、「水遊び」が減少し、「釣り」が増加している。

利用場所別の割合では、「堤防」が50%と最も高く、次いで「高水敷」の36%、「水際」の7%、「水面」の7%と続いている。

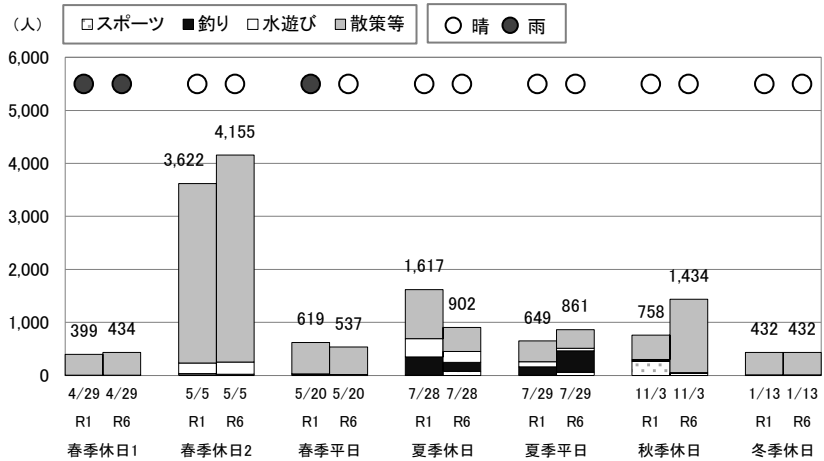


図 Ⅲ.81 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.81 佐波川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	15	9		
	釣り	20	28		
	水遊び	14	9		
	散策等	216	213		
	合計	264	259		
利用場所別	水面	18	18		
	水際	16	19		
	高水敷	105	93		
	堤防	125	129		
	合計	264	259		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－８．四国地方の河川空間利用実態

（１）四国地方の河川空間利用実態の概要

四国地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 28,348 人が最も多く、次いで夏季休日の 7 月 28 日が 23,298 人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日が大きく増加、夏季平日、秋季休日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 294.4 万人であり、令和元年度と比較して、約 94.1 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 193.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 57%（全国平均約 58%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 27%（同 36%）、「水遊び」11%（同 3%）、「釣り」5%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 60%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 23%（同 32%）、「水際」12%（同 4%）、「水面」5%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が減少し、「水遊び」が増加している。利用場所では「堤防」、「高水敷」が減少し、「水面」、「水際」が増加している。

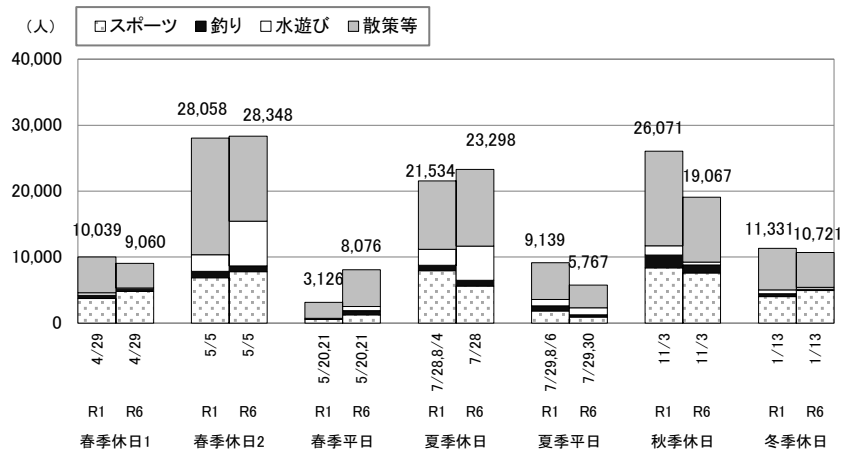


図 Ⅲ. 各調査日の利用者数

表 Ⅲ. 四国地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,017	806		
	釣り	215	141		
	水遊び	262	336		
	散策等	2,391	1,662		
	合計	3,885	2,944		
利用場所別	水面	128	144		
	水際	357	344		
	高水敷	2,395	1,781		
	堤防	1,004	676		
	合計	3,885	2,944		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（２）四国地方における河川空間利用実態の状況

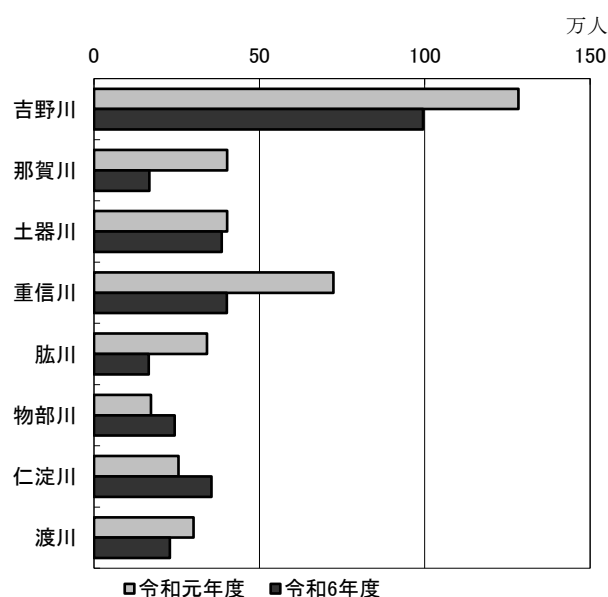
四国地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、8水系のうち2水系（物部川、仁淀川）が増加し、6水系（吉野川、那賀川、土器川、重信川、肱川、渡川）が減少している。

四国地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「水遊び」、「釣り」の利用の割合が高いことである。

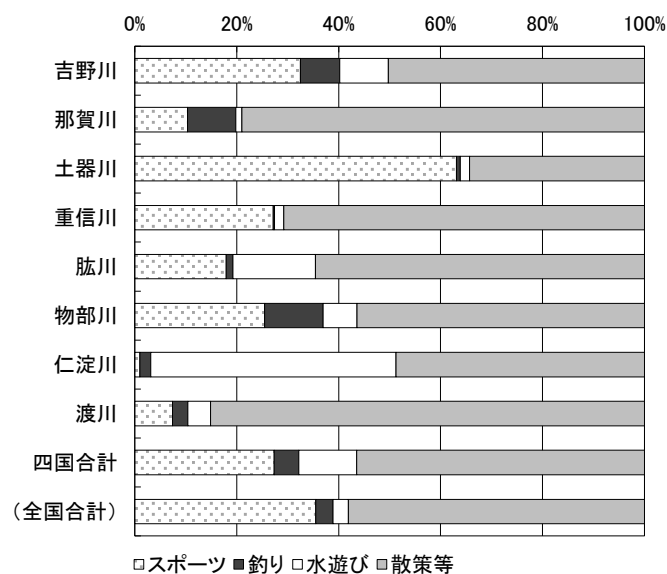
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、土器川で高い。「釣り」の割合は、物部川、那賀川、吉野川で高い。「水遊び」の割合は、仁淀川、肱川、吉野川で高い。「散策等」は、渡川、那賀川、重信川で高い。

四国地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「水際」、「水面」の利用の割合が高いことである。

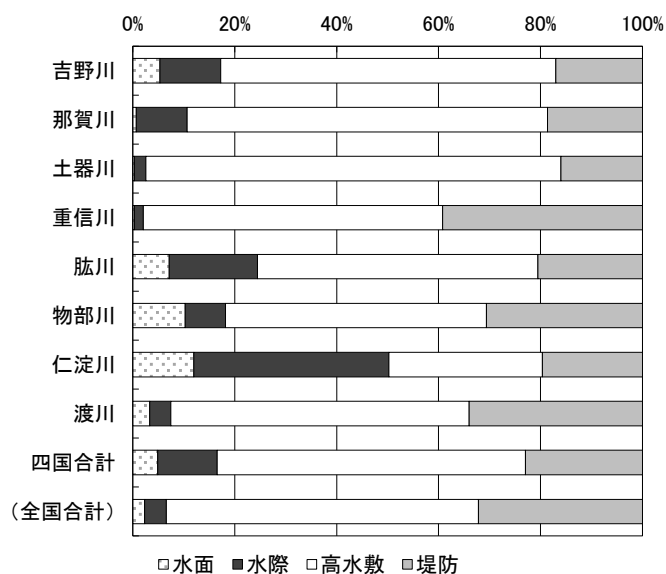
各水系の特徴として、「釣り」、「水遊び」の割合が高い仁淀川、肱川、物部川、吉野川では「水面」、「水際」の利用の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い土器川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い重信川、渡川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ－1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ－2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ－3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(3) 四国地方における各水系の河川空間利用実態

82. 吉野川（よしのがわ）

吉野川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の12,631人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が8,780人と多い。令和元年度と比較して、春季平日、夏季休日、冬季休日が増加し、春季休日1、春季休日2、夏季平日、秋季休日が減少している。吉野川では「スポーツ」、「散策等」の利用者が多く、「釣り」、「水遊び」の利用者が少ない。これは、吉野川の中・下流域が徳島平野に位置し、高水敷には公園や運動場（グラウンド）が多いことを反映している。一方で、旧吉野川、今切川は吉野川と比べて高水敷の占める割合が低いことや水際へのアクセスが容易なことを反映して、「釣り」や「水遊び」の利用者が多いのが特徴である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約99.4万人であり、沿川市区町村人口（約56.7万人）からみた年間平均利用回数は約1.8回／人である。令和元年度と比較して、約28.9万人の減少となっている。これは、調査日（7日間）の合計利用者数が約0.3万人少なかった（前回比93%）ことや年間を通して晴の日数が少なかった（晴れ日が32日減少）ためである。

利用形態別の割合では、「散策等」が50%と最も高く、次いで「スポーツ」の32%、「水遊び」の10%、

「釣り」の8%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が66%と最も高く、次いで「堤防」の17%、「水際」の12%、「水面」の5%と続いている。

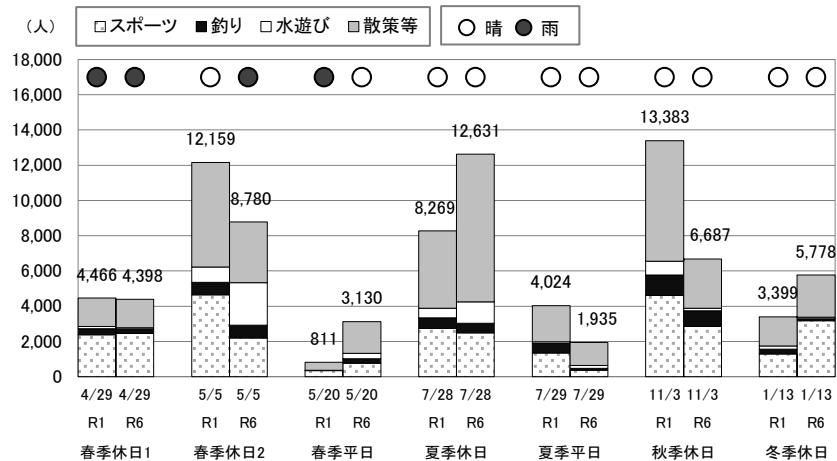


図 Ⅲ.82 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.82 吉野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	461	323		
	釣り	140	76		
	水遊び	64	95		
	散策等	618	500		
	合計	1,283	994		
利用場所別	水面	76	53		
	水際	128	118		
	高水敷	903	654		
	堤防	176	169		
	合計	1,283	994		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

83. 那賀川（なかがわ）

那賀川における季節ごとの河川利用者数をみると、冬季休日（1月13日）の447人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が429人と多い。令和元年度と比較すると、天候に大きな違いはないが、全日で利用者数が減少している。令和元年度は新型コロナウイルス感染症の発生前であったことに対し、令和6年度は収束後であるが、外出控えの習慣化が利用者減少に影響している可能性がある。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約16.8万人であり、沿川市区町村人口（約6.9万人）からみた年間平均利用回数は約2.4回／人である。令和元年度と比較して、約23.5万人の減少となっている。減少した要因として、①新型コロナウイルス感染症流行後の外出控え、②夏季における気温の上昇が考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が79%と最も高く、次いで「スポーツ」の10%、「釣り」の9%、「水遊び」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が71%と最も高く、次いで「堤防」の18%、「水際」の10%、「水面」の1%と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態では「散策等」が増加し、「スポーツ」、「水遊び」が減少している。利用場所では「高水敷」が増加し、「堤防」が減少している。

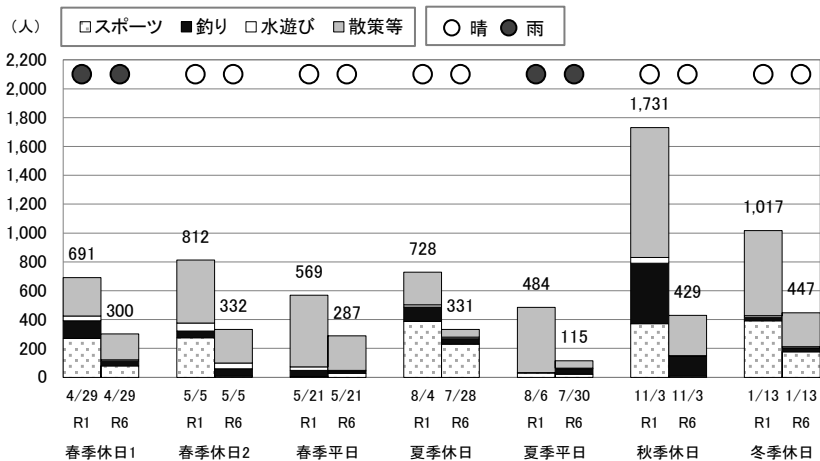


図 Ⅲ.83 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.83 那賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	50	17		
	釣り	38	16		
	水遊び	8	2		
	散策等	308	133		
	合計	403	168		
利用場所別	水面	2	1		
	水際	44	17		
	高水敷	207	119		
	堤防	151	31		
	合計	403	168		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

84. 土器川（どきがわ）

土器川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の3,882人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が3,495人と多い。年間を通して、「スポーツ」と「散策等」の利用が大部分を占め、「水遊び」、「釣り」の利用は2%程度に限られている。令和元年度と比較すると、平日については大きな違いはみられないものの、休日については、春季、秋季の利用者数が増加し、夏季の利用者数は大幅に減少している。減少の理由について、夏季調査日の日平均気温は経年的に上昇しており、屋外での運動や長時間の滞在が敬遠されているものと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約38.7万人であり、沿川市区町村人口（約12.6万人）からみた年間平均利用回数は約3.1回／人である。令和元年度と比較して、約1.6万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が63%と最も高く、次いで「散策等」の34%、「水遊び」の2%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が82%と最も高く、次いで「堤防」の16%、「水際」の2%、「水面」の0%と続いている。

令和元年度の利用者数と比較すると、利用形態別では、「散策等」が減少し、「スポーツ」、

「水遊び」、

「釣り」が増

加している。

利用場所別

では「高水敷」及び「堤防」が減少し

ている。要因

としては、ス

ポーツ(サッ

カー、野球

等)以外が主

な利用形態

であると見

込まれる定

点観測地点

やその上下

流の区間調

査地点の利

用者数が令

和元年度よ

り少なかったことが挙げられる。

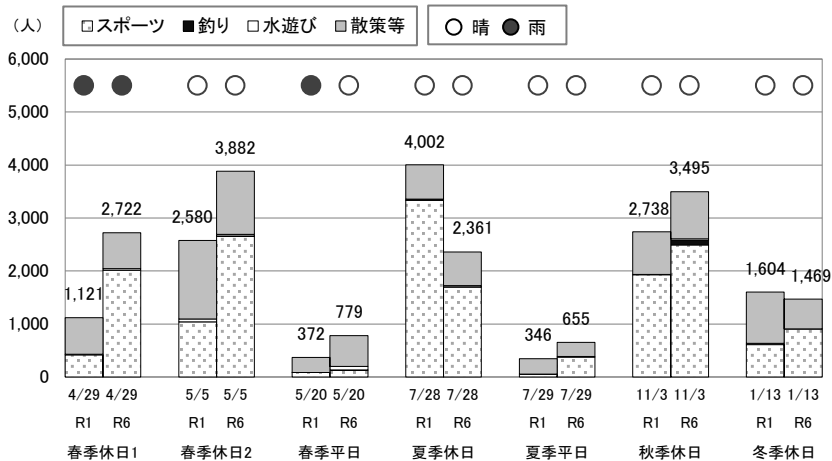


図 Ⅲ.84 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.84 土器川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	229	244		
	釣り	0	3		
	水遊び	3	7		
	散策等	171	133		
	合計	403	387		
利用場所別	水面	1	1		
	水際	3	9		
	高水敷	324	315		
	堤防	76	62		
	合計	403	387		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

85. 重信川（しげのぶがわ）

重信川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 5,358 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 3,631 人と多い。令和元年度と比較すると、春季休日 2、春季平日に利用者数が増加しており、特に、春季休日 2 はソフトボール場の利用による増加が大きい。一方、春季休日 1、冬季休日は大きく減少している。これは、区間観測の利用者数が令和元年度に比べて大きく減少したことが 1 日の利用者数の推計値に大きく反映されたと考えられる。利用形態は、各調査日ともに令和元年度と大きく変化しておらず、平日と比べて休日のスポーツ利用がやや多くなるものの、調査日や季節による差も小さい。利用者数が多い地点は、堤防上や高水敷にサイクリングロードや公園が整備されており、高水敷や堤防上の散策が多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 40.2 万人であり、沿川市区町村人口（約 62.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 0.6 回／人である。令和元年度と比較して、約 32.2 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 71%と最も高く、次いで「スポーツ」の 27%、「水遊び」の 2%、「釣り」の 0%と続いている。令和元年度と比較すると、「スポーツ」の割合が増加している。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 59%と最も高く、次いで「堤防」の 39%、「水際」の 2%、「水面」の 0%と続いている。

令和元年度と比較すると、「高水敷」の利用が「堤防」を上回る結果となっている。これは、ソフトボール場のスポーツ利用が原因と考えられる。

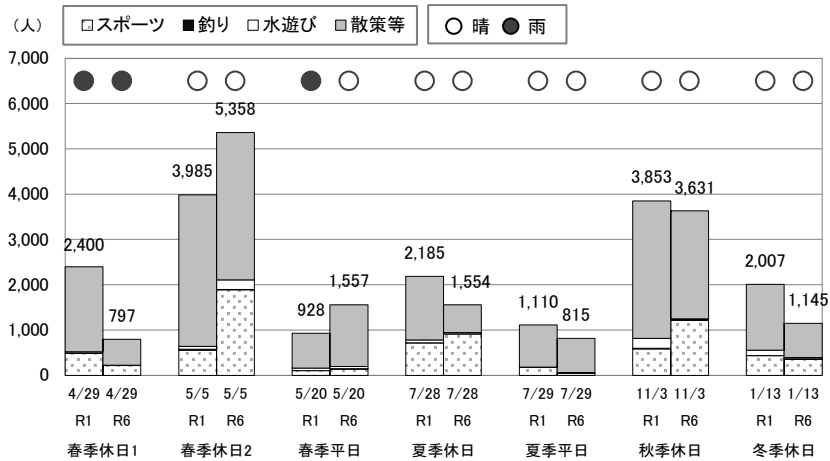


図 Ⅲ.85 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.85 重信川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態	スポーツ	122	109		
	釣り	1	1		
	水遊び	31	7		
	散策等	570	284		
	合計	724	402		
利用場所別	水面	4	1		
	水際	29	7		
	高水敷	328	236		
	堤防	364	158		
	合計	724	402		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

86. 肱川（ひじがわ）

肱川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 1,108 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 628 人と多い。

利用形態別の利用者数をみると、各調査日とも「散策等」が最も多い。夏季では平日の利用者数が休日の約 70%であり、春季では雨天であった 4 月 29 日の利用者数が晴天であった 5 月 5 日の約 10%という結果である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 16.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 4.0 万人）からみた年間平均利用回数は約 4.1 回／人である。令和元年度と比較して、約 17.7 万人の減少となっている。これは、年々イベント参加者数が減少傾向にあることに加え、五郎地区の菜の花畑が消失したことによる五郎菜の花まつりの休止、富士橋撤去工事等による水天宮花火大会の休止、台風 10 号接近の影響によるいもたき初煮会の中止、降雨による観月会中止など、イベントや有料施設の催し等の参加者が減少したことが主な要因と考えられる。また、令和 6 年度の夏季は高気温が観測されており、熱中症特別警戒アラート等の外出を控える発令が出ていたことも要因と推測される。

利用形態別の割合では、「散策等」が 65%と最も高く、次いで「スポーツ」の 18%、「水遊び」の 16%、「釣り」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 55%と最も高く、次いで「堤防」の 21%、「水際」の 17%、「水面」の 7%と続いている。

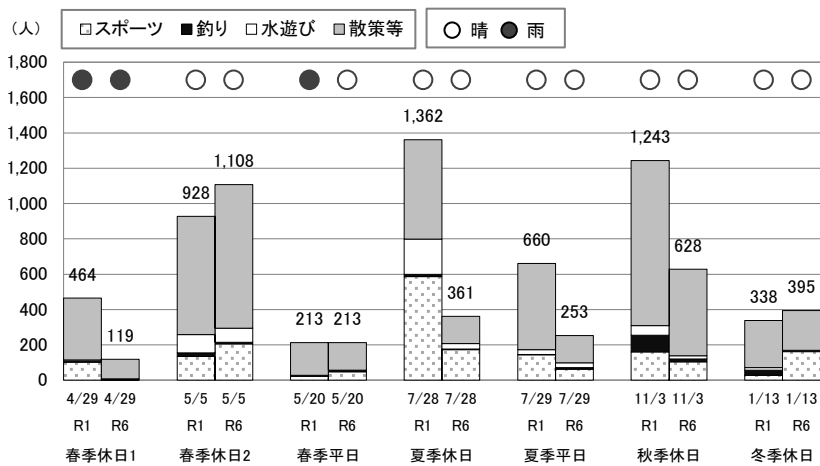


図 Ⅲ.86 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.86 肱川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	34	30		
	釣り	7	2		
	水遊び	50	27		
	散策等	251	107		
	合計	342	165		
利用場所別	水面	9	12		
	水際	57	29		
	高水敷	206	91		
	堤防	69	34		
	合計	342	165		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

87. 物部川（ものべがわ）

物部川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の1,975人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が1,605人と多い。

令和元年度と比較すると、春季平日と秋季休日に利用者数が大きく増加している。春季平日は令和元年度は雨だったが、令和6年度は晴であったことが影響したとみられる。一方で冬季休日は利用者数が約1,000人減少している。冬季休日は、両年度とも駅伝大会が開催されていた。令和元年度は大会開催時間帯に区間観測調査をしており、参加者を計数していた一方、令和6年度は大会終了後の時間帯に区間観測調査を行っており、駅伝参加者を計数していないことが要因である。利用形態別にみると、「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」となっている。利用者は、両岸ともに、3.0km～4.0kmの利用が突出して多い。この区間の右岸には深淵親水テラス・スポーツ広場が整備され、左岸はパークゴルフ場やグラウンドが整備されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約24.4万人であり、沿川市区町村人口（約10.5万人）からみた年間平均利用回数は約2.3回／人である。令和元年度と比較して、約7.1万人の増加となっている。これはイベント参加者による「散策等」の利用が増加したためと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が56%と最も高く、次いで「スポーツ」の25%、「釣り」の12%、「水遊び」の7%と続いている。

令和元年度と比較すると「スポーツ」の割合が減少したものの、「散策等」の割合が大きく増加している。

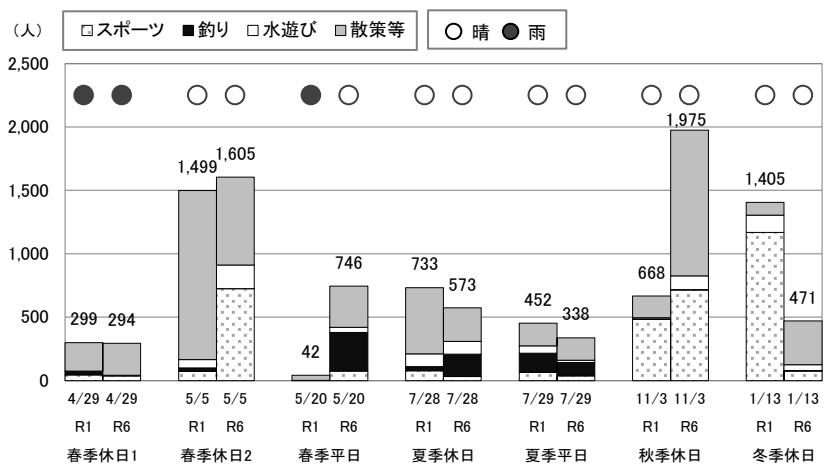


図 Ⅲ.87 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.87 物部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	96	62		
	釣り	6	28		
	水遊び	12	16		
	散策等	59	138		
	合計	173	244		
利用場所別	水面	5	25		
	水際	13	19		
	高水敷	133	125		
	堤防	22	75		
	合計	173	244		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

88. 仁淀川（によどがわ）

仁淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 6,351 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 4,467 人と多い。令和元年度と比較すると、利用者数が増加している日が多い。特に春季休日 2 と夏季休日は、水遊び等の利用が増えた結果、利用者数が増加している。春季休日 2 については、波川緑地公園を含む 11.0km～13.0km 右岸で水遊びの利用者が多かったほか、旧加田キャンプ場を含む 11.0km～14.0km 左岸で水遊びの利用者数が増加している。令和元年度の 11.0km～14.0km 左岸では加田地区での築堤工事により河原に容易に進入できない状況で利用者数が少なかった可能性がある。夏季休日については、令和元年度は、調査実施 1 週間前の梅雨前線による降雨の影響でやや増水していたことが影響したと推測される。

利用者が多い地点は、左岸では 0.0km～1.0km、8.0km～9.0km であり、右岸では 11.0km～12.0km である。これらの地点は川に接している広い河原があり、自家用車を利用しての河川利用が大部分を占めている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 35.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 37.2 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.0 回／人である。令和元年度と比較して、約 9.9 万人の増加となっている。これは、春季休日と夏季休日の調査日の利用者が増加したためと考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が 49%と最も高く、次いで「水遊び」の 48%、「釣りの 2%、「スポーツ」の 1%と続いている。

利用場所別の割合では、「水際」が 38%と最も高く、次いで「高水敷」の 30%、「堤防」の 20%、「水面」の 12%と続いている。

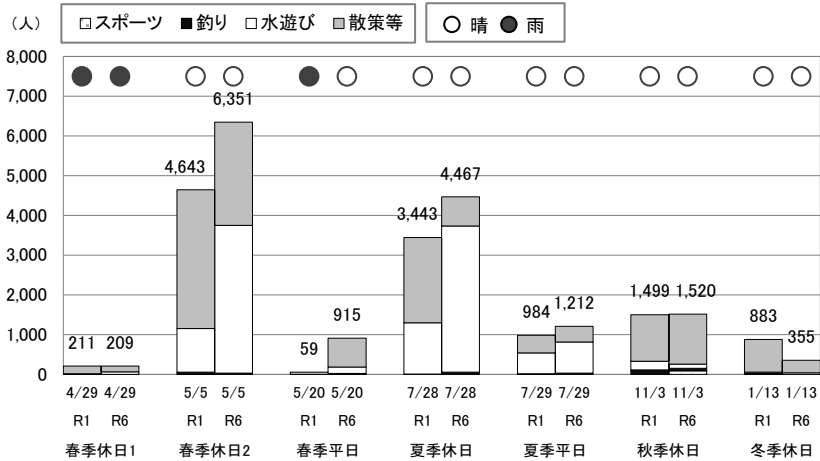


図 Ⅲ.88 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.88 仁淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	4	0%	1%
	釣り	6	7	2%	2%
	水遊び	59	171	23%	48%
	散策等	191	173	75%	49%
合計		256	355		
利用場所別	水面	15	43	6%	12%
	水際	49	136	19%	38%
	高水敷	118	107	46%	30%
	堤防	73	70	29%	20%
合計		256	355		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

89. 渡川（わたりがわ）

渡川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の1,020人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が932人と多い。令和元年度と比較すると、同じ晴れ日であったにもかかわらず、春季休日2、夏季平日の利用者が明らかに少ない。春季休日2はゴールデンウィーク終盤に天気が崩れるという天気予報が、夏季平日は連日の猛暑（調査日の日最高気温は36.6℃を記録）が影響していると考えられる。また、前々日と前日の大雨によって水位が高かった秋季休日も令和元年度に比べ利用者数が少ない。区間別利用数は四万十川9.0km～11.0km区間が顕著に多い。これは、同区間の左岸は中心市街地に、右岸は住宅街に隣接し、左右岸とも広い高水敷に自由に使用できる芝生広場やキャンプ場、テニスコート、駐車場、遊歩道等、様々な利用施設が集中していることによると考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約22.9万人であり、沿川市区町村人口（約3.2万人）からみた年間平均利用回数は約7.2回／人である。令和元年度と比較して、約7.3万人の減少となっている。これは、春季休日、夏季平日、秋季休日の利用者数の減少に伴うものであり、いずれも気象条件（予報含む）が影響していると考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が85%と最も高く、次いで「スポーツ」の7%、「水遊び」の5%、「釣り」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が59%と最も高く、次いで「堤防」の34%、「水際」の4%、「水面」の3%と続いている。

令和元年度と比較すると「水際」が減少しているが、これは春季の雨や秋季の増水による「釣り」等の利用者数減や夏季の猛暑等による屋外への外出控えが影響しているものと考えられる。

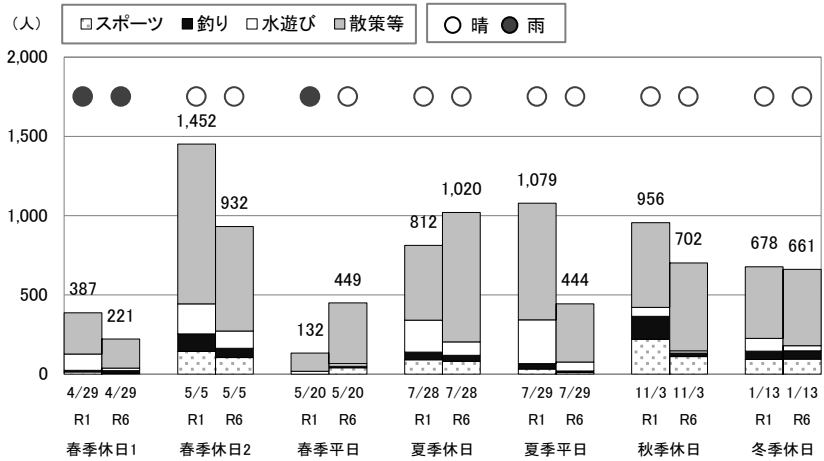


図 Ⅲ.89 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.89 渡川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	25	17	8%	7%
	釣り	17	7	6%	3%
	水遊び	34	10	11%	5%
	散策等	225	195	75%	85%
	合計	302	229		
利用場所別	水面	16	8	5%	3%
	水際	35	9	12%	4%
	高水敷	177	134	59%	59%
	堤防	74	78	24%	34%
	合計	302	229		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

Ⅲ－９．九州地方の河川空間利用実態

（１）九州地方の河川空間利用実態の概要

九州地方の河川について、季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日など）の 55,666 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 50,420 人と多い。

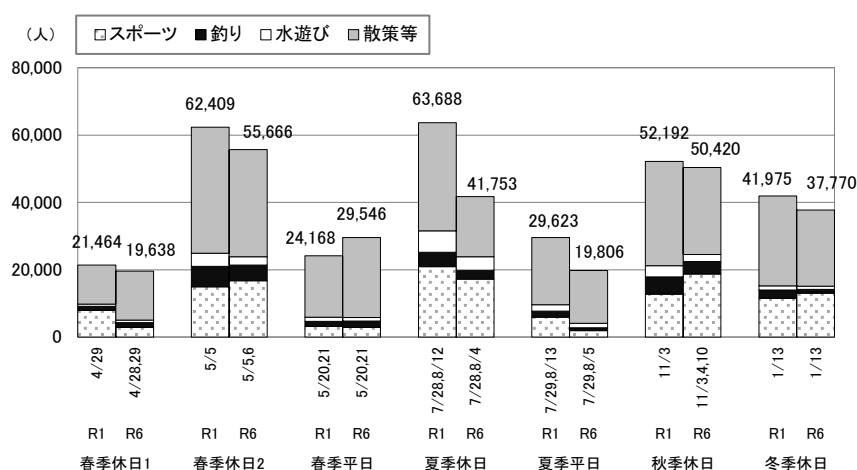
令和元年度と比較すると、春季平日を除き減少しており、特に夏季休日、夏季平日が大きく減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 1,021.6 万人であり、令和元年度と比較して、約 424.5 万人の減少となっている。沿川市区町村人口（約 686.3 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.5 回／人である。

利用形態別の割合では、「散策等」が 66%（全国平均約 59%）と最も高く、次いで「スポーツ」の 25%（同 35%）、「釣り」5%（同 3%）、「水遊び」4%（同 3%）となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 53%（全国平均約 61%）と最も高く、次いで「堤防」の 38%（同 33%）、「水際」6%（同 4%）、「水面」3%（同 2%）と続いている。

利用状況の割合を令和元年度と比較すると、利用形態、利用場所とも概ね同様である。



図Ⅲ 各調査日の利用者数

表Ⅲ 九州地方の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	3,121	2,493		
	釣り	866	545		
	水遊び	714	409		
	散策等	9,760	6,768		
	合計	14,461	10,216		
利用場所別	水面	552	312		
	水際	1,031	650		
	高水敷	7,756	5,435		
	堤防	5,122	3,818		
	合計	14,461	10,216		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

(2) 九州地方における河川空間利用実態の状況

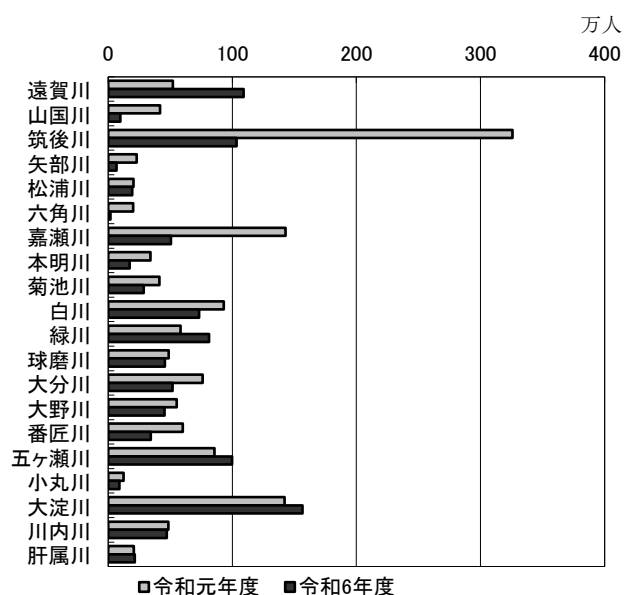
九州地方における各水系の年間利用者数を令和元年度と比較すると、20 水系のうち 5 水系（遠賀川、緑川、五ヶ瀬川、大淀川、肝属川）が増加し、15 水系（山国川、筑後川、矢部川、松浦川、六角川、嘉瀬川、本明川、菊池川、白川、球磨川、大分川、大野川、番匠川、小丸川、川内川）が減少している。

九州地方における利用形態別の特徴は、全国平均に比べて、「釣り」、「散策等」の利用の割合が高いことである。

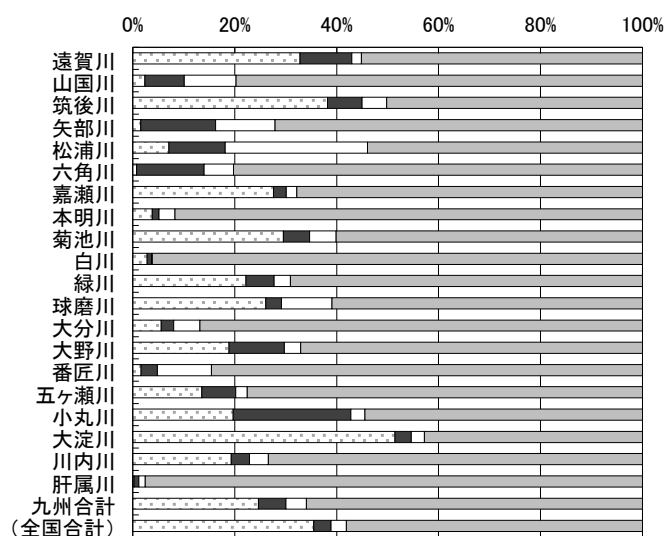
各水系の特徴として、「スポーツ」の割合は、大淀川、筑後川で高い。「釣り」の割合は、小丸川、矢部川、六角川、松浦川、大野川、遠賀川で高い。「水遊び」の割合は、松浦川、矢部川、番匠川、山国川で高い。「散策等」の割合は、肝属川、白川、本明川、大分川、番匠川で高い。

九州地方における利用場所別の特徴は、全国平均に比べて、「水際」、「堤防」の利用の割合が高いことである。

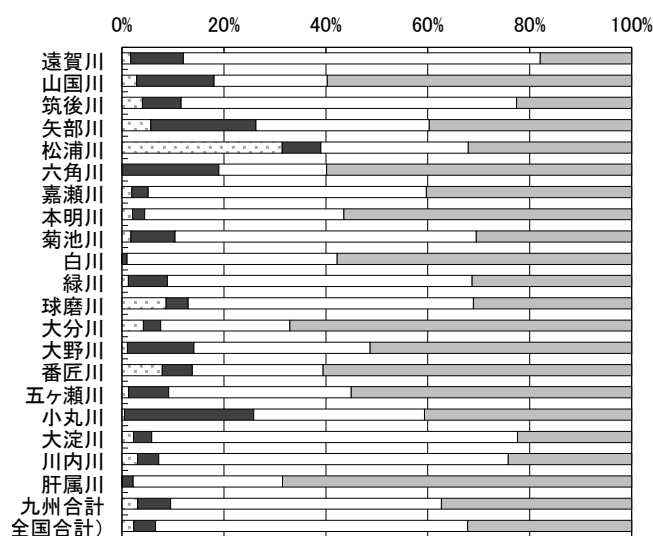
各水系の特徴として、「釣り」の割合が高い小丸川、矢部川、六角川では「水際」の利用の割合が高い。「水遊び」の割合が高い松浦川では「水面」の割合が高い。「スポーツ」の割合が高い大淀川では「高水敷」の利用の割合が高い。「散策等」の割合が高い肝属川では「堤防」の利用の割合が高い。



図Ⅲ-1.年間推計値の対比(令和元年度・令和6年度)



図Ⅲ-2.利用形態別グラフ(令和6年度)



図Ⅲ-3.利用場所別グラフ(令和6年度)

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

（３）九州地方における各水系の河川空間利用実態

90. 遠賀川（おんががわ）

遠賀川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日２（５月５日）の8,068人が最も多く、次いで秋季休日（11月３日）が5,318人と多い。調査日は天候にも恵まれ、散策、釣り、スポーツ、キャンプ等の様々な河川の利用者が多くみられている。利用形態別にみると、春季休日２の散策が最も多くなっている。飯塚市から水巻町にかけての河川敷において様々なスポーツ施設や芝生が整備されており多くの利用者が訪れている。令和元年度は夏季調査期間に河川敷各地で多くのイベントが開催されており、またキャンプ場利用者や散策等での利用者が多くみられている。遠賀川水系における河川利用実態は上流から下流にかけて一年を通して散策等が最も多く、次いでスポーツの利用となっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約109.1万人であり、沿川市区町村人口（約53.5万人）からみた年間平均利用回数は約2.0回／人である。令和元年度と比較して、約12.4万人の増加となっている。河川敷の整備等が進められ、日頃から健康の為に散策やスポーツ等を行う事が多かった影響と察する。

利用形態別の割合では、「散策等」が55%と最も高く、次いで「スポーツ」の33%、「釣り」の10%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が70%と最も高く、次いで「堤防」の18%、「水際」の10%、「水面」の2%と続いている。

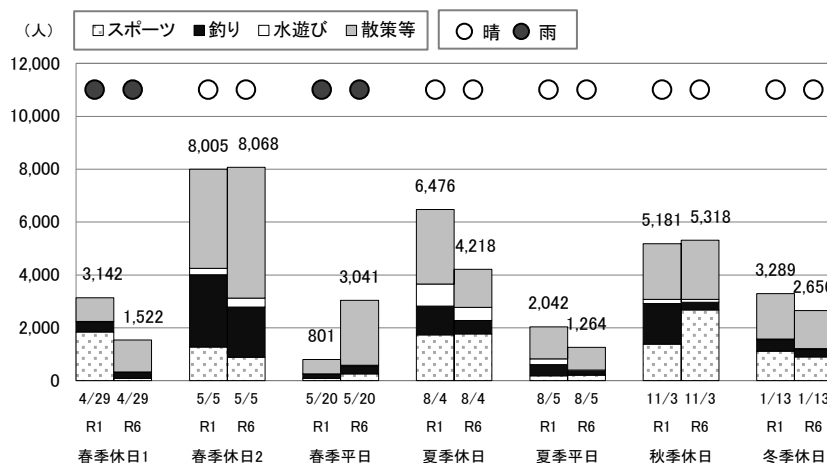


図 Ⅲ.90 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.90 遠賀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	271	358		
	釣り	198	111		
	水遊び	37	20		
	散策等	461	602		
	合計	967	1,091		
利用場所別	水面	43	19		
	水際	192	113		
	高水敷	600	764		
	堤防	132	195		
	合計	967	1,091		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

91. 山国川（やまくにがわ）

山国川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の1,263人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が879人と多い。最も利用者数が少ないのは、夏季平日であり、近年の日中の酷暑を反映したものと考えられる。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」がほとんどを占める。利用者数合計を比較すると、令和元年度が12,375人であったのに対して、令和6年度は3,454人となり、72%減となっている。これは、山国川左岸16km～17kmの堤内地にあった大型ドライブインが撤去され、ドライブインに隣接する青の洞門（右岸）を訪れる観光客がほぼなくなってしまったことによると思われる。これ以外の区間でも、軒並み利用者数が減少しているが、理由は不明である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約9.8万人であり、沿川市区町村人口（約21.5万人）からみた年間平均利用回数は約0.5回／人である。令和元年度と比較して、約32.0万人の減少となっている。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」が多く、夏季にはアユ釣りの解禁に伴い、上流域で「釣り」を楽しむ姿がみられるようになる。

利用形態別の割合では、「散策等」が80%と最も高く、次いで「水遊び」の10%、「釣り」の8%、「スポーツ」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が60%と最も高く、次いで「高水敷」の22%、「水際」の15%、「水面」の3%と続いている。

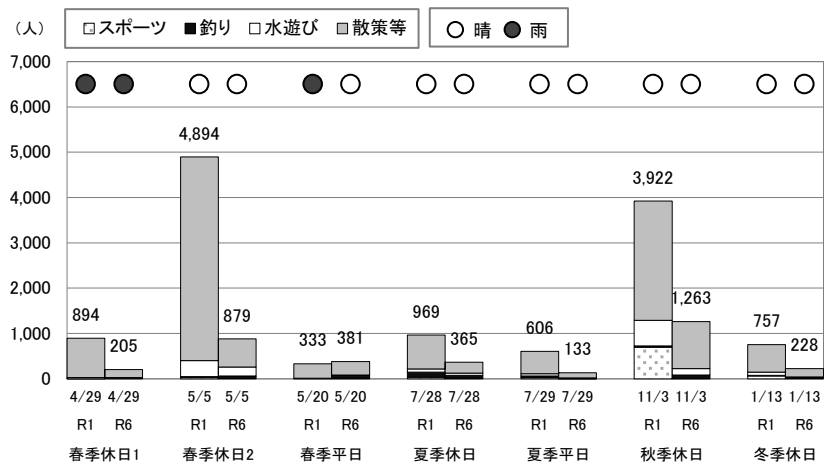


図 Ⅲ.91 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.91 山国川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	50	2		
	釣り	9	8		
	水遊び	47	10		
	散策等	312	78		
	合計	418	98		
利用場所別	水面	5	3		
	水際	53	15		
	高水敷	87	22		
	堤防	274	58		
	合計	418	98		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

92. 筑後川（ちくごがわ）

筑後川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 12,217 人が最も多く、次いで夏季休日（7 月 28 日）が 9,560 人と多い。河川利用者数は、令和元年度から減少しているものの、「散策等」あるいは「スポーツ」に多く使われている状況に変化はない。特に筑後川下流域の筑後川総合運動公園（2/000～4/000 付近）や新宝満川のグラウンド等（0/000～1/000 付近）は、野球場、サッカー場及び多くの公園等があることから、散策やスポーツの利用者が多く確認されている。利用区域別にみると、「施設的使用」が非常に多いことから、グラウンド、公園、駐車場等の施設が活発に利用されていると考えられる。令和元年度と比較すると、全調査日で利用者数の減少がみられ、特に春季休日 2、夏季休日、夏季平日の「スポーツ」あるいは「散策等」の利用が減少している。筑後川総合運動公園などの広場において、サッカーやグラウンド・ゴルフなどのイベントが確認されなかったことが原因であるが、背景には新型コロナウイルス感染症による生活習慣の変化や気温の上昇による外出控えが考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 103.5 万人であり、沿川市区町村人口（約 95.5 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.1 回／人である。令和元年度と比較して、約 222.4 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 50%と最も高く、次いで「スポーツ」の 38%、「釣り」の 7%、「水遊び」の 5%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が 66%と最も高く、次いで「堤防」の 22%、「水際」の 8%、「水面」の 4%と続いている。

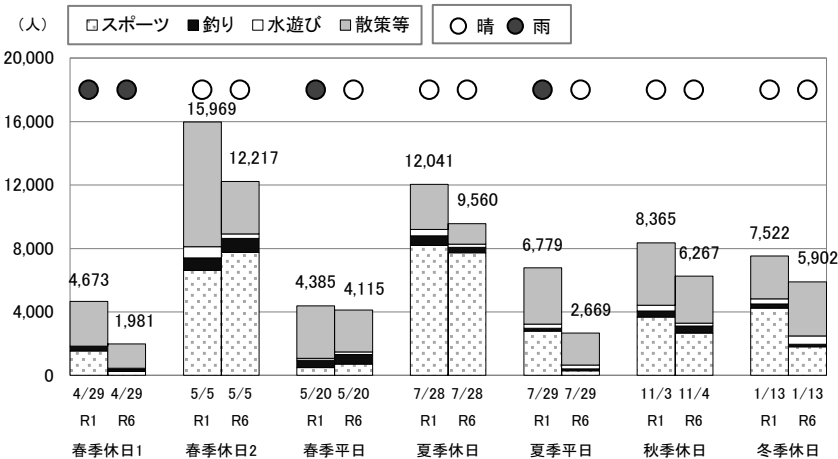


図 Ⅲ.92 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.92 筑後川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1,274	396		
	釣り	168	70		
	水遊び	120	50		
	散策等	1,697	519		
	合計	3,259	1,035		
利用場所別	水面	116	41		
	水際	171	79		
	高水敷	2,364	681		
	堤防	607	233		
	合計	3,259	1,035		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

93. 矢部川（やべがわ）

矢部川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の430人が最も多く、次いで春季平日（5月20日）が325人と多い。令和元年度と比較すると、秋季休日の利用者、特に水遊び・水面の利用者が大きく減少している。これは令和元年度において、下流域（0km～5km）で漁船が多くみられたことや中流域の湛水域（17km～19km）でカヌー教室が開催されるなどしていたためである。利用形態別にみると、「散策等」が多く、次いで「水遊び」や「釣り」などの水面利用者がみられ、「スポーツ」利用者はほぼみられない。この状況は令和元年度と同じ傾向である。特に矢部川中流域の13km～16km付近は、筑後川運動公園や中ノ島公園があることから、整備された堤防道路や親水広場を利用する人が多くみられる。利用区域別にみると、自然的利用と施設的使用が同程度である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約6.6万人であり、沿川市区町村人口（約20.4万人）からみた年間平均利用回数は約0.3回／人である。令和元年度と比較して、約16.2万人の減少となっている。原因としては、令和元年度調査時には河口部で漁船の航行が多くみられたほか、中流の湛水域でカヌー教室が開催されるなど、利用者が平常時よりも多く確認されていたことが考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が72%と最も高く、次いで「釣り」の15%、「水遊び」の12%、「スポーツ」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が40%と最も高く、次いで「高水敷」の34%、「水際」の21%、「水面」の5%と続いている。

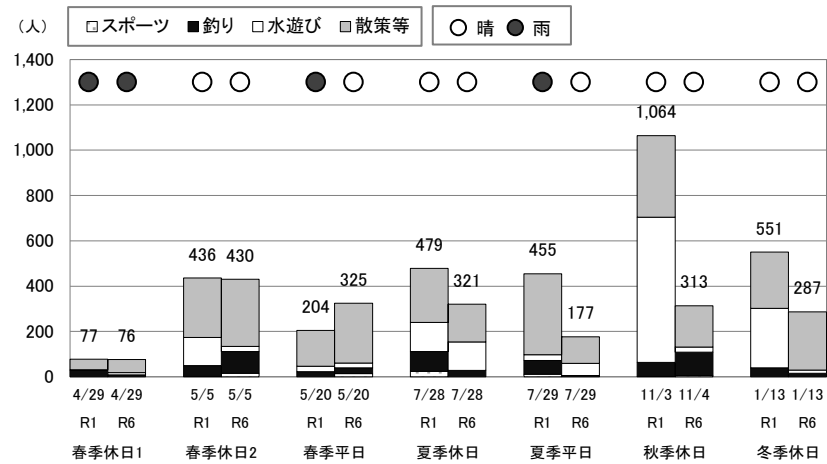


図 Ⅲ.93 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.93 矢部川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	2	1		
	釣り	22	10		
	水遊び	78	8		
	散策等	126	48		
	合計	228	66		
利用場所別	水面	64	4		
	水際	38	14		
	高水敷	69	23		
	堤防	58	26		
	合計	228	66		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

94. 松浦川（まつうらがわ）

松浦川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の1,151人が最も多く、次いで秋季休日（11月10日）が1,069人と多い。春季休日1は、雨であったため、利用者が少ないものと考えられる。また、令和6年度の夏季平日も利用者が少ないが、夏季の調査日は、最高気温が34.3℃と高かったことから、日中の利用を避けたものと考えられる。令和6年度は夏季休日に利用者数が増加しているが、これはアザメの瀬夏休み自然環境教室が実施されたためである。松浦川では、唐津市街地が位置する河口部や、松浦川右岸2km～3km（河畔レクリエーション緑地）、松浦川左岸28km～29km（桃川親水公園）での、「散策等」の利用が多い。夏季には「水遊び」の確認もあり、環境学習会等が開催されている。各調査日において、「スポーツ」の利用者が多い地点は、松浦川右岸2km～3kmであり、河畔レクリエーション緑地等の河川公園が存在する地点である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約20.2万人であり、沿川市区町村人口（約16.6万人）からみた年間平均利用回数は約1.2回／人である。令和元年度と比較して、約0.2万人の減少となっている。「水遊び」は増加したが、これは、令和6年度の春季休日2、春季平日、夏季休日、夏季平日の調査日が、晴れであったことが要因の一つとして考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が56%と最も高く、次いで「水遊び」の27%、「釣り」の10%、「スポーツ」の7%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が32%と最も高く、次いで「高水敷」の31%、「水面」の30%、「水際」の7%と続いている。

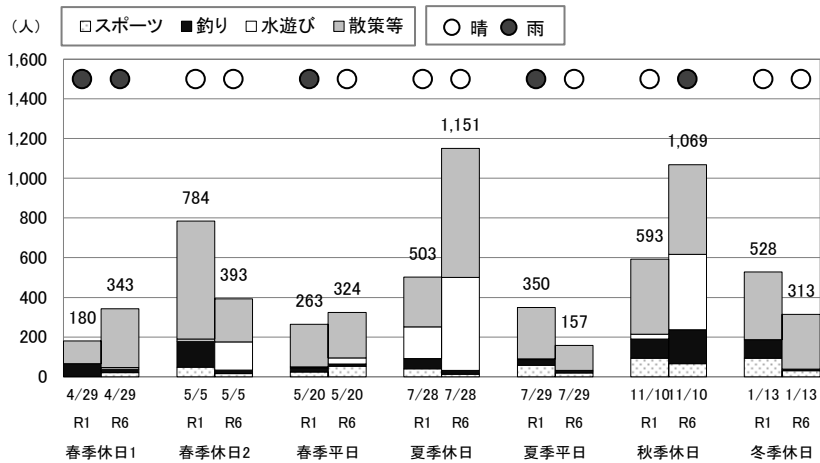
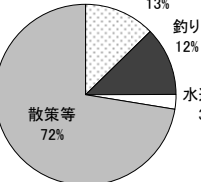
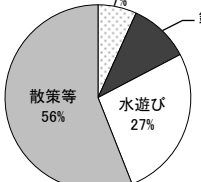
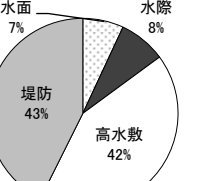
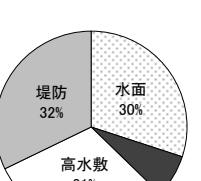


図 Ⅲ.94 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.94 松浦川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ 	26	14		
	釣り 	25	21		
	水遊び 	5	54		
	散策等 	148	113		
	合計	204	202		
利用場所別	水面 	14	61		
	水際 	16	15		
	高水敷 	86	62		
	堤防 	87	65		
	合計	204	202		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

95. 六角川（ろっかくがわ）

六角川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の232人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が182人と多い。六角川水系の利用状況としては、堤防における散策の利用が最も多く確認されている。河川別では、六角川、武雄川、牛津川の順に利用者が多い結果となっており、主に干潟体験施設での利用が多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約1.7万人であり、沿川市区町村人口（約23.8万人）からみた年間平均利用回数は約0.1回／人である。令和元年度と比較して、約18.3万人の減少となっている。減少の要因については、水遊びが比較的多くなる春季～夏季にかけて、降雨の中での調査であったこと、また、令和元年度は、干潟体験施設や高橋自然観察園におけるイベントにより多くの利用者が確認されていることが考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が80%と最も高く、次いで「釣り」の13%、「水遊び」の6%、「スポーツ」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が60%と最も高く、次いで「高水敷」の21%、「水際」の19%と続いている。

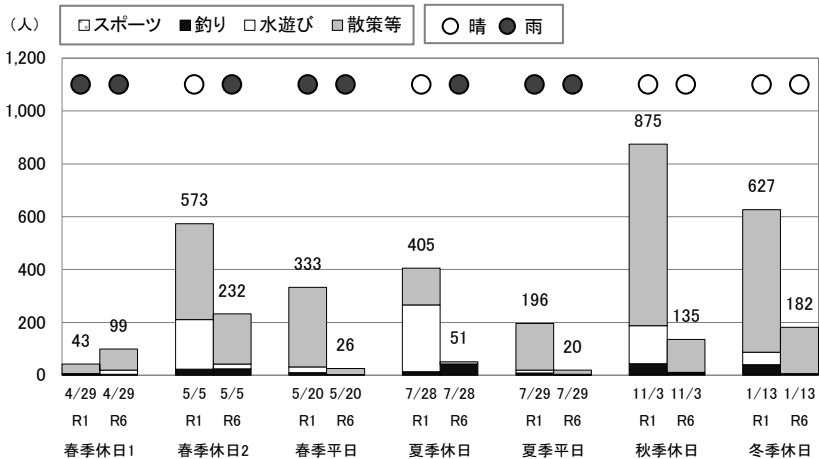


図 Ⅲ.95 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.95 六角川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	0	0		
	釣り	9	2		
	水遊び	25	1		
	散策等	166	13		
	合計	200	17		
利用場所別	水面	3	0		
	水際	31	3		
	高水敷	12	3		
	堤防	155	10		
	合計	200	17		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

96. 嘉瀬川（かせがわ）

嘉瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の4,165人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が1,914人と多い。令和元年度と比較すると、春季休日1及び秋季休日に利用者が減少しているが、その他の日は全て増加している。春季休日1は、比較的多い降水量（日雨量約24.5mm 佐賀観測所）で午前の時間帯で強い降雨（最大時間雨量6.5mm）であったことから、午後利用者数が少ないものと考えられる。なお、春季休日2や夏季休日、秋季休日にも雨であったが、日中の最大時間雨量0.0～2.0mmと少なく、降雨のない時間帯もあったことから、雨による利用者への影響は少ないと考えられる。各調査日ともに利用者が多い地点は、嘉瀬川緑地公園、東山田地区、石井樋、川上峡といったグラウンドや公園が整備されている箇所である。これらの地点では、特に休日のスポーツや散策といった利用者が多く、市民の憩いの場になっている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約50.6万人（過年度と合わせるためイベント参加者数を含む値を整理）であり、沿川市区町村人口（約27.2万人）からみた年間平均利用回数は約1.9回／人である。令和元年度と比較して、約92.2万人の減少となっている。なお、年間利用者数の推計にはイベント参加人数の約11.6万人を含んでいるが、「佐賀国際バルーンフェスタ」の来場者は約92.8万人から約8.5万人に減少している。

利用形態別の割合では、「散策等」が68%と最も高く、次いで「スポーツ」の28%、「釣り」及び「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が55%と最も高く、次いで「堤防」の40%、「水際」の3%、「水面」の2%と続いている。

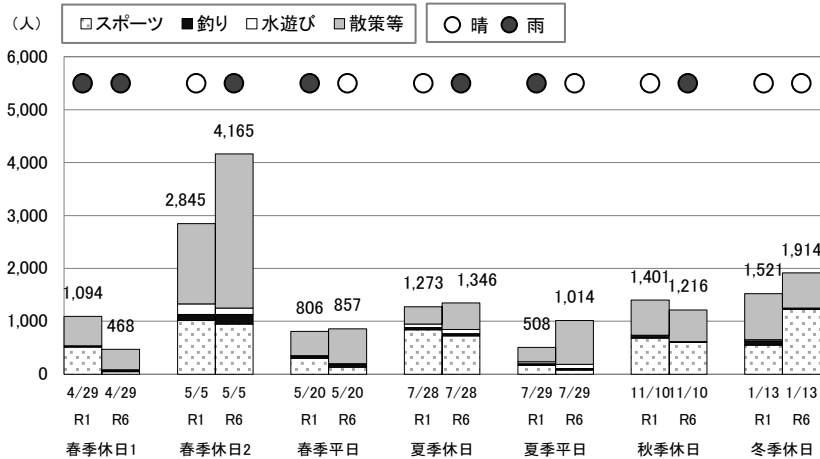


図 Ⅲ.96 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.96 嘉瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	194	140		
	釣り	21	13		
	水遊び	11	10		
	散策等	1,202	343		
	合計	1,428	506		
利用場所別	水面	5	10		
	水際	27	16		
	高水敷	835	276		
	堤防	561	204		
	合計	1,428	506		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

97. 本明川（ほんみょうがわ）

本明川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の830人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が794人と多い。令和元年度と比較すると、夏季休日、秋季休日で利用者数に大きな差がみられる。令和元年度の夏季調査では、本明川6.0km付近において例年開催のイベント、本明川魚つかみどり大会が開催されており、水辺周辺で多くの利用者がみられていた。また、秋季調査では本明川-2.5km付近の干陸地フラワーズゾーンにおけるコスモスまつり（例年開催）、諫早公園内における諫早ピクニックマルシェ（飲食、雑貨の販売）が開催されたが、令和6年度はそれらイベントが天候不順により中止となっていることから、利用者数に差がみられたと考えられる。また、令和6年度の夏季は例年に比べ全国的に気温が高く、全国の平均気温は観測第1位となる記録的な酷暑により外出を控えるなどの動きが影響したものと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約17.2万人であり、沿川市区町村人口（約13.1万人）からみた年間平均利用回数は約1.3回／人である。令和元年度と比較して、約16.9万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が92%と最も高く、次いで「スポーツ」の4%、「水遊び」の3%、「釣り」の1%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が57%と最も高く、次いで「高水敷」の39%、「水際」の2%、「水面」の2%と続いている。

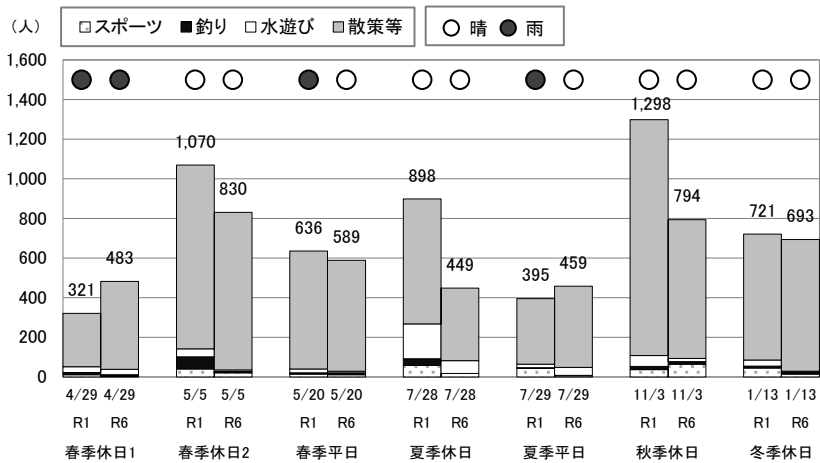


図 Ⅲ.97 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.97 本明川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	16	7		
	釣り	5	2		
	水遊び	16	5		
	散策等	304	158		
	合計	341	172		
利用場所別	水面	12	4		
	水際	9	4		
	高水敷	149	67		
	堤防	171	97		
	合計	341	172		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

98. 菊池川（きくちがわ）

菊池川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の2,281人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が2,248人と多い。令和元年度と比較して、春季の3日間の利用者が増加している。令和元年度の春季平日の調査日が雨であったことに対し、令和6年度は好天に恵まれ、日頃の河川周辺の散歩利用者及び水遊びの利用者が多くなったと考えられる。菊池川では年間を通して「散策等」の利用者が多いのが特徴で、河川公園や緑地広場が整備されている菊池川左岸14km～16km、上内田川右岸1km～2kmにおける利用者が特に多い。この他、河川全域にわたって散歩やサイクリングの利用がみられ、冬季には河川のいたる所で地域住民による「どんどや」が行われている。また、河口域から中流域にわたって、「釣り」の利用者が多いほか、春季から夏季にかけては、「水遊び」の利用者も多くみられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約37.6万人であり、沿川市区町村人口（約16.8万人）からみた年間平均利用回数は約2.2回／人である。令和元年度と比較して、約3.6万人の減少となっている。これは、主に沿川市区町村人口の減少（1.0万人減少）により、日常の河川空間利用者及び各種イベント参加者が減少（玉名花火大会は1.0万人減少）したことが要因として考えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が69%と最も高く、次いで「スポーツ」の23%、「釣り」の4%、「水遊び」の4%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が58%と最も高く、次いで「堤防」の34%、「水際」の7%、「水面」の1%と続いている。

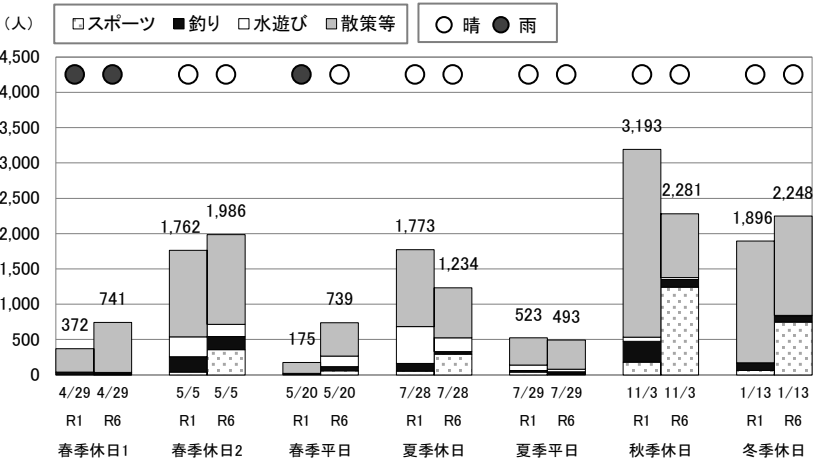


図 Ⅲ-98 各調査日の利用者数

表 Ⅲ-98 菊池川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	12	86		
	釣り	23	15		
	水遊び	18	15		
	散策等	358	261		
	合計	412	376		
利用場所別	水面	9	5		
	水際	32	25		
	高水敷	278	219		
	堤防	92	127		
	合計	412	376		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

99. 白川（しらかわ）

白川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 2,250 人が最も多く、次いで秋季休日（11 月 3 日）が 2,013 人と多い。夏季の調査はいずれも晴であったものの、夏季休日については春季、秋季、冬季の休日、夏季平日については春季平日の利用者数を下回っている。冬季休日を除く調査日において、令和元年度の利用者数を上回っている。利用形態別にみると、全体の傾向として「散策等」の利用が最も多く、次いで「スポーツ」、「釣り」が多く、最も利用の少ない「水遊び」は最大でも 17 人である。各調査日ともに利用者が多い地点は、11km～14km 付近の市街部、16km～17km の渡鹿堰周辺の区間であり、堤防及び河川敷での散策が主である。この範囲は、熊本駅周辺かわまちづくり、緑の区間、渡鹿堰周辺の河川空間の整備が行われた場所であり、遊歩道や公園での散策や、通勤通学等で日常的に利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 73.3 万人であり、沿川市区町村人口（約 59.1 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.2 回／人である。令和元年度と比較して、約 19.9 万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 96%と最も高く、次いで「スポーツ」の 3%、「釣り」の 1%、「水遊び」の 0%と続いている。「スポーツ」、「釣り」、「水遊び」の割合が減り、「散策等」の割合

が増加している。令和元年度に比べ、散策等の利用者は約 13 万人程度減少しているが、イベント利用者数の変動に影響されていると考えられる。

利用場所別の割合では、「堤防」が 58%と最も高く、次いで「高水敷」の 41%、「水際」の 1%、「水面」の 0%と続いている。

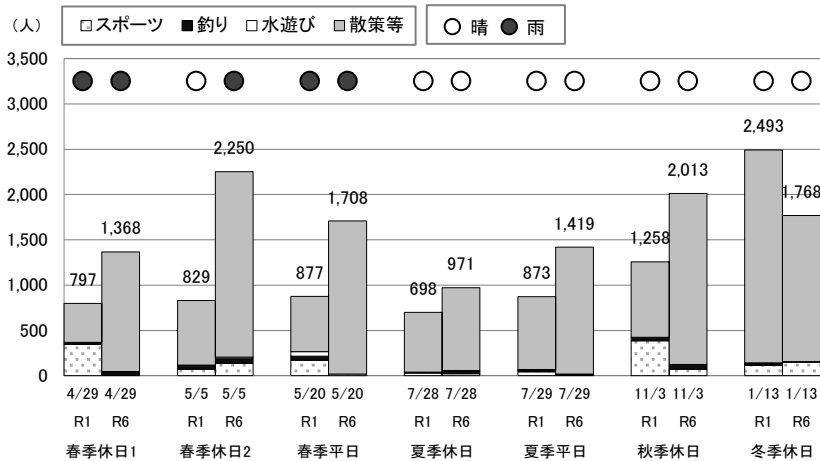


図 Ⅲ.99 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.99 白川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	79	21		
	釣り	14	6		
	水遊び	9	1		
	散策等	830	705		
	合計	932	733		
利用場所別	水面	8	0		
	水際	15	7		
	高水敷	446	302		
	堤防	463	424		
	合計	932	733		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

100. 緑川（みどりかわ）

緑川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の5,541人が最も多く、次いで春季休日1（4月28日）が5,148人と多い。令和元年度と比較すると、春季休日2の利用が少ないが、調査日が雨であったことが影響していると考えられる。利用形態別では、「散策等」が最も多く、次いで「スポーツ」の利用が多い。各調査日ともに利用が多い地点は、高田みんなの広場公園、緑川リバーサイドパーク、津志田河川自然公園の定点での高水敷の利用である。特に緑川リバーサイドパークで多くのスポーツ利用が確認されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約81.3万人であり、沿川市区町村人口（約112.7万人）からみた年間平均利用回数は約0.7回／人である。令和元年度と比較して、約23.0万人の増加となっている。増加要因としては、緑川リバーサイドパークの開設による「スポーツ」や「散策等」の利用者増加が大きい。利用形態別では、「スポーツ」の利用者数が約10万人程度増加し、全体の利用に占める割合も大幅に増加している。また、「散策等」の利用者数も増加している。利用場所別では、令和元年度と比較し「水面」、「水際」の割合は同程度である。

利用形態別の割合では、「散策等」が69%と最も高く、次いで「スポーツ」の22%、「釣り」の6%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が60%と最も高く、次いで「堤防」の31%、「水際」の8%、「水面」の1%と続いている。

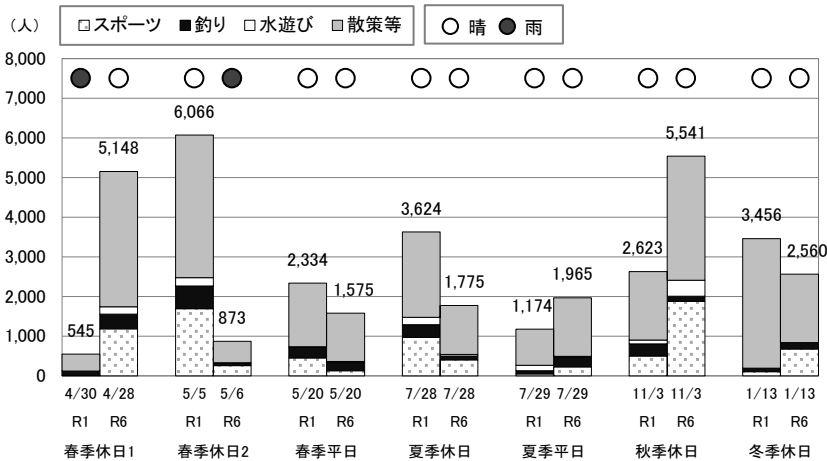


図 Ⅲ.100 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.100 緑川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	85	181		
	釣り	50	45		
	水遊び	17	26		
	散策等	430	562		
	合計	583	813		
利用場所別	水面	11	10		
	水際	57	62		
	高水敷	310	486		
	堤防	205	255		
	合計	583	813		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

101. 球磨川（くまがわ）

球磨川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の3,316人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が2,329人と多い。令和元年度と比較すると、全体的に河川利用者は減少傾向にあり、特に夏季2回の減少幅が大きい。7月下旬の日最高气温の平均を比較すると、令和6年度は35.6℃、令和元年度は32.5℃であり、令和6年度の方が約3℃高かったため、日中に屋外で活動する人が少ないと考えられる。令和元年度の利用者数を上回ったのは春季平日及び冬季休日の2回である。春季平日は令和元年度の天候が雨であり、利用者数が少ないと考えられる。冬季休日は令和6年度に球磨川河川緑地にてスポーツをする団体利用者が多数確認されたことが主な増加の要因であると考えられる。利用形態別にみると、全調査において「散策等」及び「スポーツ」が多数を占めている。現地調査でも堤防上や公園での散歩やサッカー、グラウンド・ゴルフ等のスポーツ利用が多くみられる。令和元年度の春季～夏季の調査では水遊びが多くみられていたが、令和6年度は大きく減少している。河川工事等によりラフティング等の水面利用が制限されたことが要因であると考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約45.5万人であり、沿川市区町村人口（約25.8万人）からみた年間平均利用回数は約1.8回／人である。令和元年度と比較して、約3.2万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が61%と最も高く、次いで「スポーツ」の26%、「水遊び」の10%、「釣り」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が56%と最も高く、次いで「堤防」の31%、「水面」の9%、「水際」の4%と続いている。

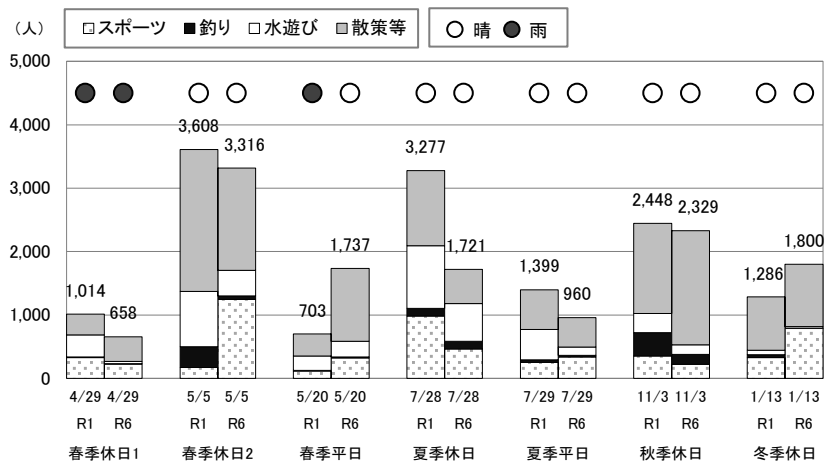


図 Ⅲ.101 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.101 球磨川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	93	119		
	釣り	30	14		
	水遊び	114	45		
	散策等	250	277		
	合計	487	455		
利用場所別	水面	107	39		
	水際	37	20		
	高水敷	229	255		
	堤防	114	141		
	合計	487	455		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

102. 大分川（おおいたがわ）

大分川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の3,552人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が2,849人と多い。令和元年度と比較して、夏季休日と夏季平日に利用者が大きく減少している。令和6年度は2日間とも猛暑日であったため、堤防や高水敷での散策利用者が少ない。大分川では、「堤防」、「高水敷」を利用した「散策等」の利用者が多く、これは、大分川が大分市街地に隣接しており、地域の方々が河川を散策や通勤・通学に利用していることを反映している。また、支川七瀬川の七瀬川自然公園は休日になると河川敷でのピクニックやバーベキュー等に利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約51.8万人であり、沿川市区町村人口（約47.2万人）からみた年間平均利用回数は約1.1回／人である。令和元年度と比較して、約24.2万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が87%と最も高く、次いで「スポーツ」の6%、「水遊び」の5%、「釣り」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が67%と最も高く、次いで「高水敷」の25%、「水面」の4%、「水際」の4%と続いている。

大分川水系における河川利用の特徴としては、市街地を流れる下流部は堤防や広い高水敷を利用した散策が多く、特に平日の朝夕には通勤・通学に利用されている。市街地より少し離れた中流

～上流については、堤防での散策および水面、水際での釣りが主である。

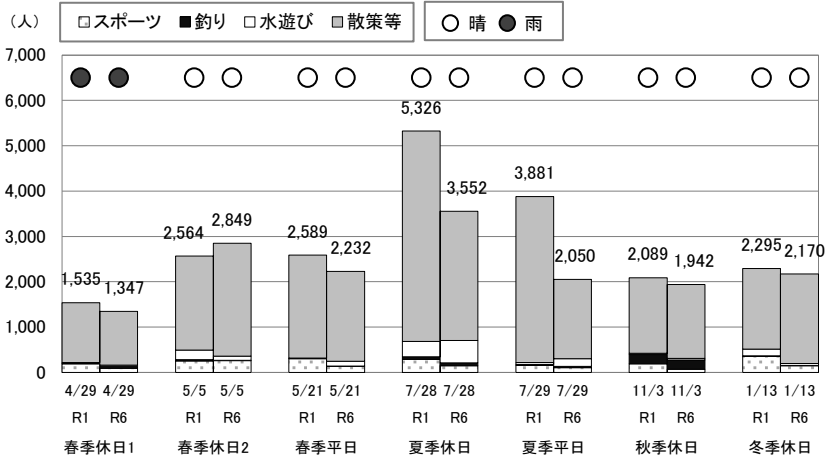


図 Ⅲ.102 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.102 大分川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	70	29		
	釣り	16	13		
	水遊び	22	27		
	散策等	652	449		
	合計	760	518		
利用場所別	水面	19	22		
	水際	20	18		
	高水敷	256	131		
	堤防	466	347		
	合計	760	518		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

103. 大野川（おおのがわ）

大野川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の2,307人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が2,254人と多い。令和元年度と比較して、夏季休日に利用者が減少している。これは令和元年度調査時に支川乙津川の水辺の楽校高水敷で第30回別保商工夏まつりが開催されていたためである。近年は、熱中症対策のため別日での開催となっている。夏季調査時の減少については、2日間とも猛暑日であったため、堤防や高水敷での散策利用者が少ない。大野川では、「堤防」、「高水敷」を利用した「散策等」の利用者が多く、これは、大野川が大分市街地に隣接しており、地域の方々が河川を利用した散策や通勤・通学に利用していることを反映している。また、支川乙津川は水辺の楽校周辺の散策等、休日になると高水敷のグラウンドがスポーツ等に利用されている。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約45.2万人であり、沿川市区町村人口（約47.2万人）からみた年間平均利用回数は約1.0回／人である。令和元年度と比較して、約10.1万人の減少となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が67%と最も高く、次いで「スポーツ」の19%、「釣り」の11%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が51%と最も高く、次いで「高水敷」の35%、「水際」の13%、「水面」の1%と続いている。

大野川水系における河川利用の特徴としては、大野川本川下流部は堤防や広い高水敷を利用した散策が多く、河口部においては釣りをする姿がみられる。中流～上流については、堤防での散策および水面、水際での釣りが主である。

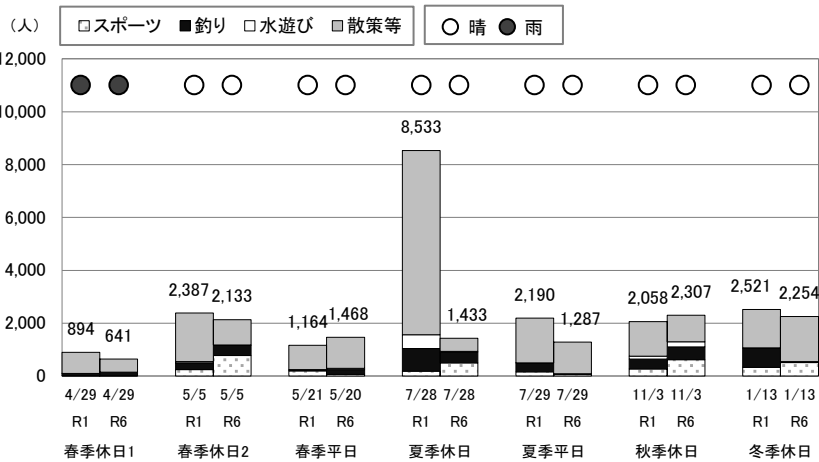
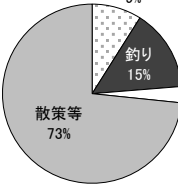
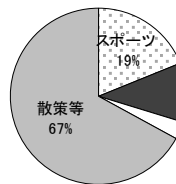
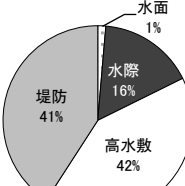
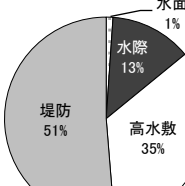


図 Ⅲ.103 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.103 大野川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	49	85		
	釣り	82	49		
	水遊び	16	15		
	散策等	405	303		
	合計	553	452		
利用場所別	水面	8	5		
	水際	90	59		
	高水敷	229	157		
	堤防	226	232		
	合計	553	452		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

104. 番匠川（ばんじょうがわ）

番匠川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の3,139人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が1,682人と多い。夏季には、本川中～上流に多くの利用者がみられ、家族連れでの水遊びや高水敷でバーベキューを楽しむ姿を確認することができる。河川利用形態別でみると、上流から下流にかけて「散策等」の利用が最も多く、次いで「水遊び」の利用となっている。「散策等」の利用は「高水敷」よりも「堤防」で多くみられ、ウォーキングやジョギングのほか、自転車でのサイクリングやペットの散歩等が確認されている。令和元年度と比較すると、春季休日2及び夏季休日以外の調査日では利用者が減少している。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約34.3万人であり、沿川市区町村人口（約5.1万人）からみた年間平均利用回数は約6.7回／人である。令和元年度と比較して、約25.6万人の減少となっている。令和元年度と比較すると、利用形態別では散策等の数値、利用場所別では堤防の数値が半減している。このことが、令和元年度から令和6年度の年間推計値の減少の要因である。一方で、水面利用は令和6年度のほうが多く、高水敷の利用は減少しているがその程度は小さい。このことは、番匠川水系では水辺に近い空間での利用が維持されていることを示しており、番匠川水系の利用の特徴と捉えられる。

利用形態別の割合では、「散策等」が84%と最も高く、次いで「水遊び」の11%、「釣り」の3%、「スポーツ」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が60%と最も高く、次いで「高水敷」の26%、「水面」の8%、「水際」の6%と続いている。

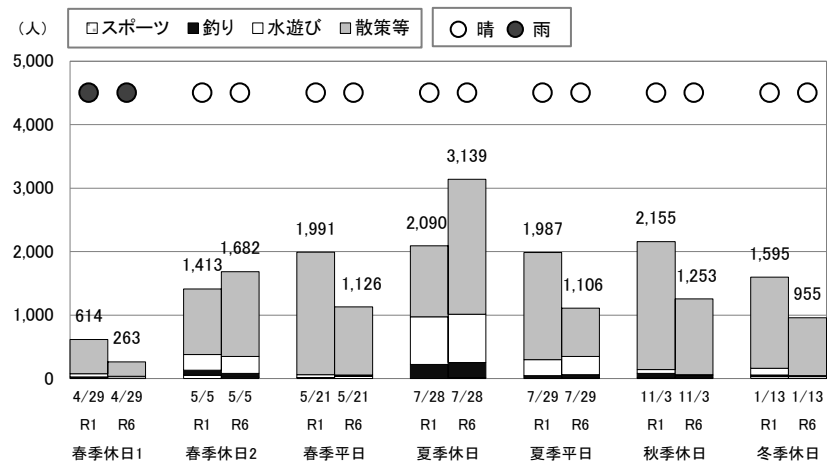


図 Ⅲ.104 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.104 番匠川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	4	6	1%	2%
	釣り	16	11	2%	3%
	水遊び	47	36	8%	11%
	散策等	532	290	89%	84%
	合計	599	343		
利用場所別	水面	25	27	4%	8%
	水際	37	20	6%	6%
	高水敷	98	88	17%	26%
	堤防	439	207	73%	60%
	合計	599	343		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

105. 五ヶ瀬川（ごかせがわ）

五ヶ瀬川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季平日（5月20日）の3,583人が最も多く、次いで春季休日2（5月5日）が3,448人と多い。令和元年度と比較して、すべての調査回で利用者が増加している。五ヶ瀬川は夏から秋にかけてアユ釣りの利用者が多く、例年、秋季には鮎やなが設置されるが、令和6年度は10月22～23日の大雨により損壊し、それ以降の再架設がない。よって、秋季は鮎やなの見学等の水際利用が令和元年度より少ないと考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約99.7万人であり、沿川市区町村人口（約11.6万人）からみた年間平均利用回数は約8.6回／人である。令和元年度と比較して、約14.1万人の増加となっている。すべての調査日で利用者が増加し、特に、「堤防」での「散策等」が顕著に増加していることから、市街地に面している堤防が日常的に活用されていると推測される。また、約5万人が参加する「まつりのべおか花火大会」や「このはなウォーク」など、高水敷や堤防を会場とした大規模イベントが開催されるなど河川利用が活発である。

利用形態別の割合では、「散策等」が78%と最も高く、次いで「スポーツ」の13%、「釣り」の7%、「水遊び」の2%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が55%と最も高く、次いで「高水敷」の36%、「水際」の8%、「水面」の1%と続いている。

利用者数の増加は、五ヶ瀬川かわまちづくり等による河川整備が進み、特に延岡市街地と隣接する五ヶ瀬川や大瀬川の中下流部において、堤防や高水敷の遊歩道、緑地公園が整備されたことにより、人々の河川空間の利用が促進されていると考えられる。

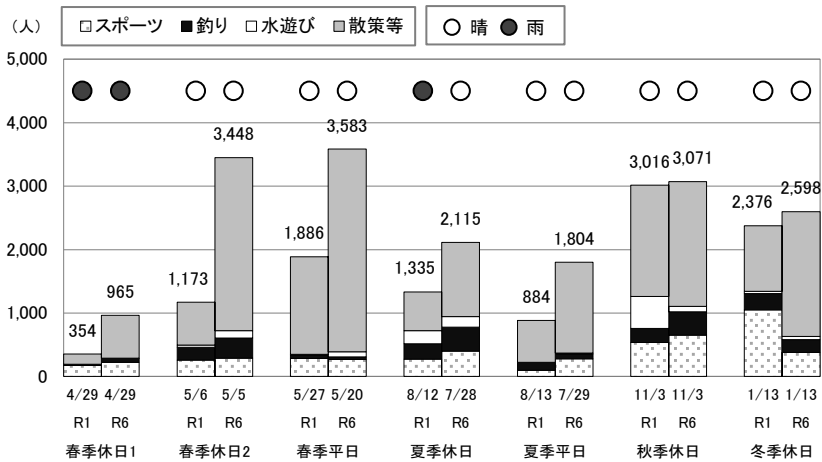


図 Ⅲ.105 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.105 五ヶ瀬川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	197	135		
	釣り	63	66		
	水遊び	50	22		
	散策等	546	773		
	合計	856	997		
利用場所別	水面	53	13		
	水際	61	78		
	高水敷	351	357		
	堤防	392	548		
	合計	856	997		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

106. 小丸川（おまるがわ）

小丸川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日2（5月5日）の1,920人が最も多く、次いで秋季休日（11月3日）が763人と多い。春季から秋季にかけての休日が利用の多い傾向となっている。利用形態別でみると、「散策等」が最も多く、特に春季休日2に906人、夏季休日に371人の利用がある。次いで「スポーツ」（主にサッカー・野球）の利用が多く、特に春季休日2の830人が顕著である。利用場所別では、グラウンド等が整備されている「高水敷」における利用が多い。春季休日1は雨の影響で利用者数が少ないものの、春季休日2はサッカー観戦や「散策等」による利用が令和元年度と比較して多い。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約9.1万人であり、沿川市区町村人口（約2.4万人）からみた年間平均利用回数は約3.8回／人である。令和元年度と比較して、約3.3万人の減少となっている。これは、各調査実施日での利用者の減少の影響と思われる。

利用形態別の割合では、「散策等」が54%と最も高く、次いで「釣り」の23%、「スポーツ」の20%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「堤防」が41%と最も高く、次いで「高水敷」の34%、「水際」の25%、「水面」の0%と続いている。

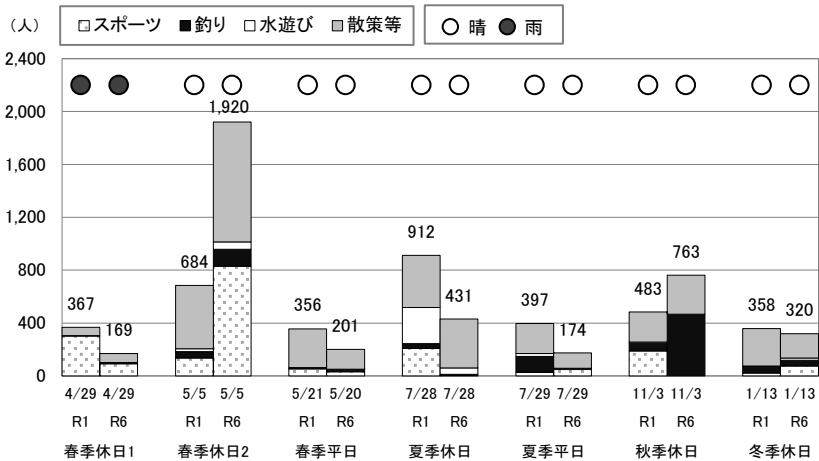


図 Ⅲ.106 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.106 小丸川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	29	18		
	釣り	13	21		
	水遊び	6	3		
	散策等	75	50		
	合計	124	91		
利用場所別	水面	7	0		
	水際	13	23		
	高水敷	54	30		
	堤防	50	37		
	合計	124	91		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

107. 大淀川（おおよどがわ）

大淀川における季節ごとの河川利用者数をみると、秋季休日（11月3日）の10,621人が最も多く、次いで冬季休日（1月13日）が7,657人と多い。春季休日1は雨であったため利用者が少ないが、夏季以外の休日の利用が多い傾向となっている。利用形態別でみると、「スポーツ」（主にサッカー・野球）が最も多く、特に秋季休日に7,572人、冬季休日に5,487人の利用がある。次いで「散策等」の利用が多く、春季平日に2,857人、春季休日2に2,477人の利用となっている。利用場所別では、グラウンド等が整備されている高水敷における利用が66.8%、次いで堤防利用が多い。令和元年度と比較すると、合計で1,568人少ない結果である。これは、夏季の利用が大幅に減少したことが原因と考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約156.7万人であり、沿川市区町村人口（約58.4万人）からみた年間平均利用回数は約2.7回／人である。令和元年度と比較して、約14.7万人の増加となっている。これは、釣り、水遊びは令和元年度同様に減少傾向にあるものの、スポーツでの利用が増加したためと思われる。

利用形態別の割合では、「スポーツ」が51%と最も高く、次いで「散策等」の43%、「釣り」の3%、「水遊び」の3%と続いている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が72%と最も高く、次いで「堤防」の22%、「水際」の4%、「水面」の2%と続いている。

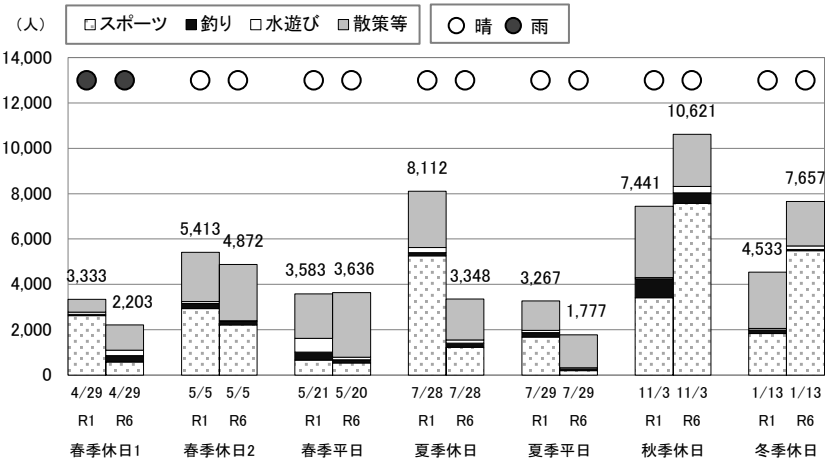


図 Ⅲ.107 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.107 大淀川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	584	806		
	釣り	85	50		
	水遊び	53	41		
	散策等	698	670		
	合計	1,420	1,567		
利用場所別	水面	27	35		
	水際	110	56		
	高水敷	941	1,125		
	堤防	341	350		
	合計	1,420	1,567		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

108. 川内川（せんだいがわ）

川内川における季節ごとの河川利用者数をみると、夏季休日（7月28日）の4,219人が最も多く「スポーツ」で大部分を占めている。これは川内川宮里公園で実施されたサッカー大会とその観戦者の影響が大きい。次いで春季休日2（5月5日）が1,920人が多い。春季休日1は雨のため利用者が少ないと考えられる。夏季は非常に暑い日が続く、夏季平日は利用者が少ないと考えられる。冬季休日は九州地方でも一部では積雪がある等、冷え込んだため利用者が少ないと考えられる。このように年間を通して天候・気温の変動が大きく、それに伴う利用者の変動が大きい。川内川における河川利用形態は、全川を通じて「散策等」が最も多く、次に「スポーツ」利用が多い。「スポーツ」はパークゴルフやサッカー及び水面スポーツ（カヌー、ボート等）が中心である。利用場所は「高水敷」「堤防」の順に多い。また、薩摩川内市街部の堤内地でのマルシェの実施、堤防の草スキー、高水敷の散策といったように、堤防から水際まで一連の利用がされている地域もみられ、水際のアクセスが向上していることが要因として考えられる。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約47.2万人であり、沿川市区町村人口（約16.4万人）からみた年間平均利用回数は約2.9回／人である。令和3年度と比較して、約1.2万人の減少となっている。利用形態別では「散策等」が多い傾向は変わらない。利用場所別では「堤防」の利用者が減少している。

利用形態別の割合では、「散策等」が73%と最も高く、次いで「スポーツ」の19%、「水遊び」及び「釣り」の4%となっている。

利用場所別の割合では、「高水敷」が69%と最も高く、次いで「堤防」の24%、「水際」の3%と続いている。

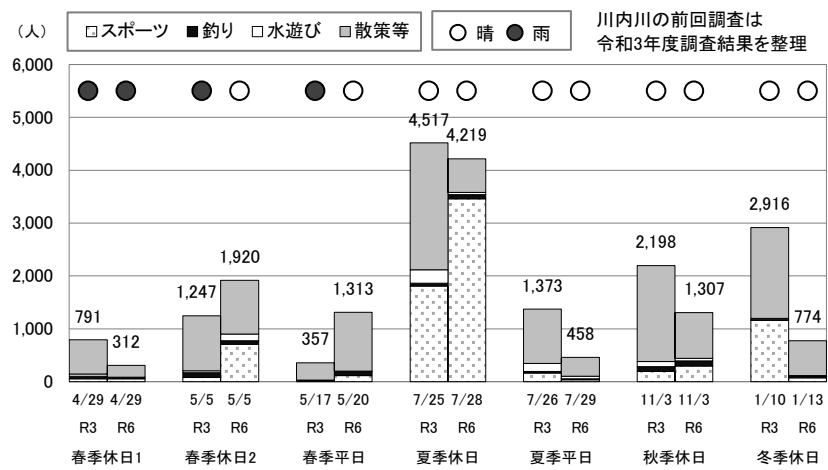


図 Ⅲ.108 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.108 川内川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和3年度	令和6年度	令和3年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	85	91		
	釣り	12	17		
	水遊び	19	17		
	散策等	368	347		
	合計	484	472		
利用場所別	水面	16	14		
	水際	15	20		
	高水敷	288	324		
	堤防	165	114		
	合計	484	472		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

109. 肝属川（きもつきがわ）

肝属川における季節ごとの河川利用者数をみると、春季休日 2（5 月 5 日）の 1,203 人が最も多く、次いで春季休日 1（4 月 29 日）が 633 人と多い。令和 6 年度の調査は、春季休日 1 のみ令和元年度と同様に雨であったことが利用者数に影響したと考えられるが、令和 6 年度は小規模な降雨にとどまったため大きくは減少しなかった可能性がある。一方、猛暑が続いた夏季休日は年間で最も利用者が少なく、次いで夏季平日が少ない。利用形態別にみると、年間を通じて「散策等」の利用が大半を占め、「スポーツ」、「釣り」、「水遊び」の利用はほとんどみられず、令和元年度と比べてもほぼ同様の状況である。

年間河川空間利用者総数（推計）は、約 21.4 万人であり、沿川市区町村人口（約 11.6 万人）からみた年間平均利用回数は約 1.8 回／人である。令和元年度と比較して、約 0.8 万人の増加となっている。

利用形態別の割合では、「散策等」が 98%と最も高く、次いで水質の良好な高山川や始良川を中心とした「水遊び」の 1%、河口部を中心にした「釣り」の 1%、「スポーツ」の 0%と続いている。令和元年度と比較すると、散策等の利用者数が増加した一方、釣りの利用が減少している。

利用場所別の割合では、「堤防」が 69%と最も高く、次いで「高水敷」の 29%、「水際」の 2%、「水面」の 0%と続いている。

肝属川水系においては、一度に多くの人が利用できる場所が限定されること、大規模な交通手段がなく河川へのアクセスは専ら自家用車や自転車等に限られることから、イベントの開催時以外の利用者数は少ない。

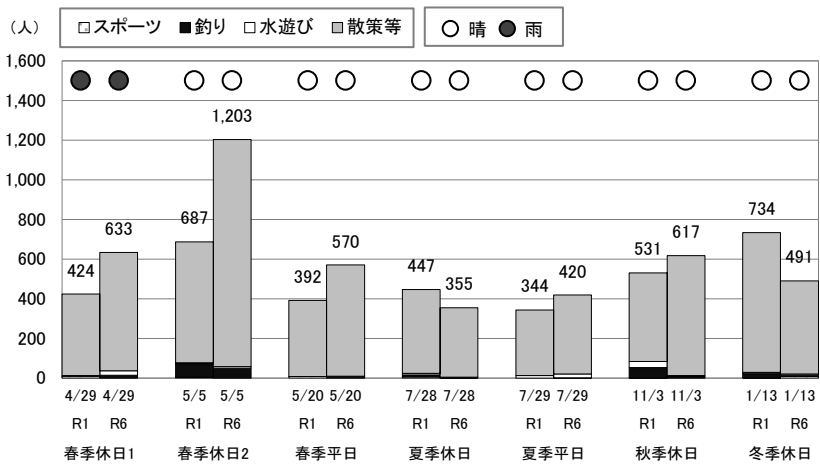


図 Ⅲ.109 各調査日の利用者数

表 Ⅲ.109 肝属川の年間河川空間利用状況

区分	項目	年間推計(千人)		利用状況の割合	
		令和元年度	令和6年度	令和元年度	令和6年度
利用形態別	スポーツ	1	1	0%	0%
	釣り	5	2	3%	1%
	水遊び	3	3	2%	1%
	散策等	197	209	95%	98%
	合計	206	214		
利用場所別	水面	1	0	0%	0%
	水際	8	5	4%	2%
	高水敷	73	63	35%	29%
	堤防	125	147	61%	69%
	合計	206	214		

※表示桁数の関係で文章や表中の計算値が一致しない場合があります。

IV. 資料編

1. 各調査実施日の利用者数一覧表	172
2. 年間の河川利用者数一覧表	182
3. 全国一級水系年間利用者数順位表	185

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者				
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
1 天塩川(北海道)	4/29 休日	晴	500	144	58	4	294	2	60	233	205	
	5/5 休日	晴	611	161	92	2	356	1	93	385	132	
	5/20 平日	晴,雨	151	71	15	0	65	0	15	87	49	
	7/28 休日	雨	263	103	1	0	159	0	1	179	83	
	7/29 平日	雨	98	39	0	0	59	0	0	68	30	
	10/13 休日	晴	255	84	44	2	125	35	11	161	48	
	(調査未実施)	休日										
2 渚滑川	4/29 休日	晴	8	0	0	0	8	0	0	1	7	
	5/5 休日	晴	36	0	6	3	27	26	1	0	9	
	5/20 平日	晴	46	0	0	10	36	5	5	30	6	
	7/28 休日	晴	6	0	0	0	6	0	0	6	0	
	7/29 平日	晴	14	0	0	0	14	0	0	12	2	
	10/14 休日	晴	4	0	4	0	0	1	3	0	0	
	1/13 平日	晴	4	0	0	0	4	0	0	0	4	
3 湧別川	4/29 休日	晴	705	120	45	2	538	0	47	251	407	
	5/5 休日	晴	601	235	27	1	338	1	27	351	222	
	5/20 平日	晴	822	89	55	22	656	0	77	535	210	
	7/28 休日	晴	533	344	51	0	138	25	51	408	49	
	7/29 平日	晴	259	175	8	0	76	0	8	226	25	
	10/14 休日	晴	271	166	12	0	93	0	12	213	46	
	1/13 平日	晴	15	0	0	0	15	0	0	6	9	
4 常呂川	4/29 休日	晴	1,994	479	13	0	1,502	4	9	791	1,190	
	5/5 休日	晴	2,171	822	318	174	857	165	199	1,479	328	
	5/20 平日	晴	1,372	484	75	18	795	42	33	882	415	
	7/28 休日	雨	2,403	1,307	182	46	868	15	195	1,814	379	
	7/29 平日	雨	746	269	8	4	465	4	4	537	201	
	10/14 休日	晴	1,398	638	20	13	727	11	9	974	404	
	1/13 平日	晴	83	1	1	0	81	0	1	19	63	
5 網走川	4/29 休日	晴	348	14	4	2	328	3	3	305	37	
	5/5 休日	晴	331	247	13	7	64	1	19	284	27	
	5/20 平日	晴	279	40	2	18	219	17	3	225	34	
	7/28 休日	晴	908	145	7	36	720	20	23	839	26	
	7/29 平日	雨	370	9	4	86	271	0	90	258	22	
	10/14 休日	晴	294	36	49	0	209	1	48	214	31	
	1/13 平日	晴	439	16	398	2	23	398	2	18	21	
6 留萌川	4/29 休日	晴	47	0	0	0	47	0	0	2	45	
	5/5 休日	晴	66	0	0	0	66	0	0	2	64	
	5/20 平日	晴	12	0	0	0	12	0	0	0	12	
	7/28 休日	雨	27	0	0	0	27	0	0	0	27	
	7/29 平日	雨	5	0	0	0	5	0	0	0	5	
	10/14 休日	晴	23	0	0	2	21	0	2	0	21	
	(調査未実施)	休日										
7 石狩川	4/29.5/5 休日	晴	27,699	16,817	346	592	9,944	270	668	22,105	4,656	
	5/5.6/2 休日	晴	21,933	13,192	570	571	7,600	88	1,053	17,497	3,295	
	5/20 平日	晴	13,595	6,085	105	64	7,341	35	134	9,575	3,851	
	7/28 休日	晴,雨	5,529	2,727	208	111	2,483	126	193	3,977	1,233	
	7/29 平日	雨	1,194	359	5	38	792	32	11	685	466	
	10/13.14 休日	晴	12,774	8,723	325	151	3,575	241	235	9,864	2,434	
	1/13 休日	雪,晴	594	26	391	2	175	387	6	73	128	
8 尻別川	4/29 休日	晴	500	31	304	0	165	0	304	101	95	
	5/5 休日	晴	358	46	97	6	209	11	92	161	94	
	5/20 平日	晴	47	5	11	0	31	8	3	21	15	
	7/21 休日	晴	747	1	25	6	715	25	6	683	33	
	7/22 平日	晴	70	0	13	15	42	16	12	31	11	
	10/14 休日	晴	166	1	36	0	129	33	3	88	42	
	1/13 休日	晴後雪	9	0	0	0	9	0	0	0	9	
9 後志利別川	4/29 休日	晴	262	208	7	0	47	1	6	222	33	
	5/5 休日	晴	181	53	34	0	94	14	20	131	16	
	5/20 平日	雨	71	37	9	0	25	8	1	57	5	
	7/28 休日	雨	99	73	3	0	23	0	3	92	4	
	7/30 平日	晴	76	36	0	0	40	0	0	71	5	
	10/14 休日	晴	141	79	0	0	62	0	0	107	34	
	1/13 休日	雨	36	0	36	0	0	3	33	0	0	
10 鵡川	4/29 休日	晴時々曇	51	2	4	2	43	0	6	38	7	
	5/5 休日	曇時々晴	69	8	3	18	40	0	21	35	13	
	5/20 平日	晴時々曇	32	8	2	0	22	1	1	22	8	
	7/28 休日	曇時々雨	55	38	0	0	17	0	0	48	7	
	7/29 平日	大雨後一時曇	4	0	0	0	4	0	0	0	4	
	10/14 休日	晴後一時曇	51	13	0	0	38	0	0	40	11	
	1/13 休日	晴後曇一時雨、みぞれを伴う	27	10	0	0	17	0	0	18	9	
11 沙流川	4/29 休日	晴時々曇	110	40	0	0	70	0	0	93	17	
	5/5 休日	曇時々晴	88	31	3	0	54	0	3	72	13	
	5/20 平日	晴時々曇	79	35	0	0	44	0	0	61	18	
	7/28 休日	曇時々雨	59	5	0	0	54	0	0	20	39	
	7/29 平日	大雨後一時曇	16	0	0	0	16	0	0	14	2	
	10/14 休日	晴後一時曇	140	85	0	0	55	0	0	114	26	
	1/13 休日	晴後曇一時雨、みぞれを伴う	66	30	2	0	34	0	2	50	14	
12 釧路川	4/29 休日	晴	2,398	145	785	165	1,303	136	814	669	779	
	5/5 休日	曇	1,794	198	517	248	831	182	583	572	457	
	5/20 平日	曇	1,654	621	139	97	797	68	168	902	516	
	7/21 休日	晴時々曇	2,041	659	62	331	989	302	91	1,041	607	
	7/22 平日	晴	1,414	634	25	146	609	142	29	893	350	
	10/14 休日	晴時々曇	2,393	911	97	199	1,186	162	134	1,371	726	
	1/13 休日	曇時々晴	612	41	128	10	433	3	135	209	265	
13 十勝川	4/29 休日	晴	8,171	3,062	125	13	4,971	42	96	5,657	2,376	
	5/5 休日	曇	11,120	4,800	311	9	6,000	12	308	8,607	2,193	
	5/20 平日	曇後晴	3,411	1,209	67	14	2,121	30	51	2,105	1,225	
	7/28 休日	雨	3,120	1,812	75	58	1,175	38	95	2,559	428	
	7/29 平日	雨	5,506	4,014	0	4	1,488	0	4	4,903	599	
	10/14 休日	晴	8,987	2,601	135	4	6,247	50	89	7,185	1,663	
	1/13 休日	曇後晴	1,352	37	13	30	1,272	8	35	546	763	
北海道合計	4/29.5/5 休日	-	42,793	21,062	1,691	780	19,260	458	2,013	30,468	9,854	
	5/5.6/2 休日	-	39,359	19,793	1,991	1,039	16,536	501	2,419	29,576	6,863	
	5/20 平日	-	21,571	8,684	480	243	12,164	214	491	14,502	6,364	
	7/21.28 休日	-	15,790	7,214	614	588	7,374	551	658	11,666	2,915	
	7/22.29.30 平日	-	9,772	5,535	63	293	3,881	194	158	7,698	1,722	
	10/13.14 休日	-	26,897	13,337	722	371	12,467	534	546	20,331	5,486	
	1/13 休日	-	3,237	161	969	44	2,063	799	214	939	1,285	

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
14 岩木川(東北)	4/29 休日	晴	2,233	978	112	31	1,112	9	134	1,539	551
	5/5 休日	晴	1,340	312	172	55	801	7	220	973	140
	5/20 平日	雨	587	202	46	0	339	0	46	396	145
	7/28 休日	雨	501	80	68	13	340	7	74	321	99
	7/29 平日	雨	346	60	24	4	258	3	25	231	87
	11/3 休日	晴	1,175	340	234	36	565	18	270	786	101
	1/13 休日	晴	220	0	0	53	167	0	53	144	23
15 高瀬川	4/29 休日	晴	879	0	45	740	94	35	750	0	94
	5/5 休日	晴	1,772	0	39	1,367	367	58	1,348	0	367
	5/20 平日	曇後小雨	494	0	18	411	65	191	238	0	65
	7/28 休日	曇時々雨	1,439	0	51	1,270	118	206	1,115	0	118
	7/29 平日	雨後曇	973	0	19	823	131	355	487	0	131
	11/3 休日	晴	1,398	0	37	1,186	175	23	1,200	0	175
	1/13 休日	晴	233	0	20	186	27	3	203	0	27
16 馬淵川	4/29 休日	晴	1,143	280	35	2	826	0	37	451	655
	5/5 休日	晴	991	196	14	19	762	0	33	399	559
	5/20 平日	晴	365	49	19	2	295	0	21	103	241
	7/28 休日	雨	1,004	209	7	0	788	0	7	268	729
	7/29 平日	雨	279	22	4	0	253	0	4	57	218
	11/3 休日	晴	722	96	21	3	602	0	24	160	538
	1/13 休日	晴	411	8	7	0	396	0	7	50	354
17 北上川	4/29 休日	晴	33,636	4,608	571	230	28,227	171	630	23,366	9,469
	5/5 休日	晴	24,153	2,866	528	753	20,006	212	1,069	10,618	12,254
	5/20 平日	雨	3,955	278	154	62	3,461	61	155	1,621	2,118
	7/28,8/4 休日	雨	11,194	2,608	268	94	8,224	93	269	5,487	5,345
	7/29 平日	雨晴	6,285	313	264	256	5,452	190	330	2,028	3,737
	11/3 休日	晴	13,462	2,015	611	114	10,722	65	660	5,050	7,687
	1/13 休日	晴	6,375	817	27	29	5,502	11	45	2,486	3,833
18 鳴瀬川	4/29 休日	晴	1,173	805	74	7	287	23	58	853	239
	5/5 休日	晴	351	13	90	16	232	19	87	70	175
	5/20 平日	雨	256	0	44	0	212	0	44	129	83
	7/28 休日	晴	546	372	77	10	87	16	71	377	82
	7/29 平日	晴	662	0	34	4	624	5	33	508	116
	11/3 休日	晴	2,163	1,952	36	2	173	10	28	1,999	126
	1/13 休日	晴	308	5	4	0	299	0	4	59	245
19 名取川	4/29 休日	晴	6,629	617	109	127	5,776	9	227	1,761	4,632
	5/5 休日	晴	9,813	1,473	158	141	8,041	181	118	3,040	6,474
	5/20 平日	雨	1,524	51	12	4	1,457	0	16	387	1,121
	7/28 休日	晴	5,363	1,654	68	64	3,577	19	113	2,141	3,090
	7/29 平日	晴	2,073	137	45	26	1,865	6	65	512	1,490
	11/3 休日	晴	5,053	1,643	24	16	3,370	3	37	2,318	2,695
	1/13 休日	晴	3,062	520	4	37	2,501	0	41	887	2,134
20 阿武隈川	4/29 休日	晴	4,570	1,957	525	31	2,057	66	490	2,635	1,378
	5/5 休日	晴	5,400	1,756	562	74	3,008	70	566	3,183	1,581
	5/20 平日	雨	1,798	15	26	0	1,757	8	18	666	1,106
	7/28 休日	晴	2,153	893	223	17	1,020	41	199	1,120	793
	7/29 平日	晴	1,783	140	50	76	1,517	7	119	355	1,302
	11/3 休日	晴	3,678	1,608	178	73	1,819	78	173	2,576	851
	1/13 休日	晴	2,818	834	15	505	1,464	47	473	1,160	1,138
21 米代川	4/29 休日	晴	2,531	44	761	43	1,683	180	624	530	1,197
	5/5 休日	晴	2,117	66	639	74	1,338	114	599	430	974
	5/20 平日	曇	1,240	12	144	17	1,067	32	129	224	855
	8/18 休日	晴	2,506	14	428	87	1,977	89	426	375	1,616
	8/19 平日	晴	1,263	88	223	5	947	35	193	370	665
	11/3 休日	晴	1,144	22	201	2	919	0	203	441	500
	1/13 休日	晴	470	33	12	0	425	0	12	38	420
22 雄物川	4/29 休日	晴	2,123	313	150	25	1,635	7	168	1,582	366
	5/5 休日	晴	3,099	446	177	43	2,433	22	198	2,211	668
	5/20 平日	雨	1,431	113	98	42	1,178	0	140	861	430
	8/18,25 休日	雨晴	1,435	282	215	35	903	31	219	747	438
	8/19,26 平日	晴	1,839	161	123	28	1,527	30	121	757	931
	11/3 休日	晴	2,109	684	360	4	1,061	256	108	1,329	416
	1/13 休日	晴	588	2	8	1	577	0	9	328	251
23 子吉川	4/29 休日	晴	1,120	143	139	40	798	49	130	513	428
	5/5 休日	晴	1,269	73	151	180	865	219	112	326	612
	5/20 平日	晴	620	109	87	26	398	81	32	358	149
	8/18 休日	雨	2,033	52	754	159	1,068	78	835	339	781
	8/19 平日	雨	691	49	122	45	475	139	28	270	254
	11/3 休日	雨	418	69	71	12	266	3	80	118	217
	1/13 休日	晴	95	0	0	0	95	0	0	84	11
24 最上川	4/29 休日	晴	8,098	1,120	402	360	6,216	375	387	6,494	842
	5/5 休日	晴	6,107	1,066	556	721	3,764	789	488	3,970	860
	5/20 平日	雨	1,083	128	47	114	794	123	38	700	222
	7/28,10/21 休日	晴曇雨	2,505	847	239	285	1,134	349	175	1,322	659
	7/29,10/21 平日	晴	2,337	237	227	344	1,529	299	272	907	859
	11/3 休日	晴	4,375	954	280	560	2,581	526	314	2,840	695
	1/13 休日	晴曇雨	499	36	6	137	320	135	8	125	231
25 赤川	4/29 休日	晴	1,260	356	74	0	830	35	39	881	305
	5/5 休日	晴	1,031	468	15	0	548	2	13	863	153
	5/20 平日	雨	252	111	2	0	139	0	2	179	71
	8/25 休日	雨	725	452	8	0	265	2	6	632	85
	8/26 平日	晴	207	79	2	0	126	0	2	158	47
	11/3 休日	晴	801	211	2	0	588	0	2	652	147
	1/13 休日	雨	11	0	0	0	11	0	0	6	5
東北合計	4/29 休日	-	65,395	11,221	2,997	1,636	49,541	959	3,674	40,605	20,156
	5/5 休日	-	57,443	8,735	3,101	3,443	42,165	1,693	4,851	26,083	24,817
	5/20 平日	-	13,605	1,068	697	678	11,162	496	879	5,624	6,606
	7/28,8/4,18,25,10/20 休日	-	31,404	7,463	2,406	2,034	19,501	931	3,509	13,129	13,835
	7/29,8/19,26,10/21 平日	-	18,738	1,286	1,137	1,611	14,704	1,069	1,679	6,153	9,837
	11/3 休日	-	36,498	9,594	2,055	2,008	22,841	982	3,099	18,269	14,148
	1/13 休日	-	15,090	2,255	103	948	11,784	196	855	5,367	8,672

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
26 久慈川(関東)	5/3 休日	晴	2,516	928	143	319	1,126	23	439	1,690	364
	5/5 休日	晴	2,991	81	322	249	2,339	144	427	1,894	526
	5/20 平日	雨後晴	349	6	54	17	272	16	55	174	104
	7/28 休日	晴	1,392	176	55	267	894	63	259	800	270
	7/29 平日	晴	250	14	37	3	196	0	40	121	89
	11/3 休日	晴	1,347	203	166	25	953	20	171	591	565
	1/13 休日	晴	1,526	694	53	8	771	0	61	972	493
	5/3 休日	晴	6,569	1,470	929	710	3,460	715	924	3,060	1,870
27 那珂川	5/5 休日	晴	9,713	1,276	2,104	1,832	4,501	1,968	1,968	3,471	2,306
	5/20 平日	雨後曇後晴	1,468	6	363	20	1,079	336	47	582	503
	7/28 休日	曇時々晴	7,046	3,309	972	413	2,352	536	849	3,658	2,003
	7/29 平日	曇後晴	3,045	714	564	226	1,541	177	613	1,240	1,015
	11/3 休日	晴	6,486	2,223	1,330	416	2,517	987	759	2,810	1,930
	1/13 休日	晴	4,643	2,235	609	40	1,759	280	369	2,328	1,666
	4/29 休日	曇晴	153,786	79,250	8,518	1,982	64,035	2,391	20,203	103,254	27,939
	5/5 休日	曇晴	179,427	57,566	12,452	6,336	103,072	5,812	18,214	111,489	43,913
28 利根川	5/20 平日	晴,雨後曇,雨	17,532	2,925	1,503	331	12,774	592	1,427	5,992	9,522
	7/28 休日	雨後晴,晴	107,533	49,662	7,987	4,992	44,893	6,806	6,173	76,522	18,032
	7/29 平日	晴	29,683	10,252	1,640	1,247	16,544	1,462	1,425	17,037	9,759
	11/3 休日	晴	139,367	52,524	11,095	2,131	73,618	3,850	9,377	82,603	43,539
	1/13 休日	晴	73,616	31,010	1,767	532	40,309	528	1,770	48,547	22,771
	4/29 休日	曇晴	24,822	6,718	1,174	189	16,741	991	12,465	5,960	5,406
	5/5 休日	曇晴	30,024	9,817	2,665	768	16,774	2,565	6,105	12,794	8,560
	5/20 平日	晴,雨	2,527	476	308	48	1,695	205	336	1,020	966
28-1 利根川本川	7/28,8/25 休日	雨後晴,晴	17,961	6,259	926	570	10,206	411	1,085	13,638	2,827
	7/29,8/26 平日	晴	7,656	2,178	346	316	4,816	345	317	5,239	1,755
	11/3 休日	晴	29,207	6,987	1,329	571	20,320	476	1,424	21,207	6,100
	1/13 休日	晴	16,902	5,251	208	138	11,305	150	196	12,656	3,900
	4/29 休日	晴	10,261	229	5,097	746	4,189	840	5,003	1,013	3,405
	5/5 休日	晴	15,084	309	7,048	2,230	5,497	1,723	7,555	1,116	4,690
	5/20 平日	晴	1,692	34	860	82	716	190	752	110	640
	7/28 休日	晴	8,663	931	2,466	2,116	3,150	2,335	2,247	1,673	2,408
28-2 常陸利根川	7/29 平日	晴	2,082	142	589	377	974	277	689	292	824
	11/3 休日	晴	10,755	219	4,729	664	5,143	677	4,716	1,615	3,747
	1/13 休日	晴	5,352	391	1,196	178	3,587	137	1,237	1,780	2,198
	4/29 休日	晴	5,616	669	899	60	3,987	53	907	1,035	3,622
	5/5 休日	晴	4,649	93	851	129	3,575	157	823	1,108	2,561
	5/20 平日	雨	577	39	92	6	441	11	87	110	370
	7/28 休日	晴	2,473	672	344	551	907	625	270	860	719
	7/29 平日	晴	523	18	35	57	413	56	36	48	383
28-3 小貝川	11/3 休日	晴	6,849	1,588	797	22	4,442	44	776	2,326	3,703
	1/13 休日	晴	1,424	166	27	1	1,230	0	28	242	1,154
	4/29 休日	晴	12,419	3,334	617	140	8,327	226	531	9,836	1,826
	5/5 休日	晴	36,169	8,918	791	1,529	24,931	318	2,002	30,687	3,162
	5/20 平日	雨	1,430	244	90	35	1,061	24	101	767	538
	7/28 休日	晴	13,653	6,497	1,307	976	4,873	1,037	1,246	10,188	1,181
	7/29 平日	晴	3,991	2,309	377	69	1,236	295	151	3,041	504
	11/3 休日	晴	15,918	7,443	491	72	7,913	67	496	13,486	1,870
28-4 鬼怒川	1/13 休日	晴	9,108	4,437	21	18	4,633	2	36	7,366	1,704
	4/29 休日	晴	59,942	45,860	422	746	12,914	123	1,045	50,638	8,136
	5/5 休日	晴	63,368	30,434	477	1,098	31,359	367	1,208	45,093	16,700
	5/20 平日	雨	5,298	698	90	115	4,395	130	75	1,563	3,530
	7/28 休日	晴	45,918	24,205	2,792	580	18,341	2,160	1,212	34,836	7,710
	7/29 平日	晴	10,232	3,801	239	335	5,857	403	171	4,724	4,934
	11/3 休日	晴	54,470	25,504	3,394	685	24,887	2,469	1,610	30,506	19,885
	1/13 休日	晴	28,333	14,807	150	117	13,259	120	147	17,663	10,403
28-5 江戸川	4/29 休日	晴	5,171	711	161	86	4,213	90	157	1,243	3,681
	5/5 休日	晴	8,972	1,779	364	542	6,287	496	410	3,502	4,564
	5/20 平日	雨	2,405	32	43	43	2,287	18	68	67	2,252
	7/28 休日	晴	3,228	1,195	39	188	1,806	162	65	1,312	1,689
	7/29 平日	晴	741	11	4	59	667	53	10	52	626
	11/3 休日	晴	7,517	1,010	295	109	6,103	105	299	1,414	5,699
	1/13 休日	晴	4,505	2,420	152	7	1,926	44	115	2,559	1,787
	4/29 休日	晴	13,754	2,464	139	13	11,138	66	86	12,188	1,414
28-6 中・綾瀬川	5/5 休日	晴	6,127	3,200	152	30	2,745	107	75	4,735	1,210
	5/20 平日	雨後曇	2,031	543	20	1	1,467	14	7	1,028	982
	7/28 休日	晴	9,551	5,868	87	11	3,585	74	24	8,346	1,107
	7/29 平日	晴	2,327	753	31	27	1,516	15	43	1,743	526
	11/3 休日	晴	10,538	7,212	45	7	3,274	7	45	8,321	2,165
	1/13 休日	晴	4,792	2,574	7	1	2,210	0	8	3,527	1,257
	4/29 休日	晴	21,801	19,265	9	2	2,525	2	9	21,341	449
	5/5 休日	晴	15,034	3,016	104	10	11,904	79	35	12,454	2,466
28-7 渡良瀬川	5/20 平日	晴	1,572	859	0	1	712	0	1	1,327	244
	7/28 休日	晴	6,086	4,035	26	0	2,025	2	24	5,669	390
	7/29 平日	晴	2,132	1,040	19	7	1,066	18	8	1,898	208
	11/3 休日	晴	4,113	2,561	15	1	1,537	5	11	3,728	369
	1/13 休日	晴	3,200	964	6	72	2,158	75	3	2,754	369
	4/29 休日	晴,曇	125,933	77,206	2,521	686	45,521	320	2,886	97,653	25,074
	5/5 休日	晴	164,684	100,101	1,116	1,659	61,808	762	2,013	139,517	22,392
	5/20 平日	晴,雨後曇	11,826	4,487	177	159	7,003	157	179	7,557	3,933
28-8 烏・神流川	7/28 休日	晴,薄曇	78,088	53,184	391	590	23,922	543	439	61,587	15,518
	7/29 平日	晴,薄曇後一時晴	15,611	7,716	127	67	7,701	78	116	11,218	4,199
	11/3 休日	晴,快晴	97,526	62,875	421	290	33,939	218	494	82,378	14,436
	1/13 休日	晴,快晴	65,237	42,810	210	109	22,108	186	133	53,264	11,654
	4/29 休日	晴	120,967	55,907	1,447	1,805	61,808	507	2,746	88,863	28,852
	5/5 休日	晴	107,606	49,024	1,900	2,675	54,007	642	3,933	73,808	29,223
	5/20 平日	雨	24,437	1,946	489	176	21,825	259	406	6,538	17,233
	7/28 休日	晴	80,429	51,439	430	1,028	27,532	540	917	64,112	14,859
29 荒川	7/29 平日	晴	18,935	4,987	340	1,304	12,304	248	1,396	8,496	8,795
	11/3 休日	晴	78,474	38,524	1,161	696	38,094	105	1,751	53,970	22,647
	1/13 休日	晴	69,700	29,203	336	329	39,832	56	609	38,718	30,317
	4/29 休日	晴	15,508	3,571	129	203	11,605	171	161	7,590	7,586
	5/5 休日	晴	19,409	4,629	73	467	14,241	340	199	12,165	6,705
	5/20 平日	雨	5,471	562	10	227	4,672	220	17	1,096	4,139
	7/28 休日	晴	8,870	3,041	28	289	5,512	117	200	3,912	4,641
	7/29 平日	晴	4,450	554	5	74	3,816	74	5	1,318	3,053
30 多摩川	11/3 休日	晴	17,872	3,704	104	438	13,626	407	135	8,124	9,206
	1/13 休日	晴	19,574	3,774	29	46	15,725	45	30	7,346	12,153
	4/29 休日	晴	15,508	3,571	129	203	11,605	171	161	7,590	7,586
	5/5 休日	晴	19,409	4,629	73	467	14,241	340	199	12,165	6,705
	5/20 平日	雨	5,471	562	10	227	4,672	220	17	1,096	4,139
	7/28 休日	晴	8,870	3,041	28	289	5,512	117	200	3,912	4,641
	7/29 平日	晴	4,450	554	5	74	3,816	74	5	1,318	3,053
	11/3 休日	晴	17,872	3,704	104	438	13,626	407	135	8,124	9,

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
32 相模川	4/29 休日	晴	5,075	2,846	293	115	1,822	94	314	3,897	770
	5/5 休日	晴	3,334	1,560	299	311	1,164	281	329	2,359	365
	5/20 平日	雨	1,121	33	113	104	871	40	177	327	577
	7/28 休日	晴	3,853	2,161	186	348	1,158	351	183	2,644	675
	7/29 平日	晴	896	109	91	122	574	122	91	380	303
	11/3 休日	晴	3,441	839	368	108	2,127	107	369	2,001	965
	1/13 休日	晴	3,150	1,450	198	134	1,368	102	230	2,009	809
	4/29 休日	晴	13,065	5,773	69	80	7,143	73	104	9,807	3,082
	5/5 休日	晴	13,467	7,557	54	129	5,727	467	154	10,135	2,711
33 富士川	5/20 平日	晴	1,707	250	3	5	1,449	0	8	1,219	480
	7/28 休日	晴	10,105	6,930	218	307	2,650	531	412	8,230	932
	7/29 平日	晴	3,179	1,736	23	50	1,370	58	61	2,702	358
	11/3 休日	晴	10,290	6,659	10	5	3,616	1	15	8,839	1,435
	1/13 休日	晴	7,643	4,383	13	77	3,170	4	87	6,507	1,046
	4/29.5/3 休日	-	443,420	226,951	14,050	5,899	196,520	4,293	27,776	315,814	95,537
	5/5 休日	-	500,633	221,794	18,320	13,659	246,860	10,417	27,238	354,837	108,141
	5/20 平日	-	63,911	10,215	2,712	1,039	49,945	1,620	2,316	23,485	36,491
	7/28.8/25 休日	-	297,315	169,901	10,268	8,234	108,913	9,487	9,432	221,465	56,930
関東合計	7/29.8/26 平日	-	76,048	26,083	2,827	3,093	44,046	2,219	3,747	42,512	27,572
	11/3 休日	-	354,805	167,551	14,655	4,109	168,489	5,694	13,071	241,317	94,723
	1/13 休日	-	245,090	115,559	3,215	1,275	125,042	1,201	3,288	159,691	80,910
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
34 荒川(北陸)	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
	(対象外)										
35 阿賀野川	4/29 休日	晴	7,384	1,602	208	134	5,440	80	262	6,208	834
	5/5 休日	晴	9,574	1,207	165	224	7,978	169	220	8,305	880
	5/20 平日	雨	1,591	27	68	29	1,467	21	76	1,083	411
	7/28 休日	雨晴	7,462	1,901	629	205	4,727	342	492	5,322	1,306
	7/29 平日	晴	2,811	139	137	72	2,463	52	157	1,960	642
	11/3 休日	晴	4,194	1,405	209	81	2,499	51	239	3,488	416
	1/13 休日	雨	407	15	6	17	369	1	22	304	80
	4/29 休日	晴	23,652	7,446	548	622	15,036	569	609	17,091	5,385
	5/5 休日	晴	35,588	6,414	1,158	1,362	26,654	1,117	1,463	19,928	13,080
36 信濃川	5/20 平日	雨晴後曇	6,930	914	71	30	5,915	67	67	4,827	1,969
	7/28.8/4 休日	晴・雨晴	17,385	9,795	280	397	6,912	447	240	12,810	3,888
	7/29 平日	晴曇一時雨	9,016	874	341	630	7,171	663	308	4,915	3,130
	11/3 休日	晴	20,181	3,860	214	623	15,483	623	215	15,127	4,216
	1/13 休日	雨雨後曇晴	5,453	2,208	60	106	3,079	0	166	3,197	2,090
	4/29 休日	晴	1,083	53	9	29	992	0	38	204	841
	5/5 休日	晴	998	14	29	98	857	18	109	178	693
	5/20 平日	くもり	308	8	0	2	298	0	2	44	262
	8/4 休日	晴	480	76	2	49	353	20	31	141	288
37 関川	7/29 平日	晴	214	25	1	0	188	0	1	29	184
	11/3 休日	晴	787	11	61	1	714	1	61	64	661
	1/13 休日	雪	83	0	1	2	80	3	0	3	77
	4/29 休日	晴	133	8	2	11	112	0	13	41	79
	5/5 休日	晴	360	1	27	10	322	7	30	241	82
	5/20 平日	雨	29	0	10	4	15	0	14	2	13
	7/28 休日	晴	275	145	63	34	33	25	72	162	16
	7/29 平日	晴	92	0	60	10	22	48	22	14	8
	11/3 休日	晴	168	0	0	47	121	3	44	29	92
38 姫川	1/13 休日	曇	17	0	0	6	11	0	6	3	8
	4/29 休日	晴	1,577	1,014	199	0	364	3	196	1,357	21
	5/5 休日	晴	1,314	756	38	5	515	7	37	1,246	24
	5/20 平日	雨後曇	287	231	10	0	46	0	10	277	0
	7/28 休日	晴	383	169	0	58	156	0	58	321	4
	7/29 平日	晴	231	156	4	29	42	0	33	185	13
	11/3 休日	晴	2,271	1,178	0	4	1,089	0	4	2,247	20
	1/13 休日	雨後晴	24	0	0	0	24	0	0	12	12
	(調査未実施)	休日	3,330	885	0	94	2,351	0	94	2,175	1,061
40 常願寺川	4/29 休日	晴	4,017	517	61	7	3,432	9	59	2,682	1,267
	5/5 休日	晴	7,044	3,120	52	157	3,715	123	86	5,738	1,097
	5/20 平日	晴	1,124	268	6	2	848	2	6	719	397
	7/28 休日	晴	2,523	1,073	12	349	1,089	0	361	1,571	591
	7/29 平日	晴	940	210	0	158	572	145	13	558	224
	11/4 休日	晴			0			0			
	(調査未実施)	休日									
	4/29 休日	晴	3,302	468	27	300	2,507	68	259	1,729	1,246
	5/5 休日	晴	2,801	769	80	74	1,878	45	109	1,541	1,106
41 神通川	5/20 平日	晴	1,666	363	135	134	1,034	90	179	877	520
	7/28 休日	晴	2,077	366	578	30	1,103	487	121	1,076	393
	7/29 平日	晴	1,563	205	322	7	1,029	216	113	787	447
	11/4 休日	晴	2,296	391	129	17	1,759	41	105	1,382	768
	(調査未実施)	休日									
	4/29 休日	晴	1,249	766	65	24	394	30	59	991	169
	5/5 休日	晴	1,300	564	64	84	588	17	131	975	177
	5/20 平日	晴	811	336	100	0	375	16	84	397	314
	7/28 休日	晴	1,509	699	275	191	344	334	132	834	209
42 庄川	7/29 平日	晴	884	341	233	16	294	82	167	572	63
	11/4 休日	晴	1,631	836	128	0	667	104	24	1,101	402
	(調査未実施)	休日									
	4/29 休日	晴	1,372	628	176	2	566	6	172	734	460
	5/5 休日	晴	928	207	127	0	594	0	127	251	550
	5/20 平日	晴	334	66	11	0	257	1	10	120	203
	7/28 休日	晴	573	76	280	0	217	23	257	116	177
	7/29 平日	晴	343	60	67	10	206	32	45	82	184
	11/4 休日	晴	752	335	98	0	319	12	86	390	264
43 小矢部川	(調査未実施)	休日									
	4/29 休日	晴	1,617	148	37	47	1,385	10	74	757	776
	5/5 休日	晴	1,532	103	47	154	1,228	2	200	984	346
	5/20 平日	晴	483	40	2	4	437	3	3	219	258
	7/28 休日	晴	1,624	995	42	11	576	20	33	1,242	329
	7/29 平日	晴	450	52	4	9	385	2	11	299	138
	11/3 休日	晴	772	112	47	14	599	7	54	355	356
	1/13 休日	雨	280	60	2	0	218	0	2	181	97
	(調査未実施)	休日									
44 手取川	4/29 休日	晴	1,617	148	37	47	1,385	10	74	757	776
	5/5 休日	晴	1,532	103	47	154	1,228	2	200	984	346
	5/20 平日	晴	483	40	2	4	437	3	3	219	258
	7/28 休日	晴	1,624	995	42	11	576	20	33	1,242	329
	7/29 平日	晴	450	52	4	9	385	2	11	299	138
	11/3 休日	晴	772	112	47	14	599	7	54	355	356
	1/13 休日	雨	280	60	2	0	218	0	2	181	97
	(調査未実施)	休日									
	4/29 休日	晴	1,617	148	37	47	1,385	10	74	757	776

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
45 梯川	4/29 休日	晴	247	1	36	41	169	21	57	8	161
	5/5 休日	晴	879	141	399	41	298	170	410	1	298
	5/20 平日	晴	1,105	11	153	85	856	47	201	124	733
	7/28 休日	晴	862	0	470	32	360	128	374	0	360
	7/29 平日	晴	169	65	12	0	92	37	10	71	51
	11/3 休日	晴	299	0	97	16	186	5	108	0	186
	1/13 休日	雨	306	0	7	0	299	0	7	136	163
	4/29 休日	-	45,633	12,651	1,368	1,217	30,397	796	1,798	31,802	11,239
	5/5 休日	-	62,318	13,296	2,186	2,209	44,627	1,675	2,922	39,388	18,333
	5/20 平日	-	14,666	2,264	566	290	11,548	247	652	8,689	5,080
北陸合計	7/28,8/4 休日	-	35,153	15,295	2,631	1,356	15,870	1,826	2,171	23,595	7,561
	7/29 平日	-	16,713	2,127	1,181	941	12,464	1,277	880	9,472	5,084
	11/3,4 休日	-	36,681	9,013	983	897	25,787	847	1,034	26,358	8,442
	1/13 休日	-	6,570	2,283	76	131	4,080	4	203	3,836	2,527
	4/29 休日	晴	4,271	253	22	328	3,668	61	321	1,700	2,189
	5/5 休日	晴	8,910	317	14	305	8,274	0	319	5,614	2,977
	5/20 平日	雨	1,256	0	0	0	1,256	0	0	327	929
46 狩野川(中部)	7/28 休日	晴	11,793	1,314	58	308	10,113	295	250	4,743	6,505
	7/29 平日	晴	1,536	81	4	149	1,302	45	142	287	1,062
	11/3 休日	晴	2,983	124	14	79	2,766	9	84	569	2,321
	1/13 休日	晴	3,970	298	8	48	3,616	10	46	1,727	2,187
	4/29 休日	曇	13,007	4,721	0	100	8,186	0	100	6,805	6,102
	5/5 休日	晴	39,125	22,480	1	300	16,344	48	253	37,123	1,701
	5/21 平日	晴	6,614	2,942	0	281	3,391	4	277	4,510	1,823
	7/28 休日	晴	13,967	7,006	16	1,558	5,387	585	989	10,822	1,571
	7/29 平日	晴	2,578	956	38	218	1,366	210	46	1,606	716
	11/4 休日	晴	11,765	7,932	23	9	3,801	7	25	9,400	2,333
47 安倍川	1/13 休日	晴	6,756	3,419	3	50	3,284	6	47	4,645	2,058
	4/29 休日	曇	10,794	7,036	23	39	3,696	43	19	8,934	1,798
	5/5 休日	晴	9,042	5,587	0	6	3,449	0	6	6,836	2,200
	5/21 平日	晴	3,851	2,522	0	22	1,307	19	3	3,267	562
	7/28 休日	晴	8,412	5,706	1	0	2,705	0	1	7,820	591
	7/29 平日	晴	1,690	844	0	6	840	0	6	1,402	282
	11/4 休日	晴	7,695	5,586	0	5	2,104	0	5	6,604	1,086
	1/13 休日	晴	5,514	3,565	5	19	1,925	0	24	4,668	822
	4/29 休日	晴	567	58	83	84	342	12	155	208	192
	5/5 休日	晴	768	0	98	122	548	19	201	262	286
49 菊川	5/20 平日	雨	381	195	15	5	166	5	15	208	153
	7/28 休日	晴	494	0	85	259	150	162	182	40	110
	7/29 平日	晴	139	0	26	32	81	20	38	17	64
	11/3 休日	晴	509	0	99	28	382	5	122	17	365
	1/13 休日	晴	194	0	11	44	139	26	29	1	138
	4/29 休日	晴	6,547	2,001	378	401	3,767	323	456	4,070	1,698
	5/5 休日	晴	9,560	2,198	503	1,176	5,683	872	807	5,767	2,114
	5/20 平日	晴 雨	2,577	1,028	83	57	1,409	86	54	1,657	780
	7/28 休日	晴	4,445	1,577	218	583	2,067	508	293	2,830	814
	7/29 平日	晴	1,653	256	164	383	850	360	187	640	466
50 天竜川	11/3,4 休日	晴	5,087	2,538	25	281	2,243	222	84	3,515	1,266
	1/13 休日	晴	3,616	1,165	228	178	2,045	92	314	1,952	1,258
	4/29 休日	曇	4,402	448	1,098	260	2,596	134	1,224	2,414	630
	5/5 休日	晴	5,921	1,039	103	1,626	3,153	211	1,518	3,746	446
	5/20 平日	曇	447	6	5	9	427	1	13	123	310
	8/4 休日	晴	4,187	1,407	425	1,491	864	908	1,008	1,909	362
	8/5 平日	晴	505	59	28	238	180	100	166	201	38
	11/3 休日	晴	2,376	1,187	173	23	993	8	188	1,868	312
	1/13 休日	晴	327	32	13	11	271	8	16	166	137
	4/29 休日	曇	7,762	3,942	124	335	3,361	51	408	6,049	1,254
52 矢作川	5/5 休日	晴	11,185	6,065	131	472	4,517	239	364	9,391	1,191
	5/20 平日	曇	2,056	102	12	67	1,875	20	59	1,109	868
	8/4 休日	晴	12,942	10,468	114	395	1,965	160	349	11,680	753
	8/5 平日	晴	1,939	145	153	206	1,435	5	354	736	844
	11/3 休日	晴	9,276	3,962	59	155	5,100	152	62	8,155	907
	1/13 休日	晴	2,729	564	20	44	2,101	33	31	1,702	963
	4/29 休日	雨	15,039	6,948	26	57	8,008	4	79	13,469	1,487
	5/5 休日	晴	15,897	5,356	109	107	10,325	33	183	14,251	1,430
	5/20 平日	雨	4,503	1,893	10	16	2,584	0	26	3,347	1,130
	7/28 休日	晴	10,922	7,710	75	173	2,964	172	76	9,859	815
53 庄内川	7/29 平日	晴	3,906	2,064	23	22	1,797	0	45	3,276	585
	11/3 休日	晴	19,669	8,665	243	298	10,463	17	524	16,794	2,334
	1/13 休日	晴	5,819	3,129	46	48	2,596	0	94	4,909	816
	4/29 休日	雨	32,092	11,792	447	1,176	18,677	573	1,050	26,324	4,145
	5/5 休日	晴	66,937	15,771	1,136	2,588	47,442	1,800	1,924	56,628	6,585
	5/20 平日	雨	8,666	1,950	149	389	6,178	355	183	6,059	2,069
	7/28 休日	晴	29,212	17,805	305	1,745	9,357	1,459	591	24,630	2,532
	7/29 平日	晴	6,291	1,656	107	858	3,670	757	208	4,123	1,203
	11/3 休日	晴	67,080	16,518	1,518	201	48,843	131	1,588	57,430	7,931
	1/13 休日	雨 晴	24,310	10,270	294	355	13,391	117	532	20,445	3,216
54-1 木曾川本川	4/29 休日	雨	25,447	9,092	122	698	15,535	305	515	22,012	2,615
	5/5 休日	晴	54,636	12,927	537	1,330	39,842	956	911	49,551	3,218
	5/20 平日	雨	6,253	1,602	59	48	4,544	39	68	4,854	1,292
	7/28 休日	晴	17,962	11,955	40	497	5,470	363	174	15,894	1,531
	7/29 平日	晴	4,283	1,457	23	294	2,509	224	93	3,386	580
	11/3 休日	晴	56,159	13,877	800	107	41,375	34	873	50,663	4,589
	1/13 休日	雨 晴	17,539	6,426	152	161	10,800	17	296	15,171	2,055
	4/29 休日	雨	5,433	2,455	244	446	2,288	241	449	3,704	1,039
	5/5 休日	晴	8,276	1,814	311	965	5,186	623	653	4,466	2,534
	5/20 平日	雨	1,479	265	78	336	800	310	104	678	387
54-2 長良川	7/28 休日	晴	8,914	5,155	103	1,172	2,484	1,011	264	7,200	439
	7/29 平日	晴	1,282	161	39	515	567	465	89	416	312
	11/3 休日	晴	6,889	2,158	393	64	4,274	42	415	5,881	551
	1/13 休日	雨 晴	5,667	3,796	19	62	1,790	32	49	4,740	846
	4/29 休日	雨	1,212	245	81	32	854	27	86	608	491
	5/5 休日	晴	4,025	1,030	288	293	2,414	221	360	2,611	833
	5/20 平日	雨	934	83	12	5	834	6	11	527	390
	7/28 休日	晴	2,336	695	162	76	1,403	85	153	1,536	562
	7/29 平日	晴	726	38	45	49	594	68	26	321	311
	11/3 休日	晴	4,032	483	325	30	3,194	55	300	886	2,791
54-3 揖斐川	1/13 休日	雨 晴	1,104	48	123	132	801	68	187	534	315

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
55 鈴鹿川	4/29 休日	雨	662	316	4	19	323	4	19	551	88
	5/5 休日	晴	3,869	2,254	256	95	1,264	111	240	3,301	217
	5/20 平日	雨	330	61	71	2	196	14	59	194	63
	7/28 休日	晴	1,277	803	80	142	252	83	139	1,023	32
	7/29 平日	晴	209	29	0	34	146	21	13	142	33
	11/3 休日	晴	2,237	1,480	52	63	642	6	109	1,989	133
	1/13 休日	晴	1,014	648	12	4	350	0	16	857	141
56 雲出川	4/29 休日	雨	125	3	30	18	74	0	48	26	51
	5/5 休日	晴	314	0	30	2	282	7	25	49	233
	5/20 平日	雨	85	0	17	0	68	0	17	13	55
	7/28 休日	晴	182	3	61	9	109	22	48	54	58
	7/29 平日	晴	106	0	30	0	76	0	30	34	42
	11/3 休日	晴	804	0	7	0	797	0	7	738	59
	1/13 休日	晴	101	8	5	2	86	3	4	62	32
57 櫛田川	4/29 休日	雨	237	2	4	88	143	0	92	11	134
	5/5 休日	晴	522	0	101	157	264	155	103	20	244
	5/20 平日	雨	112	2	6	2	102	0	8	13	91
	7/28 休日	晴	310	0	78	110	122	104	84	5	117
	7/29 平日	晴	141	0	18	39	84	37	20	19	65
	11/3 休日	晴	279	0	16	4	259	0	20	17	242
	1/13 休日	晴	171	2	4	0	165	4	0	42	125
58 宮川	4/29 休日	雨	1,372	417	31	27	897	27	31	922	392
	5/5 休日	晴	2,121	765	195	87	1,074	50	232	1,537	302
	5/20 平日	雨	276	18	17	0	241	2	15	147	112
	7/28 休日	晴	620	333	9	68	210	46	31	486	57
	7/29 平日	晴	202	16	3	6	177	7	2	109	84
	11/3 休日	晴	978	531	18	17	412	2	33	805	138
	1/13 休日	晴	735	401	7	41	286	0	48	553	134
中部合計	4/29 休日	-	96,877	37,937	2,270	2,932	53,738	1,232	4,002	71,483	20,160
	5/5 休日	-	174,171	61,832	2,677	7,043	102,619	3,545	6,175	144,525	19,926
	5/20 平日	-	31,154	10,719	385	850	19,200	506	729	20,974	8,945
	7/28 休日	-	98,763	54,132	1,525	6,841	36,265	4,504	4,041	75,901	14,317
	7/29 平日	-	20,895	6,106	594	2,191	12,004	1,562	1,257	12,592	5,484
	11/3 休日	-	130,738	48,523	2,247	1,163	78,805	559	2,851	107,901	19,427
	1/13 休日	-	55,256	23,501	656	844	30,255	299	1,201	41,729	12,027
59 由良川(近畿)	4/29 休日	雨	748	82	11	20	635	7	24	259	458
	5/5 休日	晴	1,378	99	125	205	949	137	193	389	659
	5/20 平日	晴	370	0	6	8	356	0	14	151	205
	7/28 休日	晴	680	21	45	265	349	270	40	152	218
	7/29 平日	晴	498	0	9	2	487	11	0	138	349
	11/3 休日	晴	1,002	96	0	15	891	3	12	223	764
	1/13 休日	晴	480	0	10	82	388	61	31	60	328
60 淀川	4/29 休日	晴,曇時々雨,雨	124,597	32,087	7,839	2,370	82,301	7,192	3,017	63,162	51,226
	5/5 休日	晴	176,223	45,735	6,245	4,022	120,221	1,952	8,315	115,388	50,568
	5/20 平日	晴,曇	54,555	5,097	1,806	984	46,668	459	2,331	18,271	33,949
	7/28 休日	晴	143,064	102,916	2,388	1,718	36,042	2,066	2,040	118,156	20,802
	7/29 平日	晴	32,470	4,867	1,385	899	25,319	492	1,792	14,563	15,623
	11/3 休日	晴	233,113	139,565	7,234	1,050	85,264	344	7,940	181,381	43,448
	1/13 休日	晴	106,289	40,101	1,654	434	64,100	297	1,791	56,514	47,687
60-1 淀川本川・桂川	4/29 休日	晴	109,256	26,296	7,367	1,775	73,818	6,783	2,359	53,046	47,068
	5/5 休日	晴	152,191	36,497	5,666	2,546	107,482	1,241	6,971	99,557	44,422
	5/20 平日	晴	49,532	4,438	1,679	613	42,802	292	2,000	16,589	30,651
	7/28 休日	晴	131,284	97,314	1,355	401	32,214	266	1,490	110,407	19,121
	7/29 平日	晴	26,784	4,430	1,039	563	20,752	172	1,430	12,501	12,681
	11/3 休日	晴	216,807	131,515	6,723	562	78,007	119	7,166	170,787	38,735
	1/13 休日	晴	96,354	34,527	1,592	206	60,029	140	1,658	49,669	44,887
60-2 猪名川・藻川	4/29 休日	曇時々雨	10,349	4,687	44	128	5,490	0	172	6,723	3,454
	5/5 休日	晴	17,534	7,493	131	577	9,333	117	591	12,178	4,648
	5/20 平日	晴	3,493	557	28	218	2,690	30	216	989	2,258
	7/28 休日	晴	7,185	5,084	57	186	1,858	163	80	5,656	1,286
	7/29 平日	晴	2,875	276	4	135	2,460	114	25	472	2,264
	11/3 休日	晴	11,296	6,267	161	69	4,799	3	227	7,059	4,007
	1/13 休日	晴	7,147	4,111	13	52	2,971	24	41	4,744	2,338
60-3 木津川	4/29 休日	曇一時雨	670	0	32	57	581	20	69	180	401
	5/5 休日	晴	975	0	52	404	519	45	411	210	309
	5/20 平日	曇	120	0	6	2	112	0	8	10	102
	8/4 休日	晴	308	0	99	67	142	99	67	84	58
	7/29 平日	晴	148	0	87	37	24	46	78	24	0
	11/3 休日	晴	500	18	20	24	438	13	31	415	41
	1/13 休日	晴	247	79	39	18	111	0	57	99	91
60-4 瀬田川	4/29 休日	雨	2,754	104	279	388	1,983	377	290	1,914	173
	5/5 休日	晴	3,271	100	300	457	2,414	512	245	1,483	1,031
	5/20 平日	晴	1,002	29	69	151	753	137	83	368	414
	7/28 平日	晴	2,536	110	459	1,051	916	1,111	399	769	257
	7/29 休日	晴	1,423	45	254	156	968	156	254	359	654
	11/3 休日	晴	1,694	83	330	213	1,068	208	335	716	435
	1/13 休日	晴	1,027	110	10	133	774	133	10	607	277
60-5 野洲川	4/29 休日	雨	1,568	1,000	117	22	429	12	127	1,299	130
	5/5 休日	晴	2,252	1,645	96	38	473	37	97	1,960	158
	5/20 平日	晴	408	73	24	0	311	0	24	315	69
	7/28 平日	晴	1,751	408	418	13	912	427	4	1,240	80
	7/29 休日	晴	1,240	116	1	8	1,115	4	5	1,207	24
	11/3 休日	晴	2,816	1,682	0	182	952	1	181	2,404	230
	1/13 休日	晴	1,514	1,274	0	25	215	0	25	1,395	94
61 大和川	4/29 休日	曇	6,164	628	13	165	5,358	0	178	2,934	3,052
	5/5 休日	晴	5,493	199	300	157	4,837	90	367	3,072	1,964
	5/20 平日	晴	1,855	103	72	10	1,670	0	82	461	1,312
	7/28 平日	晴	2,490	162	28	34	2,266	28	34	194	2,234
	7/29 休日	晴	639	28	0	0	611	0	0	104	535
	11/3 休日	晴	5,881	608	27	108	5,138	5	130	1,365	4,381
	1/13 休日	晴	1,080	53	5	0	1,022	0	5	401	674
62 円山川	4/29 休日	曇後雨	1,028	29	134	473	392	547	60	168	253
	5/5 休日	晴	1,347	30	122	429	766	355	196	168	628
	5/20 平日	晴	1,170	24	44	56	1,046	59	41	331	739
	7/28 平日	晴	738	0	219	160	359	91	288	17	342
	7/29 休日	晴	595	0	9	118	468	51	76	422	46
	11/4 休日	晴	1,696	5	233	622	836	241	614	88	753
	1/13 休日	雪後曇	385	4	0	46	335	27	19	257	82

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者				
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防	
63 加古川	4/29 休日	雨	6,408	4,830	67	284	1,227	292	59	5,503	554	
	5/5 休日	晴	5,953	2,272	38	647	2,996	501	184	3,924	1,344	
	5/20 平日	晴	2,014	480	8	12	1,514	0	20	1,491	503	
	7/28 平日	晴	6,774	3,438	150	687	2,499	653	184	5,350	587	
	7/29 休日	晴	298	88	0	18	192	18	0	142	138	
	11/3 休日	晴	6,119	3,380	19	830	1,890	821	28	4,294	976	
	1/13 休日	晴	9,300	6,809	36	644	1,811	445	235	7,778	842	
	4/29 休日	雨	1,376	216	42	0	1,118	0	42	801	533	
64 揖保川	5/5 休日	晴	372	74	0	0	298	0	0	280	92	
	5/20 平日	晴	123	3	0	0	120	0	0	86	37	
	7/28 平日	晴	880	783	12	0	85	12	0	852	16	
	7/29 休日	晴	74	14	0	0	60	0	0	32	42	
	11/3 休日	晴	343	62	0	3	278	0	3	158	182	
	1/13 休日	晴	479	346	0	0	133	0	0	440	39	
	4/29 休日	雨	17,725	12,768	257	139	4,561	11	385	14,516	2,813	
	5/5 休日	晴	24,425	8,874	503	3,053	11,995	218	3,338	14,187	6,682	
65 紀の川	5/20 平日	晴	2,117	468	70	40	1,539	0	110	1,300	707	
	7/28 休日	晴	17,128	12,402	97	1,598	3,031	117	1,578	13,212	2,221	
	7/29 平日	晴	1,782	1,069	88	0	625	24	64	1,291	403	
	11/3 休日	晴	19,090	14,051	772	148	4,119	13	907	16,486	1,684	
	1/13 休日	晴	16,902	11,158	1,715	130	3,899	0	1,845	13,931	1,126	
	4/29 休日	雨	120	0	0	18	102	18	0	99	3	
	5/5 休日	晴	418	0	3	34	381	0	37	6	375	
	5/20 平日	晴	95	0	2	0	93	2	0	5	88	
66 新宮川	7/28 平日	晴	605	3	5	227	370	139	93	88	285	
	7/29 休日	晴	225	0	0	28	197	28	0	49	148	
	11/3 休日	晴	505	0	0	27	478	0	27	55	423	
	1/13 休日	晴	255	0	0	8	247	8	0	50	197	
	4/29 休日	晴	1,465	190	265	84	926	74	275	510	606	
	5/5 休日	晴	1,362	317	288	53	704	100	241	624	397	
	5/20 平日	晴	1,329	194	54	75	1,006	85	44	573	627	
	7/28 休日	晴	3,016	90	708	843	1,375	893	658	1,023	442	
67 九頭竜川	7/29 平日	晴	1,180	30	193	350	607	117	426	256	381	
	11/3 休日	晴	1,142	243	88	60	751	36	112	531	463	
	1/13 休日	雨	492	10	55	5	422	14	46	134	298	
	4/29 休日	晴	194	0	0	0	194	0	0	11	183	
	5/5 休日	晴	80	0	0	0	80	0	0	0	80	
	5/20 平日	雨	111	0	0	0	111	0	0	0	111	
	7/28 休日	晴	56	0	13	15	28	6	22	0	28	
	7/29 平日	晴	95	0	0	13	82	0	13	52	30	
68 北川	11/3 休日	晴	100	0	6	0	94	0	6	16	78	
	1/13 休日	雨	125	0	0	1	124	0	1	96	28	
	4/29 休日	-	159,825	50,830	8,628	3,553	96,814	8,141	4,040	87,963	59,681	
	5/5 休日	-	217,051	57,600	7,624	8,600	143,227	3,353	12,871	138,038	62,789	
	5/20 平日	-	63,739	6,369	2,062	1,185	54,123	605	2,642	22,669	37,823	
	7/28/4 休日	-	175,431	119,815	3,665	5,547	46,404	4,275	4,937	139,044	27,175	
	7/29 平日	-	37,856	6,096	1,684	1,428	28,648	741	2,371	17,049	17,695	
	11/3/4 休日	-	268,991	158,010	8,379	2,863	99,739	1,463	9,779	204,597	53,152	
69 千代川(中国)	1/13 休日	-	135,787	58,481	3,475	1,350	72,481	852	3,973	79,661	51,301	
	4/29 休日	雨	633	81	35	3	514	2	36	353	242	
	5/5 休日	晴	1,218	134	34	35	1,015	22	47	610	539	
	5/20 平日	晴	377	47	17	0	313	0	17	166	194	
	7/28 休日	晴	645	106	104	25	410	87	42	389	127	
	7/29 平日	晴	492	56	135	15	286	117	33	165	177	
	11/10 休日	晴	2,844	1,911	83	7	843	1	79	2,285	469	
	1/19 休日	晴	1,619	694	75	2	848	0	87	909	633	
70 天神川	4/29 休日	曇後雨	363	89	4	5	265	0	9	177	177	
	5/5 休日	晴	773	390	0	0	383	0	0	475	298	
	5/20 平日	曇一時雨	333	170	0	28	135	28	0	210	95	
	7/28 休日	曇	246	46	43	51	106	81	13	99	53	
	7/29 平日	曇	297	39	2	5	251	6	1	157	133	
	11/4 休日	晴	293	66	5	0	222	0	5	146	142	
	1/13 休日	晴後曇	283	0	0	0	283	0	0	48	235	
	4/29 休日	雨	561	182	10	21	348	313	4	27	217	
71 日野川	5/5 休日	晴	595	151	6	41	397	335	9	38	213	
	5/20 平日	晴	572	118	0	2	452	243	0	2	327	
	7/28 休日	晴	4,808	416	140	32	4,220	818	123	49	3,818	
	7/29 平日	晴	653	125	188	0	340	308	69	119	157	
	11/3 休日	晴	1,877	840	1	2	1,034	1,462	0	3	412	
	1/13 休日	雨	251	33	0	0	218	107	0	0	144	
	4/29 休日	雨	2,573	1,300	245	442	586	1,296	587	313	377	
	5/5 休日	晴	4,040	1,265	980	272	1,523	282	1,033	1,452	1,273	
72 斐伊川	5/20 平日	雨	1,617	181	380	104	952	307	248	647	415	
	7/28 休日	晴	1,395	312	396	70	617	179	400	607	209	
	7/29 平日	晴	665	126	104	80	355	181	19	296	169	
	11/10 休日	晴	2,761	535	795	406	1,025	347	887	902	625	
	1/13 休日	晴	658	53	101	5	499	26	85	317	230	
	4/29 休日	雨	722	125	53	115	429	107	61	250	304	
	5/5 休日	晴	1,417	254	109	234	820	195	148	534	540	
	5/20 平日	晴	769	83	204	39	443	149	94	208	318	
73 江の川	7/28 休日	晴	1,366	154	125	592	495	654	63	323	326	
	7/29 平日	晴	790	88	11	309	382	273	47	197	273	
	11/3/10 休日	晴	885	231	25	5	624	5	25	435	420	
	1/13 休日	雨	492	68	0	1	423	1	0	257	234	
	4/29 休日	雨	69	0	0	0	69	0	0	7	62	
	5/5 休日	晴	159	2	1	26	130	26	1	18	114	
	5/20 平日	晴	253	0	2	36	215	0	38	51	164	
	7/28 休日	晴	680	0	132	442	106	312	262	3	103	
74 高津川	7/29 平日	晴	363	0	47	216	100	55	208	9	91	
	11/3 休日	晴	333	0	60	37	236	0	97	63	173	
	1/13 休日	雨	171	0	7	11	153	4	14	33	120	
	4/29 休日	雨	851	286	95	13	457	15	93	557	186	
	5/5 休日	晴	2,634	400	316	98	1,820	86	328	1,849	371	
	5/20 平日	晴	808	57	115	28	608	1	142	415	250	
	7/28 休日	晴	1,302	549	159	119	475	114	164	946	78	
	7/29 平日	晴	623	101	50	25	447	27	48	360	188	
75 吉井川	11/3 休日	晴	1,599	757	224	7	611	15	216	1,157	211	
	1/13 休日	晴	1,973	335	641	12	985	12	641	827	493	

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日		天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
					スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
76 旭川	4/29 休日	雨		6,547	3,277	116	930	2,224	391	655	4,413	1,088
	5/5 休日	晴		8,039	2,188	65	365	5,421	240	190	6,287	1,322
	5/20 平日	晴		1,838	201	122	55	1,460	76	101	902	759
	7/28 休日	晴		5,120	3,050	200	425	1,445	256	369	4,063	432
	7/29 平日	晴		1,671	167	131	348	1,025	134	345	734	458
	11/3 休日	晴		7,916	3,587	141	56	4,132	6	191	5,381	2,338
	1/13 休日	晴		6,274	3,720	2	21	2,531	18	5	5,162	1,089
	4/29 休日	雨		1,711	1,194	30	52	435	0	82	1,549	80
77 高梁川	5/5 休日	晴		10,864	3,484	352	2,050	4,978	269	2,133	8,171	291
	5/20 平日	晴		1,229	207	42	49	931	24	67	859	279
	7/28 休日	晴		5,445	2,239	498	1,179	1,529	735	942	3,545	223
	7/29 平日	晴		635	229	27	67	312	64	30	489	52
	11/3 休日	晴		18,975	15,304	245	55	3,371	2	298	18,211	464
	1/13 休日	晴		2,692	1,433	58	89	1,112	29	118	2,304	241
	4/29 休日	雨		2,231	1,084	63	15	1,069	25	53	1,954	199
	5/5 休日	晴		3,712	1,794	64	163	1,691	46	181	3,016	469
78 芦田川	5/20 平日	晴		1,045	181	4	34	826	0	38	743	264
	7/28 休日	晴		2,869	814	67	336	1,652	181	222	1,669	797
	7/29 平日	晴		1,361	769	33	113	446	83	63	1,069	146
	11/10 休日	晴		2,533	1,094	91	123	1,225	74	140	1,854	465
	1/13 休日	晴		3,501	1,489	20	16	1,976	6	30	3,270	195
	4/29 休日	雨		16,856	852	68	1,578	14,358	1,281	365	1,446	13,764
	5/5 休日	晴		44,311	13,764	227	2,712	27,608	2,424	515	23,812	17,560
	5/20 平日	晴		22,632	481	55	1,689	20,407	1,381	363	1,436	19,452
79 太田川	7/28 休日	晴		37,863	14,546	461	3,120	19,736	2,570	1,011	17,186	17,096
	7/29 平日	晴		18,551	523	202	2,654	15,172	1,596	1,260	1,347	14,348
	11/3 休日	晴		33,993	3,550	119	3,654	26,670	3,320	453	8,430	21,790
	1/13 平日	晴		34,607	17,729	102	1,195	15,581	947	350	19,573	13,737
	4/29 休日	雨		22	0	1	0	21	0	1	6	15
	5/5 休日	晴		492	63	6	0	423	2	4	168	318
	5/20 平日	晴		59	4	0	1	54	0	1	23	35
	7/28 休日	晴		44	0	2	14	28	4	12	7	21
80 小瀬川	7/29 平日	晴		18	0	0	1	17	0	1	2	15
	11/3 休日	晴		104	14	0	0	90	0	0	52	52
	1/13 平日	晴		157	21	0	5	131	0	5	89	63
	4/29 休日	雨		434	2	0	2	430	0	2	171	261
	5/5 休日	晴		4,155	5	15	233	3,902	43	205	2,616	1,291
	5/20 平日	晴		537	4	0	14	519	3	11	253	270
	7/28 休日	晴		902	75	170	205	452	146	229	260	267
	7/29 平日	晴		861	55	408	47	351	246	209	207	199
81 佐波川	11/3 休日	晴		1,434	39	12	0	1,383	12	0	366	1,056
	1/13 平日	晴		432	8	0	0	424	0	0	349	83
	4/29 休日	-		33,573	8,472	720	3,176	21,205	3,430	1,948	11,223	16,972
	5/5 休日	-		82,409	23,894	2,175	6,229	50,111	3,970	4,794	49,046	24,599
	5/20 平日	-		32,069	1,734	941	2,079	27,315	2,212	1,120	5,915	22,822
	7/28 休日	-		62,685	22,307	2,497	6,610	31,271	6,137	3,852	29,146	23,550
	7/29 平日	-		26,980	2,278	1,338	3,880	19,484	3,090	2,333	5,151	16,406
	11/3,4,10 休日	-		75,547	27,928	1,801	4,352	41,466	5,244	2,401	39,285	28,617
82 吉野川(四国)	1/13,19 休日	-		53,110	25,583	1,006	1,357	25,164	1,150	1,325	33,138	17,497
	4/29 休日	雨		4,398	2,447	256	68	1,627	116	208	3,428	646
	5/5 休日	雨		8,780	2,193	722	2,424	3,441	474	2,672	3,987	1,647
	5/20 平日	晴		3,130	771	255	308	1,796	97	466	1,655	912
	7/28 休日	晴		12,631	2,494	536	1,224	8,377	1,118	642	10,394	477
	7/29 平日	晴		1,935	365	113	164	1,293	160	117	1,287	371
	11/3 休日	晴		6,687	2,848	882	151	2,806	296	737	4,451	1,203
	1/13 休日	晴		5,778	3,175	109	94	2,400	106	97	4,568	1,007
83 那賀川	4/29 休日	雨		300	80	33	8	179	0	41	123	136
	5/5 休日	晴		332	7	52	39	234	18	73	133	108
	5/21 平日	晴		287	29	15	5	238	0	20	150	117
	7/28 休日	晴		331	230	38	11	52	11	38	266	16
	7/30 平日	雨		115	21	39	4	51	6	37	47	25
	11/3 休日	晴		429	8	137	5	279	2	140	165	122
	1/13 休日	晴		447	177	26	8	236	4	30	315	98
	4/29 休日	雨		2,722	2,017	0	30	675	14	16	2,352	340
84 土器川	5/5 休日	晴		3,882	2,658	6	30	1,188	17	19	3,472	374
	5/20 平日	晴		779	129	6	64	580	0	70	404	305
	7/28 休日	晴		2,361	1,700	1	26	634	8	19	1,913	421
	7/29 平日	晴		655	377	0	13	265	2	11	525	117
	11/3 休日	晴		3,495	2,495	81	33	886	14	100	2,997	384
	1/13 休日	晴		1,469	907	0	3	559	0	3	1,257	209
	4/29 休日	雨		797	217	1	3	576	1	3	468	325
	5/5 休日	晴		5,358	1,891	5	212	3,250	5	212	3,990	1,151
85 重信川	5/20 平日	晴		1,557	142	7	45	1,363	3	49	435	1,070
	7/28 休日	晴		1,554	914	3	24	613	0	27	1,196	331
	7/29 平日	晴		815	45	2	13	755	3	12	242	558
	11/3 休日	晴		3,631	1,220	7	22	2,382	0	29	2,675	927
	1/13 休日	晴		1,145	359	3	34	749	21	16	729	379
	4/29 休日	雨		119	2	0	6	111	0	6	48	65
	5/5 休日	晴		1,108	205	9	81	813	79	90	715	224
	5/20 平日	晴		213	48	6	2	157	22	8	124	59
86 肱川	7/28 休日	晴		361	173	3	32	153	117	34	164	46
	7/29 平日	晴		253	62	10	26	155	60	32	102	59
	11/3 休日	晴		628	103	18	17	490	2	33	387	206
	1/13 休日	晴		395	161	1	8	225	11	9	250	125
	4/29 休日	雨		294	37	2	4	251	2	4	121	167
	5/5 休日	晴		1,605	724	1	187	693	16	172	1,147	270
	5/20 平日	晴		746	75	306	39	326	294	51	215	186
	7/28 休日	晴		573	32	176	102	263	139	139	231	64
87 物部川	7/29 平日	晴		338	37	107	16	178	85	38	177	38
	11/3 休日	晴		1,975	716	2	108	1,149	0	110	1,092	773
	1/13 休日	晴		471	75	5	45	346	0	50	299	122
	4/29 休日	雨		209	0	2	62	145	7	57	77	68
	5/5 休日	晴		6,351	0	36	3,716	2,599	189	3,563	2,102	497
	5/20 平日	晴		915	1	24	163	727	9	178	385	343
	7/28 休日	晴		4,467	0	58	3,675	734	1,552	2,181	469	265
	7/29 平日	晴		1,212	0	33	785	394	153	665	166	228
88 仁淀川	11/3 休日	晴		1,520	92	63	105	1,260	16	152	981	371
	1/13 休日	晴		355	0	4	36	315	0	40	177	138

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
89 渡川	4/29 休日	雨	221	6	15	18	182	13	20	79	109
	5/5 休日	晴	932	104	60	108	660	71	97	480	284
	5/20 平日	晴	449	41	10	15	383	14	11	176	248
	7/28 休日	晴	1,020	80	38	85	817	68	55	169	728
	7/29 平日	晴	444	10	9	57	368	48	18	160	218
	11/3 休日	晴	702	111	21	15	555	8	28	384	282
	1/13 休日	晴	661	95	52	33	481	19	66	331	245
	4/29 休日	-	9,060	4,806	309	199	3,746	153	355	6,696	1,856
	5/5 休日	-	28,348	7,782	891	6,797	12,878	869	6,898	16,026	4,555
	5/20/21 平日	-	8,076	1,236	629	641	5,570	439	853	3,544	3,240
四国合計	7/28 休日	-	23,295	5,623	853	5,179	11,643	3,013	3,135	14,802	2,348
	7/29/30 平日	-	5,767	917	313	1,078	3,459	517	930	2,706	1,614
	11/3 休日	-	19,067	7,593	1,211	456	9,807	338	1,329	13,132	4,268
	1/13 休日	-	10,721	4,949	200	261	5,311	161	311	7,926	2,323
90 遠賀川(九州)	4/29 休日	雨	1,536	90	233	9	1,204	13	229	1,072	222
	5/5 休日	晴	8,068	885	1,898	338	4,947	208	2,028	4,371	1,461
	5/20 平日	雨	3,041	257	308	18	2,458	34	292	2,037	678
	8/4 休日	晴	4,218	1,773	503	493	1,449	482	514	2,758	464
	8/5 平日	晴	1,264	208	143	51	862	59	135	688	382
	11/3 休日	曇	5,318	2,677	296	104	2,241	41	359	4,201	717
	1/13 休日	曇	2,656	903	294	12	1,447	23	283	1,809	541
	4/29 休日	雨	205	13	2	10	180	0	12	86	107
	5/5 休日	晴	879	14	48	199	618	6	242	211	420
	5/20 平日	晴	381	15	61	7	298	34	34	98	215
91 山国川	7/28 休日	晴	365	17	61	48	239	50	72	122	121
	7/29 平日	晴	133	1	4	14	114	2	16	70	45
	11/3 休日	晴	1,263	9	72	147	1,035	5	214	144	900
	1/13 休日	晴	228	17	5	18	188	0	23	74	131
92 筑後川	4/29 休日	雨	1,981	257	112	88	1,524	65	135	965	816
	5/5 休日	晴	12,217	7,751	894	279	3,293	218	955	9,670	1,374
	5/20 平日	晴	4,115	710	600	168	2,637	196	572	2,150	1,197
	7/28 休日	晴	9,560	7,738	337	192	1,293	194	335	8,545	486
	7/29 平日	晴	2,669	297	118	243	2,011	129	232	1,474	834
	11/4 休日	晴	6,267	2,670	447	187	2,963	164	470	4,311	1,322
	1/13 休日	晴	5,902	1,809	156	515	3,422	427	244	3,623	1,608
	4/29 休日	雨	76	0	9	9	58	0	18	20	38
	5/5 休日	晴	430	15	96	23	296	0	119	94	217
	5/20 平日	晴	325	14	26	20	265	8	38	136	143
93 矢部川	7/28 休日	晴	321	0	28	126	167	30	124	99	68
	7/29 平日	晴	177	0	6	53	118	31	28	71	47
	11/4 休日	晴	313	5	104	22	182	13	113	102	85
	1/13 休日	晴	287	0	16	14	257	14	16	85	172
94 松浦川	4/29 休日	雨	343	20	18	8	297	1	25	88	229
	5/5 休日	晴	393	15	18	142	218	107	53	129	104
	5/20 平日	晴	324	53	10	32	229	31	11	173	109
	7/28 休日	晴	1,151	12	20	469	650	468	21	458	204
	7/29 平日	晴	157	19	8	4	126	0	12	52	93
	11/10 休日	雨	1,069	65	172	380	452	447	105	244	273
	1/13 休日	晴	313	30	6	2	275	6	2	95	210
	4/29 休日	雨	95	0	4	15	80	0	19	3	77
	5/5 休日	雨晴	232	0	24	19	189	0	43	2	187
	5/20 平日	晴,雨	26	0	0	3	23	0	3	4	19
95 六角川	7/28 休日	雨晴	51	0	41	1	9	0	42	0	9
	7/29 平日	晴,雨	20	0	1	3	16	0	4	1	15
	11/3 休日	晴	135	3	5	3	124	0	8	23	104
	1/13 休日	晴	182	2	0	4	176	0	4	102	76
96 嘉瀬川	4/29 休日	雨	468	44	38	0	386	1	37	194	236
	5/5 休日	雨	4,165	948	183	121	2,913	128	176	2,048	1,813
	5/20 平日	晴	857	128	62	10	657	13	59	345	440
	7/28 休日	雨	1,346	726	40	81	499	55	66	980	245
	7/29 平日	晴	1,014	79	29	80	826	21	88	153	752
	11/10 休日	雨	1,216	600	14	0	602	6	8	867	335
	1/13 休日	晴	1,914	1,223	24	0	667	0	24	1,522	368
	4/29 休日	雨	483	5	6	28	444	22	12	154	295
	5/5 休日	晴	830	22	6	7	795	0	13	287	530
	5/20 平日	晴	589	12	9	9	559	3	15	264	307
97 本明川	7/28 休日	晴	449	18	0	65	366	52	13	157	227
	7/29 平日	晴	459	6	2	40	411	28	14	141	276
	11/3 休日	晴	794	65	12	16	701	11	17	348	418
	1/13 休日	晴	693	15	12	3	663	0	15	257	421
98 菊池川	4/29 休日	雨	741	2	28	6	705	0	34	361	346
	5/5 休日	晴	1,986	359	184	172	1,271	44	312	1,274	356
	5/20 平日	晴	739	56	61	150	472	37	174	289	239
	7/28 休日	晴	1,234	292	36	199	707	74	161	902	97
	7/29 平日	晴	493	11	31	39	412	23	47	290	133
	11/3 休日	晴	2,281	1,242	108	27	904	18	117	1,737	409
	1/13 休日	晴	2,248	745	92	4	1,407	1	95	1,128	1,024
	4/29 休日	雨	1,368	4	39	5	1,319	0	44	271	1,052
	5/5 休日	雨	2,250	135	54	17	2,044	3	68	414	1,766
	5/20 平日	雨	1,708	19	0	0	1,689	0	0	236	1,472
100 緑川	7/28 休日	晴	971	22	25	10	914	5	30	233	704
	7/29 平日	晴	1,419	10	7	2	1,400	0	9	216	1,193
	11/3 休日	晴	2,013	72	53	0	1,888	0	53	340	1,620
	1/13 休日	晴	1,768	150	0	7	1,611	0	7	441	1,319
	4/28 休日	晴	5,148	1,182	375	185	3,406	29	543	2,524	2,053
	5/6 休日	雨	873	253	58	14	548	17	69	451	336
	5/20 平日	晴	1,575	124	226	14	1,211	37	227	559	752
	7/28 休日	晴	1,775	404	94	39	1,237	36	99	922	717
	7/29 平日	晴	1,965	225	249	13	1,478	92	170	850	853
	11/3 休日	晴	5,541	1,877	128	407	3,129	38	496	3,811	1,196
101 琢磨川	1/13 休日	晴	2,560	680	142	13	1,726	14	141	1,164	1,241
	4/29 休日	雨	658	228	7	33	391	27	13	417	202
	5/5 休日	晴	3,316	1,245	59	400	1,612	295	164	2,146	711
	5/20 平日	晴	1,737	323	14	250	1,150	252	12	713	760
	7/28 休日	晴	1,721	468	116	599	538	593	122	805	201
	7/29 平日	晴	960	338	24	134	464	70	89	503	299
	11/3 休日	晴	2,329	223	158	147	1,800	130	175	1,433	591
	1/13 休日	晴	1,800	790	4	23	984	18	9	1,142	632

1.各調査実施日の利用者数一覧表(令和6年度)

(人)

河川名	調査日	天候	合計	利用形態別利用者数				利用場所別利用者			
				スポーツ	釣り	水遊び	散策等	水面	水際	高水敷	堤防
102 大分川	4/29 休日	雨	1,347	93	42	25	1,187	13	54	431	849
	5/5 休日	晴	2,849	260	10	92	2,487	61	41	1,011	1,736
	5/21 平日	晴	2,232	132	6	106	1,988	54	58	619	1,501
	7/28 休日	晴	3,552	149	60	497	2,846	199	358	532	2,463
	7/29 平日	晴	2,050	102	28	169	1,751	175	22	506	1,347
	11/3 休日	晴	1,942	71	201	40	1,630	116	125	505	1,196
	1/13 休日	晴	2,170	149	2	46	1,973	24	24	524	1,598
103 大野川	4/29 休日	雨	641	22	115	11	493	27	99	92	423
	5/5 休日	晴	2,133	777	386	18	952	7	397	1,092	637
	5/20 平日	晴	1,468	71	178	46	1,173	0	224	226	1,018
	7/28 休日	晴	1,433	496	411	34	492	71	374	713	275
	7/29 平日	晴	1,287	64	18	4	1,201	2	20	211	1,054
	11/3 休日	晴	2,307	623	487	188	1,009	56	619	1,167	465
	1/13 休日	晴	2,254	507	24	18	1,705	0	42	828	1,384
104 番匠川	4/29 休日	雨	263	0	6	31	226	0	37	60	166
	5/5 休日	晴	1,682	19	59	270	1,334	9	320	538	815
	5/21 平日	晴	1,126	35	11	10	1,070	11	10	212	894
	7/28 休日	晴	3,139	17	237	760	2,125	670	326	1,361	781
	7/29 平日	晴	1,106	9	52	285	761	237	100	210	560
	11/3 休日	晴	1,253	10	34	19	1,190	2	51	199	1,002
	1/13 休日	晴	955	31	4	9	911	0	13	311	631
105 五ヶ瀬川	4/29 休日	雨	965	224	62	2	677	0	64	330	571
	5/5 休日	晴	3,448	291	314	119	2,724	21	412	958	2,057
	5/20 平日	晴	3,583	271	39	80	3,193	1	118	828	2,636
	7/28 休日	晴	2,115	399	377	168	1,171	116	429	748	822
	7/29 平日	晴	1,804	279	74	15	1,436	31	58	646	1,069
	11/3 休日	晴	3,071	654	367	84	1,966	56	395	1,149	1,471
	1/13 休日	晴	2,598	378	203	51	1,966	40	214	755	1,589
106 小丸川	4/29 休日	雨	169	91	10	0	68	8	2	110	49
	5/5 休日	晴	1,920	830	127	57	906	1	183	1,195	541
	5/20 平日	晴	201	32	18	2	149	0	20	66	115
	7/28 休日	晴	431	4	8	48	371	5	51	61	314
	7/29 平日	晴	174	48	4	6	116	2	8	76	88
	11/3 休日	晴	763	0	468	0	295	0	468	64	231
	1/13 休日	晴	320	74	45	16	185	0	61	122	137
107 大淀川	4/29 休日	雨	2,203	567	287	240	1,109	239	288	882	794
	5/5 休日	晴	4,872	2,209	160	26	2,477	13	173	2,982	1,704
	5/20 平日	晴	3,636	526	147	106	2,857	63	190	1,382	2,001
	7/28 休日	晴	3,348	1,220	181	150	1,797	169	162	2,117	900
	7/29 平日	晴	1,777	196	67	55	1,459	49	73	912	743
	11/3 休日	晴	10,621	7,572	461	285	2,303	220	526	8,265	1,610
	1/13 休日	晴	7,657	5,487	59	148	1,963	141	66	6,247	1,203
108 川内川	4/29 休日	雨	312	54	21	9	228	12	18	157	125
	5/5 休日	晴	1,920	711	63	129	1,017	95	97	1,124	604
	5/20 平日	晴	1,313	117	76	7	1,113	5	78	760	470
	7/28 休日	晴	4,219	3,460	78	43	638	54	67	3,966	132
	7/29 平日	晴	458	35	18	53	352	36	35	208	179
	11/3 休日	晴	1,307	300	92	51	865	43	100	778	387
	1/13 休日	晴	774	71	38	8	657	1	45	300	428
109 肝属川	4/29 休日	雨	633	0	14	22	597	0	36	5	592
	5/5 休日	晴	1,203	0	49	8	1,146	1	56	32	1,114
	5/20 平日	晴	570	0	5	5	560	0	10	10	550
	7/28 休日	晴	355	0	1	3	351	0	4	12	339
	7/29 平日	晴	420	0	2	18	400	1	19	8	392
	11/3 休日	晴	617	0	7	5	605	0	12	16	590
	1/13 休日	晴	491	8	7	5	471	0	12	35	444
九州合計	4/28,29 休日	-	19,638	2,896	1,428	736	14,579	457	1,718	8,222	9,241
	5/5,6 休日	-	55,666	16,739	4,690	2,450	31,787	1,234	5,921	30,029	18,483
	5/20,21 平日	-	29,546	2,895	1,856	1,044	23,751	778	2,145	11,106	15,516
	7/28,8/4 休日	-	41,753	17,215	2,655	4,025	17,859	3,324	3,371	25,490	9,569
	7/29,8/5 平日	-	19,806	1,927	885	1,281	15,712	988	1,178	7,286	10,354
	11/3,4,10 休日	-	50,420	18,739	3,685	2,112	25,885	1,366	4,430	29,704	14,920
	1/13 休日	-	37,770	13,068	1,133	916	22,653	709	1,340	20,564	15,157
全国合計	4/29 休日	-	916,214	376,826	33,460	20,129	485,799	19,918	47,324	604,276	244,696
	5/5 休日	-	1,217,399	431,466	43,655	51,469	690,809	27,257	74,088	827,548	288,505
	5/20 平日	-	278,339	45,184	10,328	8,049	214,778	7,117	11,827	116,508	142,887
	7/28 休日	-	781,593	418,965	27,114	40,414	295,101	34,047	35,106	554,239	158,200
	7/29 平日	-	232,575	52,355	10,021	15,796	154,402	11,656	14,533	110,619	95,767
	11/3 休日	-	999,643	460,288	35,738	18,331	485,286	17,027	38,540	700,893	243,183
	1/13 休日	-	562,631	245,840	10,833	7,125	298,833	5,370	12,710	352,851	191,699

2. 年間の河川利用者数一覧表(令和6年度)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積 (ha)	直轄管理 区間延長 (km)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				R6年度 合 計	R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H9年度 合 計	H5年度 合 計	H4年度 合 計	H3年度 合 計
					スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防											
北海道 地方	1 天塩川	55,417	8,490	283.9	23,689	4,493	694	61,087	1,708	3,479	66,519	18,257	89,963	148,841	242,340	403,971	457,350	617,331	265,317	229,649	415,900	398,031	154,651
	2 津別川	21,949	700	24.5	0	698	61	3,300	436	323	2,436	864	4,059	2,050	415	3,966	3,702	18,117	2,201	6,767	613	325	279
	3 湧別川	25,885	1,290	31.5	33,707	6,190	1,285	58,375	675	7,401	68,575	22,906	99,557	71,033	48,637	117,397	38,215	184,390	223,544	316,369	94,297	36,427	62,947
	4 常呂川	117,745	2,850	93.6	202,258	22,518	2,757	247,327	6,668	18,775	331,844	117,573	474,860	133,462	520,830	355,946	324,361	612,755	487,830	998,255	306,638	270,801	147,719
	5 網走川	59,832	4,360	65.7	11,027	15,730	14,622	87,900	12,822	17,692	88,920	9,845	129,279	184,045	115,505	433,769	332,238	579,851	184,794	777,581	550,168	1,876,434	461,581
	6 留萌川	18,695	232	31.3	0	0	52	3,835	0	52	29	3,807	3,887	16,726	57,269	18,888	17,291	19,682	26,040	45,191	19,086	25,433	13,098
	7 石狩川	2,996,914	21,313	851.6	1,282,308	58,382	31,341	1,975,118	44,193	45,532	2,687,469	569,955	3,347,149	4,267,343	6,096,824	6,565,040	7,535,982	5,524,192	3,130,682	4,447,955	3,437,354	5,655,055	2,751,263
	8 尻別川	4,496	578	24.2	1,078	6,653	1,040	23,696	2,733	4,960	19,648	5,126	32,467	31,665	90,760	20,499	34,418	43,425	68,900	33,525	51,117	48,459	66,292
	9 後志利別川	11,146	934	51.0	16,811	5,254	0	11,126	1,633	3,622	24,697	3,240	33,191	59,631	24,832	34,050	41,308	94,876	80,183	409,352	40,424	26,885	19,267
	10 釧川	8,914	1,280	42.9	2,329	199	228	5,693	59	368	5,616	2,406	8,449	8,079	12,691	50,304	46,963	24,013	42,451	34,477	96,106	20,461	87,599
	11 沙流川	15,646	1,050	20.8	10,903	165	0	13,957	0	165	19,601	5,259	25,025	32,116	48,181	44,061	19,548	31,391	117,280	22,961	22,743	60,935	31,044
	12 釧路川	189,800	2,960	102.8	162,772	39,132	39,905	240,350	33,343	45,694	256,260	146,862	482,159	203,917	208,999	253,474	292,403	284,681	70,191	127,777	244,722	279,575	907,963
	13 十勝川	532,487	14,040	268.4	1,193,071	21,427	6,737	1,028,565	8,162	20,002	1,806,194	415,442	2,249,800	1,064,558	1,871,115	1,759,661	1,350,283	1,101,995	1,441,946	1,031,756	1,074,792	598,932	692,060
北海道合計	4,058,926	60,077	1,892.2	2,939,953	180,841	98,722	3,760,329	112,432	168,064	5,377,808	1,321,541	6,979,845	6,223,466	9,338,397	10,061,027	10,494,062	9,136,699	6,141,358	8,481,615	6,353,690	9,297,753	5,395,762	
東北 地方	14 岩木川	287,344	4,849	80.6	66,933	32,057	6,322	163,146	2,163	37,480	177,222	51,593	268,458	253,059	387,638	483,683	341,922	376,436	361,264	384,416	859,496	515,267	735,731
	15 高瀬川	172,499	6,441	40.1	0	9,530	293,648	43,155	77,405	225,765	0	43,155	346,333	203,493	210,376	294,335	203,903	171,962	22,604	21,897	34,977	44,829	17,669
	16 馬瀬川	215,080	330	10.0	24,162	3,321	473	127,367	0	3,794	40,713	110,816	155,323	130,807	194,913	115,600	201,755	321,490	250,491	134,528	224,837	181,217	183,537
	17 北上川	1,128,092	10,179	336.5	342,857	98,630	54,071	2,369,207	34,450	118,250	1,138,039	1,574,024	2,864,764	4,179,232	2,712,171	4,399,995	4,200,443	3,975,005	3,573,908	4,787,891	2,932,968	1,967,747	1,081,643
	18 鳴瀬川	232,138	1,800	85.6	111,027	14,202	758	103,687	1,525	13,436	167,444	47,270	229,675	130,699	86,042	110,723	223,713	148,300	219,751	150,627	123,265	114,930	207,084
	19 名取川	452,906	730	18.9	152,931	10,408	8,769	821,859	3,121	16,056	315,068	659,722	993,967	756,914	640,936	768,522	917,694	510,502	515,819	561,063	526,421	735,071	713,669
	20 阿武隈川	1,010,551	5,095	189.4	201,181	36,210	48,714	698,315	11,487	73,436	445,336	454,160	984,420	671,180	939,926	897,342	2,003,796	2,824,339	2,441,098	3,096,318	2,216,413	1,425,803	1,774,871
	21 米代川	144,318	2,800	75.6	8,799	50,332	3,820	221,349	8,053	46,101	68,333	161,813	284,300	361,466	179,569	246,337	351,940	462,002	258,409	529,674	460,550	341,615	214,101
	22 雄物川	530,259	5,726	146.4	93,093	55,006	10,257	446,041	22,597	42,669	347,642	191,492	604,397	739,270	1,313,097	1,083,258	1,668,931	1,075,716	707,954	781,155	824,438	898,902	1,054,438
	23 子吉川	71,723	119	26.4	24,058	37,312	11,106	131,319	21,472	26,950	84,368	71,005	203,795	267,266	122,864	93,372	126,584	149,001	76,059	129,157	56,196	66,659	109,326
	24 最上川	837,027	7,729	283.8	132,700	51,015	92,230	492,709	90,010	53,237	460,314	165,093	768,654	1,102,003	1,064,665	1,533,403	1,451,703	1,565,969	1,324,834	1,204,196	855,749	824,398	846,025
	25 赤 川	208,498	1,140	37.5	60,730	1,884	0	80,786	508	1,376	112,284	29,233	143,401	184,868	274,062	358,289	351,481	296,836	184,414	216,093	162,159	414,496	217,669
	東北合計	5,290,435	46,938	1,330.8	1,218,470	399,907	530,168	5,698,940	272,791	658,550	3,356,762	3,559,376	7,847,486	8,980,257	8,126,259	10,384,859	12,043,865	11,877,558	9,936,604	11,997,015	9,277,469	7,530,934	7,155,763
関東 地方	26 久慈川	464,000	1,347	47.8	37,807	55,216	14,741	185,420	5,991	64,482	129,042	93,669	293,184	289,605	370,972	376,747	337,067	152,338	119,368	455,529	382,381	602,808	438,512
	27 那珂川	1,135,000	3,312	99.5	310,647	231,754	46,970	732,304	155,086	145,680	492,860	528,049	1,321,675	1,859,407	1,408,226	1,442,393	1,421,216	1,110,386	996,415	1,792,334	1,430,387	2,207,847	2,507,876
	28 利根川	14,212,937	52,325	801.2	6,464,766	1,166,386	404,213	9,786,751	543,675	1,255,883	10,512,849	5,509,715	17,822,181	20,139,126	21,642,111	24,227,008	27,333,632	33,051,539	21,648,120	27,907,808	29,274,026	29,531,145	26,355,665
	利根川本川	4,195,649	16,960	-	942,567	187,453	75,419	2,309,571	125,062	364,462	2,194,182	831,306	3,515,011	2,711,534	5,665,580	5,568,681	3,279,950	4,046,466	3,875,946	7,621,451	7,539,373	6,966,392	6,508,642
	常陸利根川	739,817	21,063	-	59,833	564,527	135,881	667,183	143,105	557,303	221,652	505,365	1,427,424	2,724,591	1,734,268	1,633,435	2,018,325	4,110,700	4,643,513	4,859,209	3,637,446	3,636,921	1,709,078
	小貝川	862,293	1,720	-	85,321	68,483	15,461	383,792	18,198	65,746	143,832	325,281	553,057	518,402	761,570	653,392	913,266	809,035	744,394	857,678	1,268,181	610,522	912,454
	鬼怒川	1,381,788	5,690	-	797,822	85,299	46,567	1,105,723	43,274	88,601	1,601,250	302,290	2,035,476	2,359,960	2,248,186	3,076,797	2,017,702	2,717,196	1,079,078	3,382,595	4,128,671	3,244,237	3,650,058
	江戸川	3,532,065	2,860	-	3,161,675	216,693	99,366	3,293,529	182,099	133,961	4,069,850	2,385,355	6,771,264	5,797,222	6,088,606	7,615,370	10,218,111	16,784,887	4,652,863	5,797,861	5,864,826	8,238,418	8,115,619
	中・綾瀬川	2,097,674	380	-	185,256	30,242	25,432	849,693	21,385	34,290	241,960	792,989	1,090,623	1,862,118	2,192,684	1,695,554	1,888,646	1,541,779	1,204,294	1,122,670	667,904	938,300	1,092,326
	渡良瀬川	897,607	1,722	-	625,678	9,877	2,595	687,739	5,348	9,424	1,041,330	269,788	1,325,889	2,002,736	1,976,127	2,679,889	3,651,385	1,467,255	3,272,812	2,867,114	4,265,795	2,824,391	3,252,478
	烏・神流川	506,044	1,930	-	606,614	3,811	3,491	489,521	5,205	2,097	998,793	97,342	1,103,437	2,162,564	975,090	1,303,890	3,346,247	1,574,221	1,046,304	1,399,230	1,901,830	3,071,964	1,115,009
	29 荒 川	7,737,814	9,219	144.3	7,364,049	97,612	76,539	4,785,294	64,786	109,965	9,752,953	2,395,790	12,323,494	12,430,030	25,352,188	23,267,611	24,399,575	23,526,503	25,318,112	25,884,273	33,657,912	54,580,527	33,489,376
	30 多摩川	5,447,747</																					

2. 年間の河川利用者数一覧表(令和6年度)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	直轄管理 区間延長(km)	利用形態別利用者数					利用場所別利用者数					R6年度 合 計	R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H 9年度 合 計	H 5年度 合 計	H 4年度 合 計	H 3年度 合 計
					スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防	合 計	合 計											
北 陸 地 方	34 荒 川	-	-	19.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55,111	41,510	66,134	166,234	152,950	283,849	268,237	125,611	118,033	151,306	
	35 阿賀野川	937,983	4,085	79.6	166,863	49,283	27,135	863,944	19,077	57,341	837,360	193,447	1,107,225	1,063,102	1,264,015	1,261,369	1,605,807	1,417,648	1,510,280	1,237,633	1,447,919	991,526	1,060,013		
	36 信濃川	2,750,034	13,748	310.2	815,471	72,251	107,108	2,843,961	109,865	78,009	2,489,969	1,160,949	3,838,792	5,332,660	6,399,266	7,791,517	5,445,172	6,889,180	2,247,485	3,833,278	3,669,486	2,766,017	1,551,237		
	37 関 川	180,207	210	13.8	4,768	2,425	1,051	92,450	652	2,826	14,396	82,818	100,694	209,803	147,699	354,190	183,016	236,371	92,549	132,321	117,376	108,721	12,882		
	38 姫 川	37,829	406	11.0	2,730	7,051	4,155	14,499	3,726	7,480	8,611	8,617	28,435	42,729	38,916	72,784	81,192	71,351	60,468	78,246	84,872	57,495	41,000		
	39 黒部川	61,414	970	20.7	76,741	2,690	2,561	51,268	81	5,170	125,819	2,190	133,260	264,939	249,761	263,017	204,086	125,192	117,135	74,934	128,369	158,651	152,787		
	40 常願寺川	434,349	1,100	21.5	152,902	1,875	21,212	306,730	11,174	11,913	340,389	119,243	482,719	686,477	499,331	693,724	1,103,233	368,428	508,277	1,329,614	565,750	447,928	560,408		
	41 神通川	406,483	1,520	48.1	113,455	51,163	14,228	316,429	33,100	32,291	285,532	144,352	495,275	546,601	622,696	523,345	282,992	511,274	297,161	801,097	672,887	549,085	384,216		
	42 庄 川	302,074	1,290	26.1	120,431	37,775	5,943	161,920	21,340	22,378	220,883	61,468	326,069	337,854	541,719	567,411	365,158	499,854	541,578	801,139	551,338	492,231	408,071		
	43 小矢部川	283,406	730	37.4	43,624	17,006	682	65,392	3,570	14,118	53,943	55,073	126,704	152,981	183,149	126,104	81,463	155,049	104,080	174,229	140,696	202,758	101,696		
	44 手取川	163,637	630	17.3	31,784	3,727	3,571	112,856	1,021	6,288	88,854	55,776	151,938	221,277	227,383	251,488	215,959	271,050	217,338	300,719	142,191	121,514	58,554		
	45 横 川	103,845	150	11.2	5,973	29,908	7,300	95,416	9,484	31,843	19,135	78,135	138,597	77,386	89,911	126,625	48,070	101,457	102,294	108,789	128,354	82,612	133,625		
	北陸合計	5,661,261	24,839	616.1	1,534,743	275,153	194,946	4,924,866	213,089	269,657	4,484,890	1,962,068	6,929,707	8,990,920	10,305,356	12,097,707	9,782,382	10,799,804	6,082,494	9,140,236	7,774,849	6,096,571	4,615,796		
	中 部 地 方	46 狩野川	608,186	661	36.8	44,390	2,174	28,242	1,119,900	8,191	22,226	681,456	482,834	1,194,707	1,718,111	1,042,407	1,164,333	1,680,432	855,847	906,803	1,522,725	689,922	1,440,352	878,937	
47 安倍川		677,736	1,602	31.6	911,032	2,625	55,234	854,711	20,103	37,756	1,335,480	430,263	1,823,602	2,750,188	2,808,791	1,920,661	2,583,560	2,541,146	2,476,590	2,258,651	1,020,976	1,036,249	1,190,368		
48 大井川		402,275	2,161	24.9	699,403	370	1,381	384,780	1,385	1,326	912,817	170,406	1,085,934	1,332,283	1,862,414	3,147,418	1,430,799	1,456,382	2,418,374	1,035,836	488,930	612,347	626,535		
49 菊 川		162,305	335	36.8	32,224	15,583	15,192	90,089	7,644	23,128	48,322	73,994	153,088	271,534	125,773	281,770	239,651	263,302	358,917	58,754	94,859	124,094	195,835		
50 天竜川		1,523,353	5,801	221.8	474,216	50,904	78,639	682,698	70,258	59,282	889,354	267,566	1,286,457	1,717,160	1,535,104	1,791,726	1,850,725	2,523,527	3,126,185	1,963,238	3,173,398	1,684,940	2,555,056		
51 豊 川		568,065	917	39.1	64,457	22,895	52,767	122,705	22,354	53,303	144,692	42,470	262,824	360,173	386,969	448,818	571,287	801,338	795,145	1,511,982	670,705	467,838	796,685		
52 矢作川		1,171,520	1,502	43.6	376,430	14,419	32,140	452,537	11,013	35,545	660,674	168,291	875,526	1,165,162	896,622	1,234,653	763,265	2,686,293	4,750,045	1,463,030	1,207,083	1,121,441	1,240,738		
53 庄内川		3,092,328	1,662	69.5	1,142,676	15,762	20,866	1,271,544	3,615	33,013	2,046,358	367,862	2,450,848	2,631,048	2,707,623	2,851,951	2,543,090	2,593,844	2,178,537	3,929,208	2,654,034	2,724,657	2,107,066		
54 木曾川		2,549,980	12,520	252.2	1,928,477	125,742	200,948	6,014,068	149,357	179,808	6,809,298	1,130,761	8,269,235	8,290,458	10,119,829	8,623,402	7,956,801	6,872,504	8,883,312	8,113,324	6,726,760	5,588,218	5,066,282		
木曾川本川		1,265,139	5,280	-	1,505,759	57,843	74,640	4,653,132	43,031	89,449	5,505,182	653,703	6,291,374	5,592,102	6,433,113	6,382,983	5,072,623	4,555,727	5,417,086	5,291,421	4,177,216	3,541,410	3,309,711		
長良川		807,357	3,220	-	367,303	39,318	110,122	691,502	92,758	58,680	819,054	237,750	1,208,245	1,818,035	2,508,914	1,562,262	1,831,696	1,342,395	2,017,355	1,585,848	1,564,418	1,390,140	1,145,495		
揖斐川		477,484	4,020	-	55,415	28,581	16,186	669,434	13,568	31,679	485,062	239,308	769,616	880,321	1,177,803	678,157	1,052,482	974,380	1,448,871	1,236,055	985,126	656,668	611,076		
55 鈴鹿川		541,192	970	41.2	108,943	14,573	7,511	83,338	5,466	16,618	170,257	22,024	214,365	446,630	221,263	106,151	280,303	494,308	251,755	305,791	222,200	168,027	1,007,582		
56 雲出川		421,496	765	28.5	508	6,307	686	60,419	566	6,427	43,170	17,757	67,920	65,796	186,703	94,289	140,011	237,003	516,673	320,061	22,503	36,860	42,103		
57 桶田川		189,111	641	24.4	374	4,719	5,652	43,645	5,105	5,266	5,674	38,345	54,390	70,012	81,722	103,755	169,307	179,847	543,812	240,636	50,813	46,181	51,847		
58 宮 川		168,407	915	22.6	53,254	5,620	4,554	95,341	2,493	7,681	108,687	39,908	158,769	253,920	337,767	346,123	705,697	725,412	782,060	811,663	259,516	228,634	126,483		
中部合計	12,075,954	30,452	873.0	5,836,384	281,693	503,812	11,275,775	307,550	481,379	13,856,239	3,252,481	17,897,665	21,072,475	22,312,987	22,115,050	20,914,928	22,230,753	27,988,208	23,534,899	17,281,699	15,279,838	15,885,517			
近 畿 地 方	59 由良川	206,246	1,050	56.4	12,201	3,645	11,973	202,302	9,634	6,184	100,100	114,203	230,120	517,192	430,651	492,289	542,311	478,429	334,266	563,335	786,443	261,438	115,277		
	60 淀 川	5,544,866	7,546	224.0	10,496,936	736,735	286,054	13,064,247	226,802	796,079	15,597,146	7,963,945	24,583,972	18,287,715	15,131,894	17,051,951	21,718,930	25,723,733	24,090,510	17,571,705	30,891,684	25,861,949	18,199,351		
	本川・桂川	3,418,243	5,757	-	9,528,331	643,881	150,599	11,585,607	124,108	670,372	14,012,126	7,101,812	21,908,418	15,085,814	13,221,912	14,153,611	19,372,421	23,171,794	21,136,851	15,298,393	25,073,879	22,364,462	14,864,958		
	猪名川・藤川	1,323,305	363	-	727,453	11,791	36,556	855,540	13,331	35,016	926,013	656,981	1,631,340	1,941,933	1,037,977	2,059,749	1,217,961	1,511,442	2,480,105	1,728,410	5,136,048	2,121,503	1,660,926		
	木津川	197,984	700	-	3,010	9,137	8,776	83,421	5,119	12,886	64,934	21,405	104,344	110,594	21,908	29,204	24,978	26,532	37,806	58,121	309,956	1,027,238	1,188,405		
	瀬田川	343,916	120	-	22,015	58,303	78,084	344,548	76,965	59,422	216,490	150,073	502,951	469,463	494,632	307,817	418,080	149,520	159,451	173,776	210,637	153,306	218,342		
	野洲川	261,418	607	-	216,126	13,623	12,039	195,131	7,279	18,383	377,583	33,674	436,919	679,911	355,465	501,570	667,380	864,445	276,297	313,005	161,164	195,440	266,720		
	61 大和川	4,614,958	890	48.3	40,775	8,331	7,722	478,190	1,483	14,570	149,427	369,538	535,018	2,070,247	1,499,080	1,093,270	1,975,429	2,077,222	1,877,607	1,623,800	1,790,635	1,457,688	1,417,850		
	62 円山川	76,329																							

2. 年間の河川利用者数一覧表(令和6年度)

	水系名	沿川市区 町村人口	調査対象河川 区域面積(ha)	直轄管理 区間延長(km)	利用形態別利用者数				利用場所別利用者数				R6年度 合 計	R1年度 合 計	H26年度 合 計	H21年度 合 計	H18年度 合 計	H15年度 合 計	H12年度 合 計	H 9年度 合 計	H 5年度 合 計	H 4年度 合 計	H 3年度 合 計
					スポーツ	釣 り	水遊び	散策等	水 面	水 際	高水敷	堤 防											
中国 地方	69 千代川	181,203	870	40.4	149,396	21,243	2,383	159,306	9,483	14,143	213,423	95,279	332,328	289,619	231,586	147,726	146,536	165,035	155,852	191,410	285,049	482,607	161,903
	70 天神川	78,407	809	41.9	21,386	1,252	2,841	54,285	3,311	782	39,725	35,946	79,764	80,786	261,965	173,318	311,656	285,512	218,227	208,994	229,873	255,774	96,778
	71 日野川	169,352	565	27.9	62,628	14,158	1,757	201,051	6,511	9,404	124,297	139,382	279,594	221,605	152,912	261,031	381,057	149,464	95,654	83,156	146,942	234,415	105,353
	72 斐伊川	617,427	19,754	127.9	109,647	114,581	49,867	1,259,247	103,940	104,064	243,310	1,082,028	1,533,341	1,499,231	1,361,271	1,011,009	857,882	758,516	975,066	841,309	879,964	773,012	562,568
	73 江の川	123,766	2,250	164.2	37,842	17,386	36,215	157,805	40,375	13,225	93,570	102,077	249,247	380,208	371,346	510,263	441,750	474,275	432,947	349,512	585,185	391,696	276,545
	74 高津川	43,708	460	20.0	18	10,402	27,382	52,694	9,049	28,735	11,184	41,528	90,496	84,780	24,944	201,451	163,217	146,756	288,596	129,970	138,039	85,963	136,891
	75 吉井川	822,690	1,522	36.6	82,853	60,169	7,570	178,286	6,331	61,408	190,951	70,185	328,878	303,920	154,948	420,031	565,586	332,392	167,896	630,184	394,702	607,919	269,892
	76 旭 川	698,671	1,031	30.4	459,840	27,829	64,043	533,360	31,237	60,635	744,297	248,903	1,085,072	1,480,135	905,809	1,432,216	1,588,420	516,232	1,521,431	968,322	620,327	706,192	385,639
	77 高梁川	545,645	1,780	36.4	643,855	26,763	54,224	299,006	22,424	58,561	892,514	50,343	1,023,848	932,899	224,900	3,219,606	510,905	476,695	334,997	808,027	936,108	700,053	227,941
	78 芦田川	864,303	1,133	48.9	221,544	10,385	22,813	277,140	12,876	20,322	423,007	75,677	531,882	865,922	944,916	1,560,591	1,697,616	581,187	1,354,822	753,759	655,530	465,647	835,247
	79 太田川	1,111,072	2,120	121.4	1,437,640	35,954	583,357	4,874,081	460,703	158,608	1,998,939	4,312,782	6,931,032	8,963,417	5,172,203	4,529,533	3,613,038	4,228,497	4,713,975	3,020,652	5,927,884	4,600,295	1,426,554
	80 小瀬川	151,868	210	13.4	2,076	111	521	16,833	83	550	8,347	10,561	19,541	127,554	418,634	81,949	150,832	142,696	248,648	83,286	134,639	89,191	36,947
	81 佐波川	297,304	570	27.9	8,824	27,985	9,046	213,230	18,325	18,706	93,280	128,774	259,085	264,421	243,268	340,055	262,016	238,473	285,114	211,952	246,196	351,860	157,704
	中国合計	5,705,416	33,074	737.3	3,237,549	368,217	862,019	8,276,322	724,649	549,142	5,076,845	6,393,464	12,744,108	15,494,497	10,468,702	13,888,779	10,690,511	8,495,730	10,793,225	8,280,533	11,180,438	9,744,624	4,679,962
四国 地方	82 吉野川	567,464	6,578	114.5	323,280	76,340	94,936	499,782	53,094	118,182	654,034	169,027	994,338	1,282,742	886,955	1,536,254	1,021,406	1,406,792	1,185,197	2,254,816	1,237,639	1,199,478	1,140,058
	83 那賀川	68,969	950	28.7	17,357	15,868	2,058	132,512	1,123	16,803	118,658	31,211	167,795	402,996	152,027	375,917	321,650	483,891	325,885	315,718	222,881	200,052	275,970
	84 土器川	125,762	434	18.9	244,112	2,948	6,871	132,679	1,221	8,598	314,897	61,894	386,610	402,517	435,679	532,074	473,756	450,142	292,023	298,804	570,794	424,698	393,394
	85 重信川	619,689	720	20.5	109,067	971	7,297	284,322	1,226	7,042	235,816	157,573	401,657	724,358	854,506	1,607,898	746,427	866,782	599,720	409,435	586,577	852,326	482,077
	86 肱 川	39,867	558	24.5	29,649	2,223	26,791	106,806	11,827	28,624	91,134	33,884	165,469	341,841	396,609	368,169	426,040	501,492	324,948	559,260	1,144,588	540,231	539,147
	87 物部川	104,718	350	10.5	62,173	28,122	16,267	137,664	25,073	19,316	125,089	74,747	244,226	172,801	207,145	187,795	180,345	188,234	317,753	193,016	172,418	88,731	88,551
	88 仁淀川	372,420	950	28.5	3,552	7,483	171,053	173,071	42,625	135,911	106,979	69,643	355,159	255,929	537,061	333,488	458,098	369,613	434,063	416,754	273,617	311,634	174,428
	89 渡 川	31,936	1,190	39.7	16,936	6,886	10,231	195,158	7,646	9,471	134,211	77,883	229,211	301,512	278,198	335,066	369,477	539,578	376,609	285,924	272,691	202,800	154,264
	四国合計	1,930,825	11,730	285.8	806,126	140,840	335,505	1,661,994	143,835	343,947	1,780,819	675,861	2,944,465	3,884,696	3,748,180	5,276,661	3,997,199	4,806,524	3,856,198	4,733,727	4,481,205	3,819,950	3,247,889
九州 地方	90 遠賀川	535,331	2,312	133.8	357,935	110,977	20,224	601,596	18,680	112,521	764,217	195,314	1,090,732	966,995	1,000,469	1,088,336	1,921,048	1,798,476	2,011,270	1,234,180	1,459,727	955,004	758,417
	91 山国川	215,429	371	29.0	2,328	7,517	9,905	77,843	2,840	14,808	21,644	58,301	97,592	417,871	280,289	153,284	194,257	189,310	140,485	247,501	304,431	313,175	280,677
	92 筑後川	955,296	5,277	198.8	395,549	69,802	50,199	519,070	41,360	78,641	681,176	233,443	1,034,620	3,258,952	2,807,281	1,927,558	2,704,691	1,622,979	1,361,303	1,443,435	2,279,370	1,760,776	2,045,773
	93 矢部川	204,469	537	23.2	1,055	9,696	7,735	47,753	3,729	13,702	22,522	26,286	66,239	228,206	322,296	290,111	684,406	222,838	232,674	271,158	363,849	482,603	466,718
	94 松浦川	165,911	710	60.5	13,622	21,349	53,924	113,110	60,653	14,620	61,685	65,047	202,004	203,701	178,555	146,959	316,371	82,715	87,764	82,828	73,696	43,964	19,887
	95 六角川	238,485	822	57.8	120	2,197	946	13,263	0	3,143	3,494	9,889	16,526	200,435	85,154	74,701	48,559	79,624	78,812	87,746	44,035	48,941	20,641
	96 嘉瀬川	272,301	580	18.7	139,711	12,682	10,423	342,896	9,809	16,278	275,928	203,696	505,712	1,428,341	1,059,514	271,797	1,037,607	152,619	142,339	146,319	377,307	108,052	131,556
	97 本明川	131,063	657	18.3	6,529	2,259	5,388	157,626	3,572	4,074	67,157	96,998	171,802	340,951	155,956	93,555	113,022	74,292	77,686	56,670	24,681	14,776	58,978
	98 菊池川	168,094	1,316	79.1	85,560	14,821	14,763	260,732	5,044	24,544	218,965	127,327	375,876	411,708	305,222	390,649	200,465	476,119	301,593	267,100	615,319	354,994	537,341
	99 白 川	591,026	384	17.3	20,825	6,155	1,251	705,007	132	7,274	302,292	423,540	733,238	931,812	447,529	550,286	559,740	1,298,755	698,068	735,784	646,861	451,979	575,196
	100 緑 川	1,127,315	1,159	55.2	180,802	44,905	25,862	561,689	10,404	61,987	486,308	254,560	813,258	582,949	500,348	589,632	473,865	315,762	479,813	384,150	461,157	343,014	322,688
	101 球磨川	257,587	1,960	100.3	118,765	13,802	45,347	276,944	39,421	19,728	254,551	141,158	454,858	486,591	849,321	794,185	840,543	1,145,894	1,227,930	795,485	846,351	745,558	542,979
	102 大分川	472,267	533	26.8	28,868	12,740	26,589	449,336	21,657	17,672	131,294	346,910	517,533	760,132	744,448	737,335	677,547	547,194	569,937	423,090	357,813	497,095	399,742
	103 大野川	472,267	975	32.3	85,321	49,146	14,554	303,165	4,840	58,860	156,574	231,912	452,186	552,695	537,426	435,558	492,888	324,030	435,487	320,349	279,119	339,336	382,355
	104 番匠川	51,081	610	33.8	5,578	10,945	36,383	289,859	27,177	20,150	88,006	207,431	342,764	599,441	664,412	497,266	324,880	425,800	186,209	410,427	387,395	208,781	268,548
	105 五ヶ瀬川	115,847	793	28.5	135,061	66,366	22,268	772,859	12,798	78,266	357,390	548,102	996,554	856,468	642,343	554,044	392,221	501,475	511,805	587,738	370,359	237,564	197,892
	106 小丸川	24,315	372	12.7	17,935	21,005	2,512	49,513	446														

3.全国一級水系年間利用者数順位表

①年間利用者数順位表(令和6年度)

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	淀 川	24,583,972	淀 川	10,496,936	利根川	1,166,386	太田川	583,357	淀 川	13,064,247
2	利根川	17,822,117	荒川(関東)	7,364,049	淀 川	736,735	利根川	404,213	利根川	9,786,751
3	多摩川	15,787,612	利根川	6,464,766	那珂川	231,754	高瀬川	293,648	多摩川	9,660,394
4	荒川(関東)	12,323,494	多摩川	5,688,947	多摩川	210,981	淀 川	286,054	木曽川	6,014,068
5	木曽川	8,269,235	木曽川	1,928,477	木曽川	125,742	多摩川	227,290	太田川	4,874,081
6	太田川	6,931,032	紀の川	1,455,109	斐伊川	114,581	木曽川	200,948	荒川(関東)	4,785,294
7	鶴見川	3,996,172	太田川	1,437,640	遠賀川	110,977	仁淀川	171,053	鶴見川	3,170,986
8	信濃川	3,838,792	石狩川	1,282,308	北上川	98,630	信濃川	107,108	信濃川	2,843,961
9	石狩川	3,347,149	十勝川	1,193,071	荒川(関東)	97,612	吉野川	94,936	北上川	2,369,207
10	北上川	2,864,764	庄内川	1,142,676	紀の川	91,100	最上川	92,230	石狩川	1,975,118
11	庄内川	2,450,848	安倍川	911,032	吉野川	76,340	鶴見川	80,720	庄内川	1,271,544
12	紀の川	2,269,633	信濃川	815,471	信濃川	72,251	天竜川	78,639	斐伊川	1,259,247
13	十勝川	2,249,800	大淀川	805,867	筑後川	69,802	荒川(関東)	76,539	狩野川	1,119,900
14	安倍川	1,823,602	鶴見川	731,787	五ヶ瀬川	66,366	紀の川	73,956	十勝川	1,028,565
15	大淀川	1,566,641	大井川	699,403	相模川	61,277	加古川	72,777	阿賀野川	863,944
16	斐伊川	1,533,341	富士川	694,035	吉井川	60,169	旭 川	64,043	安倍川	854,711
17	那珂川	1,321,675	高梁川	643,855	石狩川	58,382	円山川	63,615	名取川	821,859
18	天竜川	1,286,457	加古川	561,602	久慈川	55,216	安倍川	55,234	五ヶ瀬川	772,859
19	富士川	1,266,229	天竜川	474,216	雄物川	55,006	高梁川	54,224	那珂川	732,304
20	狩野川	1,194,707	旭 川	459,840	神通川	51,163	北上川	54,071	白 川	705,007
21	阿賀野川	1,107,225	筑後川	395,549	最上川	51,015	松浦川	53,924	阿武隈川	698,315
22	遠賀川	1,090,732	矢作川	376,430	天竜川	50,904	豊 川	52,767	天竜川	682,698
23	大井川	1,085,934	遠賀川	357,935	米代川	50,332	筑後川	50,199	大淀川	670,032
24	旭 川	1,085,072	北上川	342,857	大淀川	49,952	斐伊川	49,867	紀の川	649,468
25	筑後川	1,034,620	吉野川	323,280	阿賀野川	49,283	阿武隈川	48,714	遠賀川	601,596
26	高梁川	1,023,848	那珂川	310,647	大野川	49,146	九頭竜川	47,024	緑 川	561,689
27	五ヶ瀬川	996,554	土器川	244,112	九頭竜川	46,540	那珂川	46,970	富士川	553,037
28	吉野川	994,338	相模川	223,651	緑 川	44,905	相模川	46,885	旭 川	533,360
29	名取川	993,967	芦田川	221,544	釧路川	39,132	球磨川	45,347	筑後川	519,070
30	阿武隈川	984,420	常呂川	202,258	庄 川	37,775	大淀川	40,790	吉野川	499,782
31	加古川	966,473	阿武隈川	201,181	子吉川	37,312	釧路川	39,905	最上川	492,709
32	矢作川	875,526	緑 川	180,802	阿武隈川	36,210	番匠川	36,383	大和川	478,190
33	緑 川	813,258	阿賀野川	166,863	太田川	35,954	江の川	36,215	矢作川	452,537
34	最上川	768,654	釧路川	162,772	岩木川	32,057	矢作川	32,140	大分川	449,336
35	白 川	733,238	名取川	152,931	梯 川	29,908	石狩川	31,341	雄物川	446,041
36	相模川	729,899	常願寺川	152,902	物部川	28,122	狩野川	28,242	相模川	398,086
37	雄物川	604,397	千代川	149,396	佐波川	27,985	高津川	27,382	大井川	384,780
38	大和川	535,018	嘉瀬川	139,711	旭 川	27,829	阿賀野川	27,135	川内川	346,517
39	芦田川	531,882	五ヶ瀬川	135,061	高梁川	26,763	肱 川	26,791	嘉瀬川	342,896
40	大分川	517,533	最上川	132,700	円山川	23,423	大分川	26,589	加古川	324,920
41	嘉瀬川	505,712	庄 川	120,431	豊 川	22,895	緑 川	25,862	神通川	316,429
42	神通川	495,275	球磨川	118,765	常呂川	22,518	芦田川	22,813	常願寺川	306,730
43	常願寺川	482,719	神通川	113,455	十勝川	21,427	五ヶ瀬川	22,268	大野川	303,165
44	釧路川	482,159	鳴瀬川	111,027	松浦川	21,349	常願寺川	21,212	高梁川	299,006
45	常呂川	474,860	斐伊川	109,647	千代川	21,243	庄内川	20,866	番匠川	289,859
46	川内川	471,911	重信川	109,067	小丸川	21,005	遠賀川	20,224	重信川	284,322
47	球磨川	454,858	鈴鹿川	108,943	江の川	17,386	川内川	17,350	芦田川	277,140
48	大野川	452,186	雄物川	93,093	小矢部川	17,006	物部川	16,267	球磨川	276,944
49	重信川	401,657	川内川	91,266	川内川	16,778	菊 川	15,192	菊池川	260,732
50	土器川	386,610	菊池川	85,560	那賀川	15,868	菊池川	14,763	常呂川	247,327
51	菊池川	375,876	大野川	85,321	庄内川	15,762	久慈川	14,741	九頭竜川	242,109
52	九頭竜川	372,289	吉井川	82,853	網走川	15,730	網走川	14,622	釧路川	240,350
53	仁淀川	355,159	黒部川	76,741	菊 川	15,583	大野川	14,554	米代川	221,349
54	高瀬川	346,333	岩木川	66,933	菊池川	14,821	神通川	14,228	佐波川	213,230
55	番匠川	342,764	豊 川	64,457	鈴鹿川	14,573	富士川	12,551	肝属川	209,234
56	千代川	332,328	日野川	62,628	矢作川	14,419	由良川	11,973	由良川	202,302
57	吉井川	328,878	物部川	62,173	鳴瀬川	14,202	子吉川	11,106	日野川	201,051
58	庄 川	326,069	赤 川	60,730	日野川	14,158	嘉瀬川	10,423	渡 川	195,158
59	久慈川	293,184	宮 川	53,254	球磨川	13,802	雄物川	10,257	久慈川	185,420

(人/年)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	米代川	284,300	狩野川	44,390	大分川	12,740	渡 川	10,231	吉井川	178,286
61	日野川	279,594	小矢部川	43,624	嘉瀬川	12,682	山国川	9,905	仁淀川	173,071
62	岩木川	268,458	大和川	40,775	鶴見川	12,679	佐波川	9,046	円山川	165,786
63	豊 川	262,824	江の川	37,842	番匠川	10,945	名取川	8,769	岩木川	163,146
64	佐波川	259,085	久慈川	37,807	名取川	10,408	矢部川	7,735	庄 川	161,920
65	円山川	255,581	九頭竜川	36,616	高津川	10,402	大和川	7,722	千代川	159,306
66	江の川	249,247	湧別川	33,707	芦田川	10,385	新宮川	7,637	江の川	157,805
67	物部川	244,226	揖保川	33,617	矢部川	9,696	吉井川	7,570	本明川	157,626
68	由良川	230,120	菊 川	32,224	高瀬川	9,530	鈴鹿川	7,511	物部川	137,664
69	鳴瀬川	229,675	手取川	31,784	大和川	8,331	梯 川	7,300	土器川	132,679
70	渡 川	229,211	肱 川	29,649	山国川	7,517	重信川	7,297	那賀川	132,512
71	肝属川	214,490	大分川	28,868	仁淀川	7,483	土器川	6,871	子吉川	131,319
72	鈴鹿川	214,365	馬淵川	24,162	加古川	7,174	十勝川	6,737	馬淵川	127,367
73	子吉川	203,795	子吉川	24,058	姫 川	7,051	岩木川	6,322	豊 川	122,705
74	松浦川	202,004	天塩川	23,689	渡 川	6,886	庄 川	5,943	松浦川	113,110
75	本明川	171,802	天神川	21,386	尻別川	6,653	櫛田川	5,652	手取川	112,856
76	那賀川	167,795	白 川	20,825	富士川	6,606	本明川	5,388	肱 川	106,806
77	肱 川	165,469	小丸川	17,935	雲出川	6,307	宮 川	4,554	鳴瀬川	103,687
78	宮 川	158,769	那賀川	17,357	湧別川	6,190	姫 川	4,155	梯 川	95,416
79	馬淵川	155,323	渡 川	16,936	白 川	6,155	米代川	3,820	宮 川	95,341
80	菊 川	153,088	後志利別川	16,811	宮 川	5,620	手取川	3,571	関 川	92,450
81	手取川	151,938	松浦川	13,622	後志利別川	5,254	天神川	2,841	菊 川	90,089
82	赤 川	143,401	由良川	12,201	櫛田川	4,719	常呂川	2,757	網走川	87,900
83	梯 川	138,597	網走川	11,027	天塩川	4,493	肝属川	2,640	鈴鹿川	83,338
84	黒部川	133,260	沙流川	10,903	手取川	3,727	黒部川	2,561	赤 川	80,786
85	網走川	129,279	佐波川	8,824	由良川	3,645	小丸川	2,512	山国川	77,843
86	小矢部川	126,704	米代川	8,799	馬淵川	3,321	千代川	2,383	小矢部川	65,392
87	関 川	100,694	本明川	6,529	土器川	2,948	那賀川	2,058	新宮川	64,233
88	湧別川	99,557	梯 川	5,973	黒部川	2,690	日野川	1,757	天塩川	61,087
89	山国川	97,592	番匠川	5,578	安倍川	2,625	大井川	1,381	雲出川	60,419
90	揖保川	93,673	関 川	4,768	関 川	2,425	湧別川	1,285	揖保川	58,560
91	小丸川	90,965	仁淀川	3,552	本明川	2,259	白 川	1,251	湧別川	58,375
92	高津川	90,496	円山川	2,757	肱 川	2,223	北 川	1,217	天神川	54,285
93	天塩川	89,963	姫 川	2,730	六角川	2,197	関 川	1,051	北 川	53,034
94	天神川	79,764	鷲 川	2,329	狩野川	2,174	尻別川	1,040	高津川	52,694
95	新宮川	72,155	山国川	2,328	肝属川	2,070	六角川	946	黒部川	51,268
96	雲出川	67,920	小瀬川	2,076	赤 川	1,884	鳴瀬川	758	小丸川	49,513
97	矢部川	66,239	尻別川	1,078	常願寺川	1,875	天塩川	694	矢部川	47,753
98	北 川	54,930	矢部川	1,055	揖保川	1,414	雲出川	686	櫛田川	43,645
99	櫛田川	54,390	肝属川	546	天神川	1,252	小矢部川	682	高瀬川	43,155
100	後志利別川	33,191	雲出川	508	重信川	971	小瀬川	521	尻別川	23,696
101	尻別川	32,467	櫛田川	374	渚滑川	698	馬淵川	473	小瀬川	16,833
102	姫 川	28,435	六角川	120	北 川	679	鷲 川	228	姫 川	14,499
103	沙流川	25,025	新宮川	53	大井川	370	揖保川	82	沙流川	13,957
104	小瀬川	19,541	高津川	18	新宮川	232	渚滑川	61	六角川	13,263
105	六角川	16,526	渚滑川	0	鷲 川	199	留萌川	52	後志利別川	11,126
106	鷲 川	8,449	留萌川	0	沙流川	165	後志利別川	0	鷲 川	5,693
107	渚滑川	4,059	高瀬川	0	小瀬川	111	沙流川	0	留萌川	3,835
108	留萌川	3,887	北川	0	留萌川	0	赤川	0	渚滑川	3,300
-	荒川(北陸)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

②1人あたりの年間利用回数順位表(令和6年度)

(回/年・人)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	五ヶ瀬川	8.6	紀の川	2.5	尻別川	1.5	高瀬川	1.7	五ヶ瀬川	6.7
2	尻別川	7.2	十勝川	2.2	小丸川	0.9	円山川	0.8	渡 川	6.1
3	渡 川	7.2	土器川	1.9	五ヶ瀬川	0.6	番匠川	0.7	番匠川	5.7
4	番匠川	6.7	淀 川	1.9	子吉川	0.5	肱 川	0.7	尻別川	5.3
5	太田川	6.2	大井川	1.7	後志利別川	0.5	高津川	0.6	太田川	4.4
6	淀 川	4.4	常呂川	1.7	米代川	0.3	太田川	0.5	肱 川	2.7
7	十勝川	4.2	後志利別川	1.5	円山川	0.3	仁淀川	0.5	木曽川	2.4
8	肱 川	4.2	大淀川	1.4	梯 川	0.3	松浦川	0.3	淀 川	2.4
9	常呂川	4.0	安倍川	1.3	物部川	0.3	渡 川	0.3	湧別川	2.3
10	紀の川	3.9	湧別川	1.3	網走川	0.3	江の川	0.3	円山川	2.2
11	湧別川	3.8	太田川	1.3	湧別川	0.2	網走川	0.2	川内川	2.1
12	小丸川	3.7	黒部川	1.2	高津川	0.2	尻別川	0.2	常呂川	2.1
13	円山川	3.3	高梁川	1.2	那賀川	0.2	釧路川	0.2	北上川	2.1
14	木曽川	3.2	五ヶ瀬川	1.2	渡 川	0.2	新宮川	0.2	斐伊川	2.0
15	土器川	3.1	加古川	1.1	番匠川	0.2	五ヶ瀬川	0.2	小丸川	2.0
16	後志利別川	3.0	多摩川	1.0	遠賀川	0.2	球磨川	0.2	十勝川	1.9
17	多摩川	2.9	荒川(関東)	1.0	釧路川	0.2	吉野川	0.2	那賀川	1.9
18	川内川	2.9	釧路川	0.9	那珂川	0.2	物部川	0.2	狩野川	1.8
19	子吉川	2.8	千代川	0.8	常呂川	0.2	子吉川	0.2	子吉川	1.8
20	大井川	2.7	木曽川	0.8	姫 川	0.2	加古川	0.1	名取川	1.8
21	安倍川	2.7	肱 川	0.7	斐伊川	0.2	九頭竜川	0.1	肝属川	1.8
22	大淀川	2.7	小丸川	0.7	紀の川	0.2	紀の川	0.1	多摩川	1.8
23	釧路川	2.5	沙流川	0.7	江の川	0.1	最上川	0.1	新宮川	1.8
24	北上川	2.5	遠賀川	0.7	吉野川	0.1	姫 川	0.1	菊池川	1.6
25	斐伊川	2.5	旭 川	0.7	淀 川	0.1	川内川	0.1	米代川	1.5
26	那賀川	2.4	富士川	0.7	松浦川	0.1	小丸川	0.1	網走川	1.5
27	物部川	2.3	物部川	0.6	九頭竜川	0.1	高梁川	0.1	物部川	1.3
28	菊池川	2.2	吉野川	0.6	神通川	0.1	菊 川	0.1	江の川	1.3
29	名取川	2.2	川内川	0.6	庄 川	0.1	豊 川	0.1	釧路川	1.3
30	黒部川	2.2	渡 川	0.5	久慈川	0.1	旭 川	0.1	安倍川	1.3
31	網走川	2.2	嘉瀬川	0.5	千代川	0.1	菊池川	0.1	嘉瀬川	1.3
32	高津川	2.1	菊池川	0.5	岩木川	0.1	相模川	0.1	高津川	1.2
33	遠賀川	2.0	鳴瀬川	0.5	相模川	0.1	安倍川	0.1	本明川	1.2
34	江の川	2.0	球磨川	0.5	大野川	0.1	斐伊川	0.1	白 川	1.2
35	高瀬川	2.0	利根川	0.5	雄物川	0.1	木曽川	0.1	日野川	1.2
36	米代川	2.0	石狩川	0.4	川内川	0.1	梯 川	0.1	大淀川	1.1
37	新宮川	2.0	天塩川	0.4	菊 川	0.1	大淀川	0.1	紀の川	1.1
38	狩野川	2.0	筑後川	0.4	佐波川	0.1	由良川	0.1	遠賀川	1.1
39	加古川	1.9	相模川	0.4	菊池川	0.1	大分川	0.1	天塩川	1.1
40	高梁川	1.9	庄 川	0.4	北上川	0.1	土器川	0.1	球磨川	1.1
41	嘉瀬川	1.9	日野川	0.4	大淀川	0.1	筑後川	0.1	土器川	1.1
42	肝属川	1.8	庄内川	0.4	日野川	0.1	天竜川	0.1	信濃川	1.0
43	千代川	1.8	常願寺川	0.4	利根川	0.1	淀 川	0.1	後志利別川	1.0
44	球磨川	1.8	名取川	0.3	天塩川	0.1	湧別川	0.0	由良川	1.0
45	吉野川	1.8	子吉川	0.3	吉井川	0.1	常願寺川	0.0	大井川	1.0
46	日野川	1.7	矢作川	0.3	筑後川	0.1	阿武隈川	0.0	大分川	1.0
47	天塩川	1.6	宮 川	0.3	鳴瀬川	0.1	北上川	0.0	阿賀野川	0.9
48	沙流川	1.6	天竜川	0.3	最上川	0.1	狩野川	0.0	梯 川	0.9
49	荒川(関東)	1.6	江の川	0.3	小矢部川	0.1	山国川	0.0	沙流川	0.9
50	旭 川	1.6	北上川	0.3	肱 川	0.1	多摩川	0.0	吉野川	0.9
51	信濃川	1.4	信濃川	0.3	高瀬川	0.1	黒部川	0.0	千代川	0.9
52	梯 川	1.3	赤 川	0.3	球磨川	0.1	那珂川	0.0	雄物川	0.8
53	相模川	1.3	神通川	0.3	阿賀野川	0.1	本明川	0.0	黒部川	0.8
54	本明川	1.3	那珂川	0.3	木曽川	0.0	信濃川	0.0	神通川	0.8
55	利根川	1.3	天神川	0.3	高梁川	0.0	嘉瀬川	0.0	旭 川	0.8
56	白 川	1.2	鶴 川	0.3	矢部川	0.0	矢部川	0.0	相模川	0.7
57	神通川	1.2	芦田川	0.3	嘉瀬川	0.0	遠賀川	0.0	佐波川	0.7
58	松浦川	1.2	那賀川	0.3	黒部川	0.0	天神川	0.0	常願寺川	0.7
59	富士川	1.2	尻別川	0.2	豊 川	0.0	神通川	0.0	天神川	0.7

(回/年・人)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	阿賀野川	1.2	岩木川	0.2	十勝川	0.0	久慈川	0.0	阿武隈川	0.7
61	那珂川	1.2	鈴鹿川	0.2	緑 川	0.0	大野川	0.0	手取川	0.7
62	雄物川	1.1	阿武隈川	0.2	旭 川	0.0	佐波川	0.0	利根川	0.7
63	石狩川	1.1	菊 川	0.2	多摩川	0.0	櫛田川	0.0	松浦川	0.7
64	由良川	1.1	手取川	0.2	阿武隈川	0.0	那賀川	0.0	九頭竜川	0.7
65	常願寺川	1.1	網走川	0.2	山国川	0.0	阿賀野川	0.0	石狩川	0.7
66	大分川	1.1	大野川	0.2	天竜川	0.0	利根川	0.0	那珂川	0.6
67	筑後川	1.1	阿賀野川	0.2	宮 川	0.0	矢作川	0.0	大野川	0.6
68	庄 川	1.1	斐伊川	0.2	太田川	0.0	宮 川	0.0	加古川	0.6
69	九頭竜川	1.0	重信川	0.2	渚滑川	0.0	米代川	0.0	鷲 川	0.6
70	天神川	1.0	雄物川	0.2	大分川	0.0	芦田川	0.0	北 川	0.6
71	鳴瀬川	1.0	緑 川	0.2	鈴鹿川	0.0	鷲 川	0.0	荒川(関東)	0.6
72	阿武隈川	1.0	最上川	0.2	信濃川	0.0	常呂川	0.0	鶴見川	0.6
73	大野川	1.0	小矢部川	0.2	櫛田川	0.0	緑 川	0.0	馬淵川	0.6
74	仁淀川	1.0	鶴見川	0.1	土器川	0.0	肝属川	0.0	最上川	0.6
75	鷲 川	0.9	豊 川	0.1	名取川	0.0	岩木川	0.0	岩木川	0.6
76	菊 川	0.9	馬淵川	0.1	手取川	0.0	手取川	0.0	宮 川	0.6
77	宮 川	0.9	番匠川	0.1	鷲 川	0.0	庄 川	0.0	菊 川	0.6
78	岩木川	0.9	九頭竜川	0.1	仁淀川	0.0	名取川	0.0	高梁川	0.5
79	手取川	0.9	吉井川	0.1	石狩川	0.0	雄物川	0.0	筑後川	0.5
80	最上川	0.9	松浦川	0.1	肝属川	0.0	鶴見川	0.0	庄 川	0.5
81	佐波川	0.9	久慈川	0.1	由良川	0.0	北 川	0.0	富士川	0.5
82	天竜川	0.8	狩野川	0.1	本明川	0.0	鈴鹿川	0.0	関 川	0.5
83	庄内川	0.8	姫 川	0.1	天神川	0.0	千代川	0.0	緑 川	0.5
84	鶴見川	0.8	大分川	0.1	馬淵川	0.0	十勝川	0.0	仁淀川	0.5
85	姫 川	0.8	米代川	0.1	雲出川	0.0	天塩川	0.0	重信川	0.5
86	矢作川	0.7	由良川	0.1	加古川	0.0	富士川	0.0	天竜川	0.4
87	馬淵川	0.7	梯 川	0.1	関 川	0.0	重信川	0.0	鳴瀬川	0.4
88	緑 川	0.7	揖保川	0.1	荒川(関東)	0.0	石狩川	0.0	庄内川	0.4
89	赤 川	0.7	本明川	0.0	矢作川	0.0	日野川	0.0	久慈川	0.4
90	重信川	0.6	円山川	0.0	芦田川	0.0	荒川(関東)	0.0	赤 川	0.4
91	北 川	0.6	白 川	0.0	沙流川	0.0	吉井川	0.0	矢作川	0.4
92	久慈川	0.6	佐波川	0.0	白 川	0.0	庄内川	0.0	姫 川	0.4
93	芦田川	0.6	関 川	0.0	六角川	0.0	関 川	0.0	山国川	0.4
94	関 川	0.6	小瀬川	0.0	赤 川	0.0	六角川	0.0	芦田川	0.3
95	豊 川	0.5	山国川	0.0	北 川	0.0	大井川	0.0	高瀬川	0.3
96	山国川	0.5	仁淀川	0.0	新宮川	0.0	小瀬川	0.0	矢部川	0.2
97	小矢部川	0.4	大和川	0.0	富士川	0.0	鳴瀬川	0.0	櫛田川	0.2
98	吉井川	0.4	矢部川	0.0	庄内川	0.0	渚滑川	0.0	小矢部川	0.2
99	鈴鹿川	0.4	肝属川	0.0	常願寺川	0.0	留萌川	0.0	吉井川	0.2
100	矢部川	0.3	櫛田川	0.0	安倍川	0.0	小矢部川	0.0	豊 川	0.2
101	櫛田川	0.3	新宮川	0.0	狩野川	0.0	馬淵川	0.0	留萌川	0.2
102	留萌川	0.2	雲出川	0.0	鶴見川	0.0	白 川	0.0	鈴鹿川	0.2
103	渚滑川	0.2	六角川	0.0	揖保川	0.0	大和川	0.0	渚滑川	0.2
104	雲出川	0.2	高津川	0.0	大和川	0.0	雲出川	0.0	雲出川	0.1
105	揖保川	0.1	渚滑川	0.0	重信川	0.0	揖保川	0.0	小瀬川	0.1
106	小瀬川	0.1	渚滑川	0.0	大井川	0.0	後志利別川	0.0	大和川	0.1
107	大和川	0.1	留萌川	0.0	小瀬川	0.0	沙流川	0.0	揖保川	0.1
108	六角川	0.1	高瀬川	0.0	留萌川	0.0	赤川	0.0	六角川	0.1
-	荒川(北陸)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

③調査対象河川区域面積あたりの利用者数順位表(令和6年度)

(万人/年・km²)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	鶴見川	108.0	鶴見川	19.8	子吉川	3.1	太田川	2.8	鶴見川	85.7
2	多摩川	53.3	多摩川	19.2	梯 川	2.0	鶴見川	2.2	多摩川	32.6
3	太田川	32.7	淀 川	13.9	相模川	1.7	仁淀川	1.8	太田川	23.0
4	淀 川	32.6	荒川(関東)	8.0	淀 川	1.0	相模川	1.3	白 川	18.4
5	相模川	19.7	庄内川	6.9	五ヶ瀬川	0.8	子吉川	0.9	淀 川	17.3
6	白 川	19.1	太田川	6.8	物部川	0.8	多摩川	0.8	狩野川	16.9
7	狩野川	18.1	相模川	6.0	多摩川	0.7	松浦川	0.8	名取川	11.3
8	子吉川	17.1	安倍川	5.7	那珂川	0.7	加古川	0.7	子吉川	11.0
9	庄内川	14.7	土器川	5.6	小丸川	0.6	旭 川	0.6	相模川	10.8
10	名取川	13.6	紀の川	5.3	大野川	0.5	番匠川	0.6	五ヶ瀬川	9.7
11	荒川(関東)	13.4	加古川	5.1	佐波川	0.5	高津川	0.6	大分川	8.4
12	五ヶ瀬川	12.6	旭 川	4.5	遠賀川	0.5	円山川	0.6	庄内川	7.7
13	安倍川	11.4	高梁川	3.6	菊 川	0.5	豊 川	0.6	梯 川	6.4
14	旭 川	10.5	大淀川	3.5	久慈川	0.4	大分川	0.5	嘉瀬川	5.9
15	大分川	9.7	大井川	3.2	吉井川	0.4	梯 川	0.5	大和川	5.4
16	梯 川	9.2	矢作川	2.5	緑 川	0.4	肱 川	0.5	安倍川	5.3
17	土器川	8.9	嘉瀬川	2.4	鶴見川	0.3	物部川	0.5	荒川(関東)	5.2
18	加古川	8.8	名取川	2.1	神通川	0.3	高瀬川	0.5	旭 川	5.2
19	嘉瀬川	8.7	子吉川	2.0	紀の川	0.3	菊 川	0.5	緑 川	4.8
20	紀の川	8.3	芦田川	2.0	九頭竜川	0.3	狩野川	0.4	木曽川	4.8
21	緑 川	7.0	物部川	1.8	松浦川	0.3	淀 川	0.4	番匠川	4.8
22	物部川	7.0	千代川	1.7	庄 川	0.3	安倍川	0.3	関 川	4.4
23	大淀川	6.8	五ヶ瀬川	1.7	旭 川	0.3	九頭竜川	0.3	重信川	3.9
24	木曽川	6.6	緑 川	1.6	日野川	0.3	高梁川	0.3	物部川	3.9
25	大和川	6.0	遠賀川	1.5	豊 川	0.2	新宮川	0.3	肝属川	3.9
26	矢作川	5.8	木曽川	1.5	千代川	0.2	五ヶ瀬川	0.3	馬淵川	3.9
27	高梁川	5.8	重信川	1.5	大分川	0.2	紀の川	0.3	佐波川	3.7
28	番匠川	5.6	常願寺川	1.4	小矢部川	0.2	山国川	0.3	日野川	3.6
29	重信川	5.6	富士川	1.4	高津川	0.2	球磨川	0.2	大野川	3.1
30	大井川	5.0	利根川	1.2	利根川	0.2	緑 川	0.2	土器川	3.1
31	日野川	4.9	鈴鹿川	1.1	嘉瀬川	0.2	矢作川	0.2	矢作川	3.0
32	関 川	4.8	日野川	1.1	大淀川	0.2	芦田川	0.2	加古川	3.0
33	遠賀川	4.7	菊 川	1.0	円山川	0.2	常願寺川	0.2	北 川	2.9
34	馬淵川	4.7	那珂川	0.9	山国川	0.2	嘉瀬川	0.2	大淀川	2.9
35	芦田川	4.7	庄 川	0.9	矢部川	0.2	大淀川	0.2	常願寺川	2.8
36	大野川	4.6	大野川	0.9	米代川	0.2	江の川	0.2	菊 川	2.7
37	菊 川	4.6	十勝川	0.8	番匠川	0.2	木曽川	0.2	遠賀川	2.6
38	佐波川	4.5	天竜川	0.8	姫 川	0.2	佐波川	0.2	芦田川	2.4
39	常願寺川	4.4	黒部川	0.8	太田川	0.2	土器川	0.2	本明川	2.4
40	那珂川	4.0	筑後川	0.7	那賀川	0.2	大野川	0.1	新宮川	2.4
41	肝属川	4.0	神通川	0.7	白 川	0.2	吉野川	0.1	紀の川	2.4
42	千代川	3.8	馬淵川	0.7	高梁川	0.2	矢部川	0.1	北上川	2.3
43	仁淀川	3.7	常呂川	0.7	鈴鹿川	0.2	那珂川	0.1	那珂川	2.2
44	利根川	3.4	豊 川	0.7	名取川	0.1	天竜川	0.1	阿賀野川	2.1
45	神通川	3.3	狩野川	0.7	筑後川	0.1	釧路川	0.1	山国川	2.1
46	北 川	3.1	菊池川	0.7	釧路川	0.1	庄内川	0.1	神通川	2.1
47	肱 川	3.0	鳴瀬川	0.6	阿賀野川	0.1	名取川	0.1	信濃川	2.1
48	豊 川	2.9	球磨川	0.6	吉野川	0.1	最上川	0.1	菊池川	2.0
49	菊池川	2.9	石狩川	0.6	関 川	0.1	由良川	0.1	由良川	1.9
50	松浦川	2.8	小矢部川	0.6	尻別川	0.1	菊池川	0.1	肱 川	1.9
51	北上川	2.8	信濃川	0.6	菊池川	0.1	久慈川	0.1	利根川	1.9
52	信濃川	2.8	宮 川	0.6	荒川(関東)	0.1	姫 川	0.1	千代川	1.8
53	阿賀野川	2.7	釧路川	0.5	馬淵川	0.1	重信川	0.1	仁淀川	1.8
54	新宮川	2.7	吉井川	0.5	木曽川	0.1	阿武隈川	0.1	手取川	1.8
55	山国川	2.6	白 川	0.5	北上川	0.1	筑後川	0.1	大井川	1.8
56	本明川	2.6	大分川	0.5	雄物川	0.1	神通川	0.1	高梁川	1.7
57	庄 川	2.5	赤 川	0.5	矢作川	0.1	櫛田川	0.1	渡 川	1.6
58	富士川	2.5	肱 川	0.5	庄内川	0.1	遠賀川	0.1	松浦川	1.6
59	小丸川	2.4	手取川	0.5	大和川	0.1	大和川	0.1	九頭竜川	1.6

(万人/年・km²)

総合			利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	九頭竜川	2.4	吉野川	0.5	芦田川	0.1	渡 川	0.1	円山川	1.5
61	手取川	2.4	小丸川	0.5	天竜川	0.1	荒川(関東)	0.1	川内川	1.5
62	円山川	2.4	大和川	0.5	雲出川	0.1	本明川	0.1	球磨川	1.4
63	球磨川	2.3	阿賀野川	0.4	常呂川	0.1	信濃川	0.1	那賀川	1.4
64	天竜川	2.2	梯 川	0.4	鳴瀬川	0.1	鈴鹿川	0.1	久慈川	1.4
65	鈴鹿川	2.2	川内川	0.4	仁淀川	0.1	利根川	0.1	阿武隈川	1.4
66	由良川	2.2	阿武隈川	0.4	江の川	0.1	川内川	0.1	豊 川	1.3
67	久慈川	2.2	揖保川	0.3	櫛田川	0.1	北 川	0.1	小丸川	1.3
68	吉井川	2.2	北上川	0.3	川内川	0.1	小丸川	0.1	庄 川	1.3
69	川内川	2.1	久慈川	0.3	阿武隈川	0.1	阿賀野川	0.1	天竜川	1.2
70	高津川	2.0	天神川	0.3	球磨川	0.1	手取川	0.1	吉井川	1.2
71	筑後川	2.0	湧別川	0.3	土器川	0.1	北上川	0.1	高津川	1.1
72	阿武隈川	1.9	九頭竜川	0.2	岩木川	0.1	関 川	0.1	富士川	1.1
73	渡 川	1.9	関 川	0.2	最上川	0.1	宮 川	0.0	宮 川	1.0
74	那賀川	1.8	松浦川	0.2	加古川	0.1	吉井川	0.0	筑後川	1.0
75	小矢部川	1.7	那賀川	0.2	宮 川	0.1	肝属川	0.0	石狩川	0.9
76	宮 川	1.7	後志利別川	0.2	手取川	0.1	庄 川	0.0	小矢部川	0.9
77	常呂川	1.7	最上川	0.2	斐伊川	0.1	天神川	0.0	矢部川	0.9
78	釧路川	1.6	江の川	0.2	渡 川	0.1	網走川	0.0	常呂川	0.9
79	十勝川	1.6	雄物川	0.2	後志利別川	0.1	白 川	0.0	鈴鹿川	0.9
80	石狩川	1.6	佐波川	0.2	信濃川	0.1	日野川	0.0	釧路川	0.8
81	吉野川	1.5	渡 川	0.1	湧別川	0.0	千代川	0.0	小瀬川	0.8
82	黒部川	1.4	岩木川	0.1	肱 川	0.0	黒部川	0.0	米代川	0.8
83	鳴瀬川	1.3	由良川	0.1	肝属川	0.0	斐伊川	0.0	雲出川	0.8
84	赤 川	1.3	沙流川	0.1	北 川	0.0	小瀬川	0.0	雄物川	0.8
85	矢部川	1.2	本明川	0.1	網走川	0.0	富士川	0.0	吉野川	0.8
86	江の川	1.1	小瀬川	0.1	由良川	0.0	那賀川	0.0	十勝川	0.7
87	雄物川	1.1	番匠川	0.1	本明川	0.0	尻別川	0.0	赤 川	0.7
88	米代川	1.0	姫 川	0.1	狩野川	0.0	雄物川	0.0	江の川	0.7
89	最上川	1.0	山国川	0.1	黒部川	0.0	石狩川	0.0	櫛田川	0.7
90	天神川	1.0	斐伊川	0.1	石狩川	0.0	馬淵川	0.0	天神川	0.7
91	揖保川	0.9	仁淀川	0.0	六角川	0.0	米代川	0.0	斐伊川	0.6
92	小瀬川	0.9	米代川	0.0	常願寺川	0.0	岩木川	0.0	最上川	0.6
93	雲出川	0.9	天塩川	0.0	赤 川	0.0	六角川	0.0	揖保川	0.6
94	櫛田川	0.8	円山川	0.0	安倍川	0.0	湧別川	0.0	鳴瀬川	0.6
95	斐伊川	0.8	網走川	0.0	天神川	0.0	常呂川	0.0	黒部川	0.5
96	湧別川	0.8	矢部川	0.0	十勝川	0.0	小矢部川	0.0	湧別川	0.5
97	姫 川	0.7	尻別川	0.0	高瀬川	0.0	雲出川	0.0	尻別川	0.4
98	尻別川	0.6	鷲 川	0.0	揖保川	0.0	大井川	0.0	姫 川	0.4
99	岩木川	0.6	肝属川	0.0	重信川	0.0	十勝川	0.0	岩木川	0.3
100	高瀬川	0.5	雲出川	0.0	富士川	0.0	鳴瀬川	0.0	網走川	0.2
101	後志利別川	0.4	櫛田川	0.0	渚滑川	0.0	留萌川	0.0	留萌川	0.2
102	網走川	0.3	新宮川	0.0	新宮川	0.0	鷲 川	0.0	六角川	0.2
103	沙流川	0.2	六角川	0.0	天塩川	0.0	渚滑川	0.0	沙流川	0.1
104	六角川	0.2	高津川	0.0	小瀬川	0.0	揖保川	0.0	後志利別川	0.1
105	留萌川	0.2	渚滑川	0.0	大井川	0.0	天塩川	0.0	天塩川	0.1
106	天塩川	0.1	留萌川	0.0	沙流川	0.0	後志利別川	0.0	高瀬川	0.1
107	鷲 川	0.1	高瀬川	0.0	鷲 川	0.0	沙流川	0.0	渚滑川	0.0
108	渚滑川	0.1	北川	0.0	留萌川	0.0	赤川	0.0	鷲 川	0.0
-	荒川(北陸)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

④直轄管理区間延長あたりの利用者数順位表(令和6年度)

(万人/年・km)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
1	多摩川	20.1	多摩川	7.2	相模川	0.9	高瀬川	0.7	鶴見川	14.0
2	鶴見川	17.6	荒川(関東)	5.1	淀 川	0.3	相模川	0.7	多摩川	12.3
3	相模川	11.1	淀 川	4.7	多摩川	0.3	仁淀川	0.6	相模川	6.0
4	淀 川	11.0	相模川	3.4	物部川	0.3	太田川	0.5	淀 川	5.8
5	荒川(関東)	8.5	鶴見川	3.2	梯 川	0.3	鶴見川	0.4	名取川	4.3
6	安倍川	5.8	安倍川	2.9	那珂川	0.2	多摩川	0.3	白 川	4.1
7	太田川	5.7	大井川	2.8	五ヶ瀬川	0.2	旭 川	0.2	太田川	4.0
8	名取川	5.3	紀の川	2.1	小丸川	0.2	加古川	0.2	荒川(関東)	3.3
9	大井川	4.4	高梁川	1.8	吉井川	0.2	安倍川	0.2	狩野川	3.0
10	白 川	4.2	庄内川	1.6	大野川	0.2	円山川	0.2	五ヶ瀬川	2.7
11	旭 川	3.6	旭 川	1.5	利根川	0.1	物部川	0.2	安倍川	2.7
12	庄内川	3.5	加古川	1.4	庄 川	0.1	高梁川	0.1	木曽川	2.4
13	五ヶ瀬川	3.5	土器川	1.3	子吉川	0.1	高津川	0.1	嘉瀬川	1.8
14	紀の川	3.3	太田川	1.2	紀の川	0.1	豊 川	0.1	庄内川	1.8
15	木曽川	3.3	大淀川	0.9	久慈川	0.1	淀 川	0.1	旭 川	1.8
16	狩野川	3.2	矢作川	0.9	九頭竜川	0.1	九頭竜川	0.1	大分川	1.7
17	高梁川	2.8	名取川	0.8	神通川	0.1	肱 川	0.1	大井川	1.5
18	嘉瀬川	2.7	利根川	0.8	佐波川	0.1	紀の川	0.1	常願寺川	1.4
19	加古川	2.3	木曽川	0.8	旭 川	0.1	番匠川	0.1	重信川	1.4
20	物部川	2.3	嘉瀬川	0.7	斐伊川	0.1	大分川	0.1	物部川	1.3
21	常願寺川	2.2	常願寺川	0.7	遠賀川	0.1	常願寺川	0.1	馬淵川	1.3
22	利根川	2.2	物部川	0.6	緑 川	0.1	松浦川	0.1	利根川	1.2
23	土器川	2.0	富士川	0.6	高梁川	0.1	吉野川	0.1	阿賀野川	1.1
24	矢作川	2.0	重信川	0.5	嘉瀬川	0.1	木曽川	0.1	矢作川	1.0
25	重信川	2.0	五ヶ瀬川	0.5	荒川(関東)	0.1	五ヶ瀬川	0.1	緑 川	1.0
26	大分川	1.9	庄 川	0.5	吉野川	0.1	狩野川	0.1	大和川	1.0
27	大淀川	1.8	芦田川	0.5	米代川	0.1	矢作川	0.1	斐伊川	1.0
28	馬淵川	1.6	十勝川	0.4	姫 川	0.1	梯 川	0.1	紀の川	0.9
29	緑 川	1.5	黒部川	0.4	阿賀野川	0.1	新宮川	0.1	大野川	0.9
30	大野川	1.4	千代川	0.4	豊 川	0.1	嘉瀬川	0.1	信濃川	0.9
31	阿賀野川	1.4	緑 川	0.3	大淀川	0.1	荒川(関東)	0.1	本明川	0.9
32	那珂川	1.3	那珂川	0.3	円山川	0.1	利根川	0.1	番匠川	0.9
33	庄 川	1.2	吉野川	0.3	鶴見川	0.1	大淀川	0.0	梯 川	0.9
34	仁淀川	1.2	遠賀川	0.3	那賀川	0.1	那珂川	0.0	高梁川	0.8
35	信濃川	1.2	鈴鹿川	0.3	名取川	0.1	緑 川	0.0	加古川	0.8
36	梯 川	1.2	大野川	0.3	千代川	0.1	芦田川	0.0	大淀川	0.8
37	斐伊川	1.2	信濃川	0.3	高津川	0.1	名取川	0.0	佐波川	0.8
38	大和川	1.1	馬淵川	0.2	日野川	0.1	球磨川	0.0	那珂川	0.7
39	芦田川	1.1	神通川	0.2	木曽川	0.0	大野川	0.0	日野川	0.7
40	富士川	1.0	宮 川	0.2	大分川	0.0	子吉川	0.0	北上川	0.7
41	神通川	1.0	吉井川	0.2	小矢部川	0.0	菊 川	0.0	土器川	0.7
42	番匠川	1.0	日野川	0.2	菊 川	0.0	斐伊川	0.0	関 川	0.7
43	日野川	1.0	常呂川	0.2	矢部川	0.0	釧路川	0.0	神通川	0.7
44	本明川	0.9	天竜川	0.2	岩木川	0.0	姫 川	0.0	手取川	0.7
45	佐波川	0.9	阿賀野川	0.2	釧路川	0.0	土器川	0.0	庄 川	0.6
46	吉井川	0.9	筑後川	0.2	雄物川	0.0	重信川	0.0	仁淀川	0.6
47	九頭竜川	0.9	手取川	0.2	白 川	0.0	天竜川	0.0	九頭竜川	0.6
48	手取川	0.9	豊 川	0.2	鈴鹿川	0.0	信濃川	0.0	芦田川	0.6
49	吉野川	0.9	赤 川	0.2	松浦川	0.0	山国川	0.0	新宮川	0.5
50	高瀬川	0.9	釧路川	0.2	筑後川	0.0	阿賀野川	0.0	子吉川	0.5
51	北上川	0.9	石狩川	0.2	馬淵川	0.0	矢部川	0.0	渡 川	0.5
52	十勝川	0.8	小丸川	0.1	矢作川	0.0	最上川	0.0	吉井川	0.5
53	千代川	0.8	鳴瀬川	0.1	番匠川	0.0	佐波川	0.0	那賀川	0.5
54	遠賀川	0.8	肱 川	0.1	太田川	0.0	久慈川	0.0	富士川	0.5
55	子吉川	0.8	狩野川	0.1	北上川	0.0	庄内川	0.0	遠賀川	0.4
56	関 川	0.7	白 川	0.1	尻別川	0.0	神通川	0.0	吉野川	0.4
57	小丸川	0.7	球磨川	0.1	仁淀川	0.0	本明川	0.0	肱 川	0.4
58	宮 川	0.7	小矢部川	0.1	山国川	0.0	渡 川	0.0	宮 川	0.4
59	肱 川	0.7	菊池川	0.1	宮 川	0.0	阿武隈川	0.0	肝属川	0.4

(万人／年・km)

	総合		利用形態別内訳							
			スポーツ		釣 り		水遊び		散策等	
60	豊 川	0.7	大分川	0.1	常呂川	0.0	筑後川	0.0	円山川	0.4
61	黒部川	0.6	湧別川	0.1	網走川	0.0	櫛田川	0.0	千代川	0.4
62	円山川	0.6	阿武隈川	0.1	高瀬川	0.0	庄 川	0.0	小丸川	0.4
63	久慈川	0.6	北上川	0.1	信濃川	0.0	網走川	0.0	久慈川	0.4
64	那賀川	0.6	子吉川	0.1	天竜川	0.0	江の川	0.0	十勝川	0.4
65	天竜川	0.6	菊 川	0.1	庄内川	0.0	由良川	0.0	阿武隈川	0.4
66	渡 川	0.6	九頭竜川	0.1	雲出川	0.0	吉井川	0.0	由良川	0.4
67	新宮川	0.6	斐伊川	0.1	手取川	0.0	手取川	0.0	菊池川	0.3
68	筑後川	0.5	大和川	0.1	芦田川	0.0	宮 川	0.0	北 川	0.3
69	鈴鹿川	0.5	岩木川	0.1	湧別川	0.0	小丸川	0.0	豊 川	0.3
70	阿武隈川	0.5	川内川	0.1	櫛田川	0.0	菊池川	0.0	天竜川	0.3
71	常呂川	0.5	久慈川	0.1	阿武隈川	0.0	鈴鹿川	0.0	川内川	0.3
72	菊池川	0.5	雄物川	0.1	菊池川	0.0	北上川	0.0	雄物川	0.3
73	釧路川	0.5	那賀川	0.1	最上川	0.0	大和川	0.0	米代川	0.3
74	球磨川	0.5	梯 川	0.1	関 川	0.0	川内川	0.0	球磨川	0.3
75	高津川	0.5	沙流川	0.1	渡 川	0.0	遠賀川	0.0	山国川	0.3
76	肝属川	0.4	天神川	0.1	加古川	0.0	黒部川	0.0	常呂川	0.3
77	川内川	0.4	揖保川	0.1	大和川	0.0	富士川	0.0	高津川	0.3
78	菊 川	0.4	最上川	0.0	鳴瀬川	0.0	岩木川	0.0	筑後川	0.3
79	雄物川	0.4	渡 川	0.0	土器川	0.0	関 川	0.0	黒部川	0.2
80	由良川	0.4	本明川	0.0	川内川	0.0	北 川	0.0	菊 川	0.2
81	石狩川	0.4	関 川	0.0	球磨川	0.0	白 川	0.0	釧路川	0.2
82	赤 川	0.4	後志利別川	0.0	黒部川	0.0	那賀川	0.0	石狩川	0.2
83	米代川	0.4	佐波川	0.0	本明川	0.0	雄物川	0.0	赤 川	0.2
84	小矢部川	0.3	姫 川	0.0	江の川	0.0	天神川	0.0	雲出川	0.2
85	山国川	0.3	江の川	0.0	後志利別川	0.0	日野川	0.0	矢部川	0.2
86	松浦川	0.3	松浦川	0.0	肱 川	0.0	千代川	0.0	岩木川	0.2
87	岩木川	0.3	由良川	0.0	常願寺川	0.0	大井川	0.0	鈴鹿川	0.2
88	北 川	0.3	網走川	0.0	安倍川	0.0	肝属川	0.0	松浦川	0.2
89	湧別川	0.3	番匠川	0.0	十勝川	0.0	米代川	0.0	湧別川	0.2
90	矢部川	0.3	小瀬川	0.0	石狩川	0.0	馬淵川	0.0	櫛田川	0.2
91	最上川	0.3	仁淀川	0.0	由良川	0.0	尻別川	0.0	小矢部川	0.2
92	鳴瀬川	0.3	米代川	0.0	狩野川	0.0	湧別川	0.0	最上川	0.2
93	姫 川	0.3	天塩川	0.0	富士川	0.0	小瀬川	0.0	網走川	0.1
94	雲出川	0.2	山国川	0.0	赤 川	0.0	石狩川	0.0	姫 川	0.1
95	櫛田川	0.2	円山川	0.0	重信川	0.0	常呂川	0.0	天神川	0.1
96	網走川	0.2	鷲 川	0.0	北 川	0.0	十勝川	0.0	小瀬川	0.1
97	天神川	0.2	矢部川	0.0	肝属川	0.0	雲出川	0.0	鳴瀬川	0.1
98	江の川	0.2	尻別川	0.0	六角川	0.0	小矢部川	0.0	高瀬川	0.1
99	小瀬川	0.1	雲出川	0.0	天神川	0.0	六角川	0.0	尻別川	0.1
100	揖保川	0.1	櫛田川	0.0	渚滑川	0.0	鳴瀬川	0.0	江の川	0.1
101	尻別川	0.1	肝属川	0.0	揖保川	0.0	鷲 川	0.0	揖保川	0.1
102	沙流川	0.1	新宮川	0.0	新宮川	0.0	渚滑川	0.0	沙流川	0.1
103	後志利別川	0.1	六角川	0.0	天塩川	0.0	天塩川	0.0	六角川	0.0
104	天塩川	0.0	高津川	0.0	大井川	0.0	留萌川	0.0	後志利別川	0.0
105	六角川	0.0	渚滑川	0.0	小瀬川	0.0	揖保川	0.0	天塩川	0.0
106	鷲 川	0.0	留萌川	0.0	沙流川	0.0	後志利別川	0.0	渚滑川	0.0
107	渚滑川	0.0	高瀬川	0.0	鷲 川	0.0	沙流川	0.0	鷲 川	0.0
108	留萌川	0.0	北川	0.0	留萌川	0.0	赤川	0.0	留萌川	0.0
-	荒川(北陸)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

〈参考資料〉

- ・平成30年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル（案）
（河川空間利用実態調査編）（抄）…… 194

平成30年度版

河川水辺の国勢調査マニュアル(案)
(河川空間利用実態調査編)

国土交通省水管理・国土保全局 河川環境課

1. 概要

1.1 調査目的

本調査は、河川事業、河川管理を適切に推進させるため、河川を環境という観点からとらえた基礎データの系統的な収集・整理をはかる『河川水辺の国勢調査』の一環として、河川空間の利用状況の実態を把握することを目的とする。

1.2 調査対象とする河川

全国一級水系のうち直轄管理区間（ダムの区間を除く）全体を対象とする。

1.3 調査の構成

調査は「河川空間利用者数調査」と「川の通信簿」で構成される。ここで、河川空間の利用とは、レクリエーション利用ばかりでなく、生産の場、生活の場として利用を含めたものまで含めて考えるものとする。

本書では河川空間利用者数調査の調査方法および取りまとめ方法について2章～4章にまとめる。川の通信簿の実施方法については別冊「川の通信簿」実施マニュアルを参考のこと。

1.4 調査時期

利用者数調査は四季を通じてのべ7回実施し、「川の通信簿」は原則として7月から8月にかけて実施する。

河川空間利用者数調査は、台風、洪水等の異常時あるいは指示があるときは、中止するものとする。調査を中止した場合は、休日に関わるものは直近の休日、平日に関わるものは直近の平日に日延べして実施する。

調査実施日は下記の調査日を基本とするが、調査対象河川の河川利用の特徴をとらえることができない場合、調査日を変更しても構わない。

なお、積雪量の多い地域において冬季の河川空間の利用者がきわめて少ないと判断される河川については、必ずしも冬季の調査を実施する必要はない。

河川空間利用者数調査実施日

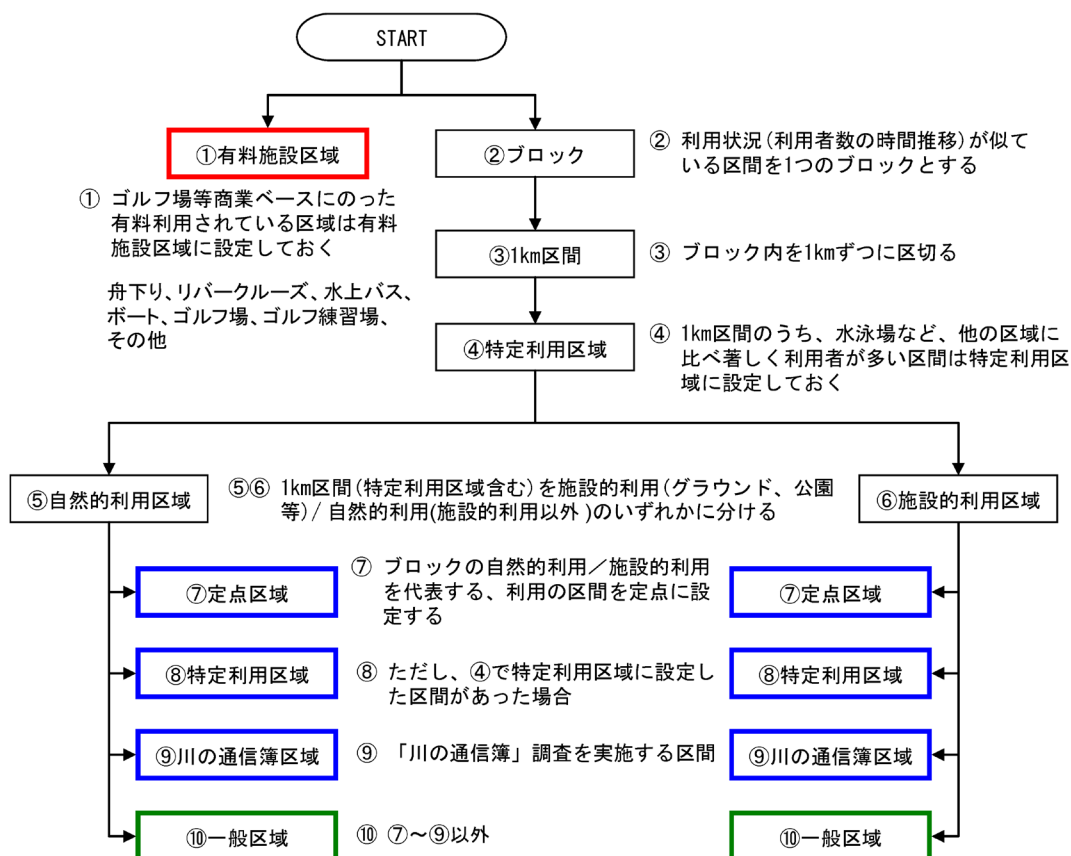
季節	実施日	
春季	休日	4月29日（昭和の日）
		5月5日（こどもの日）
	平日	5月の第3月曜日
夏季	休日	7月の最終日曜日
	平日	7月の最終日曜日の翌日
秋季	休日	11月3日（文化の日）
冬季	休日	1月の第2月曜日（成人の日）

2. 河川空間利用者数調査

河川空間利用者数の調査方法は下記を基本とするが、調査対象河川の河川利用の特徴をとらえることができない場合には、下記にはよらない調査方法も可能とする。

2.1 ブロック区分及び区域区分

調査を行うにあたり、調査対象区間を有料施設区域、定点区域、特定利用区域、川の通信簿実施区域、一般区域に分ける。後述(2.2)するように区域に応じた方法で調査を実施する。



ブロック区分及び区域区分

※ブロック区分においては、『一般区域の一日利用者数は、同じブロックの定点区域での各時間帯の利用者数を元に推計する』ことを踏まえ、対象区間を適宜ブロック分割する。

※ブロック区分、区域区分においては、前回調査以降にグラウンド等集客施設整備や護岸整備等が実施され、河川利用の状況が大きく変貌した場合には適切に見直しを行うものとする。

※なお、自然的利用区域については農耕地とそれ以外の内訳が分かるようにしておく。

2.2 調査の方法

2.1で行った区分に応じて、以下の調査を行う。(図 ブロック区分及び区域区分 参照)

	: 有料施設調査
	: 定点観測調査
	: 区間観測調査

(1) 有料施設調査

商業ベースにのっている有料施設の利用者については、調査日の利用者数を施設管理者に問い合わせ、調査票 1 (参考資料参照) により調査する。

(2) 定点観測調査

定点観測地点では、日の出から日没までの間で2時間毎に利用者数のカウントを調査票 2 (参考資料参照) に従って行う。なお、利用者数が極めて少ないと考えられる時間帯は調査を省いてよい。カウントは利用場所、利用形態ごと (2.4、2.5 参照) に行う。

(3) 区間観測調査

各ブロックの一般区域全体における利用者数を調査員が移動しながら観測し、調査票 3 (参考資料参照) に従ってカウントを行う。調査は調査日の1日の内で1回実施する。集計とりまとめは1km ピッチで行うので、調査票 3 は、左右岸それぞれ1km ピッチでの調査を原則とする。但し、前回の調査結果等で利用者数が極端に少ないことが明白な場合は、適宜、調査区間を省く等の判断をしてよいが、集計とりまとめに影響が出ないよう事前に十分検討する。カウントは利用場所、利用形態ごと (2.4、2.5 参照) に行う。

(4) イベント調査

河川の利用状況を把握するために、イベント調査を行う。(イベント調査票 (調査票 4)) 本調査は河川管理者や河川利用施設の運営主体などへの聞き取りによって行う。本調査で対象とするイベントは以下の通りとするが、ここでのイベントには行事や催し物だけでなく、桜の開花や紅葉といった季節の事象による河川利用者も含めてよい。

開催時期 : 調査年度前年度の3月～調査年度2月

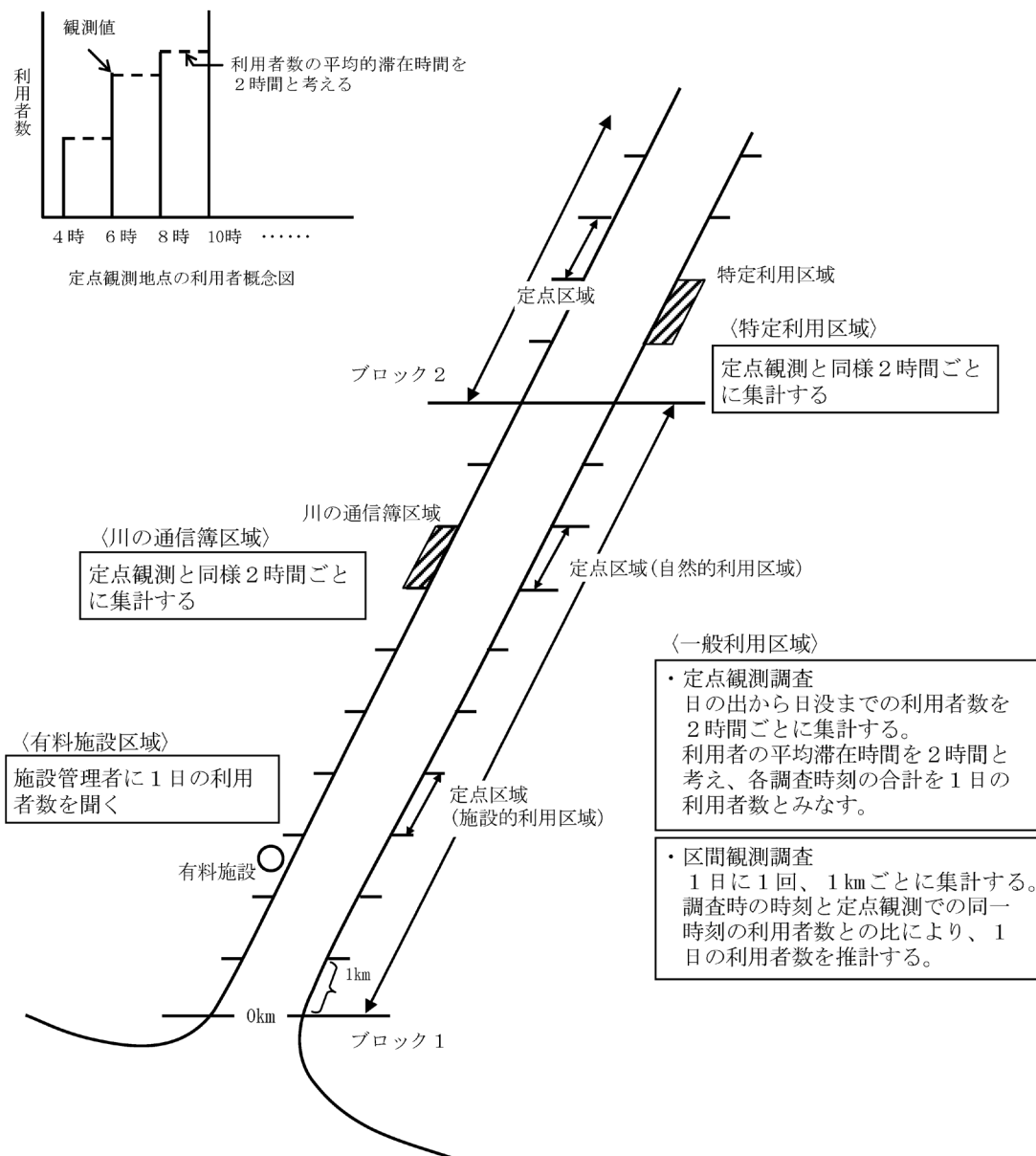
開催時間帯 : 特に定めない

開催規模 : 参加人数が概ね100人以上になるもの

種類 : 特に定めない

運営主体 : 特に定めない

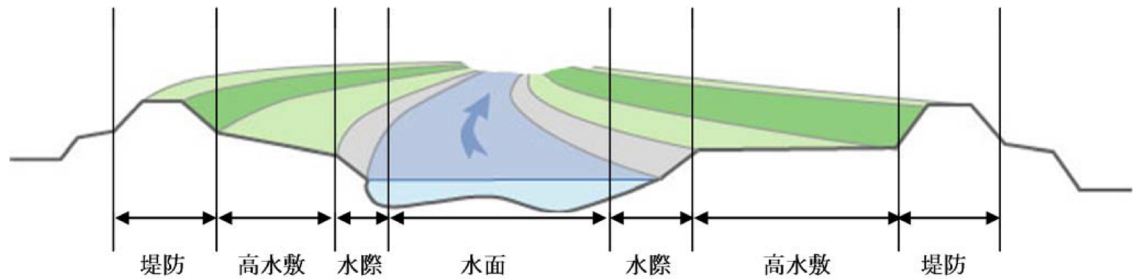
調査結果をイベント調査票 (調査票 4) に記入する。



河川空間利用者数現地調査の概要

2.4 利用場所区分

調査の実施にあたっては、利用場所を以下のように区分する。



- ・ 水際と高水敷は低水護岸部を目安として判断する。
- ・ 水面と水際は利用者の装備(服装、ボート等)を目安に判断する。

2.5 具体的活動と利用場所・利用形態との関係

調査の実施にあたっては、利用場所ごとに利用者の活動を以下のように分類する。

利用場所と利用形態		具体的活動
利用場所	利用形態	
高水敷	スポーツ	ランニング、軽い運動、スポーツ、スポーツの観戦、サイクリング、モトクロスなど
	散策・その他	上記以外利用
水面	水上スポーツ	ウィンドサーフィン、カヌー、ヨット、ジェットスキー、水上スキー、レガッタ、ボートなど
	水泳・その他	水泳、遊覧船、上記以外利用（釣りは除く）
	釣り	釣り
水際	釣り	釣り
	水遊び・その他	釣り以外利用
堤防	散策・その他	すべての利用

3. 調査成果の集計

3.1 1日の利用者数の推計

1日の集計結果は、1kmピッチ、ブロック別、河川別、水系別、そして地方整備局等の全体の集計までを行う。地方整備局集計では沿川市区町村人口等とともに各地方整備局等全体の集計を行う。

- ア. 1kmピッチでの河川利用者数の集計；項目毎：様式A-1（参考資料参照）
- イ. 1kmピッチでの河川利用者数の集計；項目合計：様式A-2（参考資料参照）
- ウ. ブロック集計：様式A-3（参考資料参照）
- エ. 河川集計：様式A-4（参考資料参照）
- オ. 水系集計：様式A-5（参考資料参照）
- カ. 地方整備局集計：様式A-6（参考資料参照）
- キ. 「川の通信簿」実施箇所利用者数水系集計：様式A-7（参考資料参照）

1日の利用者数推計にあたっての基本的考え方は次の通りである。

（1）有料施設区域

有料施設調査結果をそのまま用いる。

（2）定点区域

定点区域では2時間毎に利用者数を観測している。利用者の平均滞在時間を2時間と考えて、各観測時刻の利用者数を合計したものを、1日の利用者数とする。

（3）特定利用区域

（2）定点区域に同じ。

（4）一般区域

同じブロックに属する定点区域での1日の利用者数時間分布と、一般区域での時間分布が同一であると考え、区間観測した時刻と同時刻帯の定点観測の値の比を元に一般区域の1日の利用者数を推計する。

同時刻の利用者数が0の場合は前後の時刻の利用者数の平均値を用いる。前後の利用者数も0の場合は1日の全利用者数との比を用いて推計する。具体的には次頁を参考に係数を算出する。

3.2 年間利用者数の推計

年間7回の各調査日の結果をもとに1年間の利用者数を推計する。

- A_n : 1回目調査日（4月29日；休日）の利用者数
- B_n : 2回目調査日（5月5日；休日）の利用者数
- C_n : 3回目調査日（5月第3月曜日；平日）の利用者数
- D_n : 4回目調査日（7月最終日曜日；休日）の利用者数
- E_n : 5回目調査日（7月最終日曜日の翌日；平日）の利用者数
- F_n : 6回目調査日（11月3日；休日）の利用者数
- G_n : 7回目調査日（1月第2月曜日；休日）の利用者数
- α : 観測日の天候による係数
(観測日が晴天の場合は1、雨天の場合は晴係数(2.850))

河川利用は季節により変化すると考えられるため、基本的には各季節で実施した調査日の利用者数に各季節の日数（休日、土曜日、平日の別）を乗じて年間の利用者数を算出する。

春：3/1～5/31	92日間	夏：6/1～8/31	92日間
秋：9/1～11/30	91日間	冬：12/1～2/28(29)	90(91)日間

具体的な算出方法を以下に示す。

この計算において、必要な係数は平日係数、雨係数、晴係数であり、平日係数は年度内の調査結果で決定され、後者2つは既往の調査結果からそれぞれ0.351、2.850と当面設定する。

また、季節別に休日、土曜日、平日の天候を通算で調査しておく必要があるので、調査対象河川もしくは水系ごとにあらかじめ最寄りの気象台を決めておき、この気象台の記録を使うようにする。

なお、3月1日から3月31日の休日・平日等の区分ならびに天候区分は前年度の3月のものを利用する。

(1) 平日係数

- ・平日係数は年度内の調査結果より河川ごとに算定する。
- ・平日係数の算定方法は以下のとおりである。

$$\text{平日係数} = \left(\frac{2 C_n \alpha_C}{A_n \alpha_A + B_n \alpha_B} + \frac{E_n \alpha_E}{D_n \alpha_D} \right) \div 2$$

ただし、平日係数が1を超える場合は1とする。

(2) 雨係数（晴係数）

雨係数（晴係数）は、平成3年4月29日（雨天日）と5月5日（晴天日）の調査結果である、509,441人と1,452,153人の比により、雨係数は0.351、晴係数は2.850（雨係数の逆数）と当面設定する。

年間利用者数は、季節、休・平日、天候ごとに利用者数を推計したものの合計として求める。
各観測日の利用者数を以下のようにした場合、季節、休・平日、天候に応じた利用者数は、a)～d)に示す各式で表される。

区 分	季節	平日・休日	天候	日数	高水敷		水面			水際		堤防
					スポーツ	散策・その他	水上スポーツ	水泳・その他	釣り	釣り	水遊び・その他	
観測値	春季	4/29 休日		—	A ₁	A ₂	…					
		5/5 休日		—	B ₁	B ₂	…					
		5/ 平日		—	C ₁	C ₂	…					
	夏季	7/ 休日		—	D ₁	D ₂	…					
		7/ 平日		—	E ₁	E ₂	…					
	秋季	11/3 休日		—	F ₁	F ₂	…					
	冬季	1/ 休日		—	G ₁	G ₂	…					
推計値	春季	休 日	晴		a ₁	a ₂	…					
			雨		b ₁	b ₂	…					
		土曜日	晴		c ₁	c ₂	…					
			雨		d ₁	d ₂	…					
		平 日	晴		e ₁	e ₂	…					
			雨		f ₁	f ₂	…					
		小 計					…					
	夏季	休 日	晴		g ₁	g ₂	…					
			雨		h ₁	h ₂	…					
		土曜日	晴		i ₁	i ₂	…					
			雨		j ₁	j ₂	…					
		平 日	晴		k ₁	k ₂	…					
			雨		l ₁	l ₂	…					
		小 計					…					
	秋季	休 日	晴		m ₁	m ₂	…					
			雨		n ₁	n ₂	…					
		土曜日	晴		o ₁	o ₂	…					
			雨		p ₁	p ₂	…					
		平 日	晴		q ₁	q ₂	…					
			雨		r ₁	r ₂	…					
		小 計					…					
	冬季	休 日	晴		s ₁	s ₂	…					
			雨		t ₁	t ₂	…					
		土曜日	晴		u ₁	u ₂	…					
			雨		v ₁	v ₂	…					
		平 日	晴		w ₁	w ₂	…					
			雨		x ₁	x ₂	…					
		小 計					…					
	年間合計											

a) 春季

$$a_n = \text{春季} \cdot \text{休日} \cdot \text{晴の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B) / 2$$

$$b_n = \text{春季} \cdot \text{休日} \cdot \text{雨の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B) \times \text{雨係数} / 2$$

$$c_n = \text{春季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{晴の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B + 2 C_n \times \alpha_C) / 4$$

$$d_n = \text{春季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{雨の日数} \times (A_n \times \alpha_A + B_n \times \alpha_B + 2 C_n \times \alpha_C) \times \text{雨係数} / 4$$

$$e_n = \text{春季} \cdot \text{平日} \cdot \text{晴の日数} \times C_n \times \alpha_C$$

$$f_n = \text{春季} \cdot \text{平日} \cdot \text{雨の日数} \times C_n \times \alpha_C \times \text{雨係数}$$

b) 夏季

$$g_n = \text{夏季} \cdot \text{休日} \cdot \text{晴の日数} \times D_n \times \alpha_D$$

$$h_n = \text{夏季} \cdot \text{休日} \cdot \text{雨の日数} \times D_n \times \alpha_D \times \text{雨係数}$$

$$i_n = \text{夏季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{晴の日数} \times (D_n \times \alpha_D + E_n \times \alpha_E) / 2$$

$$j_n = \text{夏季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{雨の日数} \times (D_n \times \alpha_D + E_n \times \alpha_E) \times \text{雨係数} / 2$$

$$k_n = \text{夏季} \cdot \text{平日} \cdot \text{晴の日数} \times E_n \times \alpha_E$$

$$l_n = \text{夏季} \cdot \text{平日} \cdot \text{雨の日数} \times E_n \times \alpha_E \times \text{雨係数}$$

c) 秋季

$$m_n = \text{秋季} \cdot \text{休日} \cdot \text{晴の日数} \times F_n \times \alpha_F$$

$$n_n = \text{秋季} \cdot \text{休日} \cdot \text{雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数}$$

$$o_n = \text{秋季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{晴の日数} \times F_n \times \alpha_F \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$p_n = \text{秋季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数} \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$q_n = \text{秋季} \cdot \text{平日} \cdot \text{晴の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{平日係数}$$

$$r_n = \text{秋季} \cdot \text{平日} \cdot \text{雨の日数} \times F_n \times \alpha_F \times \text{雨係数} \times \text{平日係数}$$

d) 冬季

$$s_n = \text{冬季} \cdot \text{休日} \cdot \text{晴の日数} \times G_n \times \alpha_G$$

$$t_n = \text{冬季} \cdot \text{休日} \cdot \text{雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数}$$

$$u_n = \text{冬季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{晴の日数} \times G_n \times \alpha_G \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$v_n = \text{冬季} \cdot \text{土曜日} \cdot \text{雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数} \times (1 + \text{平日係数}) / 2$$

$$w_n = \text{冬季} \cdot \text{平日} \cdot \text{晴の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{平日係数}$$

$$x_n = \text{冬季} \cdot \text{平日} \cdot \text{雨の日数} \times G_n \times \alpha_G \times \text{雨係数} \times \text{平日係数}$$

※利用者数は小数点第一位を四捨五入する。

※年間利用者数＝a)～d)の各式の合計

ただし、2.3 調査の留意点(1)の②～④を採用して定点および区間観測調査を行った場合は
年間利用者数＝a)～d)の各式の合計＋年間イベント参加者数